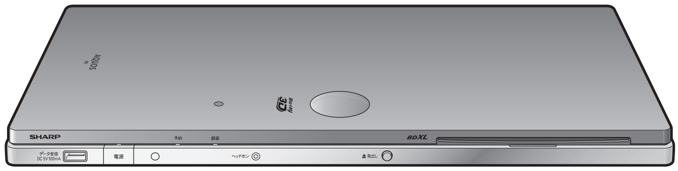
SHARP

取扱説明書

ブルーレイディスクレコーダー

形名 BD-AV70（ビー ディー エイ ブイ）

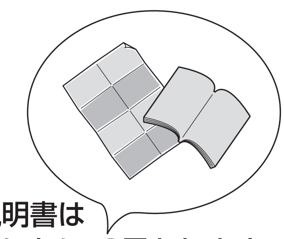
・録画や再生など基本的な操作やファミリンク機器との連携操作は「かんたん !! ガイド」でも説明しています。





お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」（→ **9** ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書および別冊の「接続・設定ガイド」、「かんたん !! ガイド」は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記入されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。



取扱説明書は本書のほかに、2冊あります。

- 「接続・設定ガイド」
- 「かんたん!!ガイド」

目的別早見もくじ

● ご使用の前に、「**安全にお使いいただくために**」（→ **9** ページ）を必ずお読みください。

ご自分で接続・設定を行う

・アンテナ線の接続やテレビとの接続は

BDへ録画を行う

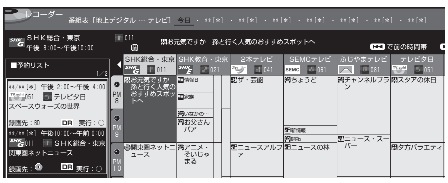
・録画したい番組を選局して、録画ボタンを押すだけで録画できます。



※ DVDディスクへは録画できません。

BDへ予約録画を行う

・デジタル放送は、電子番組表を使って予約できます。



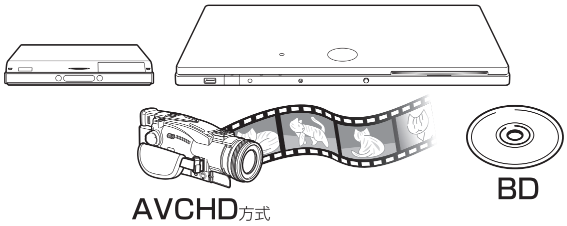
※ DVDディスクへは予約録画はできません。

録画した番組などを再生する

・録画した番組の再生や市販のBDビデオやDVDビデオの再生ができます。再生中の便利機能も試してみましょう。

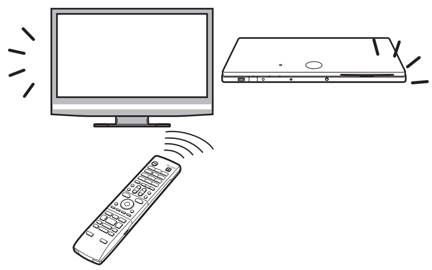
- 取扱説明書では、「ブルーレイディスクレコーダー BD-AV70」を「本機」と表現しています。
- 取扱説明書では、「ブルーレイディスク」を「BD」と表現しています。
- 取扱説明書に掲載しているイラストは説明のため簡略化していますので、実際のものとは多少異なります。
- 取扱説明書の操作説明は、おもにリモコンを使って説明しています。

i.LINK機器やAVCHD方式のビデオカメラからBDにダビングする



ファミリンクで便利に使う

・シャープ製のファミリンク対応テレビ「アクオス」と本機を接続することにより、テレビと本機を連携させた操作が行えます。



※ ファミリンクの操作については、別冊の「かんたん!!ガイド」もご覧ください。

操作ができないときは

DVD/BDサポートステーションの「Q&A情報」もご覧ください。 ⇒ http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/index.html

もくじ

まず は　別冊「かんたん !! ガイド」で基本的な操作
さらに詳しくは　本書

はじめに

確認する

基本の使いかた

接続と設定 ご自分で接続するときはここからお読みください。

接続・準備する

初期設定する

チャンネルなどを設定する

チャンネルなどを設定する（つづき）

使ってみよう

番組を見る

録画する

予約録画する

お気に入りのディスクで楽しむ（マイディスク）

再生する

誤消去防止（保護）設定をする

録画した番組を消去する

ディスクに保存されている写真を再生して見る

編集する

ダビングする

ディスクを管理する

ファミリンクで便利に使う

シャープ製テレビとの連動

インターネット動画配信サービスを楽しむ

メッセージを見る／いろいろな設定をする

メッセージを見る

各種設定する

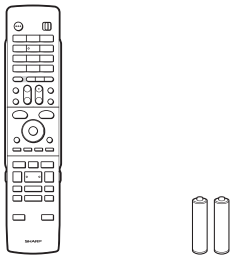
困ったときは

付属品

付属品

- 箱を開けて、本機とつぎの付属品がそろっているか確認してください。
- B-CASカードは開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

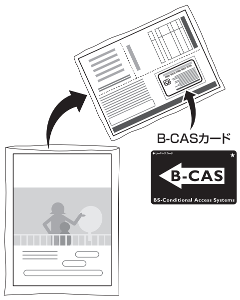
リモコン× 1 個、
単 3 形乾電池× 2 個



使いかたは **22** ～ **24** ページ

・電池を交換する際は、アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

B-CAS（ビーキャス）カード× 1 枚



B-CAS カードは、デジタル衛星放送案内チラシと一緒に同梱されています。

（B-CAS カードユーザー登録はがき、B-CAS カード使用許諾契約約款付き）

地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタルの各放送を見るには、B-CASカードを本機に挿入してください。

使いかたは **136** ～ **137** ページ

取扱説明書

- 取扱説明書（本書）※
- 接続・設定ガイド※
- かんたん !! ガイド※

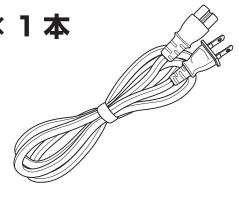
※ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

保証書

本機の保証書は、本機の梱包箱に貼り付けています。

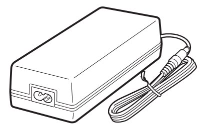
電源コード（約 2m）× 1 本

注意：
付属の電源コードは本機の AC アダプター専用です。他の機器に使用しないでください。



使いかたは **138** ページ

AC アダプター× 1 個



使いかたは **138** ページ

HDMI ケーブル（HIGH SPEED（カテゴリー 2）／約 2m）× 1 本



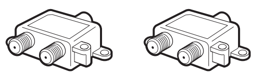
使いかたは**128**、**130**、**133**～**135**ページ

アンテナケーブル（約 2m）× 2 本
（両側 F 接栓ケーブル）



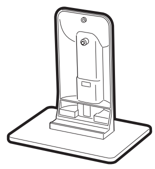
使いかたは **123** ～ **127** ページ

分配器× 2 個



使いかたは **123** ～ **127** ページ

縦置きスタンド× 1 台



使いかたは **121** ページ

転倒防止クランプ× 2 個
取付用ビス× 2 個

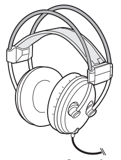


使いかたは **121** ページ

別売品

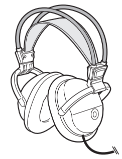
ステレオヘッドホン

VR-HSA100



オープン価格

VR-HSB10



オープン価格

使いかたは **21** ページ

安全にお使いいただくために

- 「安全にお使いいただくために」はお使いになる前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。
- この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

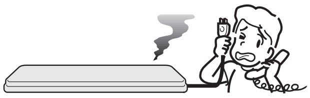
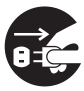


気をつける必要があることを表しています。　してはいけないことを表しています。　しなければならないことを表しています。

⚠ 警告

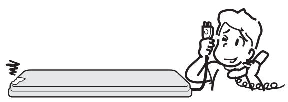
煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜く

- 異常状態のまま使用すると、火災･感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

電源プラグを抜く

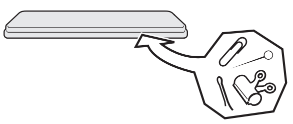
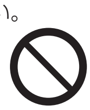
- 本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。




電源プラグを抜く

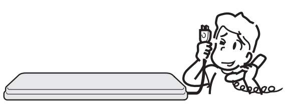
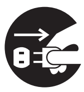
内部に物や水などを入れない

- 本機の開口部（通風孔やディスク挿入口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災･感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

禁止

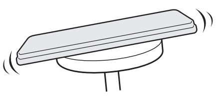
- 異物や水が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く

不安定な場所に置かない

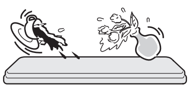
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。




禁止

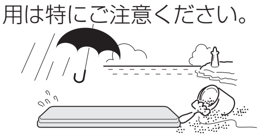
本機の上には花びん、水などの入った容器を置かない

- 水がこぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。



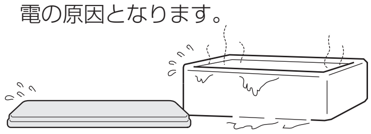

水ぬれ禁止

- 水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。




水ぬれ禁止

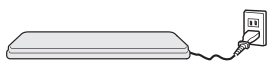
- 風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。




風呂、シャワー室での使用禁止

表示された電源電圧で使用する

- 表示された電源電圧（交流 100 ボルト）以外で使用すると、火災・感電の原因となります。




100V 使用

雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れない

- 感電の原因となります。




接触禁止

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

- そのままで使用すると火災・感電の原因となります。




ほこりを取る

確認・基本
視聴
録画・予約
マイディスク
再生・消去
編集
ダビング
管理
ファミリンク
インターネット
接続
初期設定
各種設定
困ったときは

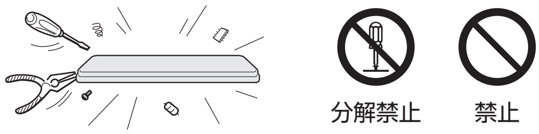
⚠警告

キャビネットは絶対に開けない

・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

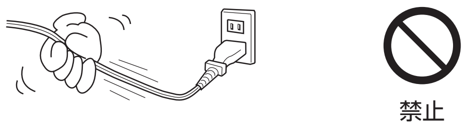


・本機を分解したり改造したりしないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。またレーザー光が目に当たると視力障害を起こす原因となります。



電源コードを破損するようなことはしない

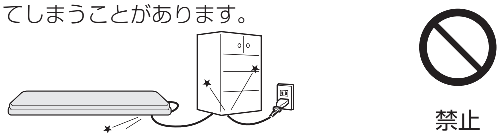
・電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードが破損して火災・感電の原因となります。



・電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



・電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。



⚠注意

本機の通風孔をふさがない

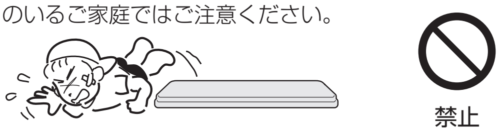
・通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
  ・本機を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
  ・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。



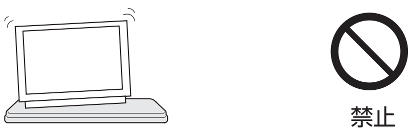
  ・あお向けや横倒し、逆さまにする。

重いものを置かない

・本機に乗らないでください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



・本機の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



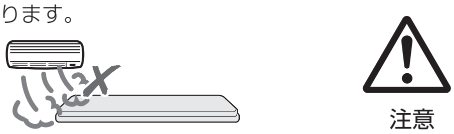
油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない

・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かない

・つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。



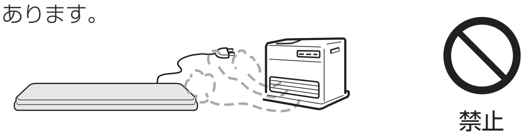
直射日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない

・内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。



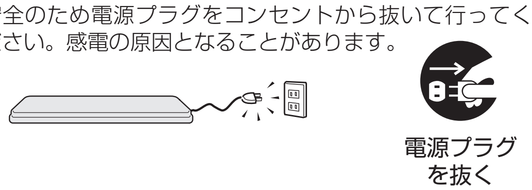
電源コードを熱器具に近づけない

・コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



お手入れのときは電源プラグを抜く

・安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。



⚠ 注意

移動させるときは必ず接続コードを外す

- 移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行ってください。接続したまま持ち運ぶとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
  またディスクは取り出しておいてください。

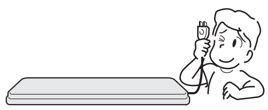
電源プラグを抜く

- 移動させるときは、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。けがや故障の原因となることがあります。

禁止

テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、本機の電源プラグをコンセントから抜く

- 電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。



電源プラグを抜く

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

- コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

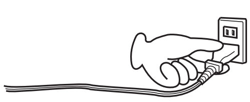
- 感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

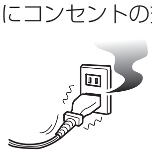
- 差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
- 金属の部分にふれると感電の原因となることがあります。



確実に差し込む

電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるときはコンセントに接続しない

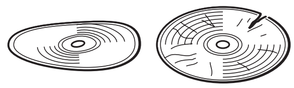
- 発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



禁止

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

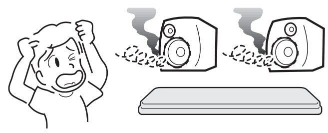
- 飛び散ってけがの原因となることがあります。



禁止

長時間、音が歪んだ状態で使わない

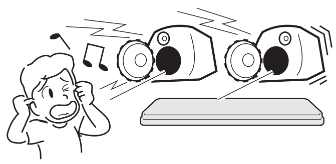
- スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする

- 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



音量を小さく

ヘッドホンを使用するときは音量を上げすぎない

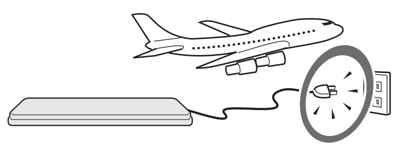
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力障害を起すことがあります。



音量を小さく

旅行などで長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

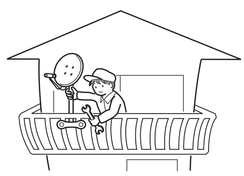


電源プラグを抜く

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、電気工事店などにご相談ください

- 送配電線から離れたところに設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。

アンテナは強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付け設置してください。



ご相談ください

⚠ 注意

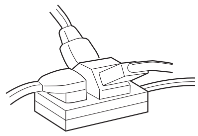
３年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する

・本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

注意

タコ足配線をしない

・感電・火災の原因となることがあります。



禁止

電池についての安全上のご注意

液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池は幼児の手の届く所に置かない

・電池は飲み込むと、窒息の原因や胃などに止まると大変危険です。飲み込んだ恐れがあるときは、ただちに医師と相談してください。

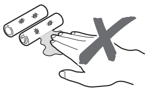


禁止

電池の液が漏れたときは素手でさわらない

・電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

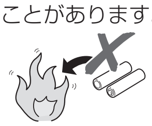
・皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に障害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など障害の症状があるときは、医師に相談してください。



禁止

電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない

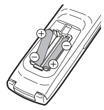
・電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



禁止

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる

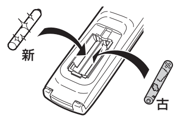
・間違えると電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



表示どおりに入れる

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

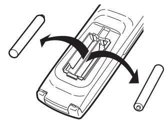
・電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



禁止

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す

・電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ故障、火災･けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



電池を取り出す

3D 映像を視聴される場合のご注意

光過敏の既往症がある人、心臓に疾患がある人、および体調不良の人は視聴しない

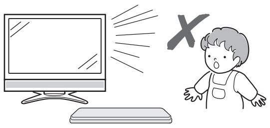
・病状が悪化する原因となることがあります。



禁止

3D 映像の視聴年齢は、およそ５～６歳以上を目安にする

・お子様の場合は、疲労や不快感などに対する反応がわかりにくいため、突然体調が悪くなる場合があります。お子様がご視聴になる際は、目の疲れがないかを保護者の方が、ご注意ください。



お子様の視聴に注意する

視聴中に疲労感、および不快感など異常を感じた場合には、視聴を止め適度な休憩をとる

・視聴を続けると体調不良の原因となることがあります。



視聴を中止する

3D 映画などを視聴する場合は、１時間程度を目安に適度な休憩をとる

・長時間の視聴にともなう視聴疲労の原因になることがあります。



休憩をとる

使用上のご注意

重要 必ずお読みください

■ 大切な録画の場合は……… 事前に試し録りをするなど、機器が正常に働くことを確認してから行ってください。

■ 録画（録音）内容の補償はできません……… 万一何らかの原因で本機が故障し、データが消失した場合、または不具合により録画・録音されなかった場合の録画・録音内容の補償はできません。ご容赦ください。

■ 著作権について……………… 本機で録画・録音したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。私的目的で録画したものでも、著作権者等に無断で販売したり、インターネット上で公衆に送信したり、営利目的で放映すると著作権侵害となります。

■ 録画防止機能について…. 本機は、複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画・録音することができません。

■ 保証について…………………… 本機を分解しますと、保証が無効になります。

■ 再生の制限について……… 本機は、無許諾のディスク（海賊版など）の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクを再生することはできません。

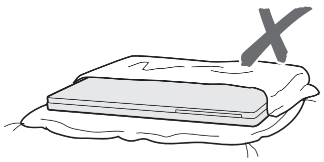
免責事項

- お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

設置時のお願い

本体裏面のファンや通風孔をふさがないでください

- 本体を設置する際は、本体裏面のファンや通風孔をふさがないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。特にテレビ台やAVラック等に収納して設置するときはご注意ください。
- 毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。



横置きに設置するときは水平に置いてください

- 逆さまにしたり、不安定な場所や振動の多い場所などに設置したときは故障の原因となります。

立ててご使用になるとき

- 必ず付属の縦置きスタンドに取り付けてください。

本機の上には物を乗せないでください

- 本機の上に十分なスペースがとれる場所に、設置してください。
- 本機の上に、物を置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットに傷がつく、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。

ほこりや煙を避けてください

- ほこり・タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

接続機器について

- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

取扱いはていねいに

- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。持ち運びや移動の際にもご注意ください。

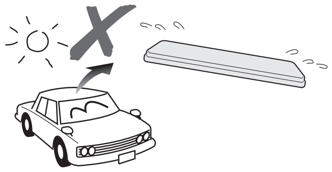
使用前に必ず接続・設定をしてください

・接続(→**122**～**135**ページ)と準備(→**136**～**138**ページ)が終わったら、必ず初期設定(→**140**～**143**ページ)を行ってください。設定を行わないと、本機の操作が行えません。

使用時のお願い

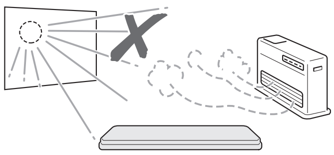
高温の場所で使用しないでください

・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機およびディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。



・発熱する機器の上には本機を置かないでください。

・直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



電源が入っているときは次の点にご注意ください

・電源プラグをコンセントから抜かない
・本機を設置してある場所のブレーカーを落とさない
・本機を移動させない
故障の原因となります。

残像現象（画像の焼きつき）のご注意

・静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象（画像の焼きつき）を起こす場合があります。特にプロジェクションテレビでは残像現象(画像の焼きつき) が起こりやすいのでご注意ください。

使用温度について

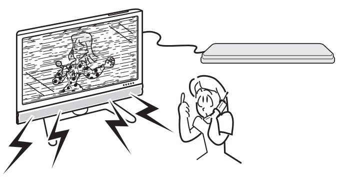
・室温が 5℃～ 35℃の状態でご使用ください。室温の温度変化は、1 時間あたりの温度変化を 10℃以内に保つことをおすすめします。

・湿度の高いところでは使用しない

・温度差の激しいところでは使用しない

磁気や電磁波妨害について

・本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。
・本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使わないでください。
磁気の影響を受けたり、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。また、画面の色が乱れたり、ゆれたり、大切な記録が損なわれたりすることがあります。



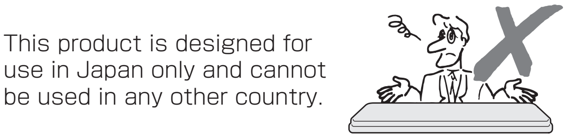
B-CAS カードは必要なときだけ抜き差しする

・B-CAS カードの中には IC（集積回路）が内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れないようご注意ください。また必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。

・本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」とならないよう、方向に注意して確実に差し込んでください。

国外では使用できません

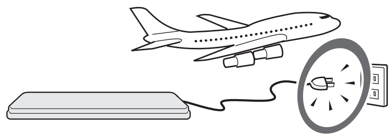
・本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。



長時間ご使用にならないときは

節電について

・使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。



長期間ご使用にならないとき

・長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

結露（つゆつき）について

・以下のような温度差の激しいところに設置すると、本機内部やピックアップレンズやディスクに「つゆつき（結露)」が起こる場合があります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。
　・暖房をつけた直後。
　・湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
　・冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。
寒冷地区でのご使用の場合は、特に**つゆつき**にご注意ください。

つゆがつくと
信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆをとるには
ディスクを取り出して、電源を切り、つゆがなくなるまで放置してください。そのままご使用になると、故障の原因になります。

引っ越しや輸送のときは

- ディスクを取り出してから梱包してください。
  また、ふだんご使用にならないときも、ディスクを取り出してから、電源を切ってください。

重要

本機を移動させるときは次の点にご注意ください。
故障の原因になります。

- 移動などで電源プラグを抜く場合は、保護のため、地上デジタル放送の「番組表取得設定」（→ **181** ページ）を「しない」に設定してから電源を切った状態（**本体の電源ランプが赤色点灯後、約 2 分程度待ってから**）で行ってください。

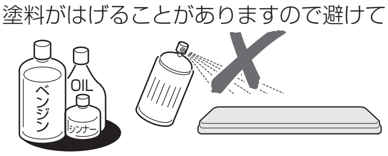
キャビネットについて

- 本機をご使用中、使用環境によっては本体（キャビネット）の温度が若干高くなりますが故障ではありません。安心してお使いください。
- 「BS・CS アンテナ電源」を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体やキャビネットが多少温かくなります。

お手入れについて

キャビネットのお手入れについて

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。

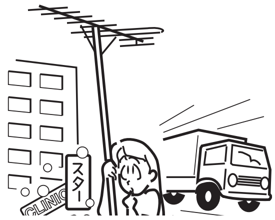


- 殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品・合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。
- ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽くふき取ってください。化学ぞうきん（シートタイプのウェット、ドライのものを含む）を使用されますと、本体キャビネットの成分が変質したり、ひび割れなどの原因となる場合があります。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
  強力な洗剤を使用した場合、変色、変質、塗料がはげる場合があります。目立たない場所で試してから、お手入れすることをおすすめします。



アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。



- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。
- BS・CS アンテナ用のケーブルは、必ず専用品を使用してください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、電気工事店などにご相談ください。

本機の電源について

- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため 10 分程度、動作しない場合があります。
- 電源を入れると、冷却のため本体内部の冷却ファンが回転します。
- 電源を切っていても次のような場合は内部の電源が入っているため、本体内部の冷却ファンが回転します。
  - 地上デジタル放送の「番組表取得設定」（→ **181** ページ）を「する」に設定したときは、電源「切」にしていても、番組表データが取得できていないときや番組表データ取得時刻になると、番組表データを取得するため約 40 分本体内部の電源が入った状態となります。（受信できる放送局が多いほど、番組表データの取得に時間がかかります。番組表のデータを取得中は、本体表示部に「DATA」と表示されます。）
  - 「クイック起動設定」（→ **161** ページ）が「する」に設定されているときは、電源「切」の状態からすばやく起動できるようにするため、クイック起動待機状態となります。そのため、本体内部の冷却ファンが回転します。
  - 本機が B-CAS カードの内容を確認しているときは、本体内部の電源が入った状態となります。

ダウンロードサービスについて

- ダウンロードサービスとは、地上デジタル放送および BS デジタル放送の電波を利用してソフトウェアの更新を行うサービスのことです。
- ダウンロードサービスによりソフトウェアの更新が行われたときは、本機の電源が自動的に入ります。
  本体表示部には「DL」の表示が出ます。
- ダウンロードサービス中は電源コードを抜いたりリセット操作を行わないでください。

登録商標

商標・登録商標など

- 本製品は、ロヴィコーポレーションが保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。リバースエンジニアリングまたは逆アセンブルは禁止されています。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビー、Pro Logic およびダブル D（ ）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS はデジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DTS-HD Advanced Digital Out は、デジタルシアターシステムズ社の商標です。
- Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,487,535 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS and the Symbol are registered trademarks, & DTS-HD, DTS-HD Advanced Digital Out and the DTS logos are trademarks of DTS, Inc. Product includes software. © DTS, Inc. All Rights Reserved.
- Blu-ray Disc は商標です。
- “Blu-ray 3D”および Blu-ray 3D は、Blu-ray Disc Association の商標です。
- BDXL™は、Blu-ray Disc Association の商標です。
- マーク、acTVila および「ａｃＴＶｉｌａ」、「アクトビラ」は、（株）アクトビラの商標です。
- BD LIVE™は、Blu-ray Disc Association の商標です。
- BONUSVIEW™は、Blu-ray Disc Association の商標です。
- Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
- DVD は DVD フォーマットロゴライセンシング（株）の商標です。
- AVCHD および AVCHD ロゴは、パナソニック株式会社、ソニー株式会社の商標です。
- HDMI、HDMI ロゴおよび高品位マルチメディアインターフェイスは、米国及びその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- i.LINK（アイリンク）と i.LINK ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- 著作権保護に対応した i.LINK 対応機器には、デジタルデータのコピー・プロテクション技術が採用されています。この技術は、DTLA（The Digital Transmission Licensing Administrator）というデジタル伝送における著作権保護技術の管理運用団体から許可を受けているものです。この DTLA のコピー・プロテクション技術を搭載している機器間では、コピーが制限されている映像、音声、データにおいて、i.LINK でのデジタルコピーができない場合があります。また、DTLA のコピー・プロテクション技術を搭載している機器と搭載していない機器との間では、映像、音声、データのやりとりができない場合があります。

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。
補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。
私的録画補償金の問い合わせ先
〒 107-0052　東京都港区赤坂５丁目４番６号
赤坂三辻ビル２階
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL　03-3560-3107（代）
FAX　03-5570-2560
なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成
本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア
本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。
また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License（以下、GPL）、GNU Lesser General Public License（以下、LGPL）またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法
フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。
http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/source/download/index.html
（シャープ GPL 情報公開サイト）
なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問合わせはご遠慮ください。
また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

謝辞
本機には以下のフリーソフトウェアコンポーネントが組み込まれています。

· linux kernel	· uClibc	· OpenSSL	· modutils	· DirectFB
· zlib	· busybox	· bash	· freetype	· libjpeg
· libmpeg2	· libxml2	· libpng	· libsysfs	· mtd/jffs2
· ncurses	· Webkit	· cairo	· icu	· fltk
· curl	· giflib	· NanoXML (zlib/libpng licence)		

· org.apache.oro.text.regex (Apache licence v2.0)
· Droid Sans Japanese font (Apache licence v2.0)
· Droid Sans Fallback font (Apache licence v2.0)
· LibPThread, Libstdc++, Librt (GPL)

本機で使用しているソフトウェアのライセンス表示

ライセンス表示の義務
本機に組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、以下に掲示します。

OpenSSL License

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org)
この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。

Original SSLeay License

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。

BSD License

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
この製品にはカリフォルニア大学バークレイ校と、その寄与者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

本機は、MPEG2 AAC に関する下記番号の特許を使用しています。
特許番号

5,848,391	5,291,557	5,451,954
5,400,433	5,222,189	5,357,594
5,752,225	5,394,473	5,583,962
5,274,740	5,633,981	5,297,236
4,914,701	5,235,671	07/640,550
5,579,430	08/678,666	98/03037
97/02875	97/02874	98/03036
5,227,788	5,285,498	5,481,614
5,592,584	5,781,888	08/039,478
08/211,547	5,703,999	08/557,046
08/894,844	5,299,238	5,299,239
5,299,240	5,197,087	5,490,170
5,264,846	5,268,685	5,375,189
5,581,654	5,548,574	5,717,821

この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計したLCフォント（複製禁止）が搭載されております。LCフォント、LCFONT、エルシーフォント及びLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部LCフォントでないものも使用しています。

放送の種類について

地上アナログ放送

従来の放送です。

地上デジタル放送

テレビ放送 データ放送

BSデジタル放送

テレビ放送 データ放送

110度CSデジタル放送

テレビ放送 データ放送

従来の放送よりも高画質・高音質な、デジタル放送です。
デジタルハイビジョン番組を、BDに高品位で録画できます。ただし、録画に制限がある放送もあります。

デジタル放送の特徴

テレビ放送	従来のアナログ放送にくらべて、高画質・高音質なテレビ放送が楽しめます。
データ放送	静止画や文字によって、さまざまな情報を提供する放送です。
電子番組表	デジタル放送から送られてくる番組表データを表示させて、選局や録画予約などができます。
HD／SD放送	デジタル放送にはハイビジョン放送（HD放送）と、スタンダード放送（SD放送…従来画質の放送）があります。
字 幕	映画などの番組では、字幕が放送されます。
双方向サービス	クイズ番組に参加したり、アンケートに答えたりすることができます。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

- 地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は、2006 年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。
  この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送と BS アナログテレビ放送は 2011 年 7 月 24 日までに終了することが、国の法令によって定められています。
  地上アナログテレビ放送終了後は、本機の地上アナログチューナーでは、視聴・録画できません。

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

- 別売のデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画していただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

衛星デジタル放送の専用サービス

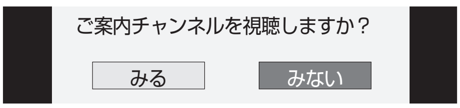
自動仮視聴サービスについて

- 有料で提供される BS デジタル放送または 110 度 CS デジタル放送をご覧になる場合は、受信契約が必要です。
  ただし、放送事業者（チャンネル）によっては B-CAS カードを使い始めてから一定の期間は視聴できる場合があります。（仮視聴期間といいます。）これは、契約促進を目的としたサービスです。
  お客様が別途に契約を行わない場合は、放送事業者の決めた仮視聴期間を過ぎますと、番組が視聴できなくなります。（録画もできません。）
- 有料放送を本機で視聴・録画するには、契約済みの B-CAS カードを本機に挿入しておく必要があります。
  （有料放送は、未契約の B-CAS カードでは視聴・録画が行えません。）（→ **136** ～ **137** ページ）

ご案内チャンネルの表示

- お客様が未契約の有料放送を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内表示と共に、契約をご案内する番組への切換えを促す画面が表示されることがあります。

画面例



デジタル放送のその他の特徴

臨時放送（臨時編成サービス）
- スポーツ中継などで、臨時に行うマルチチャンネル放送です。

イベントリレーサービス
- スポーツ中継の延長時などに、別チャンネルで続きを放送するサービスです。本機は BS デジタル放送を予約録画していた場合、延長された番組を自動的に追従します。（地上デジタル放送は、マルチチャンネル内でイベントリレー放送された場合のみ自動的に追従します。）

緊急警報放送
- 地震などの際の緊急警報放送です。

マルチビューサービス
- 一つの番組の中で、カメラアングルを変えて最大３つの映像が放送されるサービスです。映像切換ボタンで切り換えます。

ブックマーク
- コンテンツ画面にブックマークが表示されているときは、その情報を登録しておき、後でブックマークを一覧表示、選択して、関連チャンネルを呼び出したりすることができます。

ボード（掲示板）
- プラットフォーム（スカパー !e2）単位でいろいろなサービス情報の案内がボード（掲示板）に表示されます。詳しくは **148** ページをご覧ください。

デジタル放送のコピー制御について

デジタル放送で視聴・録画できる番組には、コピー制御信号が含まれています。
コピー制御信号の種類やデジタル放送を録画できるディスクについては、**44**、**45**、**192** ～ **194** ページをご覧ください。

■コピー制御信号について

デジタル放送で視聴･録画できる番組には、コピー制御信号が含まれています。

録画可能	：制限なしに録画・ダビングが可能です
録画禁止	：録画できません（視聴のみ）
１回だけ録画可能	：録画できます
ダビング 10	：録画できます

- １回だけ録画可能番組やダビング 10 の番組を BD に録画したとき、その番組はコピー禁止の番組として録画されます。

■ B-CAS カードについて

B-CAS カードは必要なときだけ抜き差しする
- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CAS カードの中には IC（集積回路）が内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れないようご注意ください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」とならないよう、方向に注意して確実に差し込んでください。



- デジタル放送の画質は常に一定で劣化することはありません。これは、デジタル方式で録画やダビングする場合も同じです。このため、放送局は数字データを暗号に置き換え、録画やダビングできる回数に制限をかけて送信しています。この暗号は本機では解読できないようになっていて、B-CAS カードが暗号を解く鍵の役割をしています。



- デジタル放送を見るには、B-CAS カードを本機に差し込んでおく必要があります。
  ※有料放送は、視聴契約しないと視聴できません。

ディスク (BD・DVD・CD) の取り扱いに関するご注意とお知らせ

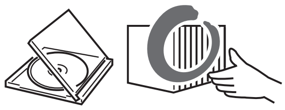
ディスクの再生で音飛びしたり、画像が乱れるときは

- ディスクの記録面に、傷や汚れが無いかお確かめください。
- ディスク読み取り部にゴミやほこりがたまると、音飛びしたり画像が乱れて見える場合があります。修理はお買い上げの販売店またはシャープお客様相談センター（→ **216** ページ）にご相談ください。

※ 市販のレンズクリーナーは、故障の原因になる場合がありますので、絶対に使用しないでください。

ディスク（BD・DVD・CD）の保管のしかた

- ディスクのケースに入れ、立てて保管してください。



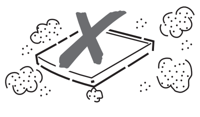
- 直射日光の当たるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けて保管してください。



- 落としたり、強い振動やショックを与えないでください。

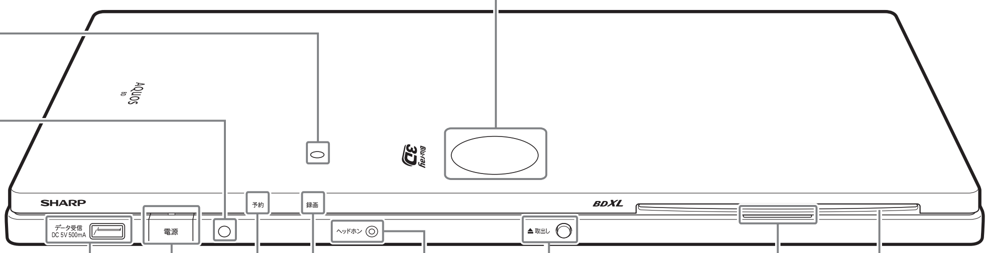


- ほこりの多いところやカビの発生しやすいところは避けてください。



各部のなまえとおもな機能

本体前面



本体表示部(→20ページ)

リモコン受光部B
(→24、121ページ)

リモコン受光部A
(→24、121ページ)
・ 本機の置き方に応じて、使用するリモコン受光部を選びます。

データ受信端子(USB準拠)
(→78、79、105、195ページ)
・ ビデオカメラとUSBケーブルで接続し、ダビングします。
・ BDビデオのBD-LIVEサービス機能でダウンロードしたデータを、USBメモリーに保存します。
・ デジタル放送を視聴できない環境下でお使いの場合、シャープホームページ内のサポートステーションから更新用ソフトウェアをパソコンにダウンロードし、USBメモリーに書き込んでソフトウェアの更新ができます。

電源ボタン
(→31ページ)
電源ランプ
(→31ページ)
・ 電源切のときはランプが赤点灯、電源入のときは緑点灯します。

ヘッドホン端子
(→21ページ)
・ステレオミニプラグ(Φ3.5mm)の付いたヘッドホンをご用意ください。

取出しボタン
(→28ページ)

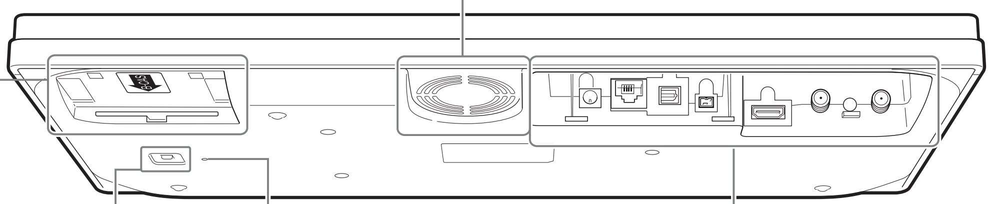
ディスク挿入口
(→28ページ)

ディスク挿入口ランプ(青)
(→28、31ページ)
・ 電源入でディスク未挿入のときに点灯します。

録画ランプ(赤)
(→52、59、115ページ)
・ 録画中に点灯します。

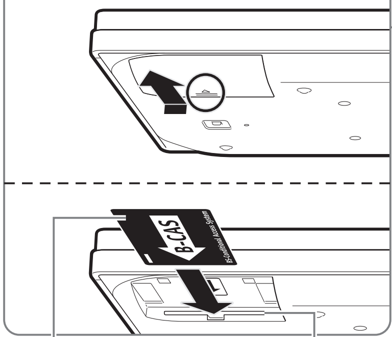
予約ランプ(赤)
(→54ページ)
・ 録画予約が設定されているときに点灯します。

本体裏面



冷却ファン

カバーのはずし方(→137ページ)



B-CAS(ビーキャス)カード(付属品)
(→8、30、136ページ)

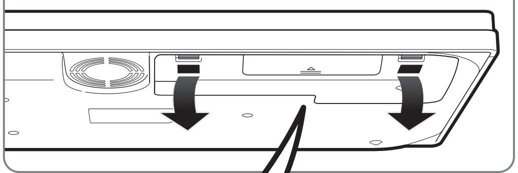
B-CAS(ビーキャス)カードスロット
(→30、137ページ)

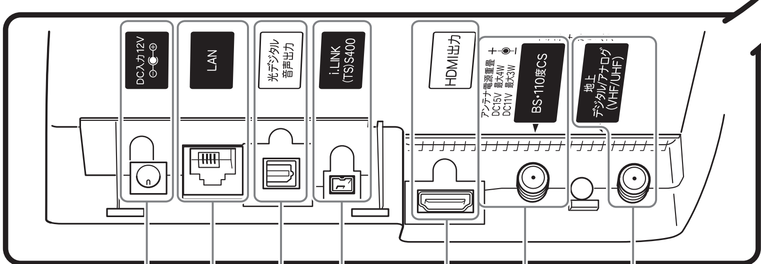


リセットボタン
(→199ページ)
・ 操作を受け付けなくなったときは、先の細いもので押します。システムがリセットされます。

リモコン受光部切り換えスイッチ
(→121ページ)
・ 本体前面の受光部Aを使用するとき⇨A側
・ 本体天面の受光部Bを使用するとき⇨B側

カバーのはずし方(→120ページ)





DC入力端子(→138ページ)
・ ACアダプターを接続します。
・ ACアダプターは必ず付属のものをご使用ください。

LAN端子(→129ページ)
・ BD-LIVE対応のディスクや、デジタル放送の双方向番組、アクトビラやTSUTAYA TVなどを楽しむために接続する端子です。

光デジタル音声出力端子(→131、134ページ)
・ 光デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器などと接続します。

i.LINK S400(TS)端子
(→60、103、135ページ)
・ シャープ製液晶テレビ「アクオス」や、BDレコーダー、ハイビジョンレコーダーなどと接続します。
・ ケーブルテレビ(CATV)のデジタルセットトップボックスとi.LINK接続し、ケーブルテレビ放送を録画できます。

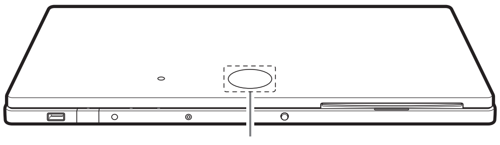
地上デジタル・地上アナログ
(VHF/UHF)(→123～127ページ)
アンテナから入力端子
・ VHF/UHFアンテナのアンテナ線を接続します。

BS・110度CSデジタル(→123～126ページ)
アンテナから入力端子
・ BS・110度CSアンテナのアンテナ線を接続します。

HDMI出力端子
(→128、130、133～135ページ)
・ HDMI入力端子付きテレビやオーディオ機器などと接続します。

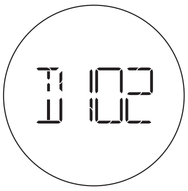
次ページへつづく

本体表示部の動作表示例

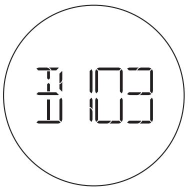


選局時（停止時）

地上デジタル放送選局中
例：地上デジタル放送 102 チャンネル選局時



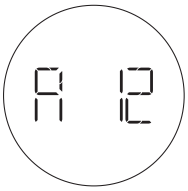
BS デジタル放送選局中



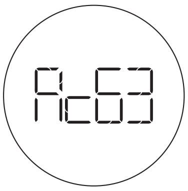
110 度 CS デジタル放送選局中



地上アナログ放送選局中

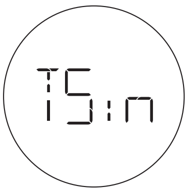


ケーブルテレビ（CATV）放送選局中



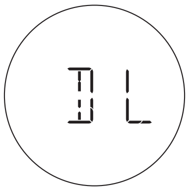
i.LINK 入力時

i.LINK(TS) 入力の表示



ソフトウェア更新（ダウンロード）中

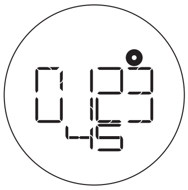
「DL」表示



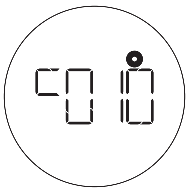
- ソフトウェアの更新データや放送局の周波数変更のデータ、ロゴ更新データを取得中に表示されます。

再生・録画時

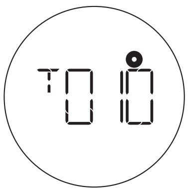
カウンター表示



チャプター表示

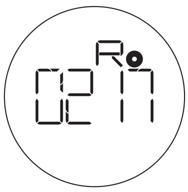


CD 再生時トラック表示



ディスク残量

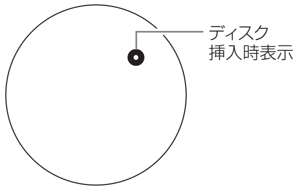
時間表示
例：残量 2 時間 17 分のとき



- リモコンの「残量表示」ボタンを押すと表示されます。

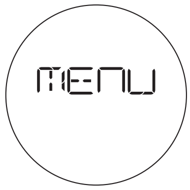
ディスク挿入時

「ディスク」表示
例：ディスクが挿入されている場合



メニュー画面の操作時

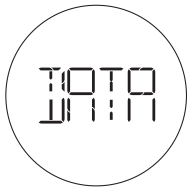
「MENU」表示



- 画面操作を行うホーム画面、番組表、録画リスト、視聴メニューなどを表示しているときに表示されます。

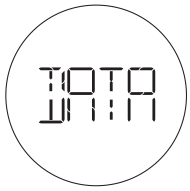
放送局との通信中

「DATA」表示

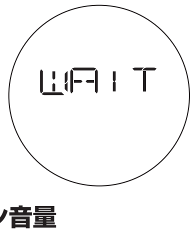


番組表のデータ取得中

電子番組表データ取得中表示

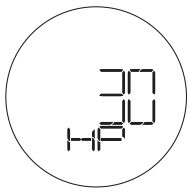


準備中（コンセント差込後）



ヘッドホン音量

ヘッドホン音量表示
0 ～ 60



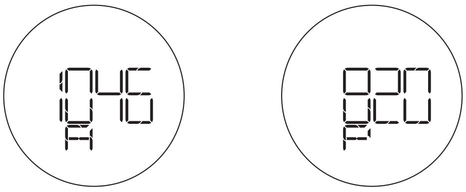
エラー表示について

- エラー表示については **209** ページをご覧ください。

時計を表示させるには

時計表示

例：午前 10 時 46 分　　例：午後 8 時 20 分



- 「電源オフ時計表示設定」（→ **156** ページ）を「する」に設定している場合は、電源を切ると時計が表示されます。（番組表データ取得中は表示されません。）

ダウンロードサービスについて

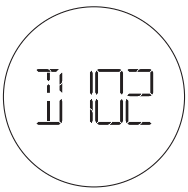
- 電源が切れた状態でも、地上デジタル放送および BS デジタル放送の電波を通して本機の機能を改善させるソフトウェア更新サービスを行うことができます。このサービスをダウンロードサービスといいます（→ **157** ページ）。
- ソフトウェアのダウンロードサービス中は、本機の電源が入るため、冷却ファンが回転し、本体表示部に「DL」の表示が出ます。 また、テレビ画面に「ダウンロード中です」の表示が出ます。
- ダウンロードサービス中は、電源コードを抜いたりリセット操作を行わないでください。

本体表示部のバックライトを消したいときは

- ホームメニューから「設定」－「機能切換」－「液晶設定」（→ **156** ページ）で設定してください。

本体表示部について

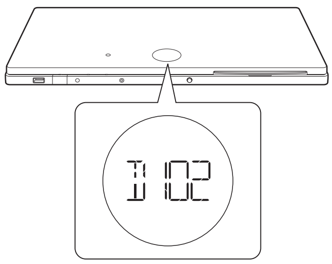
- 本体の動作に応じて色が変わります。本体表示部は、本機の設置スタイルに合わせて、表示方向を変更できます。設定は、「ホーム」－「設定」－「機能切換」－「液晶表示方向設定」で行います（→ **156** ページ）。



本体表示部
電源入：白
再生中：青
録画中：オレンジ
ローディング中：白点滅

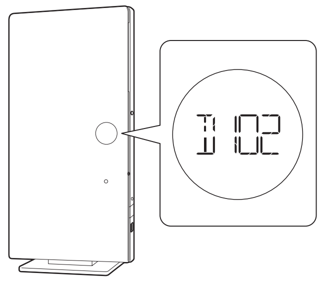
本機を横置きで使用する場合の表示例です。

■水平に置いたとき



・液晶表示方向設定を「設定 1」にします。

■縦置きしたとき

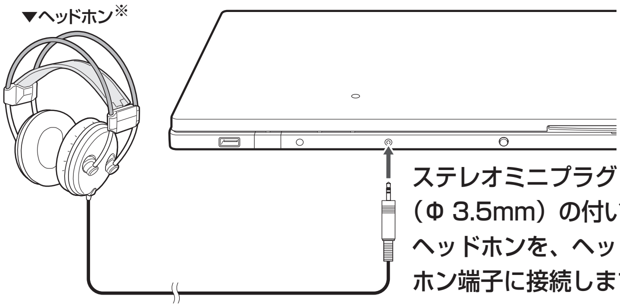


・液晶表示方向設定を「設定 2」にします。
・縦置き時のスタンド取り付けや転倒防止については **121** ページをご覧ください。

ヘッドホン端子について

ヘッドホンの挿し方

▼ヘッドホン※



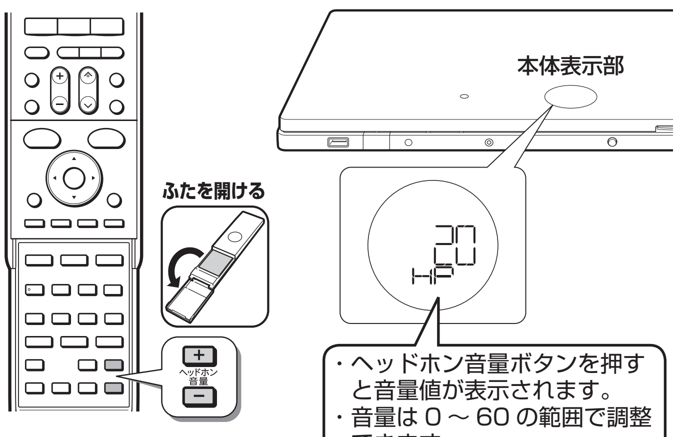
※ シャープ製ステレオヘッドホン（別売品）については、**8** ページをご覧ください。

ヘッドホンのサラウンド効果入／切設定については、85 ページをご覧ください。

ご注意

- ヘッドホンの音量を小さくしてから、ヘッドホンを接続してください。
- ヘッドホンを抜くときは、音量を下げてから抜いてください。
- ヘッドホンで視聴中、映像とヘッドホンからの音声がズレて聞こえる（音声が早く聞こえる）場合は、視聴メニューの音声遅延（ディレイ）調整（→ **85** ページ）で音声の調整をしてください。
- 縦置きでヘッドホンをご使用になるときは、誤ってコードを引っ張って本機が転倒しないようにご注意ください。

ヘッドホンの音量調整



リモコン（ふた内）のヘッドホン音量ボタンで、音量を調整します。

※ヘッドホンをヘッドホン端子に差し込むと、テレビなど HDMI で接続した機器からは音声が出力されなくなります。

リモコン

・本機のリモコンは、本機と国内メーカー 11 社のテレビを操作することができます。

工場出荷時は、シャープ製デジタルチューナー内蔵テレビ「アクオス」が操作できます。それ以外のテレビを操作するときは、「テレビメーカー指定」（→ **163** ページ）を行ってください。

※ 1 シャープ製デジタルチューナー内蔵テレビ「アクオス」（テレビメーカー指定「シャープ C1 ／シャープ C2」）で操作できるボタンです。
※ 2 テレビメーカー指定をパナソニック 1、東芝、ソニーに設定したときに操作できるボタンです。
☆ 国内メーカー 11 社のテレビを操作できるボタンです。



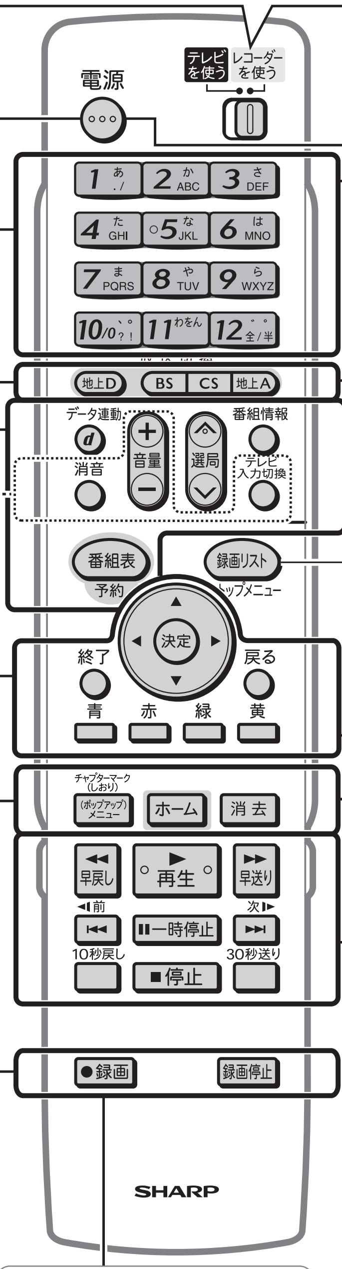
テレビの操作をする

テレビ／レコーダー切換スイッチを切り換えるときはリモコンをテレビに向けて操作してください。

テレビ／レコーダー切換スイッチ
（→30ページ）
•テレビ側と本機側の操作を切り換えます。
•テレビ入力を自動切換する機能があります。**（→164ページ）**



レコーダーの操作をする



☆ **テレビの電源**
（→30ページ）
・テレビの電源を入／切します。

※1 **チャンネル・数字**
・チャンネルを選局します。

※1 ※2 **地上D/BS/CS/地上A**
・地上デジタル放送やBSデジタル放送など、放送の種類を切り換えます。

※1 **データ連動**
・デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

※1 ※2 **消音**
・音を一時的に消します。

☆ **音量**
・音量を調整します。

テレビ／レコーダー切換スイッチがどちらの場合でもテレビを操作できます。

☆ **選局**
・テレビのチャンネルを切り換えます。

※1 **番組情報**
・視聴中に、番組の詳細な情報を表示します。

※1 **番組表**
・テレビ側の電子番組表を表示します。

☆ **テレビ入力切換**
（→31ページ）
・テレビの入力を外部入力に切り換えます。

※1 **決定　カーソル　終了　戻る**
・メニューなどの設定画面で、項目の選択、決定、前の画面に戻る、メニューを閉じる、などの操作をします。

※1 **青　赤　緑　黄（カラーボタン）**
・メニューやデータ放送の画面に使いかたが表示されている場合に操作できます。

※1 ※3 **ホーム**
・テレビのホーム画面を表示します。

ファミリンク対応テレビ専用ボタン

※1 **録画（→114ページ）**
・テレビで視聴中のデジタル放送の番組をBDに録画します。

※1 **録画停止（→114ページ）**
・録画を停止します。

電源（→28、31ページ）
・本機の電源を入／切します。

チャンネル・数字
（→32、33、51、108、159ページ）
・チャンネルを選局します。
・その他、数字の入力や文字入力に使用します。

地上D/BS/CS/地上A
（→32、51ページ）
・地上デジタル放送やBSデジタル放送など、放送の種類を切り換えます。

データ連動（→34ページ）
・デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

選局（→32、34、51ページ）
・本機のチャンネルを切り換えます。

番組情報（→34ページ）
・視聴中に、番組の詳細な情報を表示します。

番組表（→36、38、55ページ）
・本機のデジタル放送の番組表を表示します。

録画リスト（→70、72、74ページ）
・録画済みの番組を一覧表示します。

トップメニュー（→78ページ）
・BDビデオやDVDビデオのトップメニュー画面を表示します。

決定　カーソル　終了　戻る（→26ページ）
・ホームメニューなどの設定画面で、項目の選択、決定、前の画面に戻る、メニューを閉じる、などの操作をします。

青　赤　緑　黄（カラーボタン）
（→38～43、70～72、97ページ）
・メニューやデータ放送の画面に使いかたが表示されている場合に操作できます。

※3 **チャプターマーク（しおり）**
（→83ページ）
・BDの再生中にチャプターマークを記録します。

テレビ／レコーダー切換スイッチがどちらの場合でもレコーダーを操作できます。

（ポップアップ）メニュー（→78ページ）
・BDのポップアップメニューやDVDのメニューを表示します。

消去（→91ページ）
・タイトル選択消去画面を表示します。

※3 **ホーム（→26ページ）**
・ホーム画面を表示します。

録画　録画停止
（→52、53ページ）
・BDに、すぐに録画します。
・録画を停止します。

テレビ／レコーダー切換スイッチがどちらの場合でもレコーダーを操作できます。

※3 **再生操作に使うボタン**
（→82～83ページ）
・再生、一時停止、早送りなど、再生や録画した番組の場面を探す操作などに使います。

※ 3 暗いところでも見やすい蓄光ラバーを採用しています。（蓄光ラバーの発光の強さは、時間の経過とともに低減します。）



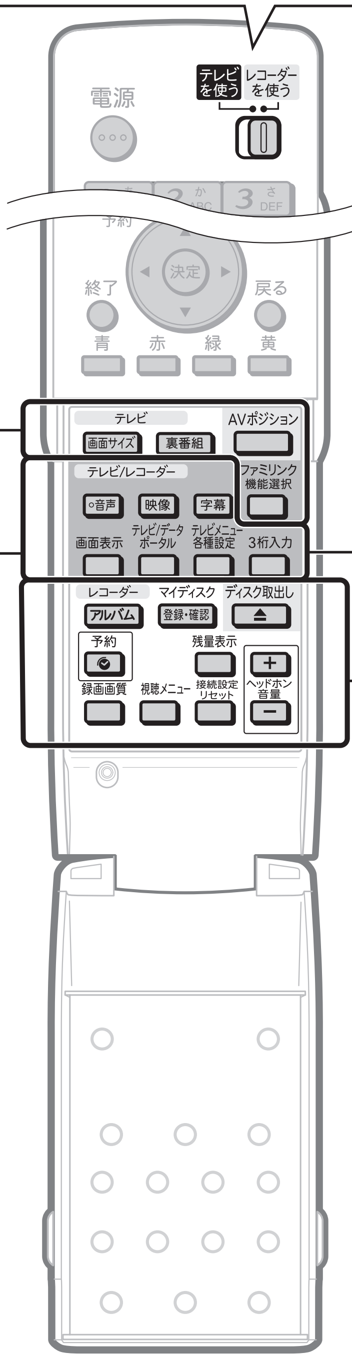
テレビの操作をする

テレビ／レコーダー切換スイッチを切り換えるときはリモコンをテレビに向けて操作してください。

テレビ／レコーダー切換スイッチ
(→30、163、164～166ページ)
- テレビ側と本機側の操作を切り換えます。
- テレビ入力を自動切換する機能があります。(→164ページ)



レコーダーの操作をする



テレビ／レコーダー切換スイッチがどちらの場合でもテレビを操作できます。

※1 **画面サイズ**
・画面サイズを切り換えます。

※1 **裏番組**
・裏番組の情報を表示します。

※1 **AVポジション**
・映画やゲームなど、番組の内容に合わせて、映像モードを選べます。

ファミリンク対応テレビ専用ボタン

※1 **ファミリンク機能選択**
・ファミリンク機能選択メニューを表示させます。

※1 **音声**
・音声を切り換えます。

※1 **映像**
・映像を切り換えます。

※1 **字幕**
・字幕を切り換えます。

※1 **画面表示**
・画面表示を入／切します。

※1 **テレビ／データ／ポータル**
・デジタル放送の種類を切り換えます。
・光テレビのポータル画面を表示します。

※1 **テレビメニュー**
・テレビのメニュー画面表示を入／切します。

※1 **3桁入力**
・デジタル放送の視聴中に、3桁のチャンネル番号で選局するときに押します。

音声(→34、86ページ)
・音声を切り換えます。

映像(→35、86ページ)
・映像を切り換えます。

字幕(→35、86ページ)
・字幕を切り換えます。

画面表示(→46ページ)
・画面表示を入／切します。

テレビ／データ／ポータル※(→32ページ)
・デジタル放送の種類を切り換えます。

各種設定(→151ページ)
・設定画面を表示します。

3桁入力(→33ページ)
・デジタル放送の視聴中に、3桁のチャンネル番号で選局するときに押します。

テレビ／レコーダー切換スイッチがどちらの場合でもレコーダーを操作できます。

アルバム(→93ページ)
・静止画(JPEG)ファイルが記録されているCD-R、CD-RWなどを挿入しているとき、写真一覧画面を表示します。

マイディスク 登録・確認
(→67ページ)
・予約情報を書き込んだBD-RE(マイディスク)を挿入しているとき、マイディスク予約登録･確認画面を表示します。

ディスク取出し(→28ページ)
・ディスクの取出しを行います。

予約(→63、113ページ)
・予約メニューを表示します。

録画画質(→49、52ページ)
・録画画質を選びます。

視聴メニュー(→35、84ページ)
・視聴／再生中に、番組や録画した番組の音声や字幕を切り換えるための設定メニューを表示します。

接続設定リセット(→144ページ)
・停止中に5秒以上押すと、かんたん設定画面が表示されます。オーディオ機器と光デジタル接続したときの音声出力設定ができます。

残量表示(→50ページ)
・BDディスクの残量を表示します。

ヘッドホン音量(→21ページ)
・ヘッドホンの音量を調整します。

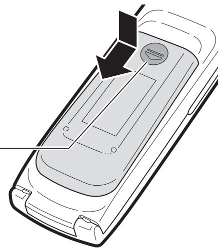
※ ポータル画面は光テレビで切り換えられる画面です。本機では、ポータル画面は切り換えられません。

お知らせ

・テレビ側でのリモコンボタンの機能と操作については、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

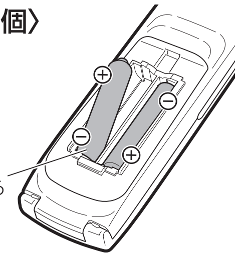
電池の入れかたと操作範囲

①裏ぶたを開ける



②付属の乾電池〈単３形×２個〉を入れる

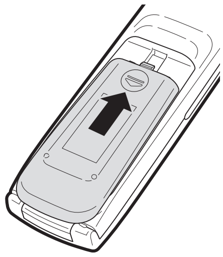
・収納部の⊕⊖の表示どおりに正しく入れてください。



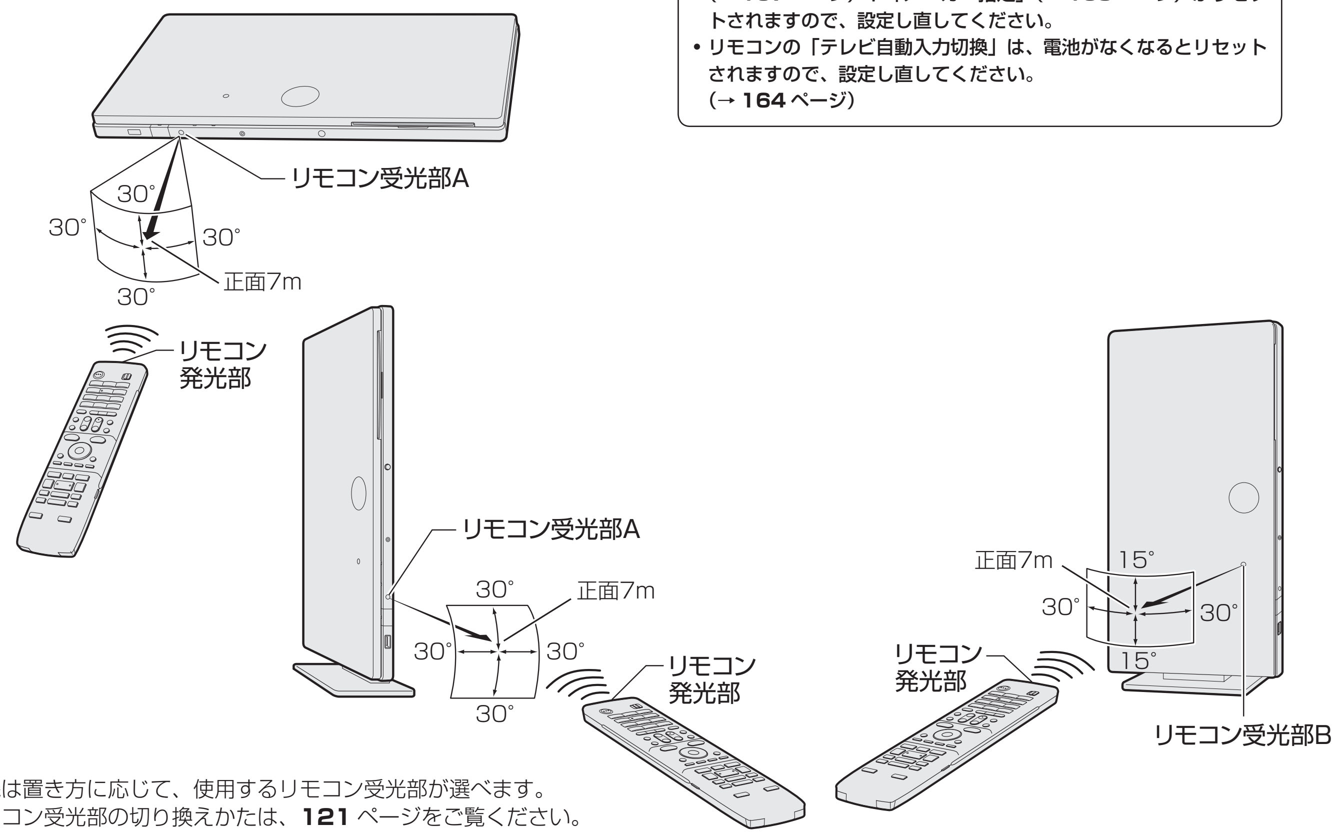
・新しい乾電池に交換する際は、アルカリ乾電池をご使用ください。

③裏ぶたを閉める

・カチッと音がするまで確実に閉めてください。



リモコンの操作範囲



・本機は置き方に応じて、使用するリモコン受光部が選べます。
リモコン受光部の切り換えかたは、**121** ページをご覧ください。

⚠注意　乾電池使用上のご注意

乾電池は誤った使いかたをすると、液もれや破れつを起こすことがありますので、次の点について特にご注意ください。

・ 乾電池のプラス⊕とマイナス⊖を、表示のとおりに正しく入れてください。
・ 乾電池はショートさせたり、充電したり、分解したりしないでください。
・ 乾電池は種類によって特性が異なります。
　種類の違う乾電池は混ぜて使用しないでください。
・ 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
　新しい乾電池の寿命を短くしたり、古い乾電池から液がもれるおそれがあります。
・ 乾電池が使えなくなったら…
　液がもれて故障の原因となるおそれもありますのですぐ取り出してください。また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布でふき取るなど十分注意してください。
・ 不要となった乾電池を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理してください。

重要

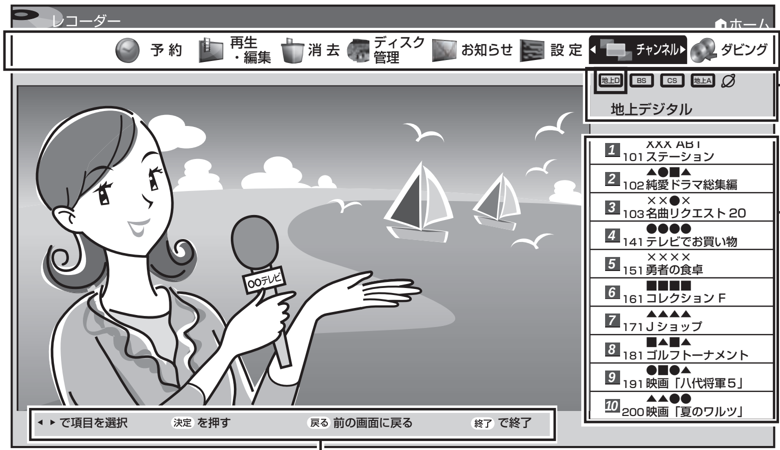
- リモコンには衝撃を与えないでください。
- リモコンのふたに強い力を加えないでください。故障の原因となる恐れがあります。
- リモコンを、水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。このようなときは､乾電池をいったんリモコンから取り外し、５分以上たってから入れ直してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンが正しく動作しないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- **付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります**。早めに新しい乾電池と交換してください。
（寿命は通常６カ月〜１年が目安です。）
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出してください。
- 長時間（約１日）電池のない状態が続いたときは､「リモコン番号」（→ **167** ページ）や「メーカー指定」（→ **163** ページ）がリセットされますので、設定し直してください。
- リモコンの「テレビ自動入力切換」は、電池がなくなるとリセットされますので、設定し直してください。
（→ **164** ページ）

ホーム画面の使いかた

■ホーム画面のあらまし

●ホームとは、本機の操作や設定を行う事ができるメニュー画面です。
ホーム画面はハイビジョンテレビ用の画面と、メニュー項目を画面全体に表示できる 2 つの画面があります。

■ホームハイビジョン画面表示例



ホームメニュー項目

機能選択メニュー

● ホームメニュー項目により変わります。機能選択メニューのない項目もあります。

機能別選択・設定項目

● 機能選択メニュー項目により変わります。

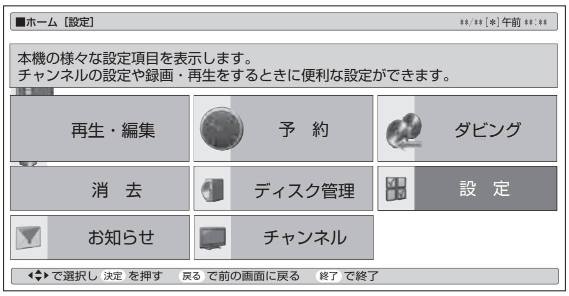
操作ガイド

● ガイド表示はリモコンで操作するときのボタンと操作のしかたをお知らせします。
● 画面によっては、このほかに「青」や「赤」などのカラーボタンで選べる機能が表示されます。

ホームメニュー項目について

再生･編集	「録画リスト」で録画済みの番組を一覧表示します。録画した番組を選んで再生できます。録画リストから「機能メニュー」で編集なども行えます。
予約	録画予約の設定や、予約内容の確認ができます。
ダビング	下記のダビングができます。 ・ビデオカメラ（USB接続）→BD
チャンネル	録画（視聴）したい放送、チャンネルを選局したり、インターネット（アクトビラ、TSUTAYA TV）に切り換えます。
設定	放送視聴や録画、その他本機を使うための各種設定ができます。
お知らせ	放送局から送られてくるメッセージや、B-CASカードに関する情報などが見られます。 未読の受信メッセージがあるときは、ホームメニューのお知らせ表示が「NEW」（NEWマークがつきます。）になります。 NEW お知らせ
ディスク管理	録画済みのブルーレイディスクの保護や、ブルーレイディスクの初期化ができます。
消去	ブルーレイディスクに録画した番組の中から選んで消去したり、録画した番組をすべて消去することができます。

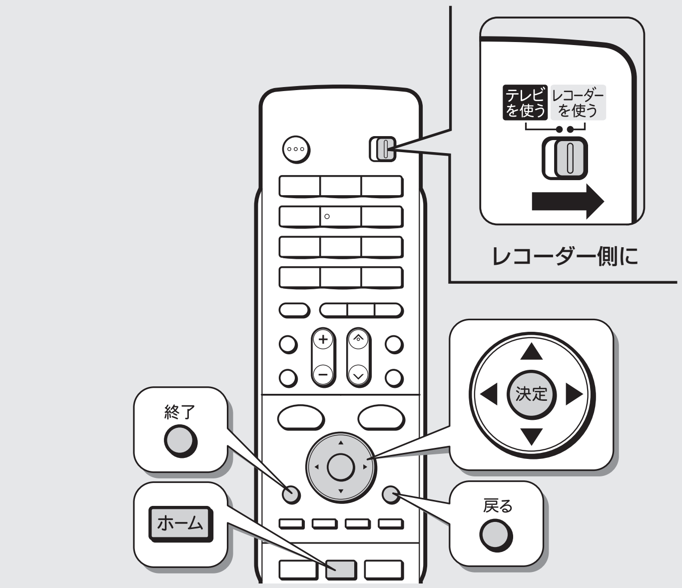
ホーム画面全体表示例
⇒ **操作方法は26ページ**



・上記の画面のように、テレビの画面サイズによってホーム画面の文字が小さくて見えにくい時など、画面全体で表示することができます。

ハイビジョン対応テレビと接続しても、つぎの場合は上記の画面となります。
・「HDMI映像出力設定」が「720p固定」、「480p固定」に設定されているとき
・「文字表示設定」が「しない」に設定されているとき

■ホーム画面表示時の操作方法

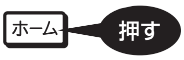


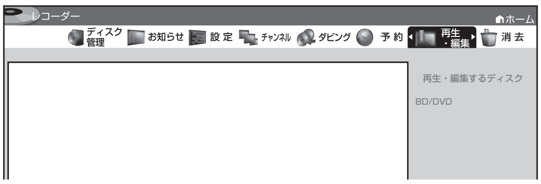
お知らせ

- ホーム画面を表示後約 1 分間何も操作をしないと、画面は自動的に消えます。
- ホーム画面が表示されない場合は、「故障かな？と思ったら」（→ **198** ページ）をお読みください。

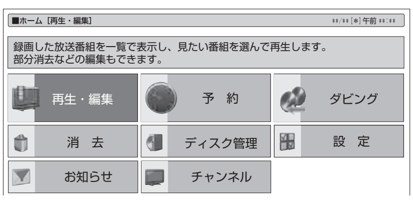
1 テレビと本機の準備をします（30 ～ 31 ページの手順 1 ～ 手順 3 を行います）

2 ホーム画面を表示させます





- 全画面表示の場合は下記の画面が表示されます。



3 ホームメニュー項目を選んで決定します



- 全画面表示の場合は下記の操作を行います。

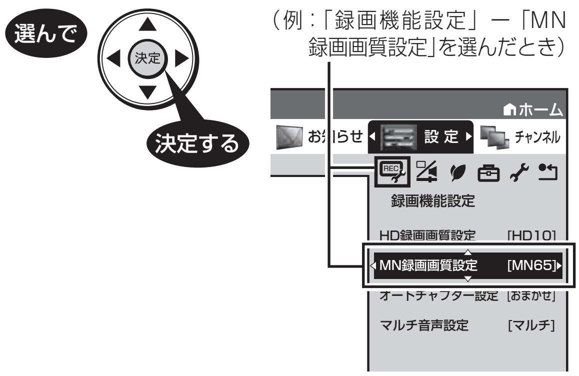


（例：「設定」を選んだとき）

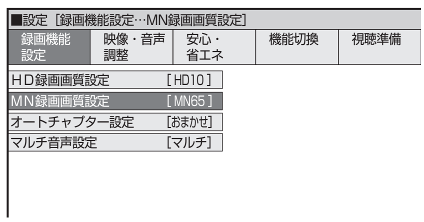


⇨**選んだ項目の画面**

4 さらに項目を選んで決定します



- 全画面表示の場合は下記画面が表示されます。



⇨**選んだ項目の画面**

- ホームメニューで別の項目を選択したいときは 戻る ◯ を押します。

5 設定します

- 設定方法は項目により異なります。
  操作ガイドに従って設定してください。



- 戻る ◯ を押すと、前に戻ります。

6 設定を終了します



■ホームメニュー項目一覧

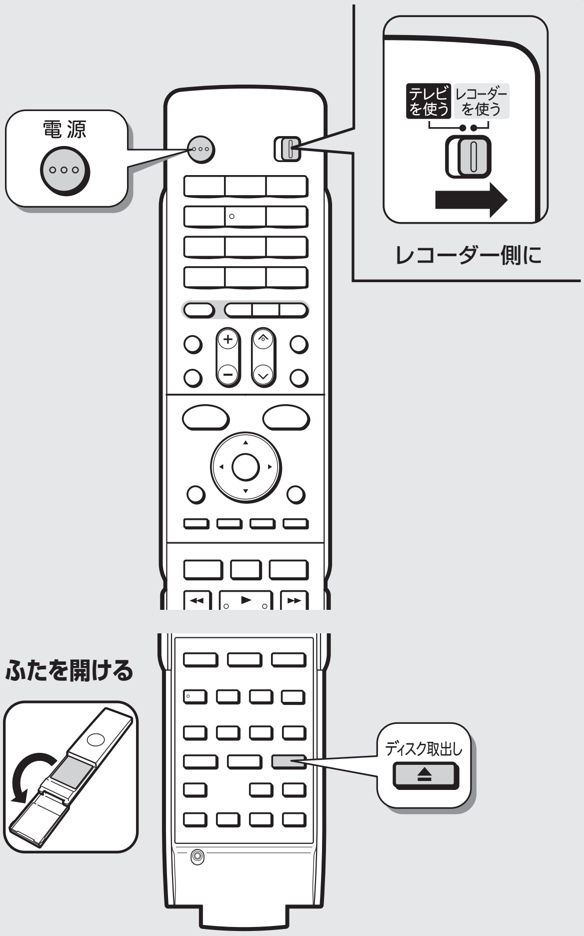
ホームメニュー項目	機能選択メニュー	機能別選択・設定項目	ページ
再生・編集		BD/DVD	73 ～ 74 97 ～ 101
予約	予約リスト	番組表予約	54
	地上デジタル	日時検索	39
	BS デジタル	ジャンル検索	40
	CS デジタル	番組詳細検索	41
	地上アナログ	日時指定予約	58
ダビング		ビデオカメラ（USB 接続）→ BD	105
チャンネル	地上デジタル	各チャンネル（放送局）	32 ～ 33
	BS デジタル		
	CS デジタル		
	地上アナログ		
	インターネット	アクトビラ	118
		TSUTAYA TV	118
設定	録画機能設定	各項目は各種設定ページをご覧ください。	152
	映像・音声調整		152
	安心・省エネ		155
	機能切換		155
	視聴準備		157
	初期化・更新		158
お知らせ		受信メッセージ一覧	147
		ボード	148
		受信機レポート	149
		B-CAS カード番号表示	149
ディスク管理		ディスク保護	89
		ディスク初期化	29
消去	タイトル選択消去	BD	91
	タイトル全消去	BD	92

お知らせ

- 「機能別選択・設定項目」は「機能選択メニュー」により表示される内容が変わります。
- ホームメニューの表示内容は変更される場合があります。

ディスクの入れかた・出しかた

BD や DVD ディスクの入れかたと取り出しかたです。

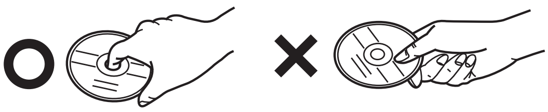


お知らせ

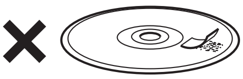
- 本機にディスクを入れる前に、「本機で使えるディスクについて」（→ **193** ページ）をご覧ください。
- ディスクの再生で音飛びしたり、画像が乱れるときは、**18** ページをご覧ください。
- ディスクの保管のしかたは、**18** ページをご覧ください。
- ディスク挿入口にセットできるディスクは 1 枚です。2 枚以上セットすると、故障の原因となります。
- 1 回の記録の最長時間は 12 時間です。
  BD-RE/-R、BD-RE XL/-R XL の記録時間については **48** ページをご覧ください。
- 記録できる番組数
  BD：200 番組

ディスクの持ちかた

- 光っている面に手を触れないように持ってください。
  指紋などがつくと、録画や再生ができなくなる場合があります。

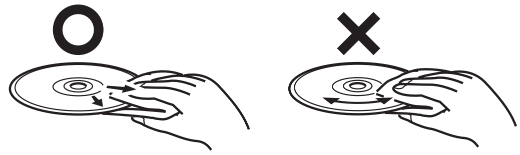


- ディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。



ディスク(BD･DVD･CD)のお手入れ

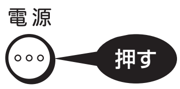
- ディスクについた指紋や汚れを落とすときは、柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取るようにしてください。汚れがあるとディスクの再生時に音飛びしたり、画像が乱れる場合があります。



- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布でからぶきしてください。
- シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

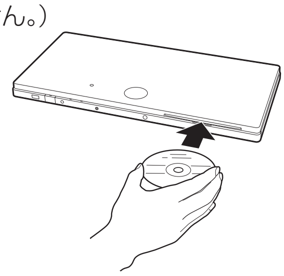
ディスクの入れかた

1 本機の電源を入れます



2 ディスクの印刷面を上にし、ディスク挿入口にまっすぐに入れます

- 電源を入れると、本体のディスク挿入口のランプが点灯します。（ディスクが挿入されているときには点灯しません。）



- 印刷面を上にし、ディスクが引き込まれるまで挿入方向に押してください。
- 両面記録のディスクは、再生したい面を下にしてディスクを挿入します。
- ディスクの読み込みを行いますので、しばらくお待ちください。
- 新品（未初期化）の BD-RE/-R を挿入したときは、録画するための準備「初期化」が自動で始まります。

- 挿入すると自動的にメニュー画面が表示されるディスクもあります。画面の指示にしたがって操作してください。
- BD-RE/-R 以外の再生専用ディスクを挿入したときは、自動的に再生が始まります。

ディスクの出しかた

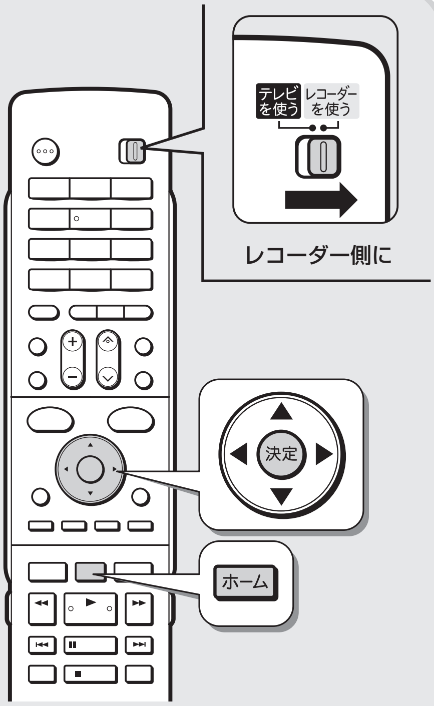
1 リモコンふた内の［ディスク取出し ⏏］または本体の取出しボタンを押します

ディスクを初期化する

- 新品（未初期化）の BD を使って録画を行う前には、ディスクの初期化が必要です。
- 新品（未初期化）の BD-RE/-R を挿入したときは、自動的に初期化が始まります。
- 必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。
- 使用済みの BD-RE ディスクを未使用の状態に戻したい場合は、下記の手順で初期化をします。

■新しい BD の初期化について

・新品（未初期化）の BD-RE/-R でもディスクによっては、「初期化する」「ディスク取り出し」と表示されることがあります。このときは「初期化する」を選び決定してください。
・あらかじめ初期化されているディスクは、初期化の必要はありません。



ご注意

・初期化をすると、「タイトル保護設定」（→ **88** ページ）されたものも含めてそれまでに記録された番組がすべて消去されます。内容をよくご確認のうえ、初期化してください。
・他社のレコーダーで録画した BD-RE を挿入したときも、「初期化する」「ディスク取り出し」と表示されることがあります。「初期化する」を選ぶとディスクの内容が全て消去されます。消去したくない場合は、「ディスク取り出し」を選んで決定してください。
・「ディスク保護」されたディスクは初期化できません。（ディスク保護設定を解除してから初期化してください。）（→ **89** ページ）
・BD-R は記録後の初期化はできません。

BD の初期化

1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

2 ディスクを挿入します 28 ページ

- 新品（未初期化）の BD-RE/-R を挿入した場合は自動的に初期化が始まります。
- 初期化が完了すると、BD への放送録画ができるようになります。

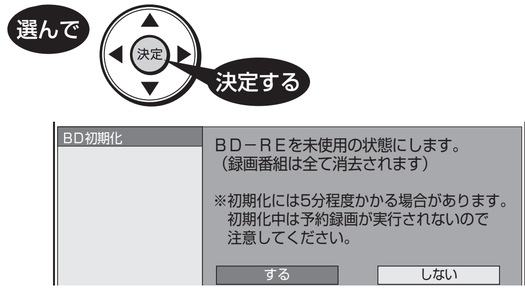
3 ホームメニューを表示させます

ホーム 押す

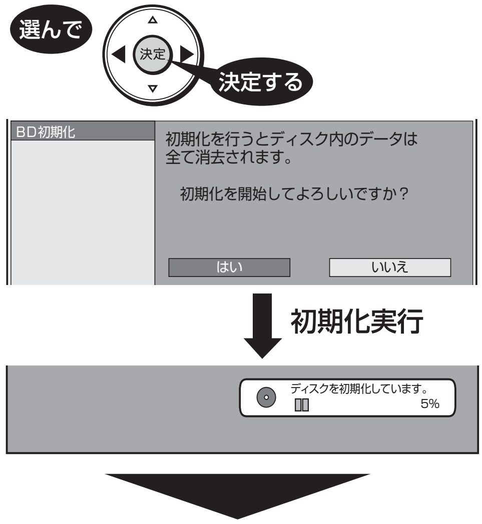
4 「ディスク管理」－「ディスク初期化」を選んで決定します



5 ①「BD 初期化」を選んで決定します
②「する」を選んで決定します

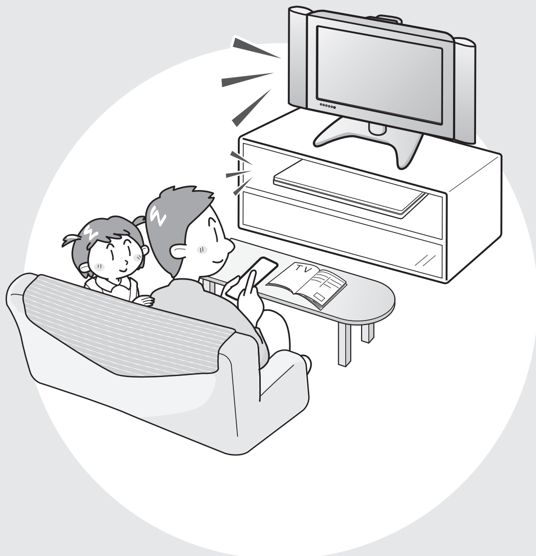


6 「はい」を選んで決定します



初期化が完了

使ってみよう



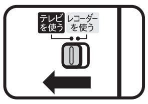
この章では、放送中の番組を選局して BD に録画・予約録画する方法、再生・編集・ダビングする方法について説明しています。

■本機のリモコンでテレビを操作するときは

- 本機のリモコンは国内 11 社のテレビが操作できます。
- **工場出荷時はシャープ製デジタルチューナー内蔵の液晶テレビ「アクオス」が操作できます。** それ以外のテレビを本機のリモコンで操作したいときは、あらかじめ「テレビメーカー指定」（→ **163** ページ）を行ってください。

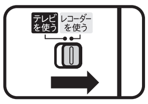
テレビ / レコーダー切換スイッチについて

- テレビ / レコーダー切換スイッチは本機のリモコンでテレビを操作するのか、本機（レコーダー）を操作するのかを切り換えます。
- テレビを操作するとき



テレビ側にする

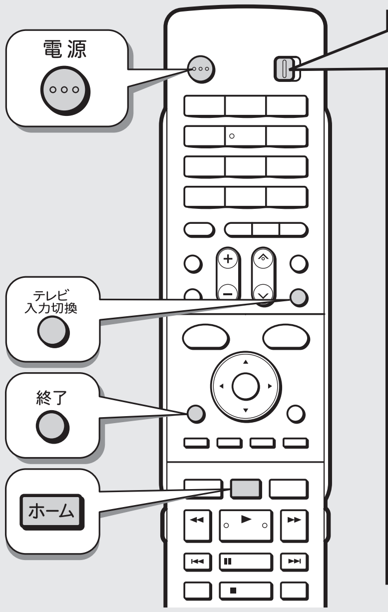
- 本機（レコーダー）を操作するとき



レコーダー側にする

テレビと本機の準備をする

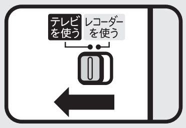
テレビで本機を楽しむための準備をします。



テレビ / レコーダー切換スイッチ

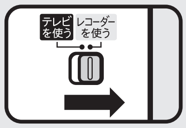
- テレビ操作とレコーダー操作を切り換えられます。

テレビを操作



テレビ側に

レコーダーを操作

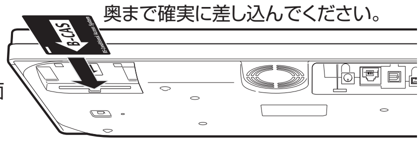


レコーダー側に

ご注意

- リモコン操作をすると他のシャープ製 BD・DVD 機器も動作してしまうときは、「リモコン番号」を設定してください。（→ **167** ページ）

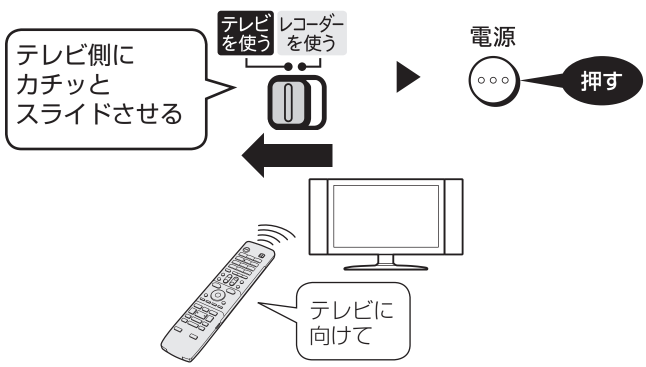
準備 本体裏面の B-CAS カードカバーをはずし、B-CAS カードを矢印の方向に差し込みます。B-CAS カードカバーを取り付けます。



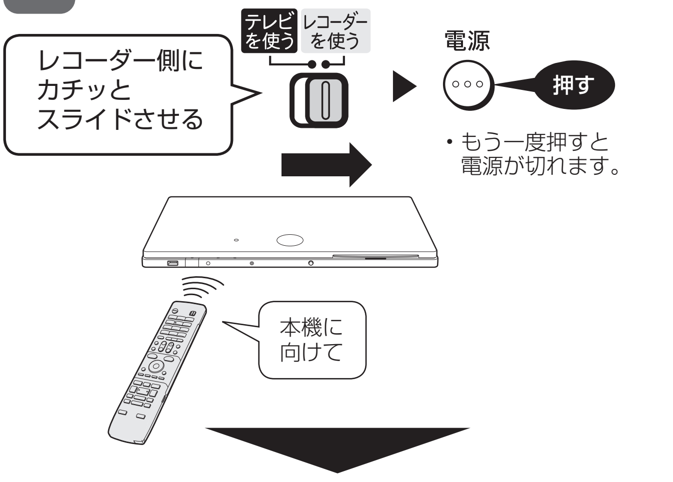
- B-CAS カードカバーのはずし方は **137** ページをご覧ください。
- デジタルチューナー内蔵テレビをご使用の場合でも、B-CAS カードは視聴／録画のため、本機にも挿入する必要があります。
- WOWOW などの有料放送を本機で視聴・録画をするには、契約済 B-CAS カードを本機に挿入しておく必要があります。

1 テレビの電源を入れます

- テレビの主電源が切れているときは、主電源を入れてください。

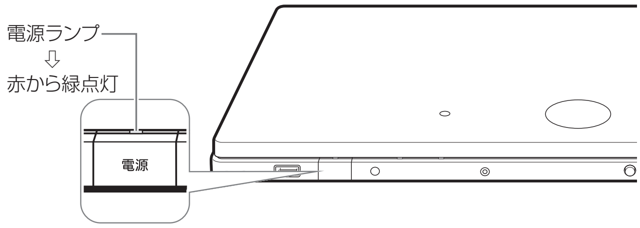


2 本機の電源を入れます



・もう一度押すと電源が切れます。

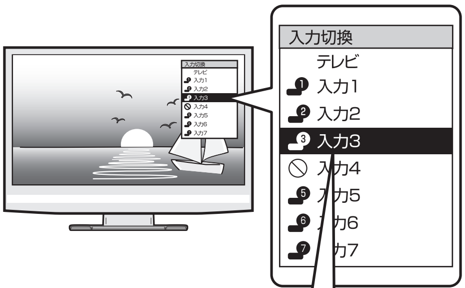
電源が入ると…



・電源を入れると、本体のディスク挿入口のランプが点灯します。（ディスクが挿入されているときには点灯しません。）

3 テレビに向け テレビ入力切換 を繰り返し押して、テレビの入力を本機を接続した入力（「入力 3」など）に切り換えます

例：本機をテレビの外部入力 3 に接続したとき



・シャープ製のファミリンク対応テレビと HDMI ケーブルで接続したときは、本機の製品名が表示されます。製品名が表示されている外部入力を選びます。

・入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。

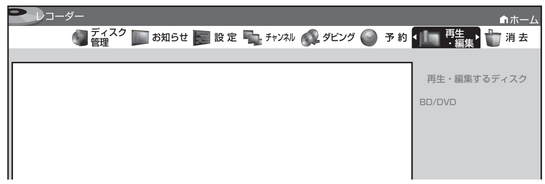
本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

・接続後、初めて電源を入れたときは「初期設定」画面になります。初期設定を行ってください。（→ **140** ページ）

■本機の映像が映っているか確認したいときは

- リモコンの ホーム を押します（→ **26** ページ）
  - ホームメニューが表示されます。

ホームメニュー

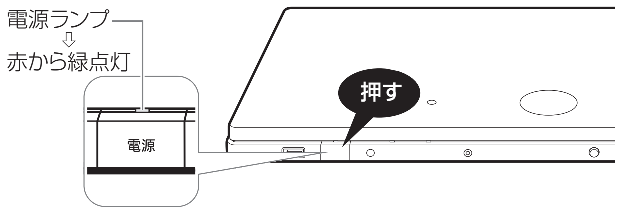


終了 を押すとホームメニューが消えます。

- ホームメニュー画面が表示されないときは
  - 手順 3 を繰り返し操作し、ホームメニュー画面が表示される入力を選びます。
  - 手順 3 を繰り返し操作しても、ホームメニュー画面が表示されないときは、
    - 本機の電源が入っているか確認します。
    - HDMI ケーブルが確実に接続されているか（抜けかかっていないか）確認します。

本体ボタンで本機の電源を入／切するとき

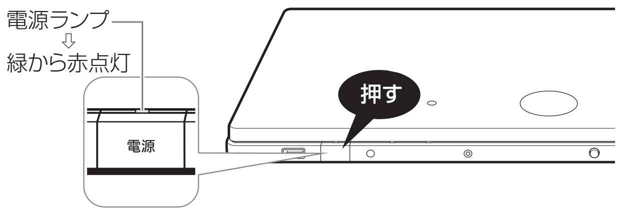
■電源を入れる



・電源を入れると、本体のディスク挿入口のランプが点灯します。（ディスクが挿入されているときには点灯しません。）

・接続後、初めて電源を入れたときは、「初期設定」画面になります。（→ **140** ページ）

■電源を切る



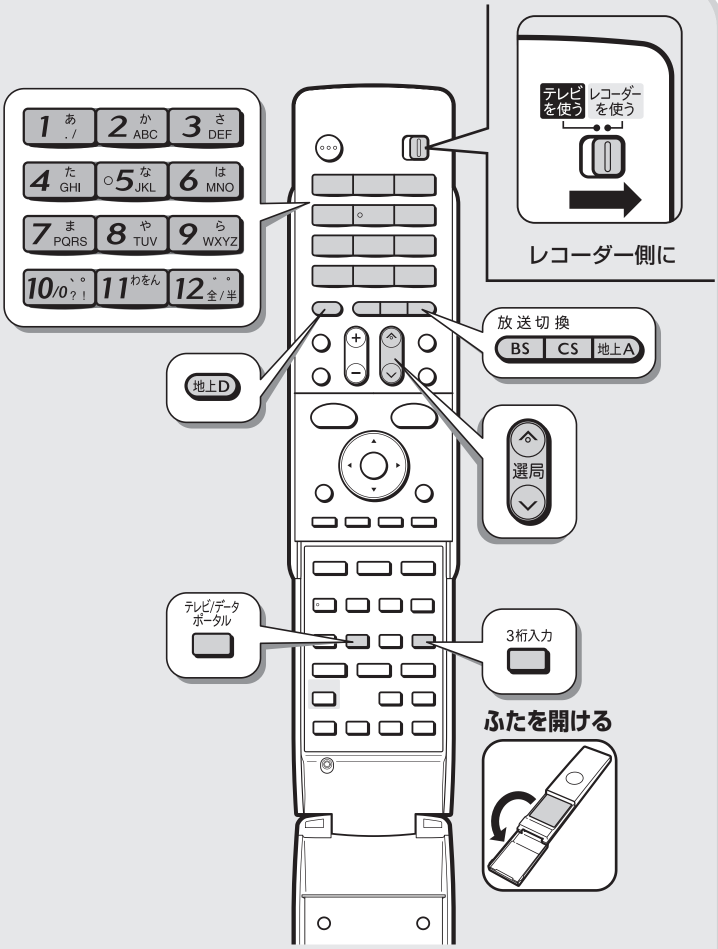
・電源を切った直後は、再度電源ボタンを押しても電源が入らない場合があります。そのようなときは少し待ってから再度電源を入れてください。

お知らせ

・電源を切ったときに電子番組表データが取得できていないときは、電子番組表データを取得するため本体表示部に「DATA」と表示され、本体内部の電源が入った状態となります。
・シャープ製ファミリンク対応テレビと接続しているとき、「ファミリンク設定」の「連動設定」（→ **155** ページ）が「する」に設定されているときは、テレビの電源を切ると自動的に本機の電源も切れます。

チャンネルを選ぶ

本機のチューナーでテレビ番組を選びます。



1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

- 付属の B-CAS カードは、必ず挿入してください。B-CAS カードを挿入しないと、デジタル放送がご覧になれません。（→ **137** ページ）

■有料放送を視聴するときは

- WOWOW などの有料放送を本機で視聴・録画するときは契約済みの B-CAS カードを本機に挿入しておく必要があります。

2 放送を選びます

地上D　放送切換 BS | CS | 地上A　選ぶ

地上D	地上デジタル放送へ切り換え
BS	BS デジタル放送へ切り換え
CS	110 度 CS デジタル放送へ切り換え
地上A	地上アナログ放送へ切り換え

3 データ放送を選ぶ場合

テレビ/データポータル（ふた内） 押す　押すたびに

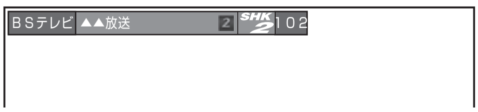
テレビ放送 →（ラジオ放送）→ データ放送

- ・デジタル放送を 3 桁入力で選ぶ場合はこの操作は必要ありません。
- ・ラジオ放送は 2010 年 9 月現在放送されておりません。

4 選局します

選局 または 1 ～ 12 押す

⇨ 選局したチャンネルの情報表示（自動的に消えます。）



重要

- **WOWOW や、スターチャンネル、110 度 CS デジタル放送は有料放送です。事業者との受信契約が必要です。**
- **放送局との契約については、136 ページをご覧ください。**
- **CS 放送を選局したとき、テレビ画面が暗く放送が映らない場合があります。「現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。」のメッセージが表示される場合もあります。**

この場合は手順 4 で 選局 を押し、放送のあるチャンネルを選局してください。

ご注意

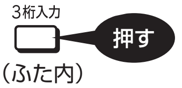
- ・録画中は、選局の操作ができません。
- ・放送番組によっては、上下または上下左右に黒い帯が付いて見える場合があります。（放送局の送信方式によるもので、本機の故障ではありません。）

お知らせ

- ・視聴年齢制限を設定（→ **157** ページ）しているとき、設定した年齢制限に該当する番組を選局したときは、年齢制限を解除するためのパスワード入力画面が表示されます。パスワードは本機に設定されているパスワードです。
- ・BS デジタル放送を選局したときに、放送の映らない地デジ難視対策チャンネルをスキップさせたいときは、「設定」－「視聴準備」－「チャンネル設定」の「地デジ難視対策放送」で「全てスキップする」に設定してください。詳しくは **186** ページをご覧ください。

デジタル放送のチャンネルを入力するには（3 桁入力）

選局時に



▶ チャンネルボタン（1 ～ 9、10）で「3 桁入力」

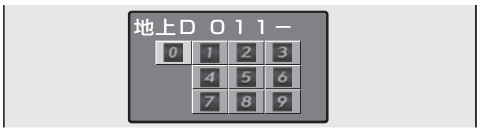


・番号を間違えたときは、もう一度 3桁入力 を押してから、チャンネル番号を入力し直してください。

地上デジタル放送の「4 桁目（枝番選択）」について

・チャンネル番号が重複している放送局がある場合は、3 桁目を入力すると、下記の画面になります。チャンネルボタンで 4 桁目の番号を入力して選局してください。（枝番選択）

4 桁目の入力画面例



メモ

・データ放送の画面操作方法は、各放送局によって異なります。
・選局ボタンで選ぶ場合、スキップ設定（→ **175**、**183**、**186** ページ）したチャンネルは飛び越します。
・リモコンの数字ボタンに登録されているチャンネルの確認や変更については、**182**、**185** ページをご覧ください。

工場出荷時に設定されているチャンネル一覧

・数字ボタンを押して選局できる放送局です。

関東の東京で受信できるチャンネルです。

BS(BSデジタル放送)チャンネル

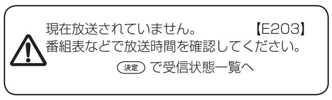
チャンネルボタン	テレビ放送を選んだとき 放送局名	チャンネル番号
1	NHK BS1	101
2	NHK BS2	102
3	NHK ハイビジョン	103
4	BS 日テレ	141
5	BS 朝日	151
6	BS-TBS	161
7	BS ジャパン	171
8	BS フジ	181
9	WOWOW	191
10	スターチャンネル	200
11	BS11	211
12	TwellV	222

地上デジタルチャンネル

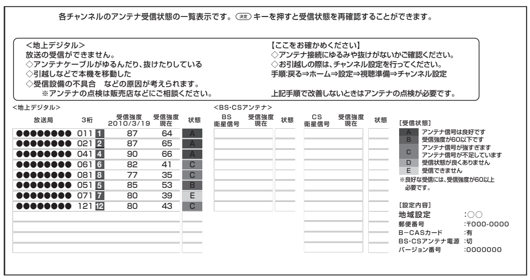
チャンネルボタン	放送局名	チャンネル番号
1	NHK総合・東京	011
2	NHK教育・東京	021
3	－	－
4	日本テレビ	041
5	テレビ朝日	051
6	TBS	061
7	テレビ東京	071
8	フジテレビジョン	081
9	TOKYO MX	091
10	－	－
11	－	－
12	放送大学	121

・BS デジタル放送のデータ放送は設定されていません。
・110 度 CS デジタル放送は設定されていません。電子番組表または 選局 で放送局を選んでください。
・登録されていないチャンネルをリモコンの数字ボタンで選局したいときは、チャンネル設定を行ってください。（→ **182** ～ **186** ページ）
・チャンネルプランは 2010 年 9 月現在のもので、変更されることもあります。

■メッセージが表示されて放送が受信できないときは



・ 決定 を押すと受信状態一覧画面が表示されます。

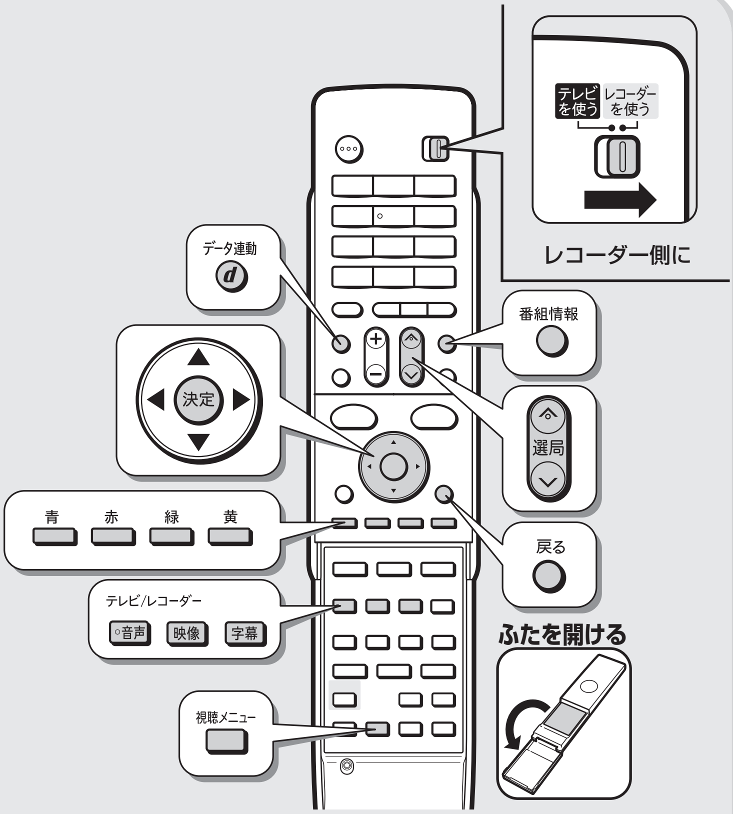


・ 受信状態を診断し、結果を表示します。表示された内容にしたがって確認してください。

・ 終了 で終了します。

番組を見ながら使えるボタン

番組情報や連動データ放送を見たり、音声、字幕、映像を切り換えます。



ご注意

マルチビューサービス放送などを BD に録画して再生する場合は

・主映像以外の映像を再生した場合、データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。このような制限が出る場合は、主映像でお楽しみください。

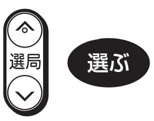
お知らせ

・電源を入れた直後やチャンネル切換えをした直後は、データ連動 (d) を押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、テレビ放送受信後しばらく（約 20 秒）待ってから操作してください。（表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。）

・連動データ放送を終了させるには再度 データ連動 (d) を押します。

チャンネル表示を表示するには

1 視聴中にチャンネルを選びます



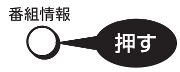
チャンネル表示
BS デジタル放送の例



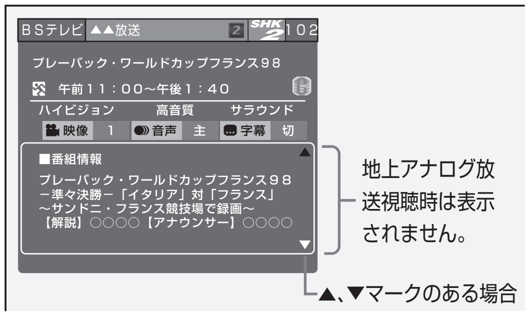
（自動的に消えます。）

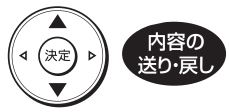
番組情報・連動データ放送を見るには

1 視聴中に番組情報を表示させます

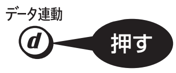


• もう一度押すと番組情報が消えます。





2 連動データ放送を表示させます



• 画面の指示に従って操作できます。
• 録画画質を「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」に設定して録画する場合に、連動データ放送を記録したいときは、「ホーム」－「設定」－「録画機能設定」－「長時間モード設定」で「連動データ設定」を「記録する」に設定し直してください。

主音声・副音声を切り換えるには

番組情報に「◉音声」表示がある場合



（ふた内）

• ボタンを押すたびに音声が切り換わります。
• マルチ音声（ステレオ二重音声）番組は、録画画質を「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」にした場合、「マルチ音声設定」で設定した音声のみ記録されます。



二重音声番組のとき
• 主 → 副 → 主／副 → 主

デジタル放送のマルチ音声（ステレオ二重音声）番組のとき
• 音声 1 →音声 2 →音声 1

※番組により音声の数は異なります。

• モノラル放送やステレオ放送の音声は切り換わりません。

字幕を切り換えるには

番組情報に「💬字幕」表示がある場合

字幕 押す
（ふた内）

• ボタンを押すたびに字幕が切り換わります。



主映像と副映像を切り換えるには

番組情報に「映像」表示がある場合

映像 押す
（ふた内）

• ボタンを押すたびに映像が切り換わります。



お知らせ

音声切り換えについて

· マルチ音声（ステレオ二重音声）番組を受信したときは、前回の選択に関わらず「音声 1」が選択されます。
· 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
· 二重音声やマルチ音声（ステレオ二重音声）のときの言語表記は、放送からの情報による表示であり、必ずしも表記どおりでないことがあります。
· 二重音声放送の録画については、**153** ページをご覧ください。

字幕を消したいときは

· 視聴メニューで「切」を選んでください。
·「字幕表示設定」（→ **156** ページ）が「する」に設定されているときは、字幕は消せません。「しない」に設定してください。

メ モ

連動データ放送の録画について

· テレビ放送と同時に送られてくる連動データ放送は、「長時間モード設定」の「連動データ設定」で記録するかどうかを設定できます。（工場出荷時は、録画画質「DR」「2 倍」「3 倍」「HD ○○」で録画した場合に、連動データを記録する設定になっています。）

視聴メニューによる切り換え

1 視聴中に視聴メニューを表示させます

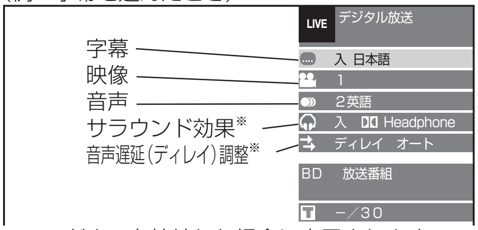
• 視聴メニューについて詳しくは 84ページ

視聴メニュー 押す
（ふた内）

2 機能を選んで決定します

選んで 決定 決定する

（例：字幕を選んだとき）



※ヘッドホンを接続した場合に表示されます。

3 機能を切り換えます

選んで 決定 決定する

• 字幕を消したいときは「切」にしてください。
• 戻る を押すと視聴メニューは消えます。

デジタル放送を電子番組表で選ぶ

電子番組表でデジタル放送の番組を番組表から選ぶことができます。

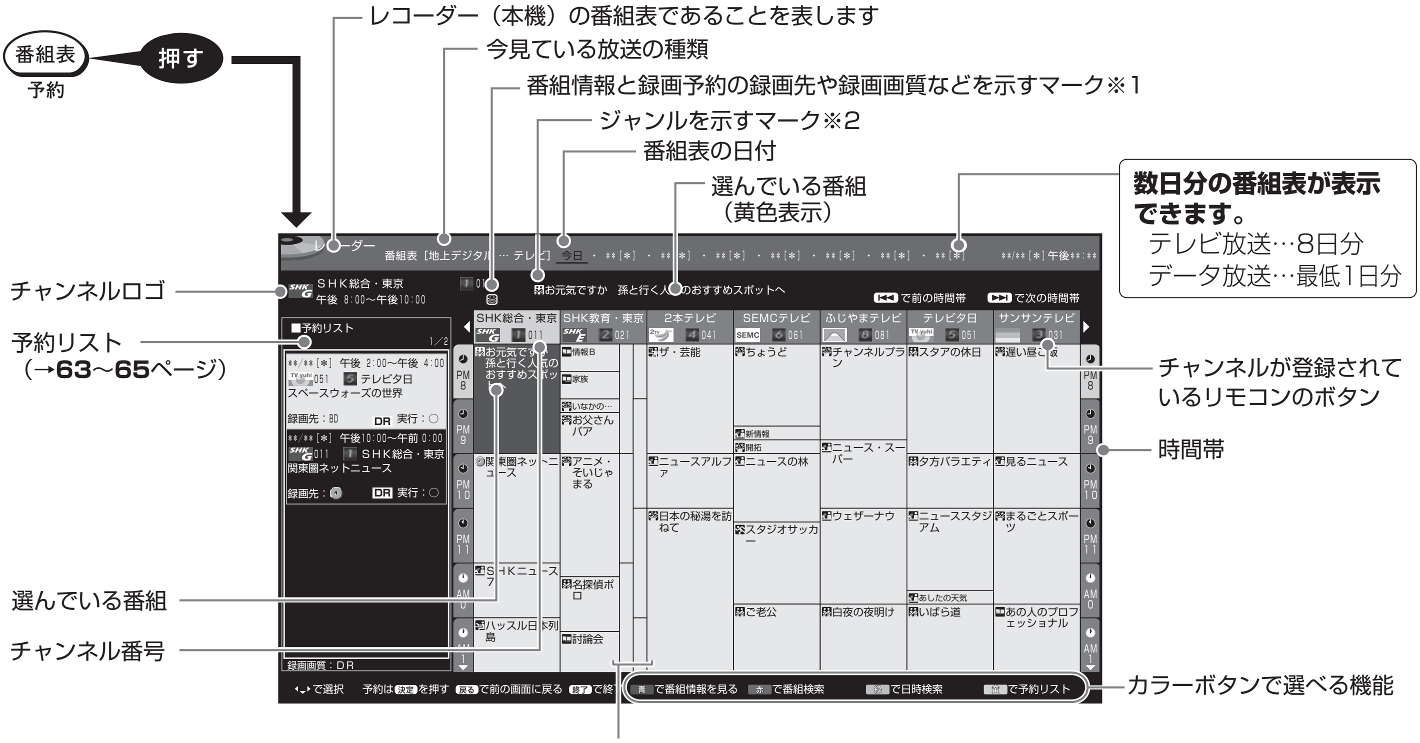
電子番組表の表示について

• デジタルハイビジョン対応テレビと接続した場合、電子番組表は、３種類（モード 1、モード 2、モード 3）の表示方法があります。表示できる条件は、次のとおりです。

	本機と接続しているケーブルと設定	「文字表示設定」(→ **156** ページ)	「文字サイズ設定」(→ **156** ページ)	表示できる番組表
ハイビジョン対応テレビ	・「HDMI 映像出力設定」(→ **152** ページ）を「オート」または「1080i 固定」、「1080/60p 固定」に設定	する（きめ細かい文字）	標準	モード 1(6 時間表示) モード 2 モード 3
			大きな文字	モード 1(3 時間表示) モード 2 モード 3
		しない	—	モード 1(3 時間表示)

モード 3

■予約リストと番組表を並べて表示



モード2とモード3の番組表では、1つの放送局から2つ以上の番組（サブチャンネル）が放送される場合に空白の番組枠が表示されます。番組の選びかたはモード2をご覧ください。

※1 番組情報と録画予約の録画先や録画画質などを示すマーク

マーク	内　容
予	録画予約した番組
	予約情報書き込み専用ディスクでの予約（マイディスク予約）
	有料放送/契約の必要な番組
	録画できない番組
	コピーに制限がある番組 •1回だけ録画可能な番組 •ダビング10の番組

※2 ジャンルを示すマーク（ジャンルアイコン）

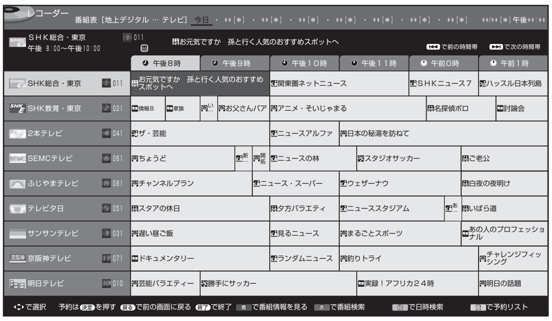
マーク	ジャンル	マーク	ジャンル
	ニュース／報道		映画
	スポーツ		アニメ／特撮
	情報／ワイドショー		ドキュメンタリー／教養
	ドラマ		劇場／公演
	音楽		趣味／教育
	バラエティー		福祉

・「ジャンルアイコン設定」(→**156**ページ）により、お好みの表示にできます。

モード 1

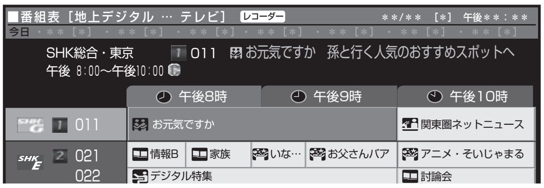
■縦にチャンネルを並べ、横に 6 時間分を表示

- ハイビジョンテレビと接続します。
- 「文字表示設定」(→ **156** ページ) で「する (きめ細かい文字)」を選択しているときに表示できます。



■縦にチャンネルを並べ、横に 3 時間分を表示(拡大表示)

- 「文字表示設定」(→ **156** ページ) で「しない」を選択しているときに表示できます。



モード 2

■新聞のテレビ欄のように、チャンネルを横に並べて表示

- ハイビジョンテレビと接続します。
- 「文字表示設定」(→ **156** ページ) で「する (きめ細かい文字)」を選択しているときに表示できます。



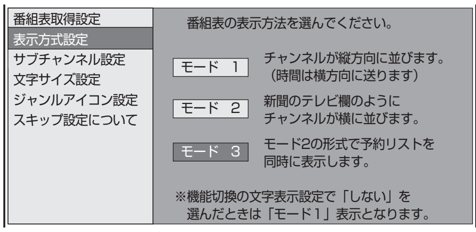
モード2とモード3の番組表では、1つの放送局から2つ以上の番組(サブチャンネル)が放送される場合に空白の番組枠が表示されます。

ご注意

- 各放送局が随時最新のデータを送信しています。
- 地上デジタル放送は、電源を切っていれば決められた時間(→ **181** ページ) に番組表データを自動で取得します。
- 番組表データ取得中は、本体表示部に「DATA」が表示されます。データ取得中は電子番組表が表示されるまでしばらく時間がかかったり、本機の電源操作ができない場合があります。(「DATA」表示は番組情報取得中、放送局との通信中に表示されます。)
- 電源を入れてすぐに電子番組表を表示させたときや、本機が番組予約の情報を取得する動作をしているときは、電子番組表は表示されません。(空白となります。)

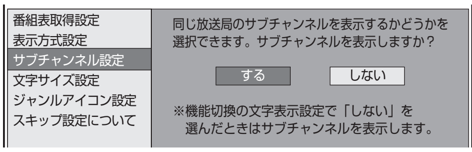
番組表の表示方法「モード 1」「モード 2」「モード 3」を切り換える

- 「ホーム」－「設定」－「機能切換」－「番組表設定」－「表示方式設定」で、「モード 1」「モード 2」、「モード 3」のいずれかを選んで切り換えることができます(→ **155** ページ)。
- 「文字表示設定」(→ **156** ページ) が「しない」に設定されているときは「モード 1」の 3 時間 (拡大) 表示のみとなります。



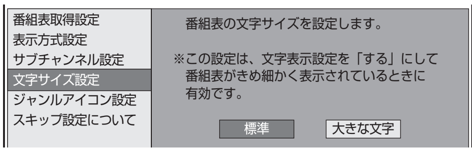
サブチャンネルを表示する

- デジタル放送は 1 つの放送局で 2 つ以上の番組が放送される場合があります。2 つ目や 3 つ目の番組をサブチャンネルといいます。
- モード 2、モード 3 の番組表のサブチャンネルを表示できます。
- 「ホーム」－「設定」－「機能切換」－「番組表設定」－「サブチャンネル設定」で設定を変更することができます。
- 「文字サイズ設定」が「標準」で、「文字表示設定」が「する」のときに設定が可能です。



番組表の文字を大きくする

- モード 1(6 時間表示)、モード 2、モード 3 の番組表内の文字をきめ細かい文字のまま拡大し (3 時間ぶんの表示にし)、見やすくすることができます。
- 「ホーム」－「設定」－「機能切換」－「番組表設定」－「文字サイズ設定」で設定を変更することができます。



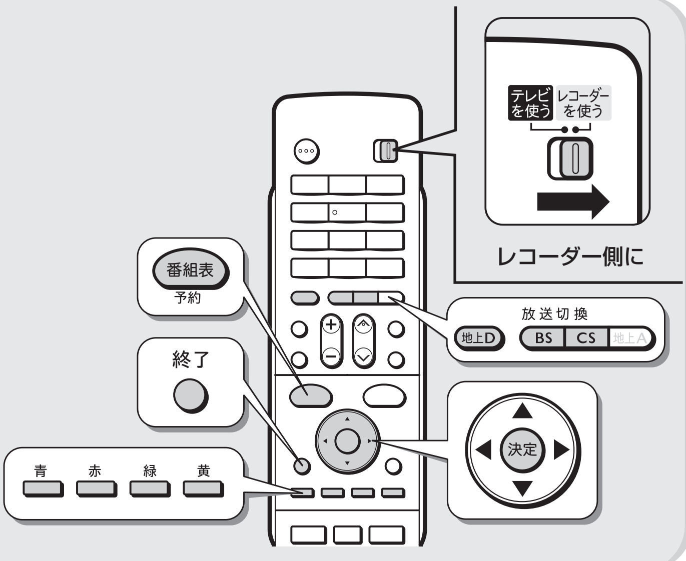
番組表が表示されない、歯抜け状態になるときは

- 番組表は番組表データを受信することで表示されます。
- 番組表が表示されない、歯抜け状態になるときは、そのチャンネルに切り換えて放送を受信すると番組表データが受信できます。
- 番組表データが受信できていないときは、電源を切ったときに番組表データを自動で受信します。番組表データ受信中は、本体内部の電源が入った状態となり、本体表示部に「DATA」が表示されます。

お知らせ

- 地上アナログ放送は、電子番組表を表示できません。
- 電子番組表が表示されない場合については「故障かな？と思ったら」(→ **201** ページ) をお読みください。
- リセット操作をした場合は、いったん番組情報が消えます。

次ページへつづく



番組を選ぶには

準備 テレビと本機の準備をします

①B-CAS カードを挿入します。

②テレビの電源を入れます。

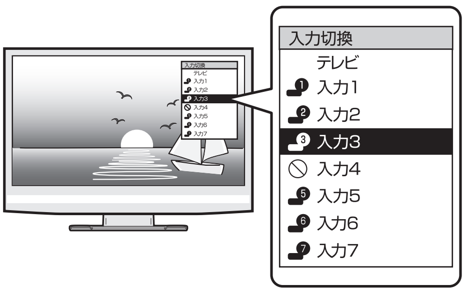
テレビ側にカチッとスライドさせる　電源 ▶ 押す

③本機の電源を入れます。

レコーダー側にカチッとスライドさせる　電源 ▶ 押す

④テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

例：本機をテレビの外部入力 3 に接続したとき



• 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。　詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

1 デジタル放送を選びます

地上D　放送切換 BS CS　選ぶ

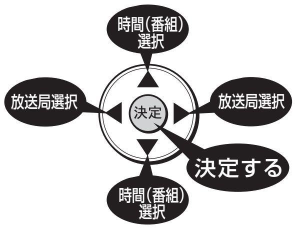
地上D	地上デジタル放送へ切り換え
BS	BS デジタル放送へ切り換え
CS	110 度 CS デジタル放送へ切り換え

・データ放送の場合 32 ページ

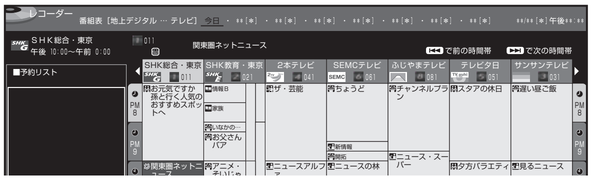
2 電子番組表を表示させます

番組表（予約）押す

3 番組を選んで決定します



［例］ 6時間表示（モード 3）



ページを送り / 戻ししたいとき

・次のページを表示させたいときは、 次 を押す

・前のページを表示させたいときは、 前 を押す

・画面は、ハイビジョン対応テレビと接続し、「HDMI 映像出力設定」を「オート」または「1080i 固定」、「1080/60p 固定」に設定した場合を例に説明しています。それ以外のテレビでは、3 時間表示の番組表（モード 1）となります。詳しくは **36**、**37** ページをご覧ください。

放送中の番組 ⇨選局

未放送の番組 ⇨予約録画完了 54〜55ページ

•番組表を消すには

終了 押す　または　番組表（予約）押す

お知らせ

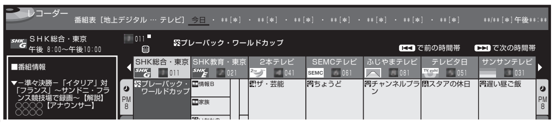
・BS デジタル放送の番組表に表示される地上デジタル放送の番組表は、難視対策のために衛星から再送信されている放送の番組表です。一般の方はご利用できません。そのため、予約を設定しても放送は録画されません。表示をスキップさせたいときは「設定」－「視聴準備」－「チャンネル設定」の「地デジ難視対策放送」で「全てスキップする」に設定してください。詳しくは **186** ページをご覧ください。

番組の情報を見るには

1 番組情報を表示させます

青 押す

番組情報が表示されます



2 見たい番組を選びます

決定 選ぶ

・番組情報が 2 ページ以上あるときは、黄（次ページ）や 緑（前ページ）を押してページを切り換えられます。

・番組表に戻したいときは 青 押す

メ モ

・番組を選ぶときに、次 ／ 前 を押して、次／前の時間帯に表示を切り換えることもできます。

・番組情報の文字をコピーしてキーワードとして使用することができます。キーワードを使用すると、番組表からキーワードに該当した番組を検索することができます（→**43**ページ）。

番組表を表示する日時を選ぶ

1 電子番組表を表示させます ☞ 38 ページ

2 日時検索画面を表示させます

緑 押す

3 ①日付を選びます

黄 押して選ぶ

・黄 を押すたびに日付が進みます。

・日付を戻したいときは 緑 を押します。

②表示する時間帯を選んで決定します

選んで 決定 決定する

・赤 を押して決定することもできます。

② 時間帯を選びます。

① 日付が変わります。



4 番組を選んで決定します

選んで 決定 決定する

放送中の番組 ⇨ 選局

未放送の番組 ⇨ 予約録画完了

☞ 54〜55ページ

お知らせ

・3 時間表示と 6 時間表示では情報量が異なります。

番組名が似ている番組を探す（類似番組検索）

・番組表で選んでいる番組と、番組名が似ている番組を探すことができます。

1 電子番組表を表示させます ☞ 38 ページ

2 検索したい番組を選びます

決定 選ぶ

3 検索方法選択画面を表示させます

赤 押す

（番組検索）

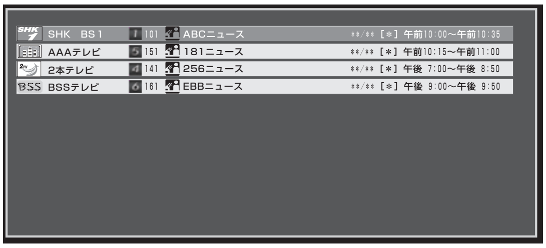
4 「類似番組検索」を選んで決定します

選んで 決定 決定する



次ページへつづく

5 類似番組の一覧が表示されます



6 番組を選んで決定します



放送中の番組 ⇨選局
未放送の番組 ⇨予約録画完了

☞ 54〜55ページ

お好みのジャンルから番組をさがす（ジャンル検索）

1 電子番組表を表示させます ☞ 38 ページ

2 検索方法選択画面を表示させます



（番組検索）

3 「ジャンル検索」を選んで決定します

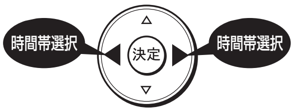




4 ① ジャンルを選んで決定します



② 時間帯を選びます





- 黄 または 次 を押すと、番組表示を次のページに送ることができます。前のページに戻るときは、緑 または 前 を押します。

- 画面は、ハイビジョン対応テレビと接続し、「HDMI 映像出力設定」を「オート」または「1080i 固定」、「1080/60p 固定」に設定した場合を例に説明しています。それ以外のテレビでは、3 時間表示の番組表（モード 1）となります。
  詳しくは **36**、**37** ページをご覧ください。
- 電子番組表（モード 1）（→ **37** ページ）を 3 時間表示にしているときは、ジャンル検索の画面に番組終了時刻は表示されません。
- ジャンル選択に戻るときは、戻る を押します。

5 番組を選んで決定します



放送中の番組 ⇨選局
未放送の番組 ⇨予約録画完了

☞ 54〜55ページ

お知らせ

・ 3 時間表示と 6 時間表示では情報量が異なります。

特徴から番組をさがす（番組詳細検索）

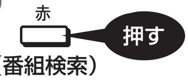
■条件を指定して検索する（特徴検索）

・よく見る放送番組のジャンルを６番組まで登録できます。「映画」や「ドラマ」などを設定しておくと番組の検索に便利な機能です。

1 電子番組表を表示させます

38 ページ

2 検索方法選択画面を表示させます



3 「番組詳細検索」を選んで決定します





・特徴検索（検索条件）を設定している場合は、手順 5 に進みます。

特徴検索（検索条件）を設定 / 変更する

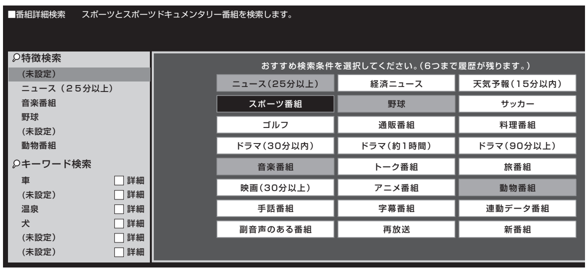
4 検索条件を設定するときは

①「特徴検索」で「(未設定)」を選んで 決定 を押します。

検索条件を変更するときは

①「特徴検索」で変更したい項目を選んで 緑（検索条件変更）を押します。

設定時の画面例



・検索条件候補が一覧表示されます。

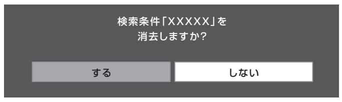
② 検索条件を選びます。



・6 つまで選ぶことができます。

検索条件を削除する

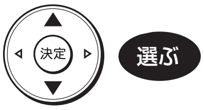
①「特徴検索」で削除したい項目を選んで 黄（検索条件削除）を押します。

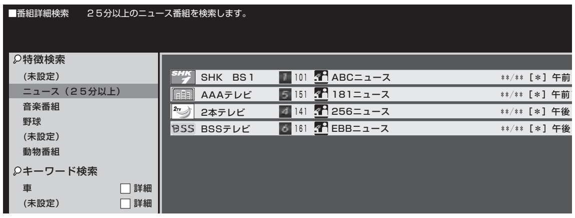


②「する」を選び、決定 を押します。

③ 消去した項目は「特徴検索」に「(未設定)」と表示されます。

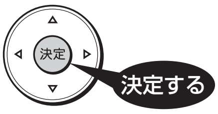
5 検索条件を選びます





・検索された番組が表示されます。

6 決定します





・カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

7 番組を選んで決定します



・番組の情報が表示されます。

・放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。

・決定 を押すと、選んだ番組が録画予約されます。

・終了 で検索を終了します。

お知らせ

・特徴検索画面は、ハイビジョンテレビと接続し、「文字表示設定」を「する（きめ細かい文字）」に設定しているときに表示されます。それ以外のテレビを接続しているときは、キーワード検索画面となります。

次ページへつづく

キーワードから番組をさがす（キーワード検索）

- キーワード検索では、「お好みの番組名」、「人名」などをキーワードとして設定できます。番組表の番組情報からキーワードに該当する番組を検索する機能です。
- 番組情報の文字をコピーしてキーワードにする方法と、ご自分でキーワードを入力する方法があります。

■キーワードを入力して検索する

- お好きなキーワードを設定し、番組表を検索することができます。
- 設定したキーワードを変更または削除することができます。

1 41 ページの手順 1 ～ 手順 3を行います

- キーワード検索を設定している場合は、手順 3 に進みます。

キーワード（検索条件）を設定 / 変更する

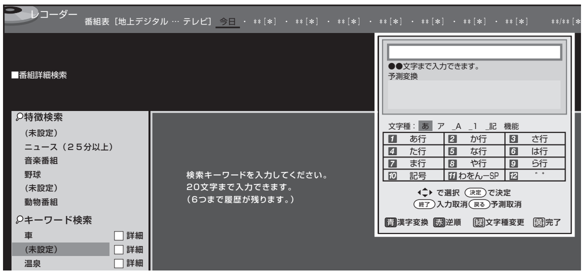
2 キーワードを設定するときは

①「キーワード検索」で「(未設定)」を選んで 決定 を押します。

キーワードを変更するときは

①「キーワード検索」で変更したい項目を選んで 緑 を押します。

設定時の画面例

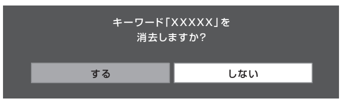


① ソフトウェアキーボードからキーワードを入力します。ソフトウェアキーボードの使いかたは「文字を入力する」(→ **108** ページ) をご覧ください。

- 全角 20 文字以内(半角カナ文字は入力できません)。
- 6 つまで設定することができます。

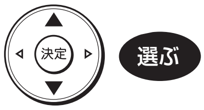
キーワードを削除する

①「キーワード検索」で削除したい項目を選んで 黄 を押します。



②「する」を選び、決定 を押します。
③ 消去した項目は「キーワード検索」に「(未設定)」と表示されます。

3 キーワードを選びます





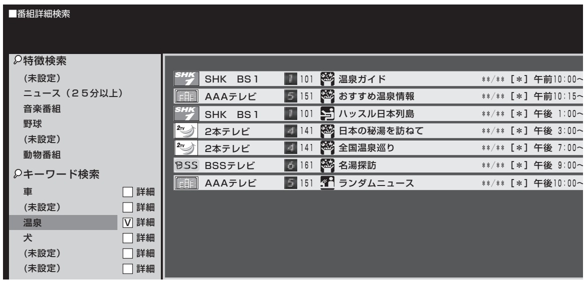
- 検索された番組が表示されます。

人名などさらに詳細な検索をしたいときは

① ▷ で「詳細」を選んで 決定 を押します。

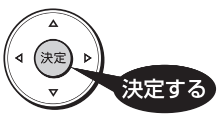
② 検索された番組が表示されます。

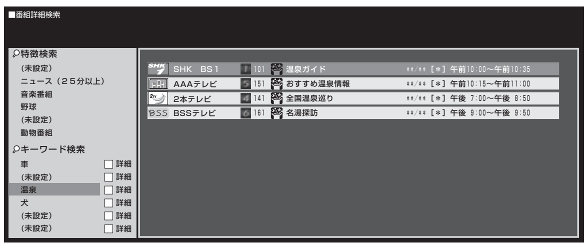
- ハイビジョン以外のテレビと接続しているときは、詳細な検索は行えません。(□詳細ボックスは表示されません。) 手順 4 に進みます。



- 検索には多少（10 秒程度）の時間がかかります。

4 決定します





- カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

5 番組を選んで決定します



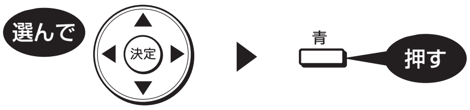
- 番組の情報が表示されます。
- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- (決定) を押すと、選んだ番組が録画予約されます。
- 終了 で検索を終了します。

■番組情報からキーワードをコピーして検索する

1 電子番組表を表示させます

38 ページ

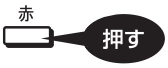
2 番組を選んで、番組情報を表示させます

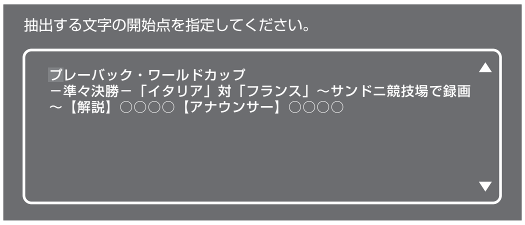


番組情報が表示されます



3 キーワード抽出画面を表示させます





4 キーワードをコピーします

- コピーできるのは 20 文字までです。

① 開始点を決めます



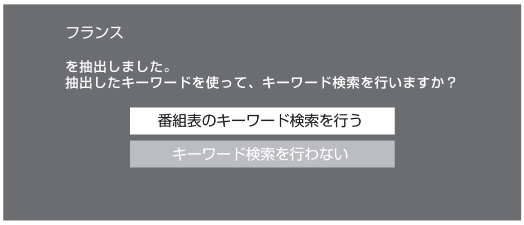
② 終了点を決めます



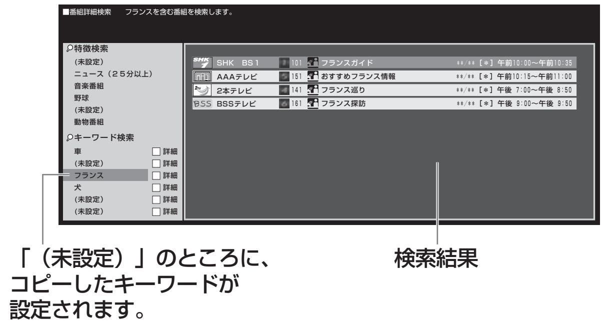
- キーワードが設定されます。すでに設定済みのキーワードと同じものをコピーした場合、同じキーワードが設定されます。
- 設定できるキーワードは、6 つまでです。

5 検索先を選んで決定します



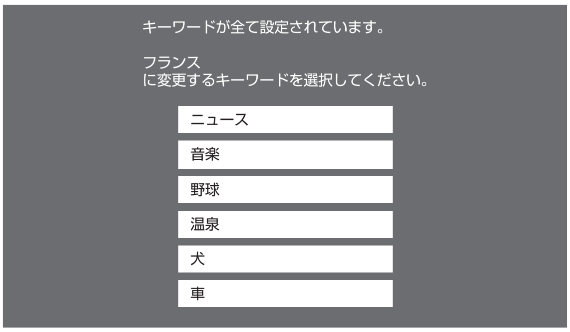


6 検索結果が表示されます



キーワードが登録できないとき

- 設定できるキーワードは 6 つまでです。すでに 6 つのキーワードが設定されている場合、手順 5 の後、次の画面が表示されます。



- 変更する「キーワード」欄を選んで決定します。



- コピーしたキーワードが登録されます。
- 設定済みのキーワードを変更しない場合は、終了 または 戻る で画面を終了させてください。

録画をする前に

ブルーレイディスク（BD）に録画・予約録画をする前にお読みください。

録画の種類について

種類	方法	ページ
番組を録画する	放送中の番組録画	51ページ
デジタル放送を予約録画する	電子番組表から	54ページ
	日時・チャンネル指定	58ページ
地上アナログ放送を予約録画する	日時・チャンネル指定	58ページ

予約設定・変更などについて

内容	ページ
予約の詳細設定をする	61ページ
予約した内容を確認・変更・取り消す	63ページ

ご注意

- 本機は DVD ディスクへの録画はできません。
- 予約の最大件数は 65 番組です。それを超える予約はできません。（件数には電子番組表予約、マイディスク予約、休止中の予約が含まれます。）
- 65 件を超える録画予約を完了しようとするとメッセージが表示されます。不要な予約を取り消してください。

予約録画実行中の制限について

- 通常の予約が実行中（録画中）の場合は、実行中の予約と時刻の重なる新たな予約は設定できません。

メモ

■本体表示部のあかりが気になるときは

- 電源を切った状態で予約録画が始まると、本体表示部のバックライトが点灯します。就寝中などであかりが気になる場合は、バックライトを点灯しないようにすることもできます。（→ **156** ページ「液晶設定」）

録画に使用できる BD について

本機が録画に使用できるディスクは BD-RE(繰り返し録画用）と BD-R（1 回録画用）のディスクです。ご購入の際はディスクの包装を確認して（右記を参考）ご購入ください。

- 推奨ディスクは **192** ページをご覧ください。
- 必ず「for VIDEO」、「for General」または「**録画用**」の表記があるディスクをご使用ください。

何回でも繰り返して録画ができるディスクです。

BD-RE（12cm盤）
ビーディー･アールイー
Ver.2.1 SL(片面1層)
Ver.2.1 DL(片面2層)
Ver.3.0 XL(片面3層)

消せないディスクです。

BD-R（12cm盤）
ビーディー･アール
Ver.1.1/1.2/1.3 SL(片面1層)
Ver.1.2/1.3 LTH TYPE
Ver.1.1/1.2/1.3 DL(片面2層)
Ver.2.0 XL(片面3層)
Ver.2.0 XL(片面4層)

録画用には、包装に以下の表示のあるものをご購入ください。

例）包装のおもて面



BD-RE
（繰り返し録画用 /12cm 盤）
または
BD-R
（1 回録画用 /12cm 盤）

例）包装のうら面



（バージョン表示例）

BD-RE の場合：2.1
BD-R の場合：1.1 / 1.2 / 1.2 LTH / 1.3 / 1.3 LTH

BD への録画・ダビング可能時間
（詳しくは、**47** ～ **48** ページをご覧ください。）

お知らせ

- カートリッジ付きのディスクは使えません。

デジタル放送の録画について

■ハイビジョン放送をそのままの画質で録画するには

BD（ブルーレイディスク）に録画画質「DR」で録画する必要があります。

・ 放送内容に合わせて HD（ハイビジョン画質）や SD（標準画質）で録画されます。

■ハイビジョン画質で長時間録画するには

・ 録画画質「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」「HD ○○」で録画すると、圧縮したハイビジョン画質で長時間録画することができます。

■連動データ放送の録画をするには

「ホーム」－「設定」－「録画機能設定」－「長時間モード設定」の「連動データ設定」で「記録する」に設定します。録画画質「DR」「2 倍」「3 倍」「HD ○○」時と、「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」時の設定が行えます。

・ テレビ放送と同時に送られてくる連動データ放送が、テレビ放送とともに録画（記録）されます。
・ 録画した番組は、再生時も放送視聴時と同じ操作で連動データ放送を見られますが、放送局によっては再生を制限している場合があります。

ご注意

マルチビューサービス放送などを BD に録画して再生する場合は

・ 主映像以外の映像を再生した場合、連動データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。

延長される可能性のある番組の録画をするには

・ 電子番組表から予約した場合は、「延長」の設定は自動的に「入」に設定されます。（→ **57** ページ）
・ アナログ放送を予約したときは、番組延長機能はありません。

■録画画質と録画される内容・楽しめる機能

録画画質※1 / 放送の種類	DR 画質	2 倍 /3 倍 /5 倍 HD ○○	7 倍 /8.5 倍 /10 倍
マルチビューサービス放送（ステレオ二重音声）	○	視聴中の映像（音声は主・副両方記録されます）	視聴中の映像（音声は、マルチ音声設定で設定されている音声）
連動データ放送※2	○	○	○
二重音声放送	○	○	○
字幕	○	○	○
番組情報	○	○	○

※ 1　デジタル放送録画時は SXP 以下の録画画質は選べません。（アナログ放送録画時は、SXP 以下の録画画質のみ選択できます。）
※ 2　「長時間モード設定」の「連動データ設定」で、「記録する」に設定したときに録画されます。（→ **152** ページ）

録画した番組の構成

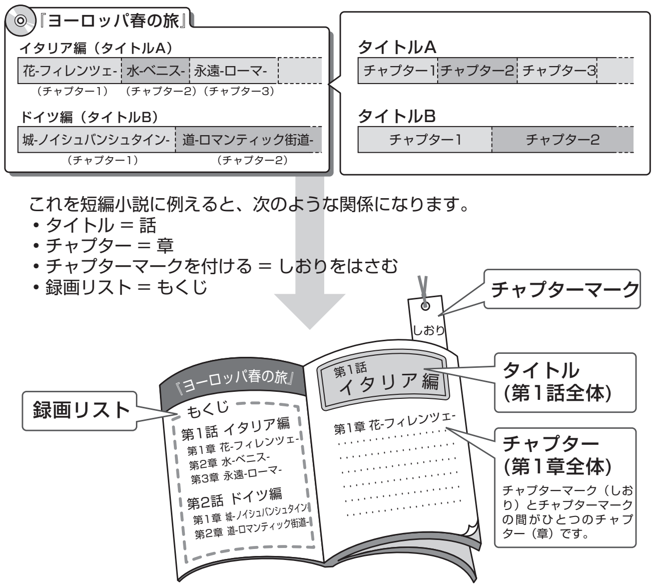
録画した番組は、1 回の録画ごとに「タイトル」として記録されます。各タイトルは「録画リスト」に一覧表示され、再生や編集ができます。（→ **70**、**72** ページ）

・ タイトルは「チャプター」マークをつけることによりさらに区切ることができ、あとから検索するときに便利です。（→ **83** ページ）
・「オートチャプター設定」をしておけば、録画時、自動的にシーンの切り換わりや一定時間ごとにチャプターが区切られます。（→ **152** ページ）

（例：録画リストの画面）

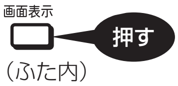


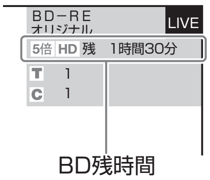
・「タイトル」「チャプター」「録画リスト」の関係は以下のとおりです。



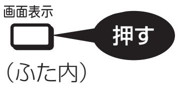
ディスク情報の確認

1 ディスク情報を表示させます

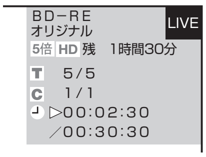




2 表示を切り換えます

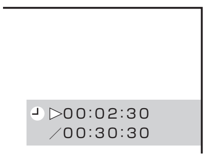


押すごとに、「残量時間※1」



↓

「カウンター表示※2」



↓

「消える」

※１ 残量時間が 100 時間以上あるときは、「分」表示は表示されません。
※２ 録画・再生のときにカウンター表示します。

ディスク情報表示例



① ディスクの種類／録画フォーマットを表示
・挿入したディスクの種類を表示
・オリジナルタイトルを再生しているかプレイリストを再生しているかを表示（他機でプレイリストを作ったディスクの場合）
・DVDディスクを再生するときは、録画フォーマットを表示

② 動作表示

▶ 再生中	（青いマーク）	■ 録画停止時	（赤いマーク）
■ 再生停止時	（青いマーク）	LIVE 録画中	（赤いマーク）
REC 録画開始時	（赤いマーク）	LIVE 停止中	（青いマーク）

③ 現在受信している放送を録画する場合に、選択されている録画画質で録画するときの残量時間（録画可能時間）を表示
・表示される残時間は、その時点で選択されている録画画質でのきめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像が録画できる時間の目安です。
・録画できないディスクが挿入されたときは、ディスク残量表示部が「再生のみ可能」と表示されます。
・録画画質を「DR」「2倍」「3倍」「5倍」「7倍」「8.5倍」「10倍」「HD○○」に設定しているときは、放送に応じた表示となります。

デジタル放送
HD ハイビジョン放送
SD 標準テレビ放送

アナログ放送
SXP 高画質モード

④ 再生中または録画中のタイトル番号／そのタイトル数を表示
（停止中はディスク内の総タイトル数を表示）

⑤ 再生中または録画中のチャプター番号／そのタイトルの総チャプター数を表示
(停止中はディスク内の総チャプター数を表示)

⑥ 再生中は、カウンター／再生中のタイトルの総時間を表示
録画中は、録画開始からの経過時間を表示

⑦ リピート再生をしているときに表示

録画画質と録画時間

録画画質と録画時間の関係について

- 録画をする前に録画画質を決める必要があります。録画画質によって録画できる時間に差がありますので、目的によって録画画質を切り換えてください。（下記の表をご参照ください。）録画画質の変更は、「録画画質を変更したいとき」（→ **52** ページ）をご覧ください。
- 画質がきれいになるほど記録するデータ量が多くなるため、録画できる時間が短くなります。

録画画質設定について

- 録画画質の細かな段階については、**48** ページをご覧ください。
- ハイビジョン画質の録画時間は、BS デジタルハイビジョン放送が録画できる時間の目安です。
- 標準テレビ放送の場合は、記載されている時間より 2 倍～ 3 倍長く録画できます。

こんなときにおすすめする録画画質です。

	こんなときにおすすめする録画画質です。	マニュアル録画画質設定	録画時間 BD (25GB)※3	参考画質（VHS との比較）
・デジタル放送をBD に録画するとき。	ハイビジョン画質 放送画質 (DR)	−	約 2時間10分	
	ハイビジョン画質 長時間高画質（2 倍）※1	HD06	約 4時間20分 ※4	
	ハイビジョン画質 長時間高画質（3 倍）※1	HD02	約 6時間30分 ※4	
	ハイビジョン画質 長時間 （5 倍）※2	−	約10時間50分	
	ハイビジョン画質 より長時間 （7 倍）※2	−	約15時間10分	
	ハイビジョン画質 より長時間 （8.5 倍）※2	−	約18時間	
	ハイビジョン画質 より長時間 （10 倍）※2	−	約21時間40分	
・地上アナログ放送をBD に録画するとき。	高画質 (SXP)	MN68	約 3時間30分	
	高画質 (XP)	MN65	約 4時間40分	S-VHS クオリティー以上
	標準画質 (SP)	MN37	約 8時間30分	S-VHS クオリティー
	長時間 (LP)	MN13	約16時間40分	VHS クオリティー
	より長時間 (EP)	MN05	約30時間	VHS 3倍モード
		MN01	約34時間40分	VHS 3倍モード以下

（画質がきれい ↕ 長時間）（↑ さらに高画質）

※ 1　連動データ放送と字幕を記録することができます。
※ 2　5 倍、7 倍、8.5 倍、10 倍の録画画質で録画したとき、連動データ放送も録画したいときは、「ホーム」－「設定」－「録画機能設定」－「長時間モード設定」の「連動データ設定」で、「記録する」に設定し直してください。字幕は記録されます。
※ 3　2 層、3 層ディスクの録画時間は **48** ページをご覧ください。
※ 4　2 倍・3 倍・HD ○○の録画時間は、連動データ放送のデータ量により、実際に録画できる時間は記載値よりも誤差が大きくなる場合があります。

お知らせ

- 録画した時間と空き時間の合計は、録画時間と一致しない場合があります。
- 地上アナログ放送を受信中に表示される残時間は、その時点で選択されている録画画質でのきめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像が録画できる時間の目安です。
- 録画画質を「DR」「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」「HD ○○」にしているとき、デジタル放送受信中に表示される残量時間は、受信中のデジタル放送（HD：ハイビジョン放送／ SD：標準テレビ放送）が録画できる残量時間です。（残量表示は、目安です。録画できる時間の表示ではありません。）
- 「DR」「2 倍」「3 倍」は、連動データを記録した場合の録画時間の目安です。「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」は、連動データを記録しない場合の録画時間の目安です。録画時間は、その性能を保証するものではなく、実際の録画では、入力映像やその他の条件により表記の時間を下回る場合があります。
- スポーツや歌番組などの動きの激しい番組を「7 倍 /8.5 倍 /10 倍」などの長時間録画画質で録画した場合、ブロックノイズなどが目立つ場合があります。
  また、このページや **48** ページに記載の録画時間まで録画できない場合が多くなりますので、動きの激しい番組を録画する場合は、なるべく 5 倍以上の録画画質で録画していただくことをおすすめします。

BD の録画画質と録画時間

・必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。

	録画画質※		マニュアル録画画質	録画時間 BD-RE/BD-R (片面1層 25GB)	録画時間 BD-RE/BD-R DL (片面2層 50GB)	録画時間 BD-RE/BD-R XL (片面3層 100GB)
デジタル放送録画時	DR (放送画質)	デジタルハイビジョン(HD)放送 (BS/110度CSデジタル)		約 2時間 10分	約 4時間 20分	約 8時間 40分
	DR (放送画質)	デジタルハイビジョン(HD)放送 (地上デジタル)		約 3時間 00分	約 6時間 00分	約 12時間 00分
	DR (放送画質)	デジタル標準(SD)放送		約 4時間 20分	約 8時間 40分	約 17時間 20分
		デジタルハイビジョン(HD)放送 (地上デジタル／BSデジタル／110度CSデジタル) ・録画画質「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」「HD ○○」では、デジタル標準（SD）放送時は、表記の録画時間より長く録画できます。	HD10	約 3時間 10分	約 6時間 20分	約 13時間
			HD09	約 3時間 20分	約 6時間 50分	約 13時間 50分
			HD08	約 3時間 40分	約 7時間 20分	約 14時間 50分
			HD07	約 4時間	約 8時間	約 16時間
	2倍		HD06	約 4時間 20分	約 8時間 40分	約 17時間 20分
			HD05	約 4時間 40分	約 9時間 30分	約 19時間
			HD04	約 5時間 10分	約 10時間 20分	約 20時間 50分
			HD03	約 5時間 40分	約 11時間 30分	約 23時間 10分
	3倍		HD02	約 6時間 30分	約 13時間	約 26時間 10分
			HD01	約 7時間 20分	約 14時間 50分	約 29時間 50分
	5倍			約 10時間 50分	約 21時間 50分	約 43時間 30分
	7倍			約 15時間 10分	約 30時間 40分	約 61時間 10分
	8.5倍			約 18時間	約 36時間	約 74時間 20分
	10倍			約 21時間 40分	約 43時間 20分	約 87時間 20分

	録画画質	マニュアル録画画質	BD-RE/BD-R (片面1層 25GB)	BD-RE/BD-R DL (片面2層 50GB)	BD-RE/BD-R XL (片面3層 100GB)
地上アナログ放送・外部入力録画時	SXP	MN68	約 3時間 30分	約 7時間	約 14時間 20分
		MN67	約 3時間 50分	約 7時間 40分	約 15時間 20分
		MN66	約 4時間 10分	約 8時間 40分	約 17時間 10分
	XP	MN65	約 4時間 40分	約 9時間 20分	約 19時間 10分
		MN55	約 5時間 40分	約 11時間 20分	約 22時間 50分
		MN49	約 6時間 20分	約 12時間 40分	約 25時間 40分
		MN44	約 7時間	約 14時間	約 28時間 30分
		MN42	約 7時間 30分	約 15時間	約 30時間 20分
	SP	MN37	約 8時間 30分	約 17時間	約 34時間 10分
		MN33	約 9時間 20分	約 18時間 50分	約 37時間 50分
		MN26	約 11時間 10分	約 22時間 30分	約 45時間 10分
		MN21	約 12時間 30分	約 25時間 10分	約 50時間 40分
		MN18	約 13時間 50分	約 28時間	約 56時間 10分
	LP	MN13	約 16時間 40分	約 33時間 20分	約 66時間 50分
		MN11	約 18時間 20分	約 36時間 50分	約 74時間
		MN10	約 20時間 30分	約 41時間 20分	約 82時間 50分
		MN08	約 22時間 40分	約 45時間 40分	約 91時間 30分
		MN07	約 24時間 20分	約 48時間 50分	約 98時間 20分
	EP	MN05	約 30時間	約 49時間 50分	約 121時間
		MN01	約 34時間 40分	約 49時間 50分	約 139時間

2 層 BD への録画可能時間は、最大 49 時間 50 分です。

※ 太線は、画質が大きく変わる（画質が異なる）録画画質を示しています。

※ BD の残時間が 100 時間以上あるときは、「分」表示はされません。

BD の録画時間算出について

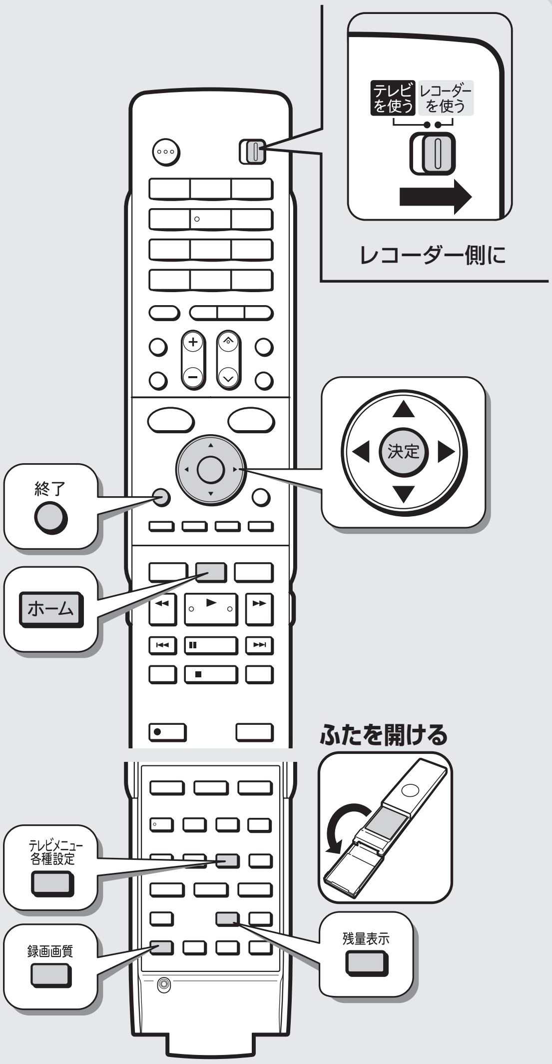
・「DR」「2 倍」「3 倍」は、連動データを記録した場合の録画時間の目安です。「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」は、連動データを記録しない場合の録画時間の目安です。

・「2 倍」、「3 倍」、「HD ○○」の録画時間は、連動データ放送のデータ量により、実際に録画できる時間は記載値よりも誤差が大きくなる場合があります。

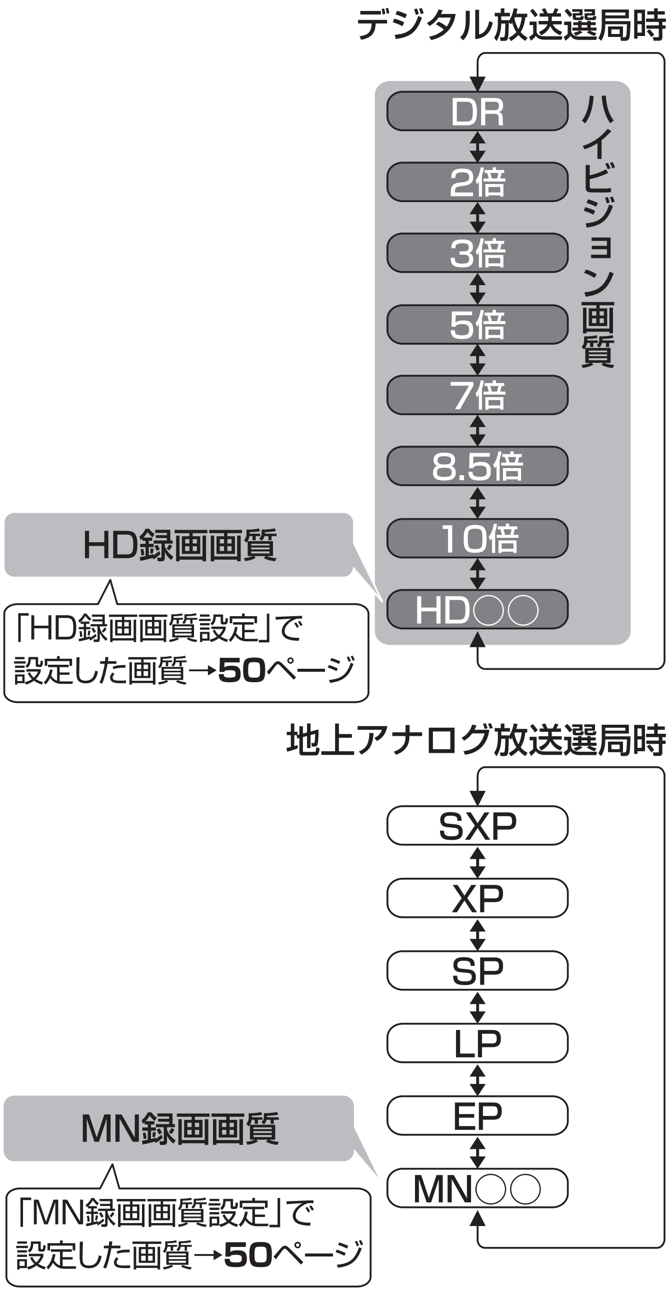
・スポーツや歌番組などの動きの激しい番組を「7 倍」、「8.5 倍」、「10 倍」などの長時間録画画質で録画した場合、ブロックノイズなどが目立つ場合があります。
また表記の録画時間まで録画できない場合が多くなりますので、動きの激しい番組を録画する場合は、なるべく「DR」、「2 倍」、「3 倍」、「5 倍」の録画画質で録画していただくことをおすすめします。

マニュアル録画画質「HD ○○」/「MN ○○」を設定する

BD に録画するときのマニュアル録画画質、HD録画画質「HD○○」または MN 録画画質「MN○○」を、手動で細かく設定できます。

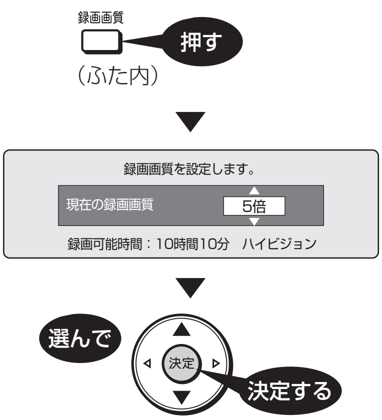


録画時、録画画質「HD ○○」または「MN ○○」を選択した際の、画質を設定します。



録画画質の選択は

工場出荷時、録画画質は、デジタル放送は「5 倍」、地上アナログ放送や外部入力は「SXP」が設定されています。



「らくらく一発録画」(→ **51** ページ) や電子番組表から「らくらく予約」(→ **54** ページ) したときは、ここで設定した録画画質で録画されます。

お知らせ

- HD○○または MN ○○の数字が大きいほど高画質で録画できますが、録画時間は減ります。
- 各録画画質と録画時間についての一覧表は、**48** ページをご覧ください。

48 ページの一覧表について

- 録画時間は目安です。録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により表記の時間を下回る場合があります。
- 録画画質 MN01 ～ MN04 は、本機で録画・再生するための長時間録画画質です。他の機器では再生できない場合があります。

次ページへつづく

マニュアル録画画質「HD ○○」/「MN ○○」を設定する

1 テレビと本機の準備をします

30 ページ

2 ホーム画面を表示させます

ホーム 押す または テレビメニュー 各種設定 押す（ふた内）

→ 4 へ

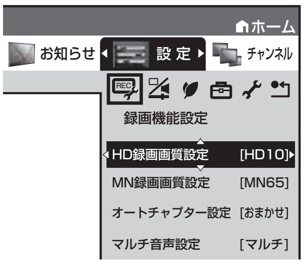
3 「設定」－「録画機能設定」を選んで決定します

選んで 決定する

4 「HD 録画画質設定」または「MN 録画画質設定」を選んで決定します

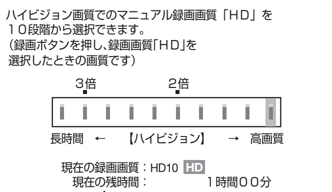
選んで 決定する

（例：「HD 録画画質設定」を選んだとき）



5 録画画質を設定します

録画画質(HD ○○）または録画画質（MN ○○）を 選んで 決定する



選択した録画画質での録画可能時間表示

6 設定画面を消すには

終了 押す

ディスク残量(録画可能時間)を確認する

1 残時間を確認したいディスクを挿入します

2 ディスク残量（録画可能時間）を表示させます

残量表示 押す（ふた内）

- テレビ画面と本体表示部に、選択しているディスクの残量（残量時間）が表示されます。
- 残量時間が 100 時間以上あるときは、「分」は表示されません。

画面表示（例）

ディスク種別：BD
残時間： 5倍 HD 2時間17分

本体表示部（例）



3 表示を消します

残量表示 押す（ふた内）

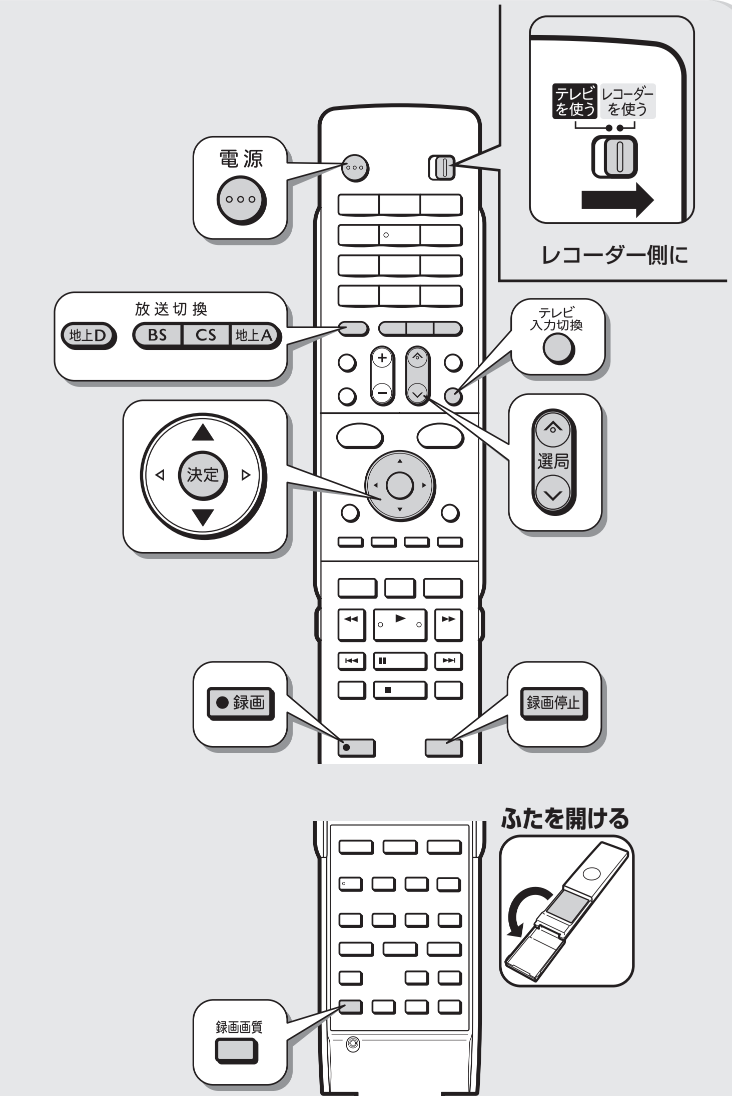
- 残量表示ボタンを押さなくても、表示してから 10 秒後に自動的に表示は消えます。

お知らせ

- ディスク残量表示は、目安です。録画中の残量表示と録画停止時点での表示が一致しないこともあります。
- 一部の市販の BD ビデオでは、チャプターやカウンターの総時間表示が出ないことがあります。
- 残量が足りない場合は、録画や予約ができないことがあります。
- 表示される残時間は、その時点で受信中の放送のきめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像が録画できる時間の目安です。
- 録画できない BD や DVD ディスクが挿入された場合は、「再生のみ可能」や空欄で表示されます。

放送中の番組を録画する（らくらく一発録画）

今見ている番組をその場で BD（ブルーレイディスク）に録画します。
DVD ディスクには録画できません。



ご注意

- 予約情報を書き込んだディスク（マイディスク）は、予約専用ディスクとなるため、録画ボタンでの放送録画は行えません。
- １回の録画の最長時間
  BD（ブルーレイディスク）: 12 時間
- 録画できる番組数
  BD（ブルーレイディスク）: 200 番組
- 「予約録画」の開始時刻になると、録画が停止されます。(予約録画優先）
- 録画が禁止されている番組や独立データ放送（→ **221** ページ）は録画できません。
- 録画禁止の番組が始まったりデジタル放送の電波状況が悪くなった場合は、録画が停止・一時停止する場合があります。
- 連動データ放送を録画したいときは、「長時間モード設定」の「連動データ設定」で「記録する」に設定してください。
- 録画画質「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」で録画したときに記録されるマルチ音声（ステレオ二重音声）は、「長時間モード設定」の「マルチ音声設定」で設定されている音声です。（→ **152** ページ）

- 録画時にオートチャプター設定を「おまかせ」（→ **152** ページ）に設定しておくと、再生時に CM 部分を［次］で飛ばし見ができるなど、便利です…**「おまかせオートチャプター」機能**。

準備 テレビと本機の準備をします

① B-CAS カードを挿入します。

- 有料放送（WOWOW や CS 放送など）を録画するときは、契約済みの B-CAS カードを本機に挿入してください。

② テレビの電源を入れます。

③ 本機の電源を入れます。

④ テレビに向けリモコンの［テレビ入力切換］を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

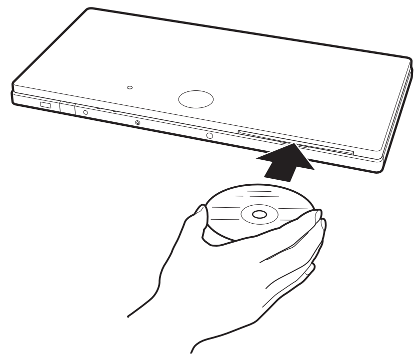
- 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。　詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

1 録画用 BD (ブルーレイディスク) を本機に挿入します

新品のディスクを挿入したときは

自動的に「初期化」(→ 29 ページ）が始まります。終了するまでしばらくお待ちください。



- 印刷面を上にし、ディスクが引き込まれるまで挿入方向に押してください。

2 録画したい番組を選局します



※ リモコンの数字ボタンでも選局できます。

地上D	地上デジタル放送へ切り換え
BS	BS デジタル放送へ切り換え
CS	110 度 CS デジタル放送へ切り換え
地上A	地上アナログ放送へ切り換え

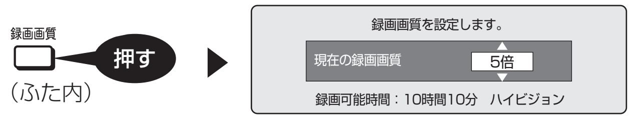
- i.LINK 接続で外部機器（ケーブルテレビ（CATV）のデジタルセットトップボックスなど）を録画するときは外部機器側から操作してください。

次ページへつづく

録画画質を変更したいとき

初期状態の録画画質は、デジタル放送は「5倍」、アナログ放送、外部入力は「SXP」が設定されています。

録画画質設定画面を表示させます

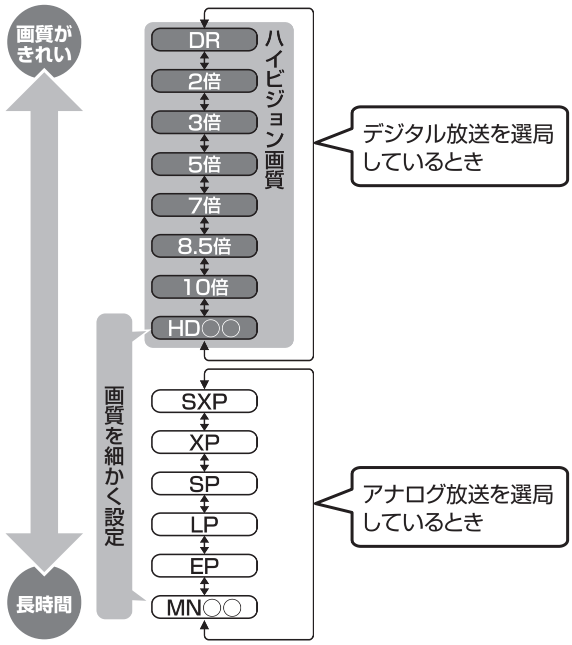


・アナログ放送視聴時は「SXP」画質が選択されます。

録画画質を選びます



・設定できる録画画質は録画する放送により変わります。

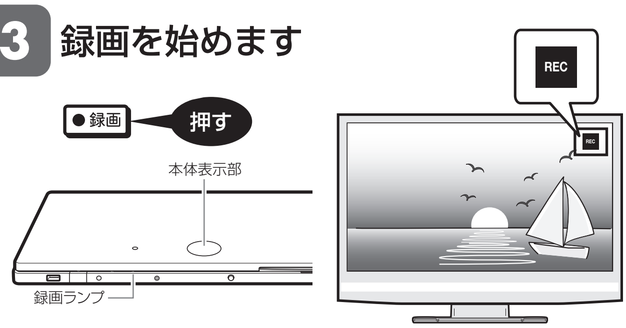


・録画画質については、**47** ページをご覧ください。
・「HD ○○」または「MN ○○」の設定については、**49** ページをご覧ください。
・残量を確認したいときは、**46**、**50** ページをご覧ください。

お知らせ

・録画画質と録画時間の関係については、**47** ページをご覧ください。
・ハイビジョン放送をそのままの画質で録画したい場合や、デジタル放送のさまざまな機能を録画後も楽しみたい場合は、BD に「DR」で録画してください。また、「2倍」「3倍」「5倍」「7倍」「8.5倍」「10倍」「HD ○○」で録画すると、圧縮したハイビジョン画質で長時間録画できます。

3 録画を始めます



⇒本体表示部がオレンジ色に点灯
⇒録画ランプが赤色に点灯
⇒テレビ画面に REC マーク表示

・録画ボタンを押してから録画が開始されるまで多少時間を要します。

4 録画の終了時刻を確認します

・デジタル放送を録画したときは、テレビ画面に録画終了時刻のメッセージが表示されます。

録画終了時刻のメッセージ例

この番組を最後まで録画します。
終了予定時刻　午後　9:00

・電子番組表で区切られた、番組の開始時刻約 2 分前を過ぎて録画を開始すると、次の番組の終了時刻が設定されます。

・終了時刻になると、自動的に録画が停止します。
番組が延長しても番組の最後まで録画します。ただし、番組が延長した時刻に他のチャンネルの予約が重なっているときは、予約録画が優先されます。

録画中の操作について

■録画停止後に電源が切れるようにしたいとき

・終了時刻を設定した後に 電源 を 1 回押します。

■終了時刻より前に録画を停止したいとき

・録画停止 を続けて 2 回押してください。

■録画予定終了時刻の表示について

・以下の場合は番組終了時刻が設定されず、メッセージが表示されません。
  ・地上アナログ放送を録画したとき。
  ・録画開始時に、番組の終わりまでが 12 時間を超える番組。
  ・録画した番組の終了時刻と重複する予約があるとき。
  ・残量が不足するとき。

・終了時刻が表示されないときは、録画停止 を押すまで録画が続きます。必要に応じて 録画停止 を押し、録画を止めてください。

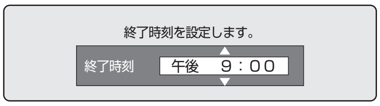
録画終了時刻を変更（設定）したいときは、「録画終了時刻を設定し直すには」（→ **53** ページ）をご覧ください。

録画終了時刻を設定し直すには

1 終了時刻設定画面を表示させます

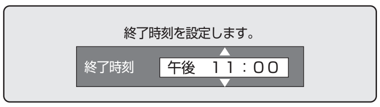
録画中に



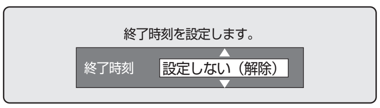


2 終了時刻を選んで決定します（15 分単位）





・設定した終了時刻を解除したい場合は、「設定しない（解除）」を選びます。



録画終了後の動作について

■「この番組の最後まで」を設定したとき

・番組が延長しても、番組の最後まで録画します。
・電子番組表で番組情報が取得されていないときや、地上アナログ放送では、「この番組の最後まで」は設定できません。

■録画終了時刻を設定したとき

・設定した時刻になると、自動的に録画が停止します。

■録画停止後に電源が切れるようにしたいとき

・終了時刻を設定した後に 電源 を 1 回押します。

■終了時刻より前に録画を停止したいとき

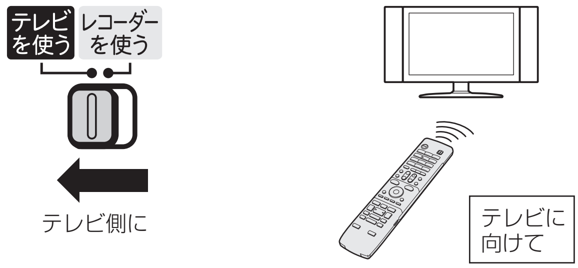
・録画停止 を続けて 2 回押してください。

録画中に別の番組を見たい場合

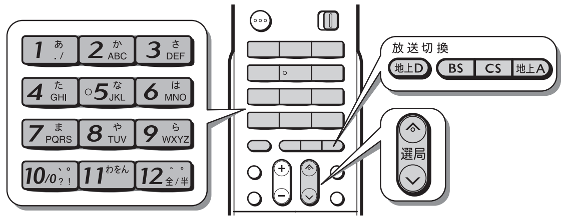
放送中の番組を録画中に別の番組を見たいときは、テレビ側のチャンネルを切り換えます。テレビのリモコン、または本機のリモコンが使えます。

■本機のリモコンで操作するとき

1 テレビ／レコーダー切換スイッチをテレビ側にします



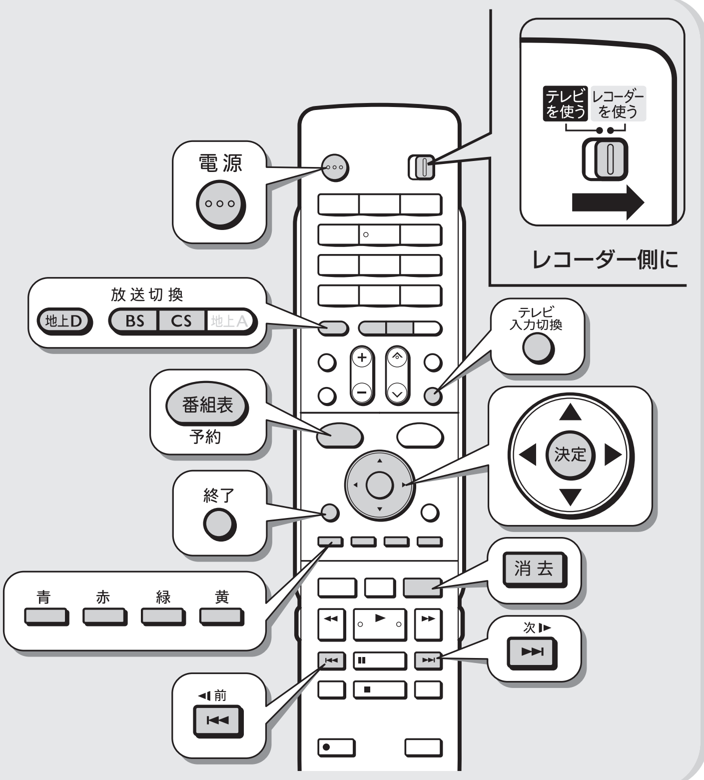
2 選局ボタンで、テレビのチャンネルを切り換えます

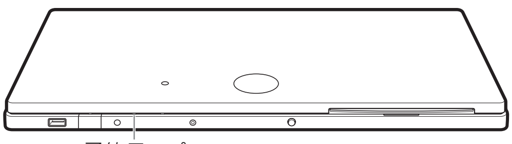


・テレビのチャンネルを切り換えても、録画はそのまま継続されます。

デジタル放送を電子番組表で予約する（らくらく予約）

デジタル放送を電子番組表から希望の番組を選ぶだけで予約設定できます。7 日先まで予約録画できます。
地上アナログ放送の電子番組表は表示できません。地上アナログ放送の予約録画については **58** ページをご覧ください。





予約ランプ
録画予約を設定したときに点灯します。

予約録画を設定する前に
- 予約したい放送局（チャンネル）が映っていることを確認します。
- BS デジタル放送を選局したとき、放送の映らない地デジ難視対策チャンネルをスキップさせたいときは、「設定」－「視聴準備」－「チャンネル設定」の「地デジ難視対策放送」で「全てスキップする」に設定してください。詳しくは **186** ページをご覧ください。

放送局が映らないときは
- B-CAS カードは正しく挿入されているか確認してください。（→ **30**、**137** ページ）
- WOWOW や CS 放送などを録画するときは、契約済みの B-CAS カードを本機に挿入してください。

予約した番組が放送延長されそうなときは
- 電子番組表から予約した場合、「延長」が「入」に設定されます。（→ **57** ページ）
- 別の予約録画と重なったときは、録画開始時間が早い予約が優先されます。

予約をしたあとは
- お出かけになるときや、就寝中（深夜）に予約録画するときは、本機とテレビの電源を切ってください。電源を切っても予約録画は働きます。
- 本機のコンセントは抜かないでください。予約録画が働きません。

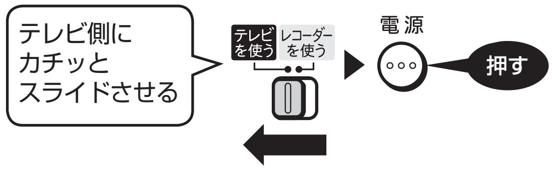
メ モ
- BD の残量が少なく録画しきれないときは、タイトル消去（→ **56**、**90** ～ **91** ページ）を行い、録画可能時間を増やします。

ご注意
- 連続した番組を予約録画したときは、次の予約の録画準備のため、前の番組の最後が数十秒録画されません。

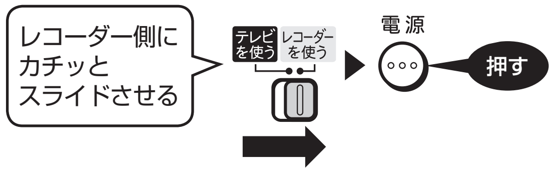
準備 テレビと本機の準備をします

① B-CAS カードを挿入します。

② テレビの電源を入れます。

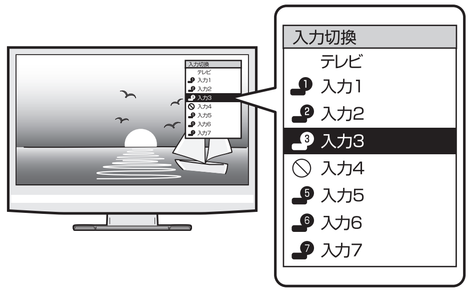


③ 本機の電源を入れます。



④ テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

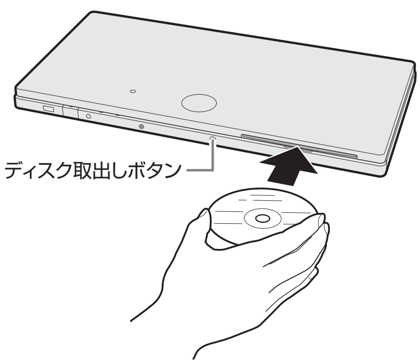
例：本機をテレビの外部入力 3 に接続したとき



- 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。 詳しくは **31** ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

録画用 BD（ブルーレイディスク）を本機に挿入します



- 印刷面を上にし、ディスクが引き込まれるまで挿入方向に押してください。

新品のディスクを挿入したときは

自動的に「初期化」（→ 29 ページ）が始まります。終了するまでしばらくお待ちください。

1 予約したいデジタル放送を選びます

放送切換

地上D　BS　CS　選ぶ

▼テレビ画面の表示



画面左上で、選んだ放送の種類が確認できます。

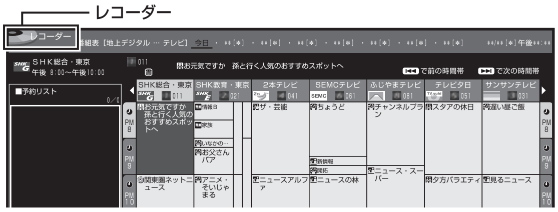
地上D	地上デジタル放送へ切り換え
BS	BS デジタル放送へ切り換え
CS	110 度 CS デジタル放送へ切り換え

2 番組表を表示させます

番組表 予約 ― 押す ▶番組表を表示

レコーダー（本機）の番組表

レコーダー

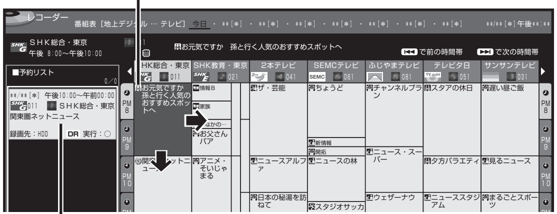


- 接続しているテレビや接続しているケーブルによっては上記の画面にならない場合があります。（→ **36** ページ）

3 予約する番組を選んで決定します

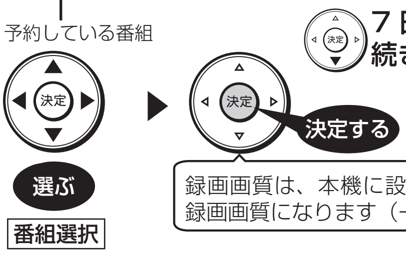
選んでいる番組（黄色で表示されます）

放送局の続きがあります



予約している番組

7 日先までの続きがあります



録画画質は、本機に設定されている録画画質になります（→ **49** ページ）

- 日時を指定して番組を選びたいときは、緑（日時検索）を押します。
- 放送のジャンルやキーワードなどから番組を選びたいときは、赤（番組検索）を押します。
- ページを送り / 戻ししたいときは、次 または 前 を押します。

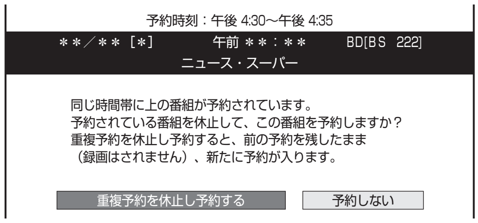
・電子番組表の使いかたについて詳しくは **36** ～ **43** ページをご覧ください。
・現在放送中の番組を選択したときは、予約（録画）されず、選択した番組が選局されます。現在放送中の番組を録画するときは選局後に録画ボタンを押します。

4 引き続き別の番組を予約するときは

- 手順 3 を繰り返し操作します。
- 予約できる番組数は最大 65 番組までです。

■ 予約録画時間の重なる番組を選んだときは ⇒予約重複画面が表示されます

画面例：予約が重複した場合



重複している予約に合わせ「重複予約を休止し予約する」または「予約しない」が表示されます。

- **「予約しない」を選んだとき**
  ⇒予約されません。
- **「重複予約を休止し予約する」を選んだとき**
  ⇒重複している予約が休止となり設定した予約が実行されます。

5 番組表を消します

終了 ― 押す

- 開始時刻になると、録画が始まります。
- 録画が始まると、録画ランプが点灯します。

■ 予約録画終了後に電源が切れるようにしたいとき

- 録画予約をした後、電源を切ります。
  ⇒本機の電源は切れますが、予約した時間に録画が始まり、録画が終了すると自動で電源が切れます。
- 録画中に電源ボタンを押したら
  ⇒録画は続行されます。録画が終了した後、自動的に電源が切れます。

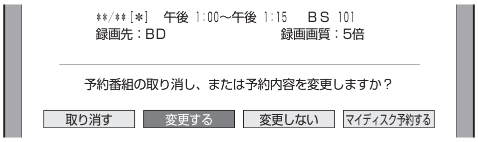
ご注意

・番組が始まるまで 2 分を切ると、予約ができません。そのようなときはリモコンの録画ボタンを押して直接録画してください。
・あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
・i.LINK（TS）端子からは出力できません。
・地上アナログ放送は、番組表予約ができません。「日時指定予約」（→ **58** ページ）で予約してください。

次ページへつづく

■ 設定した予約を取り消したいとき
■ 設定した予約の設定内容（毎日・毎週予約・録画画質など）を変更したいとき

番組表から取り消したい・変更したい番組を選んで決定します

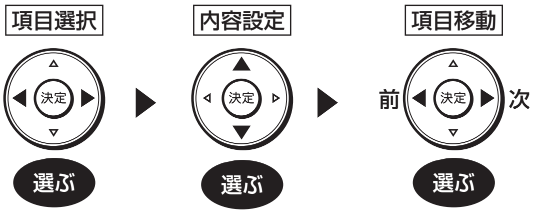


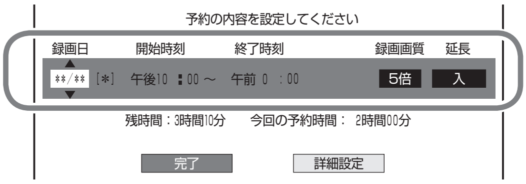
- **「変更する」を選び決定します。**
  詳しくは **59** ページ手順 **4** ～ **7** をご覧ください。

取り消す	予約が取り消されます。
変更する	予約内容の確認や変更ができます。
変更しない	予約内容を変更しません。
マイディスク予約する	BDディスクに予約の書き込みができます。（→**66**ページ）

■「変更する」を選び、決定したときは

① 予約内容変更画面が表示されます。（内容について詳しくは→ **59** ページ手順 **4** ～ **7** をご覧ください。）
② 変更したい項目を選び設定します。





- **毎日予約したいとき　⇒青（毎日予約）を押します。**
- **毎週予約したいとき　⇒赤（毎週予約）を押します。**
- **日時を変更したいとき ⇒緑（日時変更）を押します。**

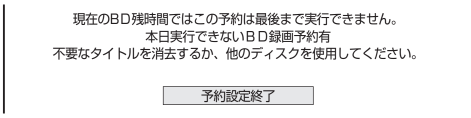
- **変更が済んだら「完了」を選び「決定」します。予約確認画面で「予約設定終了」を選び「決定」します。**
- **「詳細設定」については、61 ページをご覧ください。**

ご注意

- 日時を変更した予約番組は、「マイディスク予約する」は選択できません。
- 2 つの連続した番組を予約したとき、前の番組の最後が数十秒程度録画されません。（次の番組の予約録画準備のためで故障ではありません。）

■ BD の残量が不足している場合

- **55** ページの手順 **3** で（決定）を押したあと次のような画面になったときは、BD の残量が足りません。タイトル（録画した番組）を消して、BD の残量を増やしてください。



■タイトル消去リストからタイトル消去する

- 予約設定終了後、リモコンの［消去］ボタンを押し、タイトル消去画面で不要なタイトルを消去してください。

1 つのタイトルを選んで消去する場合



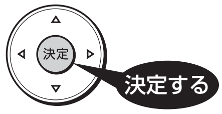
複数のタイトルを一度に選んで消去する場合

①

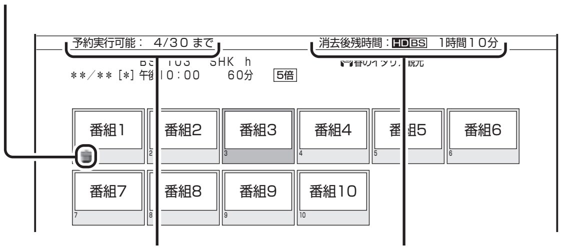


- 上記操作をくり返し、最大 20 タイトル（またはチャプター）まで選べます。

② **選び終わったら**



- 決定したタイトルには「🗑」マークがつきます。



決定したタイトルを消去した後の予約可能日の目安を表示します。

決定したタイトルを消去した後の BD 残時間です。

- もう一度選ぶと、選択が解除されます。

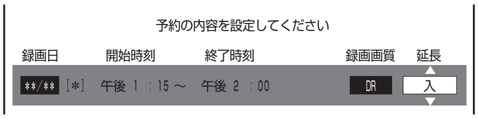
- 消去したいタイトルを選んで決定したら、「する」を選んで決定します。
- 消去が済んだら、（終了）を押して終了します。
- タイトル消去について詳しくは **90** ～ **91** ページをご覧ください。

タイトル消去リストの表示について

- 予約リスト画面（→ **64** ページ）で（赤）（タイトル消去）を押しても表示できます。
- ホームメニューの「消去」－「タイトル選択消去」を選んでもタイトルを消去することができます。

電子番組表で予約したデジタル放送の延長予約について

- スポーツ中継など終了時刻が延長される可能性のある番組を予約するときは、予約録画の終了時刻を延長できます。
- 電子番組表で予約した場合は、「延長」は自動的に「入」に設定されます。



- 放送時刻が変更されて他の予約と重なった場合は、録画開始時刻の早い予約が優先されます。

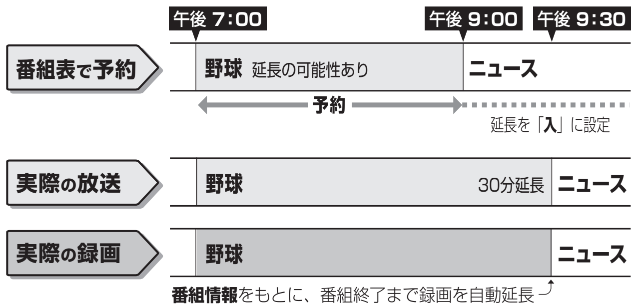
お知らせ

- 予約した番組が延長したり、繰り下げとなった予約と他のチャンネルの予約が重なったときは、重なった予約が実行されない、または番組の途中から予約が実行されます。
- 開始時刻、終了時刻を変更したときは、設定をし直した時刻で録画されます。（放送時刻の変更に対応できなくなります。）
  繰り返し予約の場合、初回予約時の前後 2 時間以内の番組名が類似する番組を上記の時刻内で探して録画します。番組表の情報をもとにして働くため、番組表の内容によっては、うまく予約録画できない場合があります。このような場合は、初回録画予約をした時刻に録画されます。

延長を「入」にした場合

- 番組が延長されても番組の最後まで録画を行います。
- イベントリレーサービスの場合にも自動的に追従し、録画します。ただし、別タイトルとして録画されます。

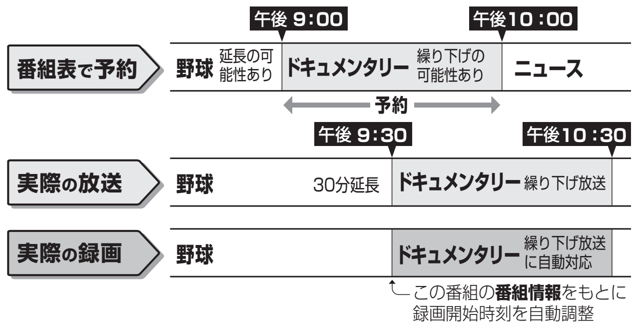
スポーツ番組を延長「入」で予約録画したとき



前の番組が延長になった場合

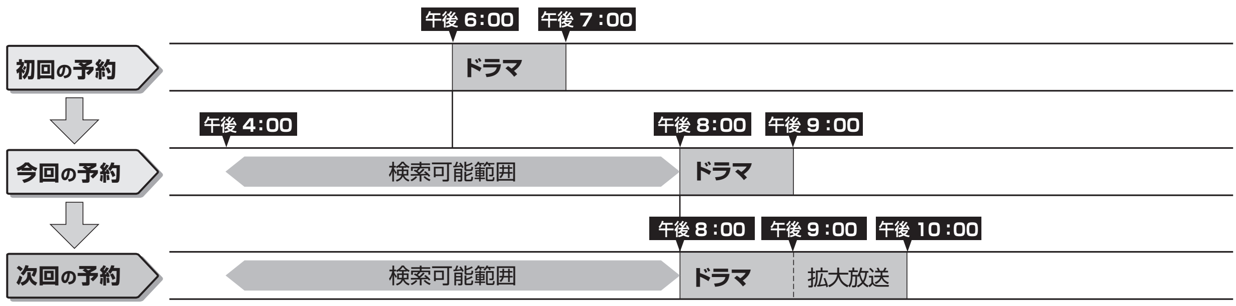
- 前の番組が延長されて予約録画した番組が繰り下げられたときでも、予約録画した番組の最後まで録画できます。

繰り下げの可能性がある番組を予約録画したとき



繰り返し予約

- 日時指定予約から毎週（毎日）予約すると、指定した時間で繰り返し予約を行います。
- 電子番組表から連続ドラマなどを毎週（毎日）予約すると、放送開始時刻が変わったり番組放送時間が拡大されたときでも自動的に対応した録画ができます。（初回予約時の前後 2 時間以内で放送が開始される類似した番組名の番組を、検索し録画予約します。このとき延長設定は、自動的に「入」となります。「切」にすると放送時間の延長分を録画しなくなります。）



ご注意

- 繰り返し予約が他の予約の時間と重なる場合、繰り返し予約は自動的に「休止」となり、予約録画は行われません。
  （「予約リスト」に「他の予約と重なるため休止しました」と表示されます。）

次回の録画予約状態を確認したいとき

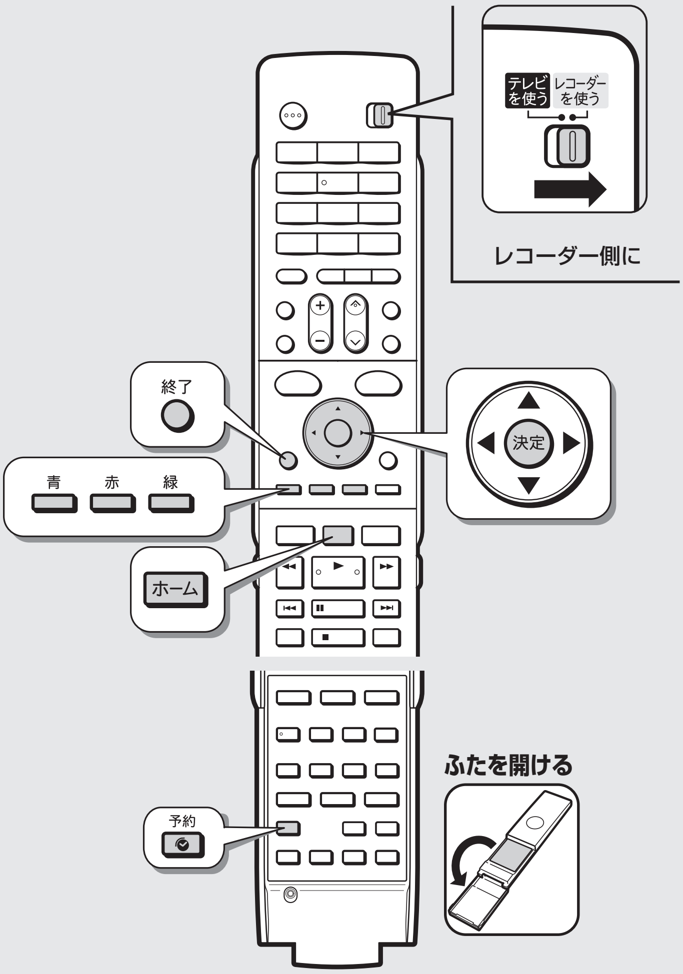
- 「ホーム」－「予約」－「予約リスト」で次回の録画予約が確認できます。詳しくは「予約した内容を確認・変更・取り消す」（→ **63** ページ）をご覧ください。

次回の予約が正しく設定されないときは、番組名（予約名）を変更してください。

- デジタル放送の繰り返し予約は番組名をキーワードとして予約設定します。予約が正しく設定されていないときは、「(次回該当番組なし)」と表示されます。予約名を次回予約の番組名などに変更してください。
- 予約名の変更は、「詳細設定」の「予約名設定・変更」で行ってください。（→ **61** ページ）

電子番組表を使わずに予約する（地上アナログ放送を予約する）

「日時指定予約」を選び、番組が放送される日時とチャンネルを入力して予約します。
地上アナログ放送、デジタル放送を予約録画できます。



準備 テレビと本機の準備をします

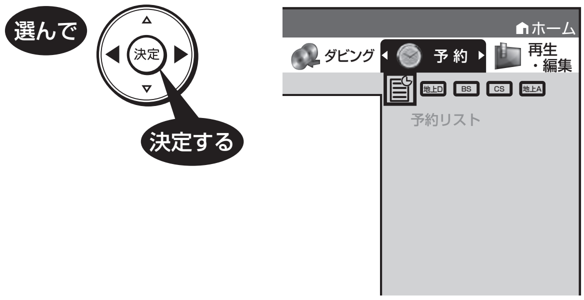
30 ページ

1 ホーム画面を表示させます

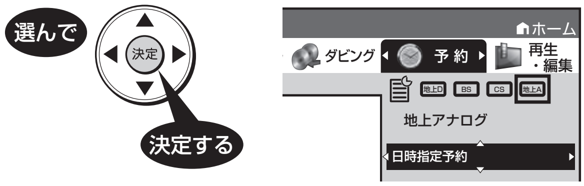
ホーム → 押す

・リモコンふた内の［予約］を押すと、手順 3 の画面をすぐに表示させることができます。

2 「予約」を選んで決定します



3 「地上A 地上アナログ」－「日時指定予約」を選んで決定します



· 65 件を超える録画予約を完了しようとするとメッセージが表示されます。不要な予約を取り消してください。(→ **63** ページ)
· デジタル放送を「日時指定予約」するときは「地上 D」「BS」「CS」から「日時指定予約」を選択してください。

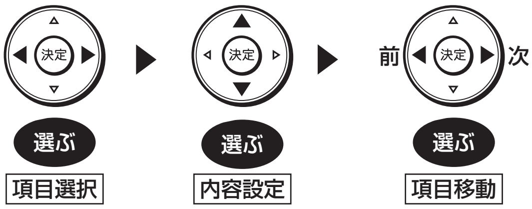
ご注意

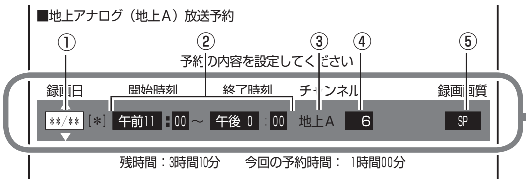
· デジタル放送を受信していないときは、時計合わせ（→ **162** ページ）も行ってください。
· 番組が始まる 3 分前までに予約を完了してください。

お知らせ

· BD には最大 12 時間まで連続して録画できます。
· 予約録画に関する注意事項については「録画をする前に」(→ **44** ページ) や「故障かな？と思ったら」(→ **203** ページ) を参照してください。

4 設定したい項目を設定します

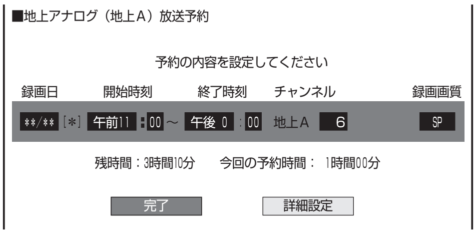




5 設定内容を確認して完了します

完了 を

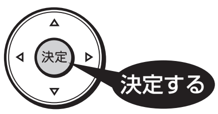




- 詳細設定については、**61** ページ
- 予約の重複については、**55** ページ
- BD の残量が足りないときは、不要なタイトルを消去します。（→ **56**、**90** ～ **91** ページ）

6 予約設定を終わります

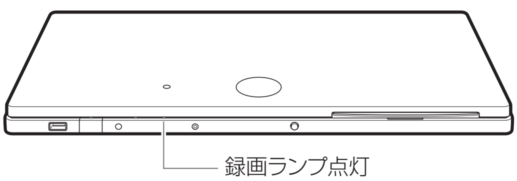
予約設定終了 で



7 設定画面を消すには



開始時刻になると、録画が始まります。



予約内容の設定項目

① 録画日

今日の日付 ←→ 明日の日付 …… 1年後の前日の日付
毎週日曜 … 毎週土曜 ←→ 毎日 ←→ 月～土 ←→ 月～金

毎日予約したいときは、青 押す

毎　日 → 月　～　土 → 月　～　金

毎週予約したいときは、赤 押す

毎週日曜 → 毎週月曜 …… 毎週金曜 → 毎週土曜

- 日付を入力し直すときは、緑 押す
- 番組表から予約したとき、緑（日時変更）を押すまでは、日付は番組表で選択した日付、毎週予約は番組表で選択した曜日のみとなります。

②録画開始時刻・終了時刻

午前0 ←→ 午前1 …… 午後10 ←→ 午後11 （時）

00 ←→ 01 ←→ 02 ←→ 03 …… 57 ←→ 58 ←→ 59 （分）

- 録画開始時刻の 2 分前をきったときは、「予約可能時間を超過しました。予約できません。」の表示が出ます。予約開始時刻を現在時刻より 3 分以上あけて設定し直してください。

③放送の種類

地上A（地上アナログ） ←→ 地上D（地上デジタル）
CS ←→ BS

- **58** ページの手順 **3** で「地上アナログ」を選んだ場合は、「地上A」に自動設定されます。
- 番組表から予約したときは、放送の種類は表示されません。

④チャンネル

- 選んだ放送によって異なります。
- 番組表から予約したときは、チャンネルは表示されません。

⑤録画画質

デジタル放送を予約したとき

DR※1 ←→ 2倍 ←→ 3倍 ←→ 5倍※ ←→ 7倍 ←→ 8.5倍 ←→ 10倍 ←→ HD10 … HD01

アナログ放送を予約したとき

SXP※ ←→ XP ←→ SP ←→ LP ←→ EP ←→ MN68 …… MN01

※工場出荷時に設定されている録画画質です。
※ 1 ケーブルテレビ（CATV）のデジタルセットトップボックスから録画したときは、「DR」に固定されます。

ケーブルテレビ（CATV）のデジタルセットトップボックスとi.LINK 接続し、番組を録画する

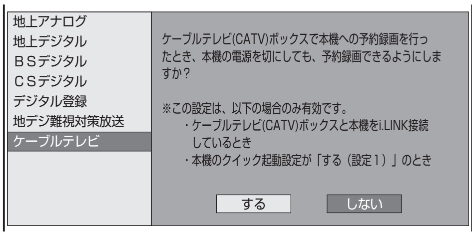
■録画するための準備

1 ケーブルテレビ（CATV）のデジタルセットトップボックスと i.LINK 接続をします

124、126 ページ

2 ホームメニューから「設定」を選んで決定します

3 「視聴準備」–「チャンネル設定」–「ケーブルテレビ」を選んで決定します



4 「する」を選んで決定します



■デジタルセットトップボックスで予約する

1 デジタルセットトップボックスで、本機を録画機として設定します

- デジタルセットトップボックスの取扱説明書をご覧ください。

2 デジタルセットトップボックスで予約設定をします

- 予約開始時刻になると、予約設定した番組が録画されます。

お知らせ

- 予約開始時刻に、本機が動作（再生や録画）しているときは、予約が実行されません。
- 録画終了後に、放送視聴画面に戻すには、リモコンの 地上D BS CS 地上A のいずれかを押し、視聴したい放送を選びます。

- 本機の電源が切れた状態でも、ケーブルテレビ（CATV）のデジタルセットトップボックスから録画したいときは、クイック起動（→ **161** ページ）を「する（設定 1）」に設定してください。
- デジタルセットトップボックスで予約録画の設定を行えば、本機の BD に録画されます。デジタルセットトップボックスで番組を選び録画予約を設定してください。（本機での録画予約は不要です。）

※ i.LINK 接続で本機に録画可能なデジタルセットトップボックスは、「J：COM」（株）ジュピターテレコム社取り扱いのデジタルセットトップボックスです。シャープサポートページでご確認ください。（http://www.sharp.co.jp/support/）

詳細設定する

録画予約時、以下のような便利な詳細設定ができます。

設定できる項目

■予約名設定・変更

・予約した番組の予約名を変更／入力することができます。繰り返し予約では、番組検索のキーワードになります。（録画した番組名は変更されません。ただし、アナログ放送の場合は、変更した予約名が番組名となります。）

■予約設定完了

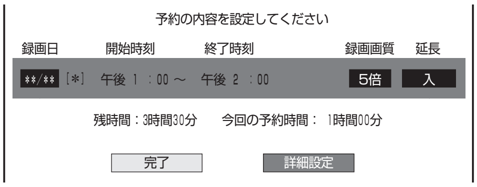
・予約の詳細設定を完了させ、予約確認画面に進みます。

予約名設定・変更

1 各録画予約画面で「詳細設定」を選んで決定します



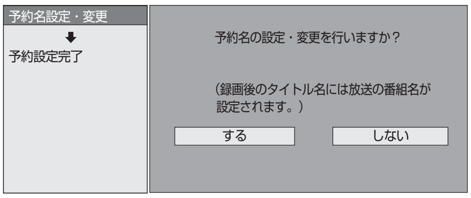
画面例



・予約完了後に詳細設定がしたい場合は、予約リスト画面から「変更する」を選んで決定し、行ってください。（→ **63** ページ）

2 「予約名設定・変更」を選んで決定します



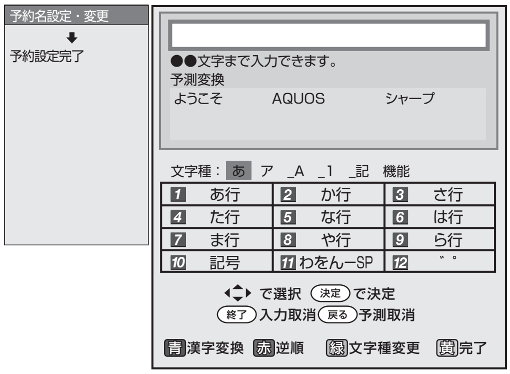


3 「する」を選んで決定します



4 文字を入力し、確定します

・文字入力のしかたについては、**109** ページ

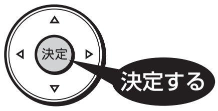


・予約名を変更しても、録画した番組のタイトル名は変更されません。

5 「予約設定完了」を選んで決定します



6 「予約設定終了」で決定します



⇨電子番組表などが表示されます。

7 詳細設定を終了します

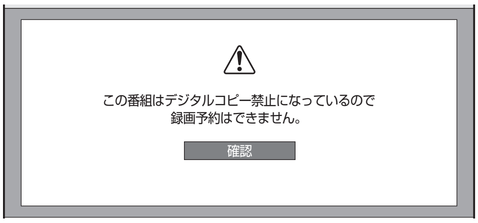


確認・基本
視聴
録画・予約
マイディスク
再生・消去
編集
ダビング
管理
ファミリンク
インターネット
接続
初期設定
各種設定
困ったときは

予約設定時のメッセージについて

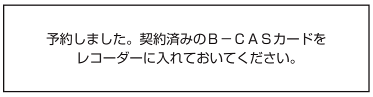
電子番組表でデジタル放送の番組を予約したときに、取得された番組情報に基づいてテレビ画面にメッセージが表示されることがあります。必要に応じて、以下の操作を行ってください。
・予約した番組によっては、番組情報の取得に時間がかかることがあります。

■デジタル録画禁止の番組を予約したとき



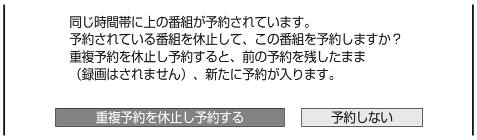
•「確認」で (決定) を押してください。

■非契約の有料番組を予約したとき



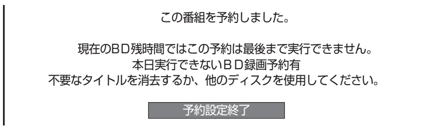
■設定した予約が他の予約と重複しているとき

画面例：録画予約した番組が重複したとき



• 詳しくは **55** ページをご覧ください。

■ BD 残時間がなく設定した予約が録画できないとき

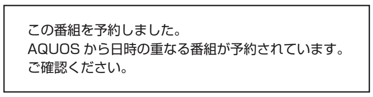


• 詳しくは **56**、**64** ページをご覧ください。

■ファミリンク［1］（標準）予約（テレビの番組表からの予約）と本機の予約が重なったとき

予約が重なっているとファミリンク［1］（標準）予約が実行できないことがあるため、お知らせメッセージが表示されます。

番組表から予約したとき



「ホーム」－「予約」から日時指定予約をしたり、予約内容を変更したとき

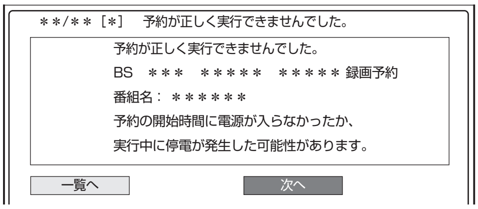
この番組を予約しました。
ＡＱＵＯＳから日時の重なる番組が予約されています。
ご確認ください。

• 詳しくは **116** ページをご覧ください。

■録画が中断したとき（最後まで録画されないとき）

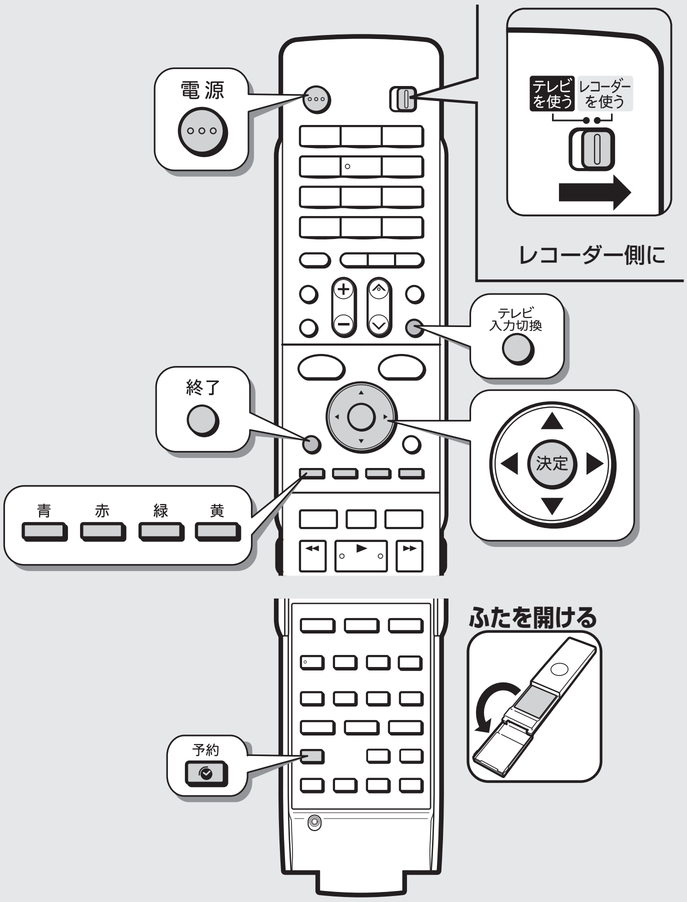
放送電波の受信感度が落ちた場合、録画が中断されることがあります。
本機の受信機レポートでご確認ください。本機に関連したレポートを読むことができます。

• 詳しくは **149** ページをご覧ください。



予約した内容を確認・変更・取り消す

予約内容を確認・取り消し・休止・変更できます。



お知らせ

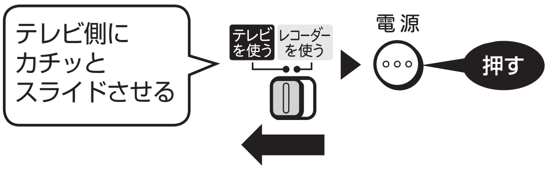
- 放送局で番組の開始時刻が変更されると予約した録画が行われない場合があります。(「受信機レポート」にメッセージがのこります。(→ **149** ページ)
- 電源を切っても、予約録画は行われます。予約後に電源を切った場合、あるいは録画予約中にリモコンの電源ボタンを 1 回押した場合は、予約録画終了後に自動的に電源が切れます。
- 予約録画に関する注意事項については「録画をする前に」(→ **44** ページ) や「故障かな?と思ったら」(→ **203** ページ) をご参照ください。

予約メニューから予約リストを表示する

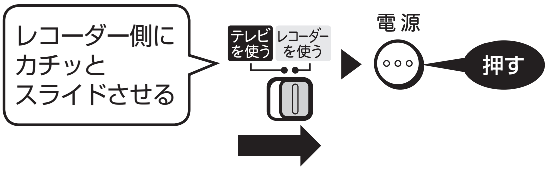
準備 テレビと本機の準備をします

①B-CAS カードを挿入します。

②テレビの電源を入れます。

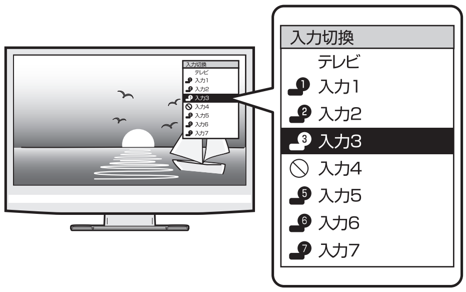


③本機の電源を入れます。



④テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

例：本機をテレビの外部入力 3 に接続したとき



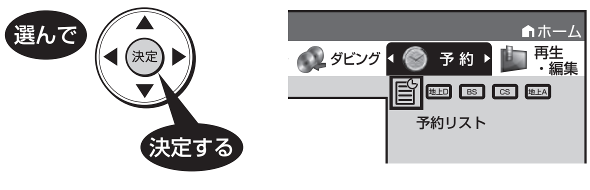
- 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。 詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

1 予約メニューを表示させます

予約 押す (ふた内)

2 「予約リスト」を選んで決定します



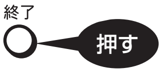
- 確認する⇨ **3** へ
- 変更する⇨ **4** へ

- 「ホーム」－「予約」－「予約リスト」を選んでも予約リスト画面が表示されます。

次ページへつづく

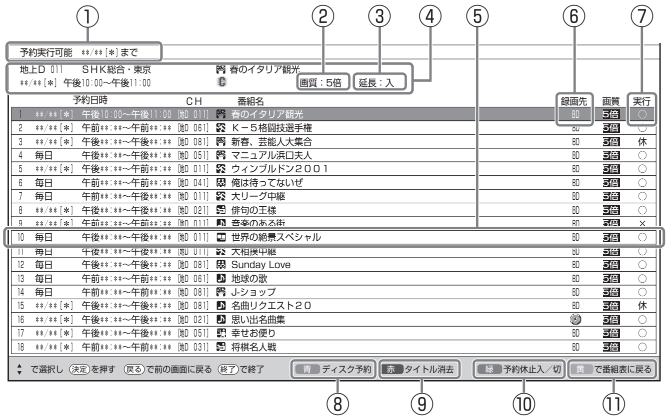
3 予約の内容を確認します

ページを送るときは ▶ 

確認画面を終了する場合 

4 変更・取り消したい番組を選んで決定します

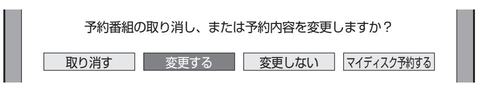




・予約情報を書き込んだマイディスクの予約情報を取り消したいときは、ディスクを挿入し、青［ ］（ディスク予約）を押し、マイディスク予約登録確認画面で取り消します。

5 実行したい項目を選んで決定します

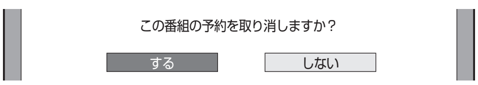




•予約を取り消す場合

取り消す ▶確認画面で する を選ぶ





•予約を変更する場合

変更する ⇨各予約設定画面表示へ
59 ページ手順 4 〜 手順 7 の手順で変更できます。

・番組表から予約した番組の日時を変更するときは、緑［ ］（日時変更）を押します。

ご注意

・日時変更した予約、日時指定の予約は、「マイディスク予約する」は選択できません。

予約リスト画面（手順 4 の画面の説明）

予約リストに表示されるマークについて

（コピー制限マーク）	コピーに制限がある番組 •1回だけ録画可能な番組 •ダビング10の番組
（マイディスクマーク）	マイディスク予約での予約時

① **BD に予約録画ができる日付けのめやす**

② **設定されている録画画質**

③ **予約録画延長設定表示**

④ **毎日や毎週予約設定した番組の場合は、初回の予約内容が表示されます。**

⑤ **番組表から予約したとき、毎日・毎週など繰り返し予約をした場合は、次回の予約内容が表示されます。**

⑥ **録画先**
BD ：BD 予約
（マイディスクマーク）：マイディスク予約専用ディスク

⑦ **予約実行可能表示**
○ ：BD の残時間を判定し、録画可能であることを表します。
× ：BD の残時間が不足しているため予約録画が実行できないことを表します。
休 ：予約休止状態になっていることを表します。
⃠ ：予約実行されなかったマイディスク予約
※「毎日予約」「毎週予約」の場合は、次回の録画が実行可能かどうかを表示します。
● ：録画実行中

⑧ **マイディスク予約の入った BD-RE ディスクが本機に入っているときだけ、表示されます。**
マイディスク予約の確認・取り消しができます。

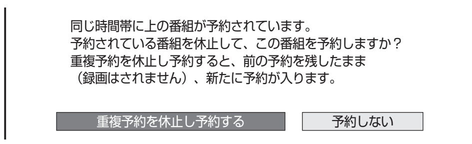
⑨ **タイトル消去リストを表示して、不要なタイトル（録画した番組）を消せます。（赤［ ］）**

⑩ **録画予約を休止状態にしたり、休止状態になっている予約を、予約実行可能状態にします。（緑［ ］）**
同じ日時に設定された予約がある場合は、その予約が休止状態になります。
※ 休止した予約は録画開始時刻を過ぎると取り消されます。

⑪ **番組表を表示します。**

休止解除した予約と重なる予約があるときは

・休止状態になっている予約を実行可能状態にしたときに、重複した予約があると、次のような画面になります。



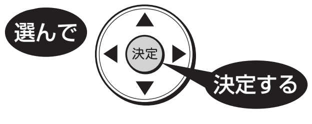
重複している予約に合わせ「重複予約を休止し予約する」または「予約しない」が表示されます。

電子番組表（モード３）の予約リストで予約情報を調べる

・電子番組表をモード３（工場出荷時設定）に設定すると、電子番組表の画面で予約リストを表示できます。

1 電子番組表で、番組を予約します

54 ページ

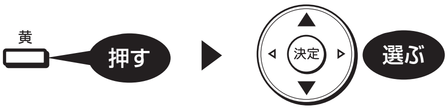




予約リストに予約が表示されます。



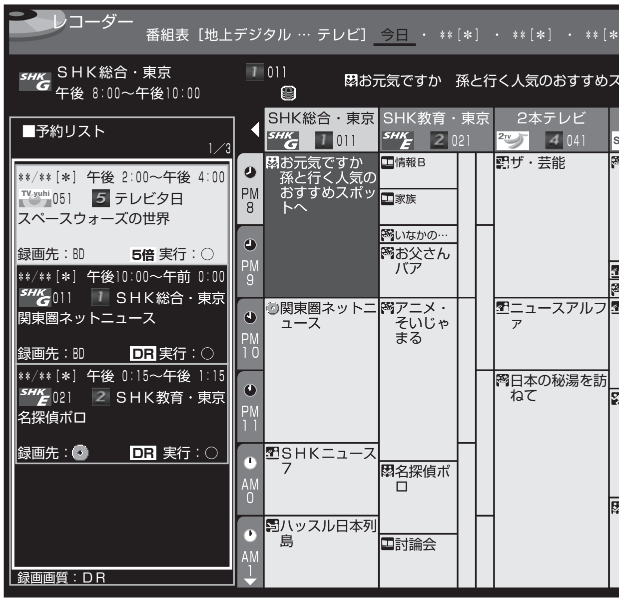
2 予約リストの予約情報を確認します



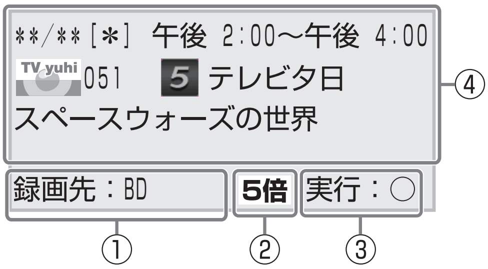
・もう一度 黄 を押すと、電子番組表の操作に戻ります。

・予約した番組を選んで決定すると、予約の取り消し・変更などができます。操作について詳しくは、**56**、**63** ページをご覧ください。

電子番組表（モード３）の予約リストについて



予約リストの予約情報



① **録画先**
BD　：BD 予約
　：マイディスク予約

② **設定されている録画画質**

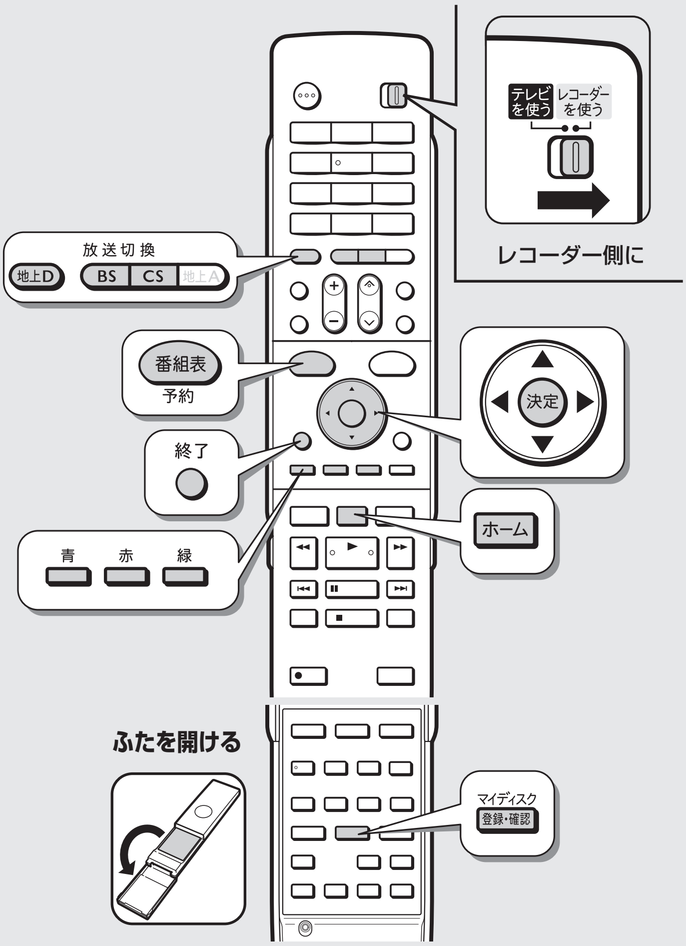
③ **予約実行可能表示**
○：録画残時間を判定し、録画可能であることを表します。
×：録画残時間が不足しているため予約録画が実行できないことを表します。
休：予約休止状態になっていることを表します。
⃠：予約実行されなかったマイディスク予約
※「毎日予約」「毎週予約」の場合は、次回の録画が実行可能かどうかを表示します。
●：録画実行中

④ **毎日・毎週予約など繰り返し予約をした場合は、次回の予約内容が表示されます。**

お気に入りの番組専用のディスクを作る（マイディスク予約）

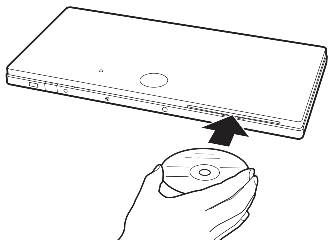
マイディスク予約とは

BD-RE ディスクに予約情報を書き込み、予約情報を書き込んだディスクを本機に挿入するだけで予約録画が自動で行える機能です。予約情報を書き込めるディスクは BD-RE のみです。
予約録画の操作に慣れているかたに予約情報を書き込んだディスクを作っていただくと、あとは本機やマイディスク予約機能に対応した機器にディスクを挿入するだけで予約録画が自動で行えます。
予約情報を書き込んだディスクは、マイディスク予約専用のディスクとなるため、誤って他の番組の録画に使われる心配がなくなります。お気に入りの番組だけを、ディスクごとに録り集めて管理できるので便利です。



マイディスク予約専用のディスクを作る

1 マイディスク予約専用にしたい BD-RE ディスクを、本機に挿入します



・印刷面を上にし、ディスクが引き込まれるまで挿入方向に押してください。

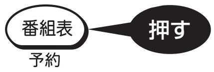
新品のディスクを挿入したときは

自動的に「初期化」（→ 29 ページ）が始まります。終了するまでしばらくお待ちください。

2 デジタル放送を選びます



3 番組表を表示させます

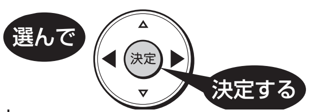


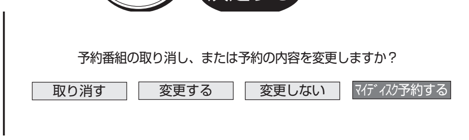
4 マイディスク予約する番組を選び決定します



5 予約した番組を再度選んで、決定します

6 「マイディスク予約する」を選んで、決定します





お知らせ

- ・マイディスク予約専用ディスクにできるのは、BD-RE ディスクだけです。
- ・番組表からの予約のみ、マイディスク予約が行えます。
- ・1 枚のディスクに最大 8 予約まで設定できます。
- ・マイディスク予約と本体予約の合計が 65 番組を超える予約は登録できません。
- ・マイディスク予約と本機の予約が重なる場合は、どちらの予約を行うかを選べます。
- ・マイディスク予約機能を搭載していない機器で初期化や録画をした BD-RE ディスクには、マイディスク予約情報を書き込めない場合があります。そのようなときは、本機の「ホームメニュー」から「ディスク管理」－「ディスク初期化」－「BD 初期化」を選んで初期化を行ってください。
- ・マイディスク予約情報を書き込んだディスクを、他の予約書き込み機能に対応した機器に挿入したときは、直近の予約のみが実行されます。他機が対応していない録画画質を設定していた場合は、他機で設定している録画画質で録画されます。
- ・マイディスク予約機能に対応した機器に予約を書き込んだディスクを挿入したときはマイディスク予約が実行されます。
- ・マイディスク予約が 1 つも登録されていないディスクを、シャープ製の予約書き込み機能に対応した機器に挿入した場合は、通常の BD-RE として扱われます。
- ・予約の登録されたマイディスクを、シャープ製の予約書き込み機能に対応した機器に挿入し、予約を削除した場合は、通常の BD-RE として扱われます。

ご注意

- ・緑（日時指定）で開始時刻／終了時刻を変更した予約は、マイディスク予約の情報を書き込めません。

7 「了解」を選んで決定します

選んで　決定する

・マイディスクは指定のタイトルのみの録画に対応します。
・マイディスクの予約情報は、本機に入れるたびに予約リストに追加されます。
・対応機器以外にマイディスクを入れても予約情報を自動的に更新することはできません。
・タイトルをディスクのラベル面に記入することをお奨めします。

了解　　設定をやめて戻る

・本体の予約とマイディスク予約が重なっているときは、予約重複メッセージが表示されますので、画面の指示に従ってどちらの予約を行うか設定してください。

8 「戻る」を選び決定します

決定する

ディスク予約情報を書き込みました。

戻る

・電子番組表画面に戻ります。

マイディスク予約専用ディスクを本機から取り出した場合は、予約開始時刻の５分前までに、本機に挿入してください。

・ディスクのラベル面に名前や番組名を書いておくと便利です。

マイディスク予約内容を確認・変更・取り消したいときは

1 マイディスク予約登録確認画面を表示します

マイディスク 登録・確認 押す ⇨ マイディスク予約登録確認画面が表示されます。
（ふた内）

「ホーム」－「予約」－「予約リスト」－ 青（ディスク予約）でも表示できます。

■ マイディスク予約登録確認　このディスクには以下の予約が設定されています

春のイタリア観光　画質：5倍　延長：入

	予約日時	CH	番組名	録画先	画質	実行
1	**／** [*] 午後**：**－**：**	[地D 013]	春のイタリア観光	○	5倍	○
2	月~金 午後**：**－**：**	[CS 050]	K－５格闘技選手権	○	5倍	○
3						

マイディスク予約内容確認のみの場合
⇨手順 5 へすすみます

2 「取り消したい予約」または「変更したい予約」を選んで決定します

選んで　決定する

ディスクに書き込まれている予約情報を変更します。

予約を変更する　　予約を削除する　　設定をやめて戻る

マイディスクに書き込まれている予約を変更し新たに書き込み直します。
マイディスクに書き込まれている予約を削除します。ディスクに録画した内容は消去されません。

3 マイディスク予約を削除するとき ⇨「予約を削除する」を選んで決定します

・予約が取り消されます。

設定した予約を毎日・毎週予約などに変更するとき、録画画質を変更したいとき

⇨「予約を変更する」を選び決定します

予約内容変更画面が表示されます。

予約の内容を設定してください

録画日	開始時刻	終了時刻	録画画質	延長
/ [*]	午後 1 ：00 ～	午後 2 ：00	5倍	入

残時間：17時間30分　今回の予約時間： 1時間00分

完了

変更したい項目を選び設定します。

・毎日予約したいとき　⇒青（毎日予約）を押します。
・毎週予約したいとき　⇒赤（毎週予約）を押します。
・録画画質を変更したいとき

⇒ ◀▶で録画画質を選び

▲▼で変更します。

⇒「完了」を選んで決定します

内容について詳しくは **59** ページ手順 4 ～手順 7 をご覧ください。

4 ■ 予約を削除したときは ⇒「戻る」で決定します ■ 予約を変更したときは ⇒「完了」で決定します

決定する

5 マイディスク予約登録確認画面を終了します

終了　押す

次ページへつづく

確認・基本　視聴　録画・予約　マイディスク　再生・消去　編集　ダビング　管理　ファミリンク　インターネット　接続　初期設定　各種設定　困ったときは

マイディスク予約専用ディスクを取り出したときは

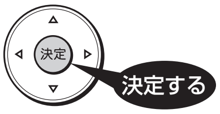
1 予約時間の開始時刻５分前までに、マイディスク専用のディスクを本機に挿入します

- すでにマイディスク予約を行ったディスクを挿入したときは、確認画面が表示されます。

お知らせ

・マイディスク予約と本体予約の合計が 65 番組を超えたときは、マイディスク予約は登録されません。（再生専用ディスクとして扱われます。）マイディスク予約を登録したい場合は、マイディスク予約分本体予約を取り消してから、リモコン（ふた内）の マイディスク 登録・確認 ボタンを押してマイディスク予約登録を行ってください。

2 「確認」で決定します



この予約を登録しました

確認

- マイディスク予約が、予約リストに加わります。

お知らせ

・マイディスク予約と本機の予約が重なった場合は、予約重複のメッセージが表示されます。どちらの予約を行うかを選びます。

予約を完了します

メッセージが表示されてマイディスク予約ができないときは 211 ページをご覧ください。

マイディスク予約専用ディスクを通常の BD-RE ディスクに戻すには

1 マイディスク予約登録確認画面を表示します

マイディスク 登録・確認（ふた内） 押す ⇨ マイディスク予約登録確認画面が表示されます。

「ホーム」－「予約」－「予約リスト」－ 青（ディスク予約）でも表示できます。

■ マイディスク予約登録確認　このディスクには以下の予約が設定されています

春のイタリア観光　画質：5倍　延長：入

▲	予約日時	CH		番組名	録画先	画質	実行
1	**／** [*] 午後**：**－**：**	[地D 013]		春のイタリア観光	○	5倍	○
2	月~金　午後**：**－**：**	[CS 050]		K－５格闘技選手権	○	5倍	○
3							
4							

2 赤（マイディスク解除）を押します

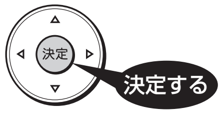
マイディスクとして設定したディスクを通常のディスクに戻します。ディスクに予約が設定されている場合、その予約は全て消去されます。
このディスクを通常のディスクに戻しますか？

する　しない

3 「する」を選んで決定します



4 「確認」で決定します



マイディスクの設定を解除し、通常のディスクに戻しました。

確認

- 設定されているマイディスク予約情報が全て消去され、通常の BD-RE ディスクとして使用できます。録画されている番組は消去されません。

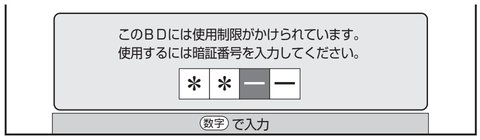
再生のあらまし

録画した番組や BD、DVD ディスクなどを再生する前にお読みください。

目的別再生の種類

- BDに録画した番組やDVDを再生したい ▶ 録画リストから再生 ▶ 73ページ
- 他機で録画したBDやDVDディスクを再生したい ▶ 74ページ
- 音楽CDを再生したい ▶ 76ページ
- 市販のBDビデオやDVDビデオ（映画など）を再生したい ▶ 77ページ

BD を挿入したとき
・ 他機で使用制限をかけた BD を挿入すると、次のような画面になります。暗証番号を入力してください。



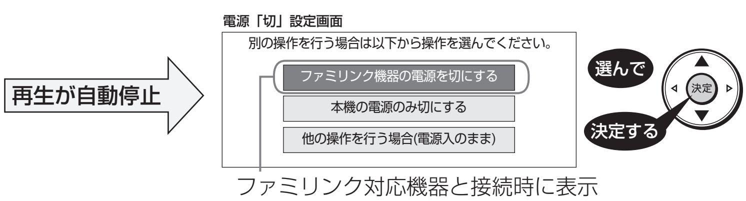
・ 暗証番号を 3 回まちがえると、ディスクが挿入口から出てきます。ディスクを再び挿入してから、正しい暗証番号を入力してください。

再生中の便利機能

つづき再生	再生を途中で停止したとき、停止した位置から続けて再生できます。	**81** ページ
いろいろな再生	サーチやスロー再生、スキップなど、ボタンを押すだけでいろいろな再生ができます。	**82** ページ
チャプターマーク（しおり）を付ける	チャプターマークを付けると、頭出しなどに便利です。	**83** ページ
音声や字幕、映像 / アングルなどの切り換え	「視聴メニュー」を使ってもさまざまな操作ができます。（→ **84** ページ）	**86** ページ
くり返し再生	番組全体、あるいは一定の範囲をくり返し再生できます。	**87** ページ

電源自動「切」機能

- 本機はディスクの再生時に最後まで再生し、停止したときは自動的に電源を「切」にする省エネ機能を搭載しています。シャープ製ファミリンク対応機器と接続しているときは、本機とファミリンク対応機器の電源を自動的に切ります。電源自動「切」メッセージを表示させたくないときは、「ホーム」－「設定」－「安心・省エネ」の「再生後自動オフ設定」で設定します（→ **155** ページ）。



- 電源「切」設定画面は約 5 分間表示されます。何も操作されないときは 5 分後に電源が切れます。
- 電源「切」設定画面表示中は、つぎのボタン以外は働きません。
  決定　終了　電源　トレイ開/閉　戻る
- 終了 または 戻る で画面を消したとき、早送りや頭だし（チャプター送り）したときは、自動電源「切」機能は働きません。

確認・基本　視聴　録画・予約　マイディスク　再生・消去　編集　ダビング　管理　ファミリンク　インターネット　接続　初期設定　各種設定　困ったときは

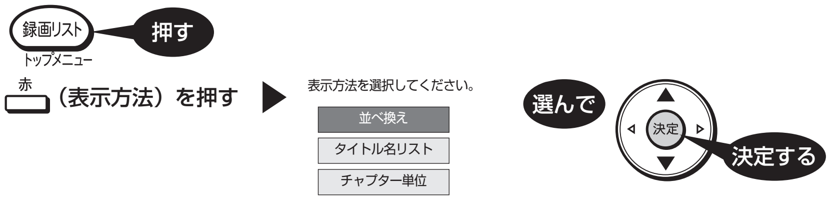
録画リスト表示について

■録画リスト表示と接続・設定について

- 本機の録画リストは、デジタルハイビジョン対応テレビと次の接続・設定をしている場合、細かな文字で多くの情報を表示する画面となります。（18 画面）
  - ・「HDMI 映像出力設定」（→ **152** ページ）を「オート」または「1080i 固定」、「1080/60p 固定」に設定しているとき
- 「ホーム」－「設定」－「機能切換」－「文字表示設定」（→ **156** ページ）で表示のしかたを選べます
- ハイビジョン対応以外のテレビと接続したときは自動的に「6 画面」となります。

■録画リストの表示切換

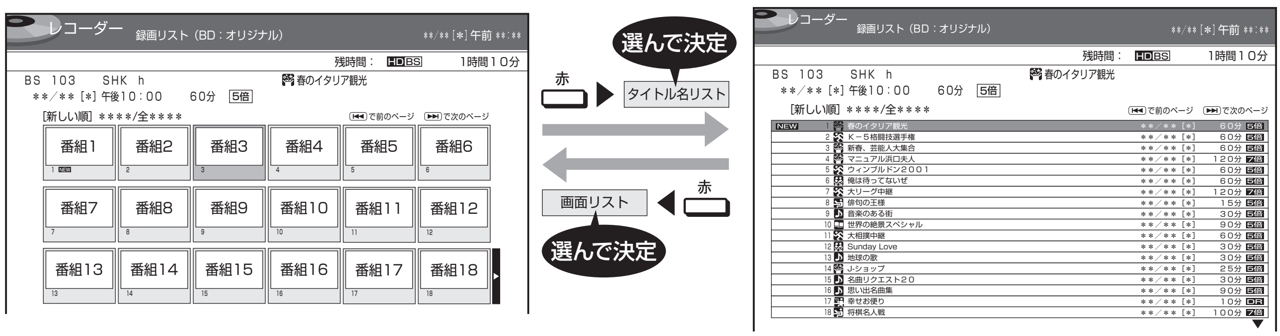
- 録画リスト表示を「画面リスト」や「タイトル名リスト」、「チャプター単位」などの表示に切り換えることができます。
- 録画リストを表示させます。



- 下の例は「画面リスト」と「タイトル名リスト」を切り換えた際の表示例です。
- 「並べ換え」や「チャプター単位」の表示切り換えは **71** ページをご覧ください。

文字表示設定「する」（18画面）の画面例

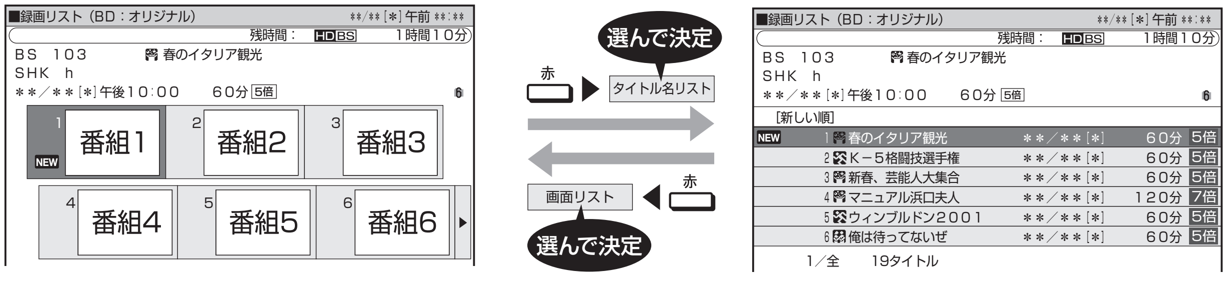
■画面リスト　　■タイトル名リスト



「文字表示設定」（→ **156** ページ）で表示のしかたを選べます。

文字表示設定「しない」（6画面）の画面例

■画面リスト　　■タイトル名リスト



録画リストの画面表示について

選択しているタイトルの情報

タイトルの最初の画面（インデックス画面）

カラーボタンなどの説明



録画リストに表示されるマーク

NEW	まだ再生していないタイトル(録画した番組)。 ディスクを取り出すと表示されません。
🔒	「タイトル保護」が設定されているタイトル(録画した番組)。
チャプター	画面リストに表示されているのがチャプター(章)であることを示します。

お知らせ

・視聴年齢制限を設定（→ **157** ページ）しているとき、年齢制限に該当する番組は、録画リストが黒画面となります。タイトル名は「＊＊＊」表示となります。

■タイトル名リスト

1 画面リストを「タイトル名リスト」に切り換えます

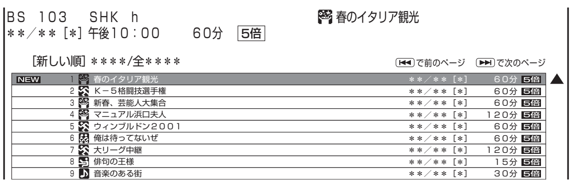
① 赤 押す ▶

表示方法を選択してください。
- 並べ換え
- タイトル名リスト
- チャプター単位

②「タイトル名リスト」を選んで決定します。
⇨タイトル名リストが表示されます。

2 タイトル名リストで選んで決定します

選んで 決定 決定する ⇨ 再生



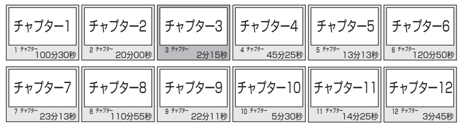
■チャプター（章）単位表示

1 画面リストを「チャプター単位」に切り換えます

赤 押す ▶ 「チャプター単位」を選んで決定します。

2 チャプターを選び、決定します

選んで 決定 決定する ⇨ 再生



・チャプターについて ☞ 45、83、99、220、221 ページ

• タイトル単位に戻すときは、赤 を押します。

お知らせ

・DVD ディスクの再生では、チャプター単位の表示はできません。

■並べ換え

① 赤 押す

②「並べ換え」を選んで決定します。

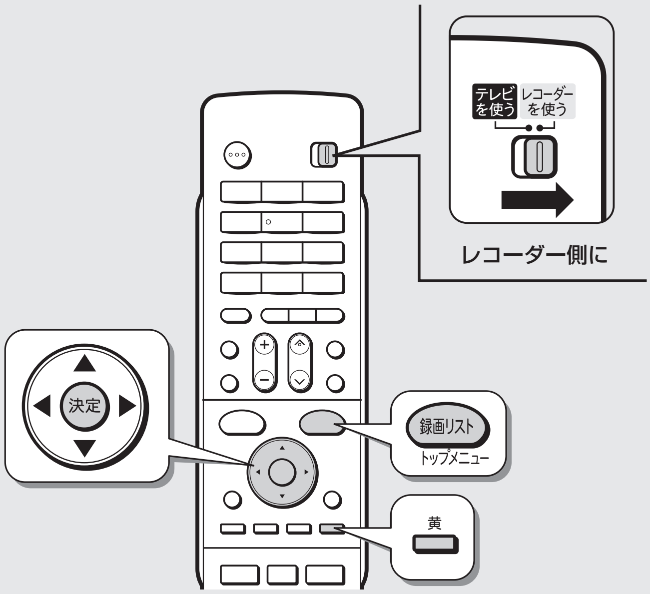
表示方法を選択してください。
- 並べ換え
- タイトル名リスト
- チャプター単位

③ 並べ換え方法を選びます。

並べ換えの方法を選択してください。
- 新しい順
- 古い順
- タイトル名順
- ディスクへの録画順

⇨並び換えられた録画リストが表示されます。

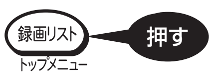
各画面下に操作に使うボタンの説明が表示されますので、参考にしてください。



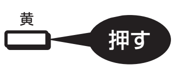
録画リストから各機能を設定する（機能メニュー）

編集などの操作を行いたいときは、録画リストでタイトルやチャプターを選んでから機能メニューを表示させ、各種機能を呼び出します。

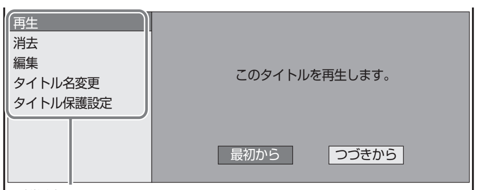
1 録画リストを表示させます



2 「機能メニュー」を表示させます



- 録画リストでの切り換え（タイトル名リスト／チャプターリスト、オリジナル／プレイリスト※）によって、表示される機能は異なります。
  ※ 他機でプレイリストを作成したディスクを挿入した場合



機能メニュー

3 それぞれの設定をします

- 操作については、それぞれの参照ページをご覧ください。

機能メニューについて

機能メニューには、次のような機能があります。操作について詳しくは、それぞれの参照ページをご覧ください。

■再生（→ **74、81** ページ）
録画リストで選んだタイトル（またはチャプター）を再生します。一度再生し、途中で停止したタイトルをはじめから見たいときに選択します。

■消去（→ **90** ページ）
録画リストで選んだタイトル（またはチャプター）を消去できます。

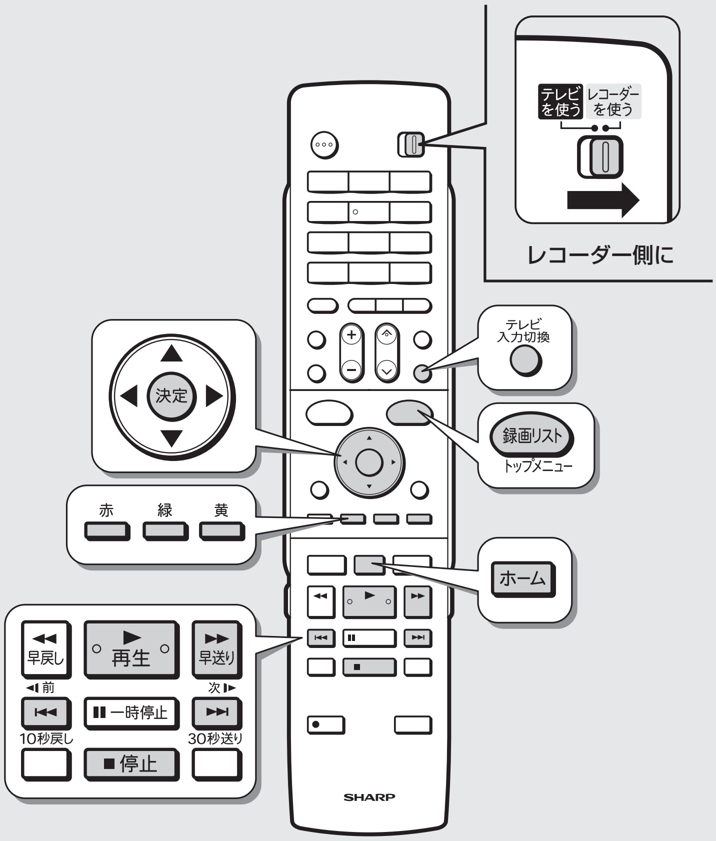
■編集（→ **96** ページ）
録画した番組は、編集の操作でコマーシャルなどをカットしたりすることができます。

■タイトル名変更（→ **107** ページ）
タイトル名を変更することができます。番組名など、わかりやすいタイトル名に変更しておくと見たい番組を探すときに便利です。

■タイトル保護設定（→ **88** ページ）
タイトルを保護します。
誤って編集や消去をしないようにするときに設定します。

BD に録画した番組や DVD を再生する

- BD に録画された番組（タイトル）を「録画リスト」から選んで再生します。
- 他機で録画した DVD ディスクは、ファイナライズされたディスクが本機で再生できます。



ご注意

- BD-RE Ver.1.0（カートリッジ入り）は、本機で再生できません。また、本機に挿入することもできません。
- 他の BD レコーダーで録画した BD-RE/-R には、一部再生できないディスクがあります。例えば、デジタルハイビジョンカメラ（HDV 方式）で撮影した映像を録画したディスクなどは再生できません。

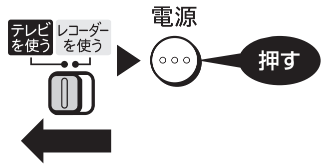
お知らせ

- 他機でファイナライズされたディスクは、タイトルメニューなどの画面がそれぞれ異なりますが、再生できます。
- 再生専用のディスクを挿入したときは、自動で再生が始まります。
- 録画リストに表示されるタイトル名は、最大で BD 全角 40 文字です。本機以外で録画したディスクなどで本機で表示できない記号や文字があったときは「＊」表示となります。
- DVD では、録画リストに「XP」や「SP」などの画質表示が出ません。
- 録画リストについてお困りの際は「故障かな？と思ったら」（→ **206** ページ）をご覧ください。
- 視聴年齢制限を設定（→ **157** ページ）しているとき、設定した年齢制限に該当する番組を再生しようとしたときは、年齢制限を解除するためのパスワード入力画面が表示されます。パスワードは本機に設定されているパスワードです。
- 録画した 3D 放送を 3D で視聴するには、3D 対応テレビの設定が必要です。詳しくは、テレビに付属の取扱説明書をお読みください。

準備 テレビと本機の準備をします

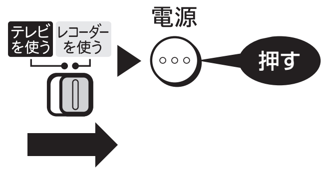
①テレビの電源を入れます。

テレビ側に
カチッと
スライドさせる



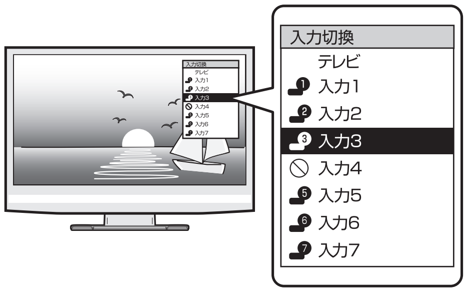
②本機の電源を入れます。

レコーダー側に
カチッと
スライドさせる



③テレビに向けリモコンの（テレビ入力切換）を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

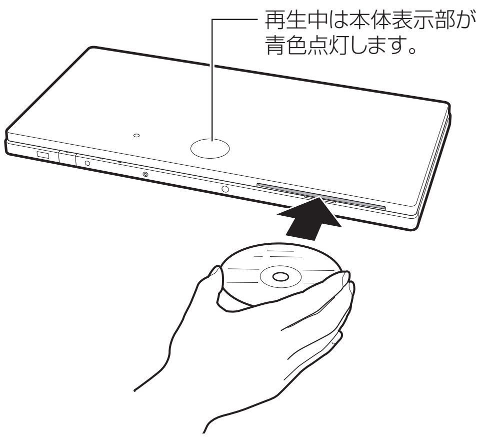
例：本機をテレビの外部入力３に接続したとき



- 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。　詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

1 再生用のディスクを挿入します。



- 印刷面を上にし、ディスクが引き込まれるまで挿入方向に押してください。
- ディスクの記録面は、手で触れないようにご注意ください。

次ページへつづく

2 録画した複数の番組の中から選んで再生したいとき

録画リスト トップメニュー 押す ⇨録画リストが表示されます。手順 3 に進みます。

録画した番組をすぐに再生したいとき

▶再生 押す ⇨最後に録画または再生したタイトルが再生されます。※

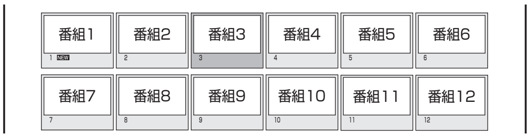
・ホームメニューの「再生・編集」を選んでも録画リストを表示できます。

※録画した後ディスクを取り出したときは、先頭からの再生となります。

3 見たいタイトル（録画した番組）を選んで決定します

選んで 決定 決定する ⇨ 再生

画面リストの画面例



・画面リストの場合、小画面を選ぶと自動的に小画面のまま再生されて内容を確認できます。

（▶▶早送り で小画面早送り）

・ページが複数あるときは：◀◀前 ▶▶次 でページ切換

・再生がはじまると、本体表示部が青色に点灯します。

・再生中に 録画リスト トップメニュー を押すと、再生を停止して、録画リストを表示できます。

・BD の録画リストで 黄（機能メニュー）を押すと、タイトルの編集や消去ができます。

4 再生を止めるときは

■停止 押す

• 再生をタイトルの途中で止めたときは、つづきから再生することができます。

・つづき再生について 81 ページ

・最初から再生したい場合は、録画リスト（→ **72** ページ）で 黄（機能メニュー）を押し、「再生」→「最初から」を選んでください。

他機で録画した BD や DVD を再生する

市販の BD ビデオ / BD-RE / BD-R / 市販の DVD ビデオ / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 音楽用 CD

他機で録画した DVD ディスクはファイナライズされたディスクが本機で再生できます。

1 ディスクを挿入します 28 ページ

• BD-RE、BD-R 以外のディスクを挿入すると、自動的に再生が始まります。

2 自動的に再生が始まらないときは、再生を始めます

▶再生 押す ⇨ 最初から再生されます。

3 再生を止めるときは

■停止 押す

■タイトルを選んで再生するには

1 停止中に録画リストまたはタイトルメニューを表示させます

録画リスト トップメニュー 押す

2 タイトルを選んで決定します

選んで 決定 決定する ⇨ 再生

録画リスト



• ビデオフォーマットの DVD ディスク（ファイナライズ済）の場合は、タイトルメニューが表示されます。タイトルメニューは録画した機器により異なります。

・録画リスト（タイトルメニュー）が表示されない場合は、一度再生させて停止し、手順 1 を再度行ってください。

ご注意

・ 他の BD レコーダーで録画した BD には、一部再生できないディスクがあります。例えば、デジタルハイビジョンカメラ（HDV 方式）で撮影した映像を録画したディスクなどは再生できません。
・ 他の BD レコーダーで録画された BD ディスクが H.264 画質で長時間録画されているときは、本機では再生できない場合があります。
・ DVD-R DL（2 層）ディスクは、再生できない場合があります。
・ 他機で録画した DVD ディスクが再生できないときは、録画に使用した機器でファイナライズを行ってください。
・ 他の DVD レコーダーで付けたタイトル名で本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・・」（最大で全角 32 文字分）の表示となります。
・ 他のレコーダーでフレーム単位の編集をしたディスクを再生したときは、開始地点、終了地点がずれたりインデックス画面が異なる場合があります。

■プレイリスト表示（プレイリストのあるディスクを挿入したとき）

市販の BD ビデオ	BD-RE / BD-R	市販の DVD ビデオ	DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ	DVD-R VR / DVD-R ビデオ	音楽用 CD

1 画面リストまたはタイトル名リストで「プレイリスト」を選びます

緑 押す

●押すたびに「オリジナル」⟷「プレイリスト」表示となります。

2 リストを選んで決定します



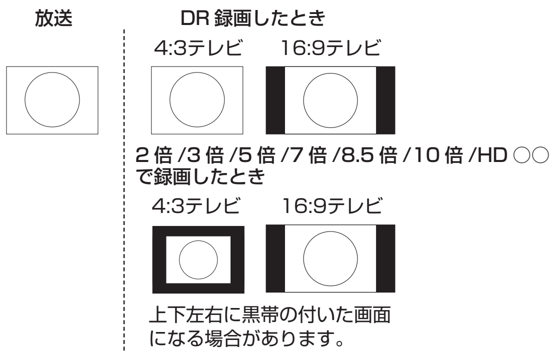
⇨ 再生

お知らせ

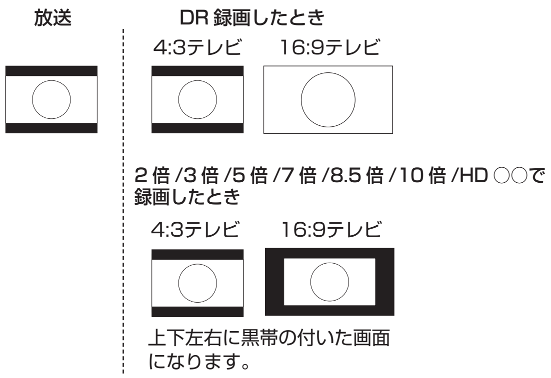
・他機でデジタル放送を録画した DVD ディスクを再生したとき、つぎの操作はできません。
  ・番組情報は表示できません。
  ・連動データは表示できません。
  ・字幕は表示できません。

・本機に録画した映像を再生したとき、録画されている録画画質により放送と見え方が違って見える場合があります。

例：4:3 の映像を録画したとき



例：4:3 LB 放送の映像を録画したとき



・2 倍〜 10 倍、HD ○○で録画した番組を 16：9 テレビで見たとき、放送と違って見える場合はテレビの画面サイズを変更してください。

タイトルを並べ換える

1 録画リストで再生したい番組を選びます

2 手順 **1** で表示させた録画リストで表示方法を押し、並べ換えを選びます

① 赤 押す ▶

表示方法を選択してください。
- 並べ換え
- タイトル名リスト
- チャプター単位

②「並べ換え」を選んで決定します。
⇨並べ換え画面が表示されます。

3 並べ換えの方法を選んで決定します



⇨並べ換えられたタイトル名リスト表示

並べ換えの方法を選択してください。
- 新しい順
- 古い順
- タイトル名順
- ディスクへの録画順

見たいタイトルをチャプター（章）単位から選ぶ

・DVD はチャプター単位の表示はできません。

1 録画リストで再生したい番組を選びます

2 「チャプター単位」を選びます

① 赤 押す ▶

表示方法を選択してください。
- 並べ換え
- タイトル名リスト
- チャプター単位

②「チャプター単位」を選んで決定します。
⇨チャプター単位の画面が表示されます。

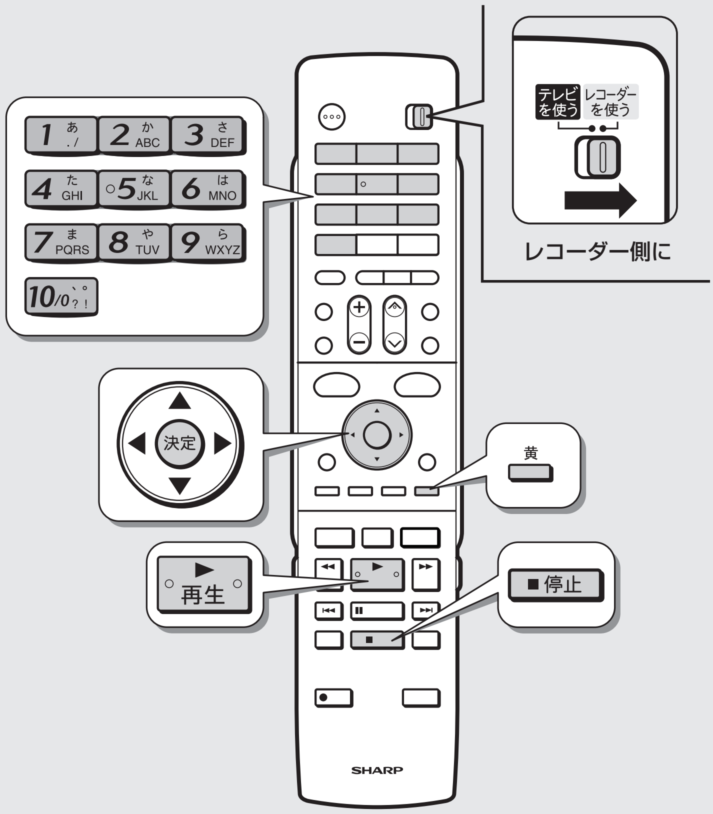
3 チャプターを選んで決定します



・チャプターについて 45、83、99、220、221 ページ

音楽 CD を再生する

音楽 CD を再生することができます。



ご注意

・ビデオ CD は再生できません。

1 CD を挿入します

28 ページ

・読み込みが完了すると自動的に最初から（1 曲目から）再生されます。

自動で再生されないときや、一時停止したときは再生ボタンを押します

▶再生 ― 押す



2 曲を選んで再生したいときは、再生中または停止中に、再生したい曲を選んで決定します

選んで ― 決定する

3 再生を止めるときは

■停止 ― 押す

•音楽 CD の画面が消えます。

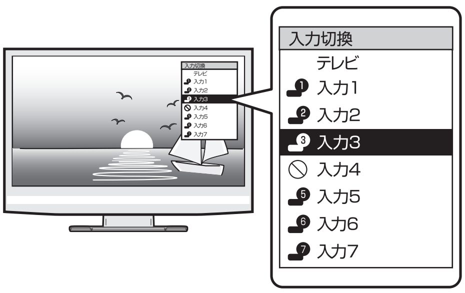
準備 テレビと本機の準備をします

①テレビの電源を入れます。

②本機の電源を入れます。

③テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

例：本機をテレビの外部入力 3 に接続したとき



• 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。　詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

視聴メニュー画面で曲を選んで再生するには

1 CD を挿入して視聴メニュー画面を操作します

黄（視聴メニュー） ― 押す

2 「T」を選んで決定します

選んで ― 決定する

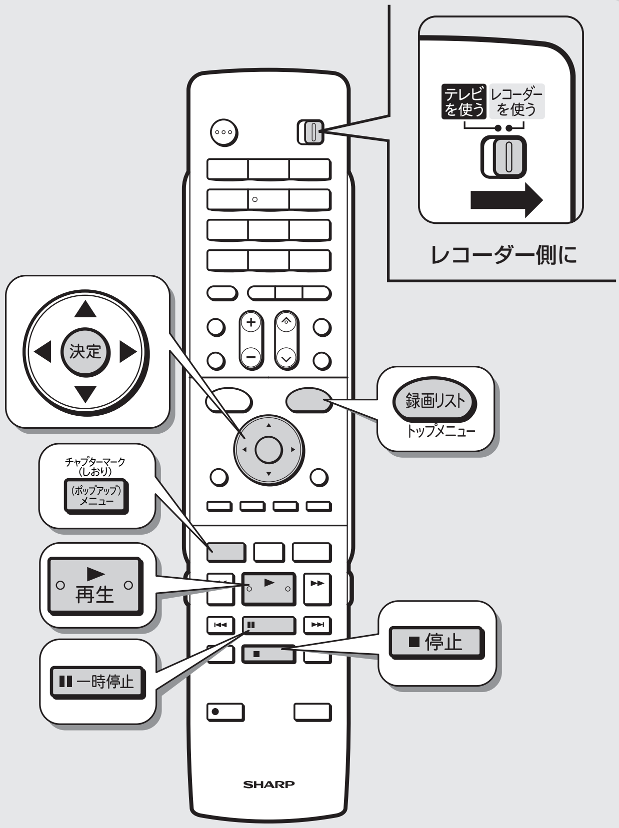
3 曲番号を選んで決定します

選んで ― 決定する

・ リモコンの数字ボタンで指定して決定することもできます。
・ 停止状態でリモコンふた内の視聴メニューボタンを押したときに表示される視聴メニューについては、**84** ～ **85** ページをご覧ください。

市販の BD ビデオや DVD ビデオを再生する

映画などを収録した市販の BD ビデオや DVD ビデオディスクを再生します。



準備 テレビと本機の準備をします

30 ページ

1 ディスクを挿入します

28 ページ

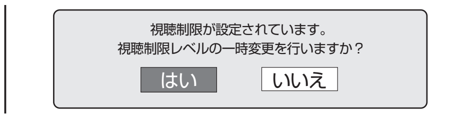
・自動で再生が始まります。

・挿入すると自動的にメニュー画面が表示されるディスクもあります。画面の指示にしたがって操作してください。

① 新しい BD ビデオの中には、最新のソフトウェアに更新しないと再生ができないものがあります。
そのため、レコーダー本体のソフトウェアの更新が必要な場合があります。ソフトウェアの更新は、地上デジタルや BS デジタル放送で行われます。デジタル放送が受信できない場合はシャープのホームページから USB メモリーにダウンロードしたり、サーバーから直接ダウンロードしたりしてソフトウェアの更新を行うこともできます。（→ **195** ページ）
また、「ホーム」－「設定」－「視聴準備」－「ダウンロード設定」で「する」に設定（工場出荷時の設定）しておくと、デジタル放送波を利用したソフトウェアのダウンロードが自動的に行われ、常に最新のソフトウェアに更新されます。

② レコーダー本体ソフトウェアの更新については、シャープホームページの DVD/BD サポートステーション（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd）からご覧いただけます。

・視聴制限がかけられている場合



「はい」を選んだとき
暗証番号を入力して、視聴制限のかかったシーンを再生できます。暗証番号を 3 回まちがえると再生できません。（まちがえたときは、視聴制限のかかったシーンを飛ばして再生する、再生を停止する、ディスクが挿入口から出てくる、などディスクによって動作が異なります。）

「いいえ」を選んだとき
視聴制限のかかったシーンを再生しません。（視聴制限のかかったシーンを飛ばして再生する、再生を停止する、ディスクが挿入口から出てくる、などディスクによって動作が異なります。）

・BD ビデオの場合も視聴制限のため再生できない場合があります。そのようなときは、再生を止めてから BD の視聴制限の設定を変更してください。

• BD 視聴制限年齢について 154 ページ

2 再生を止めるときは

■停止 押す

• つづき再生について 81 ページ

お知らせ

・市販の BD ビデオや DVD ビデオディスクには、自動的に再生が始まるものや、「トップメニュー」や「ディスクメニュー」が記録されているものがあります。（トップメニューを「タイトル」と呼んでいるものもあります。）
・市販の BD ビデオや DVD ビデオを再生するときは、ディスクの取扱説明書や画面の指示にしたがって操作してください。
・海外テレビ番組の DVD ビデオなどで、吹き替えの音源がない部分がオリジナル音源（外国語）になり日本語と交互に切り換わる場合があります。
・市販の BD ビデオの再生中など、著作物によっては自動で静止画になるものもあります。このような著作物を再生し、自動で静止画になったときは II一時停止 を押して静止画を解除できます。
・BD ビデオや DVD ビデオは、収録されている音声の音量レベルにより、再生時の音量が小さくなる場合があります。
ドルビーデジタルで音声を収録したディスクの場合は、「ホーム」－「設定」－「映像・音声調整」－「映像・音声設定」－「音声出力レベル」で「シフト」（→ **153** ページ）にすることで音量を大きくすることができます。（DTS、ドルビーデジタルプラス、ドルビー TrueHD で音声を収録したディスクでは働きません。）

メモ

・BD-JAVA を採用した複数の BD ビデオを利用した場合、まれに、再生時の操作で動作が遅くなったり、正常に再生しなくなる場合があります。そのようなときは、「ホーム」－「設定」－「初期化・更新」－「個人情報初期化」－「BD ビデオ用データ初期化」を行ってください。（→ **158** ページ）

確認・基本　視聴　録画・予約　マイディスク　再生・消去　編集　ダビング　管理　ファミリンク　インターネット　接続　初期設定　各種設定　困ったときは

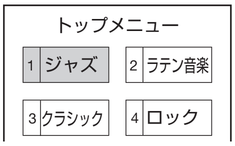
トップメニューを表示させるには

（トップメニューがある場合）

市販の BD ビデオ	BD-RE	市販の DVD ビデオ	DVD-RW VR	DVD-R VR	音楽用 CD
	BD-R		DVD-RW ビデオ	DVD-R ビデオ	

- ディスクを挿入して、（録画リスト／トップメニュー）を押すと、トップメニューを表示します。
- 画面の指示にしたがって操作してください。

トップメニューの例



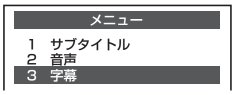
ディスクメニューを表示させるには

（ディスクメニューがある場合）

市販の BD ビデオ	BD-RE	市販の DVD ビデオ	DVD-RW VR	DVD-R VR	音楽用 CD
	BD-R		DVD-RW ビデオ	DVD-R ビデオ	

- ディスクを挿入して（チャプターマーク（しおり）／ポップアップメニュー）を押すと、ディスクメニューを表示します。
- 画面の指示にしたがって字幕や音声を選ぶなどの操作をしてください。

ディスクメニューの例



お知らせ

- ディスクに記録されているメニュー画面などを、再生中に表示させたい場合は、（録画リスト／トップメニュー）または（チャプターマーク（しおり）／ポップアップメニュー）を押します。
- トップメニューやディスクメニューの表示のさせかたはディスクによって異なる場合があります。詳しくは、ディスクに付属の説明書をご覧ください。

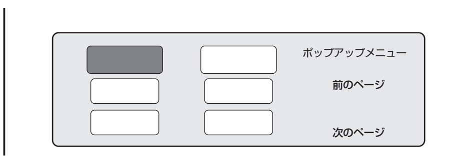
ポップアップメニューを表示させるには

市販の BD ビデオ	BD-RE	市販の DVD ビデオ	DVD-RW VR	DVD-R VR	音楽用 CD
	BD-R		DVD-RW ビデオ	DVD-R ビデオ	

BD ビデオには、再生を止めることなくいろいろな操作ができる「ポップアップメニュー」があります。

- ディスク再生中に（チャプターマーク（しおり）／ポップアップメニュー）を押すと、ポップアップメニューを表示します。

ポップアップメニューの例



- 項目を選んで決定します。ディスクによって表示される内容が異なります。ポップアップメニューの見かたや操作のしかたについては、ディスクに付属の説明書をご覧ください。
- 操作が終わったら（チャプターマーク（しおり）／ポップアップメニュー）を押してポップアップメニューを消します。ポップアップメニューが自動的に消えるディスクもあります。

BONUS VIEW™、BD-LIVE について

BD ビデオには、BONUS VIEW ™（ボーナスビュー）や BD-LIVE（BD ライブ）という機能に対応したものがあります。

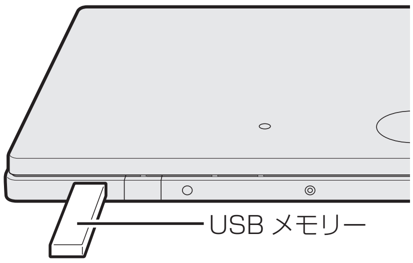
BONUS VIEW ™（ボーナスビュー）：2 画面に対応した副映像、副音声や、字幕が同時に楽しめます。本編再生中の画面に小画面で表示されます。

BD-LIVE（BD ライブ）：本機をインターネットに接続して特典映像などのさまざまな情報をダウンロードすることができます。

- BD ビデオに記録されているデータやダウンロードしたデータは、USB メモリーに保存されます。本機では、USB メモリーを使います。本機前面のデータ受信端子（USB 準拠）に USB メモリー（USB2.0、2GB 以上）を接続してお楽しみください。
- BONUS VIEW™ や BD-LIVE などでメニューのクリック音や第二音声を楽しむためには、「ホーム」－「設定」－「映像・音声調整」－「映像・音声設定」－「BD ビデオ付加音声」で、「する」を選んで決定しクリック音などの設定をしてください。（→ **153** ページ）

お知らせ

- BD-LIVE（BD ライブ）対応のディスクの BD ライブ機能を楽しむときは、本機前面のデータ受信端子（USB 準拠）に USB メモリー（USB2.0、2GB 以上）を接続してください。



BONUS VIEW™対応の BD ビデオを楽しむ

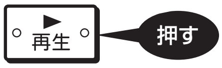
市販の BD ビデオ	BD-RE	市販の DVD ビデオ	DVD-RW VR	DVD-R VR	音楽用 CD
	BD-R		DVD-RW ビデオ	DVD-R ビデオ	

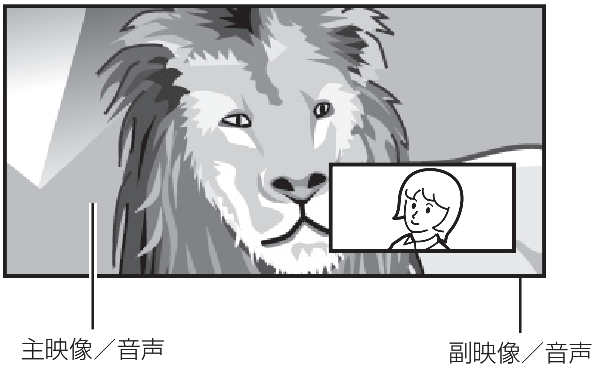
1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

2 BD ビデオを挿入します 28 ページ

- BD ビデオを挿入すると、自動的に再生が始まります。

3 自動的に再生が始まらないときは、再生ボタンを押します





- ディスクによっては、副映像／音声が自動的に再生されます。また、再生可能な領域が制限されることがあります。
- 再生方法はディスクによって異なります。
- 再生するディスクに必要なメモリー容量やコピー、再生の手順は、ディスクの説明書をご覧ください。

BD-LIVE 対応の BD ビデオを楽しむ

市販の BD ビデオ	BD-RE	市販の DVD ビデオ	DVD-RW VR	DVD-R VR	音楽用 CD
	BD-R		DVD-RW ビデオ	DVD-R ビデオ	

1 ネットワークの接続 129 ページ と LAN 設定 188 ページ をします

2 USB メモリーを装着します

- USB メモリーを装着しないと、BD-LIVE は楽しめません。

3 テレビと本機の準備をします

30 ページ

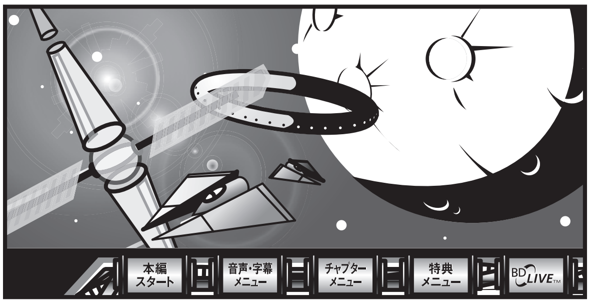
4 BD ビデオを挿入します 28 ページ

- BD ビデオを挿入すると、自動的に再生が始まります。

5 自動的に再生が始まらないときは、再生ボタンを押します

6 ディスクの取扱説明書に従い、BD-LIVE（BD ライブ）の操作をします

画面は一例です



- BD-LIVE（BD ライブ）でダウンロードされた映像情報などは、USB メモリーに保存されます。USB メモリーから再生するときは、ダウンロード時に視聴していたディスクを本機にセットしてください。別のディスクをセットすると、USB メモリーに保存された情報は再生できません。
- 前に記録された他のデータを含む USB メモリーを使うと、映像や音声が正しく再生されないことがあります。
- データが USB メモリーに保存されるまで一定の時間がかかります。（データが保存されるまでの時間は、インターネット接続速度や番組のデータ量により変わります。）

お知らせ

USB メモリーに保存されたデータは消去できます。

・BD-LIVE（BD ライブ）でダウンロードした情報は、不要になれば消去することができます。「ホーム」－「設定」－「初期化·更新」－「個人情報初期化」の、「BD ビデオ用データ初期化」で初期化をしてください。

USB メモリーの容量が足りないときは

・データが保存されません。画面にメッセージが表示されます。不要なデータを削除するか、新しい USB メモリーをお使いください。

USB メモリーを再生中に取り外すと

・BD ビデオの再生が停止します。再生中は USB メモリーを取り外さないでください。

BD-LIVE（BD ライブ）を楽しむためのソフトを更新できます。

・BD-LIVE（BD ライブ）機能は、専用のソフトを使用しています。BD-LIVE（BD ライブ）に接続すると、ソフトを最新のものに更新できます。

- BD-LIVE（BD ライブ）で楽しむために、ブロードバンドサービスに接続してお使いになることをおすすめします。
- BD-LIVE（BD ライブ）で映像などの情報を USB メモリーに保存中は、再生の操作が制限されることがあります。
- BD-LIVE（BD ライブ）は、自動的にインターネットに接続し、楽しむ機能です。BD-LIVE（BD ライブ）対応のディスクが、本機やディスクの識別信号（ID）をインターネット経由でコンテンツプロバイダに送信することがあります。
- 本機は、自動的にインターネットに接続しないように設定することができます。設定のしかたについては、「BD-LIVE 設定」（→ **154** ページ）をご覧ください。

市販のブルーレイ3D™(3D対応BD)を再生する

本機と 3D 対応テレビを HDMI ケーブルで接続すると、市販のブルーレイ 3D™ を再生し、臨場感ある 3D 映像を楽しむことができます。

3D 映像を視聴される場合のご注意

光過敏の既往症がある人、心臓に疾患がある人、および体調不良の人は視聴しない

・病状が悪化する原因となることがあります。

3D 映像の視聴年齢は、およそ 5 ～ 6 歳以上を目安にする

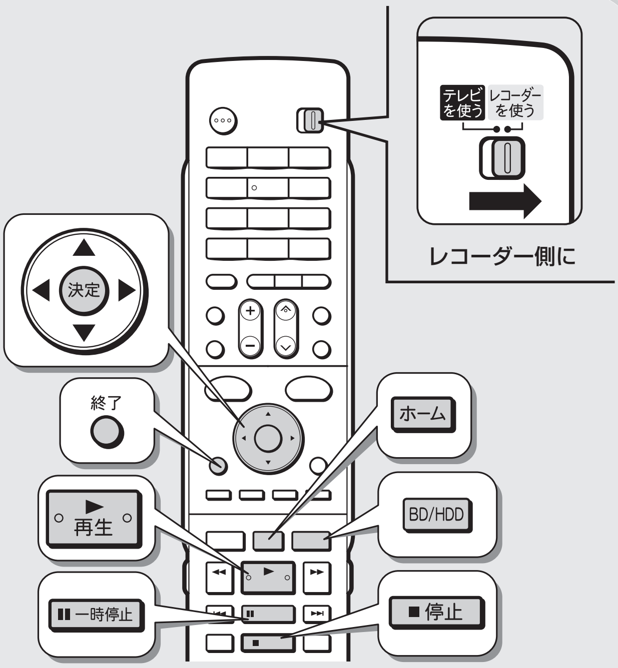
・お子様の場合は、疲労や不快感などに対する反応がわかりにくいため、突然体調が悪くなる場合があります。お子様がご視聴になる際は、目の疲れがないかを保護者の方が、ご注意ください。

視聴中に疲労感、および不快感など異常を感じた場合には、視聴を止め、適度な休憩をとる

・視聴を続けると体調不良の原因となることがあります。

3D 映画などを視聴する場合は、1 時間程度を目安に適度な休憩をとる

・長時間の視聴にともなう視聴疲労の原因になることがあります。



ご注意

・本機と接続するテレビが 3D に対応していない場合は、3D 映像をご覧になることはできません。
・接続する 3D 対応テレビによっては、テレビ側の 3D 視聴設定が必要になることがあります。詳しくは、テレビに付属の取扱説明書をお読みください。
・早送り、早戻し中は 2D 再生となります。

■必要な準備は

・本機と 3D 対応テレビを HDMI ケーブルで接続する。（→ **128** ページ）
・「HDMI 映像出力設定」（→ **152** ページ）を「オート」に設定する。

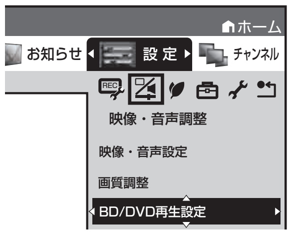
1 テレビと本機の準備をします　**30** ページ

2 ホーム画面を表示させます

ホーム　押す

3 「設定」－「映像･音声調整」－「BD/DVD 再生設定」を選んで決定します

選んで　決定する



4 「3D 切換設定」を選んで決定します

選んで　決定する

5 「オート」を選んで決定します

選んで　決定する

・2D で再生したいときは、「2D」を選びます。

6 設定を終了します

終了　押す

7 ブルーレイ 3D™ を挿入します

・ブルーレイ 3D™ を挿入すると、自動的に再生が始まります。

8 ブルーレイ 3D™ の再生に関する注意文が表示されたら、「確認」を選んで決定します

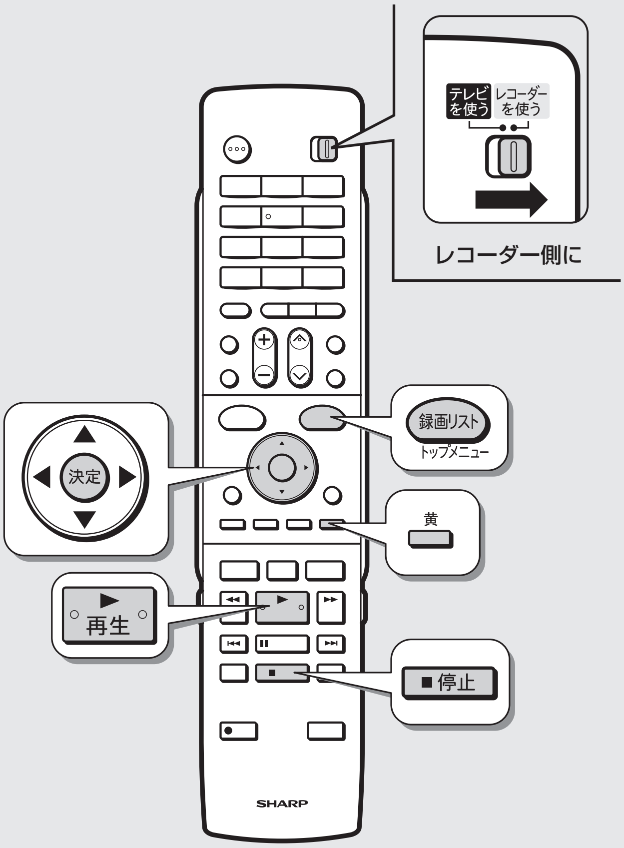
・3D 視聴時の注意文を表示させたくないときは、「ホーム」－「設定」－「映像・音声調整」－「BD/DVD 再生設定」－「3D 通知設定」で「しない」に設定します（→ **154** ページ）。

9 自動的に再生が始まらないときは、再生ボタンを押します

再生　押す

停止した場所からつづけて再生する(つづき再生)

前回停止したところから、つづきを再生できます。



ご注意

- 市販の BD ビデオ、DVD ビデオ、BD-RE/-R、DVD-RW/-R と音楽用 CD のつづき再生は、ディスクを取り出すと働かなくなります。
- その他、ディスクや再生状態によっては、つづき再生が働かない場合があります。
- BONUS VIEW などの BDJ(Java)に対応した BD ビデオはつづき再生は行えません。

再生ボタンでつづき再生するには

市販の BD ビデオ / BD-RE / BD-R / 市販の DVD ビデオ / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 音楽用 CD

- 再生を停止した後で [▶ 再生] を押したり、録画リストから選んで再生すると、つづきを再生できます。

はじめから再生するには

BD-RE / BD-R / DVD-RW VR / DVD-R VR

- [▶ 再生] を押すとつづき再生になる場合でも、「機能メニュー」 を使って、はじめから再生できます。

1 録画リストで再生したいタイトルを選びます

2 「機能メニュー」を表示させます



⇨ 機能メニュー表示

3 「再生」を選んで決定します



4 「最初から」を選んで決定します



⇨ 選んだタイトルが最初から再生されます。

BD ビデオや DVD ビデオ、音楽用 CD などの場合

市販の BD ビデオ / 市販の DVD ビデオ / DVD-RW ビデオ / DVD-R ビデオ / 音楽用 CD

- [■停止] を 2 回押して停止した後、[▶ 再生] を押すと、はじめから再生されます。

確認・基本
視聴
録画・予約
マイディスク
再生・消去
編集
ダビング
管理
ファミリンク
インターネット
接続
初期設定
各種設定
困ったときは

再生をしながら使えるボタン(早送り／早戻し再生・頭出し・スロー再生など)

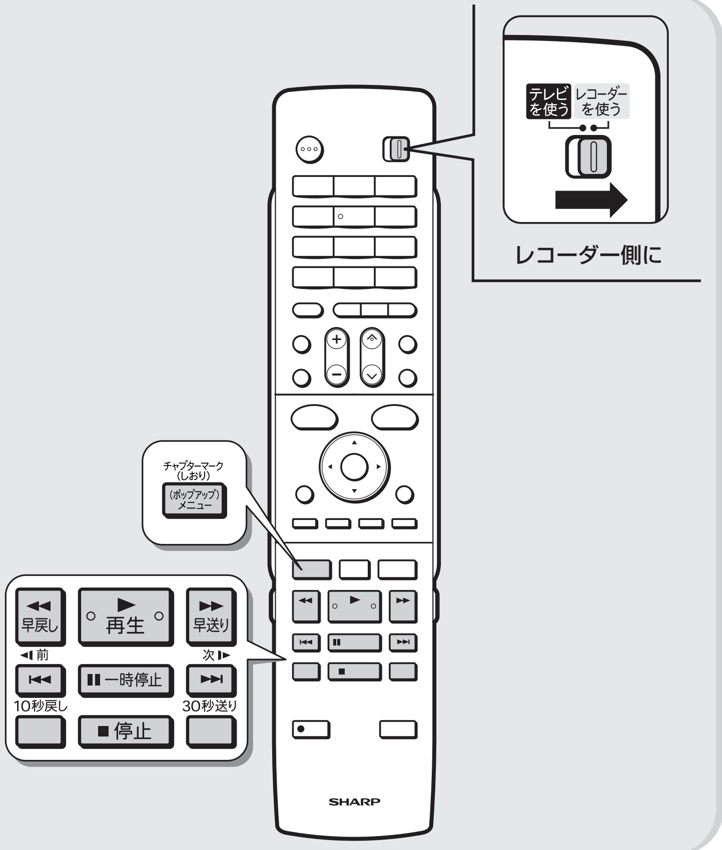
ディスクの再生中に使えるいろいろな機能です。

ご注意

・各機能は、ディスクによって操作が異なったり、禁止されている場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

お知らせ

マルチビューサービス放送などを BD に録画して再生する場合は
・主映像以外の映像を再生した場合、連動データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。このような制限が出る場合は、主映像でお楽しみください。



静止画にするには(静止画再生)

市販の BD ビデオ	BD-RE / BD-R	市販の DVD ビデオ	DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ	DVD-R VR / DVD-R ビデオ	音楽用 CD

静止画再生ができます。
- VR フォーマットの DVD-RW/-R 以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。
- BD ビデオや DVD ビデオでは、ディスクによって静止画再生／コマ送り再生の操作が禁止されているものもあります。

1 再生中に

[一時停止] 押す

⇨ 静止画再生になります。

- 音楽用 CD を再生しているときは、一時停止の状態になります。
- [再生] を押すと、再生画面に戻ります。

早送り / 早戻しするには(サーチ)

市販の BD ビデオ	BD-RE / BD-R	市販の DVD ビデオ	DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ	DVD-R VR / DVD-R ビデオ	音楽用 CD

再生中の映像を早送り／早戻しして見ることができます。
- タイトルをまたぐサーチはできません。
- 早送り／早戻し中は、字幕は再生されません。
- 早送り／早戻し中は、ブルーレイ 3D™ は 2D 再生となります。

1 再生中に

[早送り] 押す または [早戻し] 押す

⇨ 押すたびに次のようにサーチの速さが変わります。

BD に録画やダビングした番組を再生しているとき

1(約1.5倍速) → 2(約10倍速) → 3(約30倍速) → 4(約100倍速) → 1

└早見・早聞き視聴ができます。
(早戻し中は早見・早聞き視聴ができません。)

- 市販のBDビデオ、LPCM音声のBD-RE/-Rは早見・早聞き視聴はできません。

DVD ディスクを再生しているとき

1(約1.5倍速) → 2(約8倍速) → 3(約32倍速) → 4(約100倍速) → 1

└早見・早聞き視聴ができます。
(早戻し中は早見・早聞き視聴ができません。)

音楽用 CD を再生しているとき

1(約2倍速) → 2(約8倍速) → 1

- [再生] を押すと、再生画面に戻ります。

お知らせ

・ディスクの種類や記録状態によっては、記載のスピードにならない場合があります。
・早見·早聞き視聴をしたとき、録画した番組によっては、映像がスムーズに再生されなかったり、映像と音声が合わなかったりする場合があります。

コマ送り / コマ戻しするには(コマ送り再生)

市販のBDビデオ / BD-RE / BD-R / 市販のDVDビデオ / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 音楽用CD

コマ送り再生できます。
・ＢＤビデオの場合、コマ戻し再生は行えません。

1 静止画再生中に

次 押す または 前 押す

・ 次 を押すと、コマ送りされます。
・ 前 を押すと、コマ戻しされます。
・ 再生 を押すと、再生画面に戻ります。

スローモーションで見るには(スロー再生 / 逆スロー再生)

市販のBDビデオ / BD-RE / BD-R / 市販のDVDビデオ / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 音楽用CD

スローモーション再生できます。
・タイトルをまたぐスロー再生はできません。
・ＢＤビデオの場合、逆スロー再生は行えません。

1 静止画再生中に

次 ２秒以上押し続ける または 前 ２秒以上押し続ける

・DVD のタイトルは約 1/8 倍速のスロー／逆スロー再生となります。
・BD のタイトルは、約 1/16 のスロー／逆スロー再生になります。
・ 再生 を押すと、再生画面に戻ります。

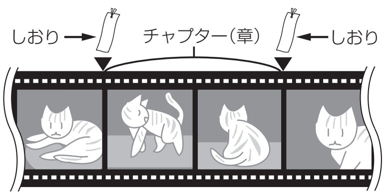
チャプターマーク（しおり）を付けるには

市販のBDビデオ / BD-RE / BD-R / 市販のDVDビデオ / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 音楽用CD

あとで編集するときや頭出しのために、再生中にチャプターマーク（しおり）を記録できます。

■チャプターマークとは

映像の区切りのことです。（本にたとえると「しおり」のようなものです。）お好みの場所に記録させておくと、再生時の頭出しや編集するときに便利です。



BD の再生中に

マークを付けたい箇所で チャプターマーク（しおり）（ポップアップ）メニュー 押す

お知らせ

・BD の再生中にチャプターマークを記録したとき、数秒遅れて「チャプターマークを記録しました」と表示されますが、チャプターマークは、チャプターマーク（しおり）（ポップアップ）メニュー を押した地点に記録されます。
・DVD はチャプターマークを記録できません。

チャプター（章）の頭出しをするには（スキップ）

市販のBDビデオ / BD-RE / BD-R / 市販のDVDビデオ / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 音楽用CD

・チャプター（章）やトラック（曲）などを飛ばして頭出しができます。
・「おまかせオートチャプター」で録画した番組は、コマーシャル部分を飛ばし見できます。（→ **152** ページ）

1 再生中に

次 押す または 前 押す

・ 次 を押すと、次のチャプター（トラック）を頭出しします。
前 を押すと、いま見ているチャプター（トラック）の先頭に戻ります。２回続けて押すと、前のチャプター（トラック）の先頭に戻ります。

少し先に飛ぶには（30 秒送り）

市販のBDビデオ / BD-RE / BD-R / 市販のDVDビデオ / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 音楽用CD

約 30 秒先に送ることができます。
連続して押すと、さらに先へ送ることができます。
・コマーシャルを飛ばして見たいときなどに便利です。
・連続押しは、６回（約３分先）までできます。

1 再生中に

30秒送り １回押す ⇨ 約 30 秒先にジャンプします。
30秒送り ６回押す ⇨ 約３分先にジャンプします。

少し前に戻すには（10 秒戻し）

市販のBDビデオ / BD-RE / BD-R / 市販のDVDビデオ / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 音楽用CD

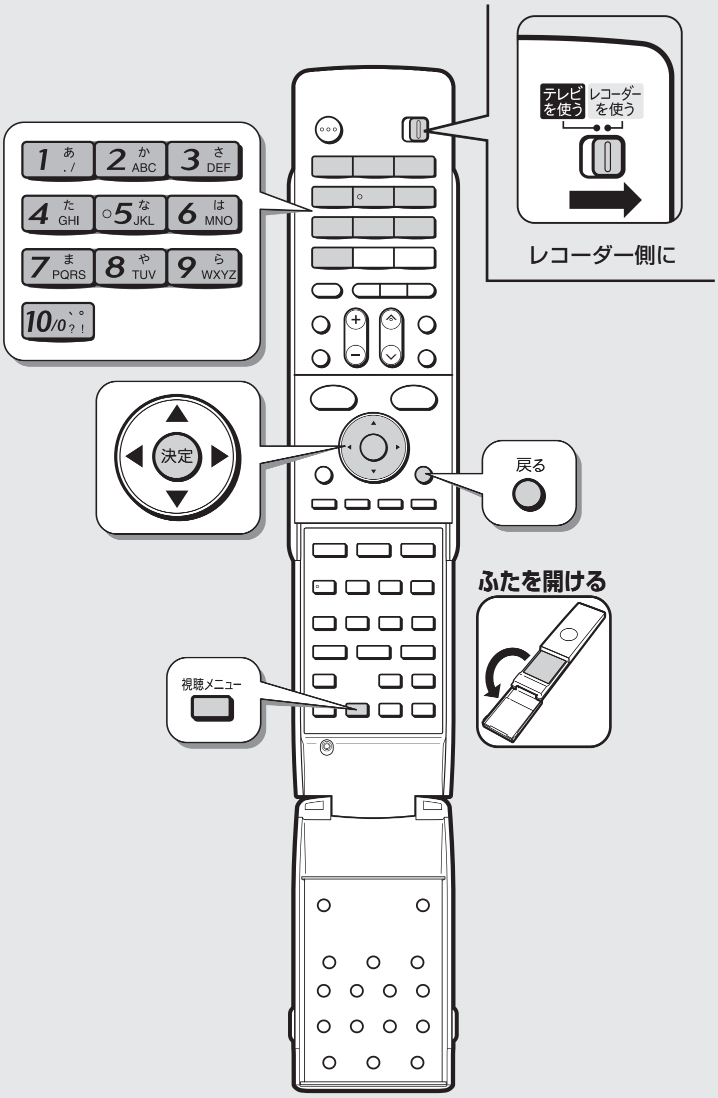
約 10 秒前に戻すことができます。
・ちょっと見のがしたところを見直すときなどに便利です。
・連続押しは、６回（約１分前）までできます。

1 再生中に

10秒戻し １回押す ⇨ 約 10 秒前に戻って再生します。
10秒戻し ６回押す ⇨ 約１分前に戻って再生します。

再生中に設定をする（視聴メニュー）

再生しながら視聴メニュー画面でまとめて設定を行うことができます。



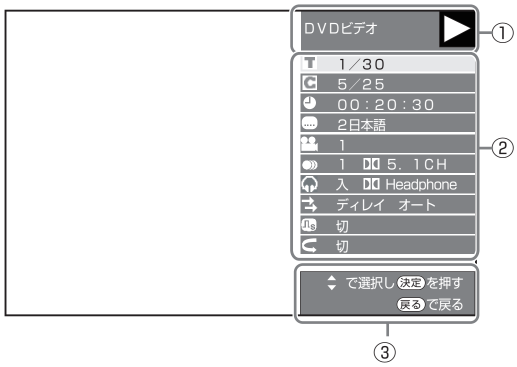
1 再生中に

視聴メニュー 押す ⇨視聴メニュー画面表示
（ふた内）

2 設定項目を選んで決定します



DVD ビデオ再生時の例



① **再生状態表示**
動作状態やディスクの種類。

② **設定項目（→ 85 ページ）**

③ **操作ガイド表示**

3 設定します



・画面の「操作ガイド」に従って操作してください。

4 設定を終了するとき

戻る 押す または 視聴メニュー 押す
（ふた内）

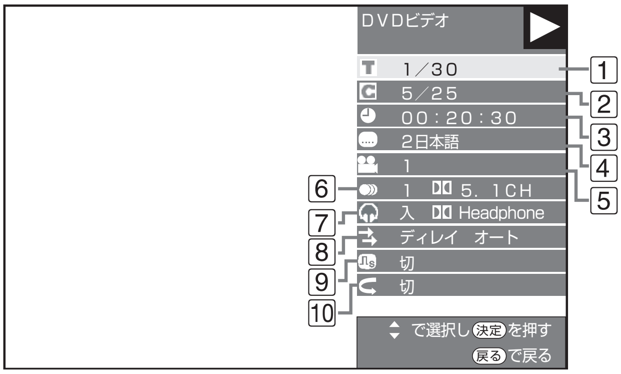
ご注意

・BD ビデオや DVD ビデオ再生中に視聴メニュー画面にすると、BD ビデオや DVD ビデオ側の操作ができない場合があります。このような場合は視聴メニュー画面を消してください。

お知らせ

・市販のディスクによってはディスクメニューを使って機能を選択する場合や、視聴メニューでの機能が選択できないものがあります。ディスクの説明書をご覧ください。
・アングルや字幕などの表示が「－－」となる場合は、そのディスクに選択できるアングルや字幕が記録されていません。

■各設定項目について



- 再生しているディスクによって設定できる項目が異なります。
- 音楽用 CD の再生中は、**76** ページの画面になります。

1 タイトル（トラック）選択

- 再生中のタイトル番号（CD 再生中はトラック番号）が表示されます。番号を選択してタイトル（トラック）の頭出しができます。

2 チャプター選択

- 再生中のチャプター番号が表示されます。番号を選択してチャプターの頭出しができます。
- 音楽用 CD はチャプターがありません。

3 再生経過時間（タイムサーチ）

- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。時間を指定して頭出しができます。

①「時」「分」「秒」を選びます　　**② 時間を指定します**



- リモコンの数字ボタン（ 1 ～ 10/0 ）で時間を指定することもできます。

4 字幕言語切換

- 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。
  他の言語でも字幕が収録されている場合は、お好みの言語に切り換えられます。

5 アングル番号／映像切換

- 現在選ばれているアングルの番号が表示されます。
  複数のアングルが収録されている映像の場合は、アングルを切り換えて楽しめます。
- 「アングルマーク表示」（→ **154** ページ）設定により、アングルが記録されているシーンで画面右下にアングルマーク「」を表示させるように設定することができます。

6 音声表示切換

- 現在選ばれている音声の種類が表示されます。
  吹き替え音声や二重音声が収録されている場合は、音声を切り換えて楽しめます。

7 ヘッドホンでのサラウンド効果入／切設定※

※ヘッドホンが接続されている場合のみ設定できます。

- 7.1ch や 5.1ch のサラウンド音声などをステレオヘッドホンでもサラウンド効果（映画館と同様に映像の各シーンにマッチした臨場感を味わえる音響効果）で楽しむことができます。
- 「切」にするときは で「切」を選びます。
- 音楽 CD は、サラウンド効果入／切の設定ができません。
- ヘッドホンをヘッドホン端子に差し込むと、HDMI で接続した機器からは音声が出力されなくなります。
- ステレオ音声に対して、Dolby Headphone「入」としたときは、Pro Logic Ⅱx によるサラウンド効果が働きます。

8 音声遅延（ディレイ）調整※

※ヘッドホンが接続されている場合のみ設定できます。

- ヘッドホンで視聴中に、テレビの映像が音声より遅れて再生される場合は、この調整で映像信号と音声信号を同期させることができます。
- を押すと数値が上がり、 を押すと数値が下がります。
- 0 ～ 300msec（ミリセカンド：1000 分の 1 秒）の範囲を、10msec の単位で音声の遅延を調整することができます。
- 音声遅延（ディレイ）自動機能付き HDMI 機器と接続しているときは、「オート」を選ぶと、最適な音声遅延状態に設定されます。
- 「オフ」を選ぶと音声遅延（ディレイ）調整が無効になります。

9 デジタルスーパーピクチャー入／切設定

- DVD の再生時に映像の細かな部分や輪郭を強調してくっきりとさせることができます。3 段階のレベルで設定できます。

①「入」を選びます　　**② レベルを設定します**



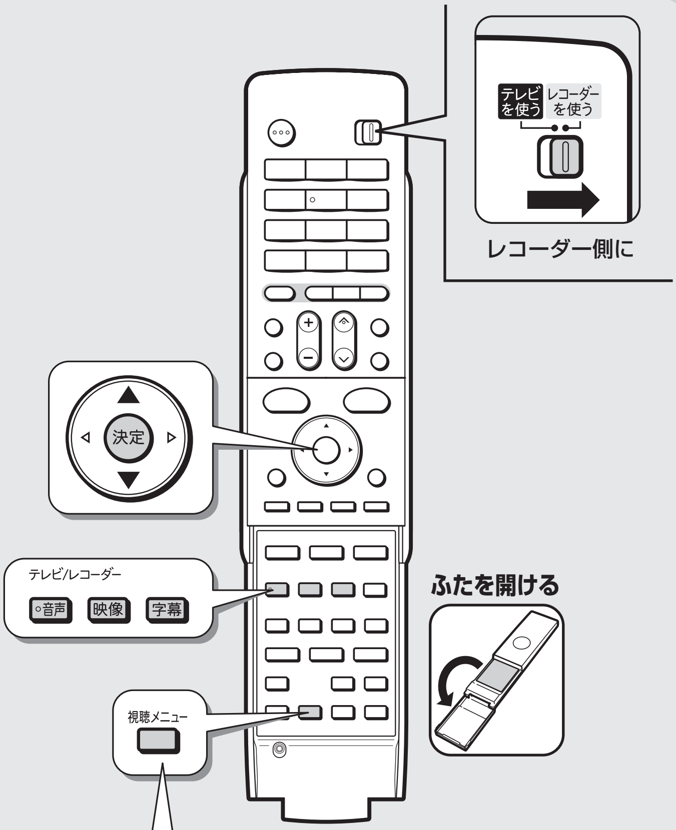
- 「切」にするときは で「切」を選びます。
- 細かい映像などで、よりくっきりした映像を楽しみたいときは、 を押してシャープな映像に調整します。

10 リピート再生

- 再生中のタイトル（チャプター）を繰り返し再生したり、部分的に繰り返し再生することができます。
  （→ **87** ページ）
  ※ BD ビデオの場合、部分指定リピートは行えません。

再生中に音声（二重音声など）や字幕を切り換える

再生中に音声や字幕、主音声や副音声を切り換えることができます。



視聴メニューでの切り換え操作については、**84**ページをご覧ください。

ご注意

・次のような場合は、二ヶ国語放送などモノラル二重音声の番組を録画しても、音声切換ができません。
　・ビデオフォーマットの DVD-RW/-R ディスク
　・PCM 音声を記録した DVD-RW/-R ディスク

お知らせ

マルチビューサービス放送などを BD に録画して再生する場合は

・主映像以外の映像を再生した場合、連動データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。このような制限が出る場合は、主映像でお楽しみください。

BD に録画したタイトルの再生について

・「DR」以外の録画画質で BD へ録画したタイトルは、映像の切り換え操作ができません。

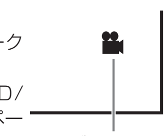
メモ

各機能の切り換えについて

・字幕、アングル（主映像／副映像）、音声は、ディスクによっては、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

アングル表示を出したいとき

・アングルが記録されているシーンで、アングルマークを表示するように設定できます。
・「ホーム」－「設定」－「映像・音声調整」－「BD/DVD 再生設定」－「アングルマーク表示」（→ **154** ページ）で設定します。



アングルマーク

主音声と副音声を切り換えるには

市販の BD ビデオ	BD-RE / BD-R	市販の DVD ビデオ	DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ	DVD-R VR / DVD-R ビデオ	音楽用 CD

1 主・副音声のあるタイトル再生中に

音声（ふた内） 押す ⇨ 押すたびに音声が切り換わります。

音声表示の例



押すたびに次のように切り換わります。

二ヶ国語（二重音声）放送を録画した場合：
・「主」、「副」、または「主　副」や「日本語」「英語」などの表示となります。（表示は録画した番組により異なります。）

「ステレオ放送」「モノラル放送」を録画した場合：
・「ステレオ」表示となります。（音声切換はできません。）

BD ビデオ／ DVD ビデオ：
・現在再生されている音声番号、音声フォーマットが表示されます。（音声フォーマットは、ソフトによっては表示されない場合もあります。）

音楽用 CD：
・「L」→「R」→「L ＋ R」

・音声の表示は、約 3 秒後に消えます。

字幕を切り換えるには

市販の BD ビデオ	BD-RE / BD-R	市販の DVD ビデオ	DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ	DVD-R VR / DVD-R ビデオ	音楽用 CD

1 字幕のあるタイトル再生中に

字幕（ふた内） 押す ⇨ 押すたびに字幕が切り換わります。

字幕表示の例



主映像と副映像（アングル）を切り換えるには

市販の BD ビデオ	BD-RE / BD-R	市販の DVD ビデオ	DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ	DVD-R VR / DVD-R ビデオ	音楽用 CD

1 主・副映像のあるタイトル再生中に

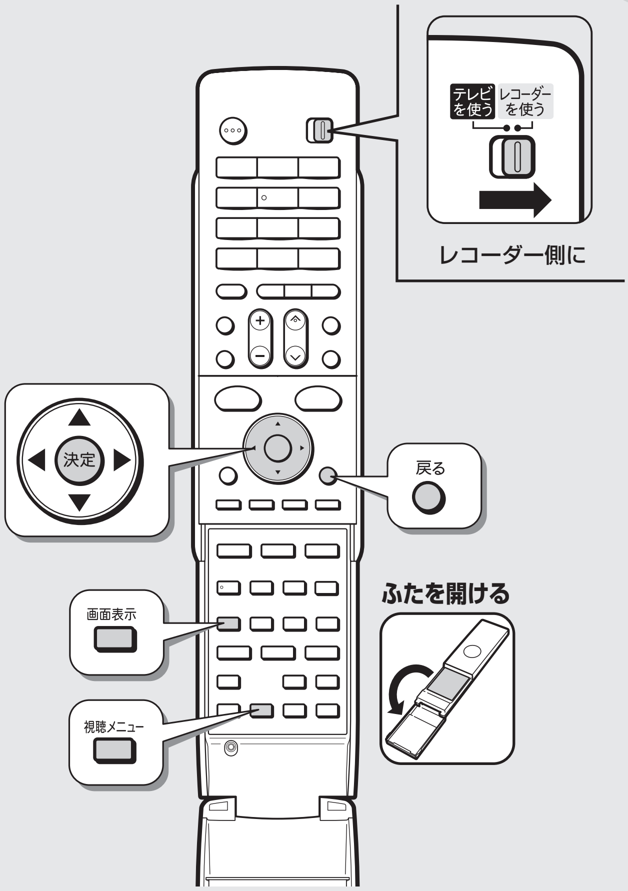
映像（ふた内） 押す ⇨ 押すたびに映像が切り換わります。

映像表示の例



くり返し再生する（リピート再生）

選んだタイトルやチャプター(章)をくり返しリピート再生できます。



ご注意

- ディスクによってはリピート再生が禁止されているものもあります。
- タイトルをまたぐ部分指定リピートはできません。
- マルチアングル部分では部分指定リピートはできません。
- BD ビデオの場合、部分指定リピートは行えません。

お知らせ

- 以下のボタンを押すと、リピートの状況を確認することができます。
  画面表示 押す
  (ふた内)
- くり返し再生しているタイトルやチャプターを停止させると、リピート再生は「切」になります。

1 くり返したいタイトル（トラック）またはチャプターを選んで再生します

2 視聴メニューを表示させます

視聴メニュー 押す
(ふた内)

3 ①「⊊」を選んで決定します ②「入」を選んで決定します

選んで 決定する

4 リピート再生の種類を選んで決定します

選んで 決定する

⇨ リピート再生開始

リピート再生の種類を選んでください。
再生中のタイトル　再生中のチャプター　部分を指定

・音楽 CD の場合は、「再生中のディスク」または「再生中のトラック」を選びます。

再生中のタイトル	再生中のタイトルをくり返し再生
再生中のチャプター	再生中のチャプターをくり返し再生
部分を指定	下記参照

視聴メニューを消すには

戻る 押す または 視聴メニュー 押す
(ふた内)

- リピート再生を解除するには、視聴メニューで「⊊」→「切」を選んでください。

特定の部分をくり返すには

1 上記の手順 4 で「部分を指定」を選んで決定します

選んで 決定する

リピート再生の種類を選んでください。
再生中のタイトル　再生中のチャプター　部分を指定
開始点指定

2 開始点で

決定する

3 終了点で

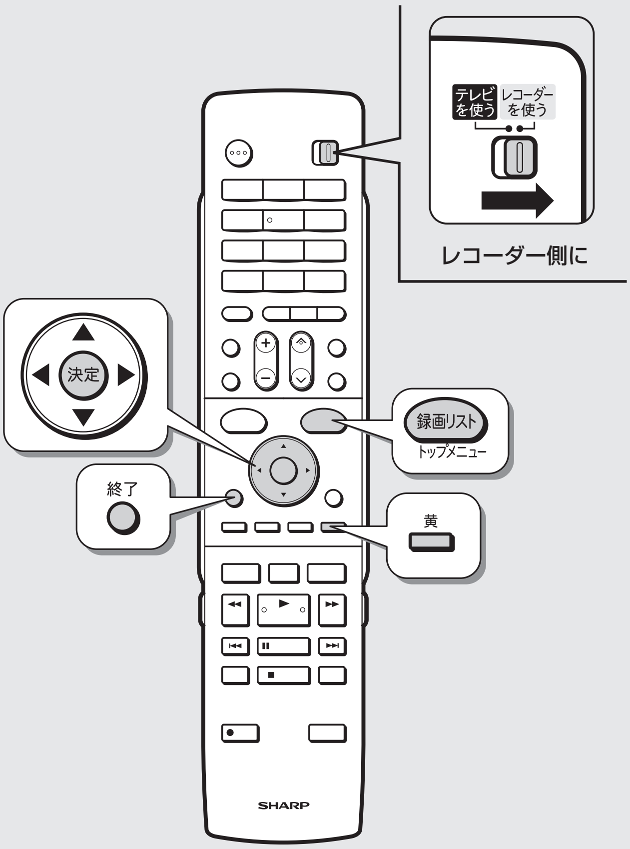
決定する

⇨ 設定された範囲でリピート再生開始

- リピート再生を解除するには、視聴メニューで「⊊」→「切」を選んでください。

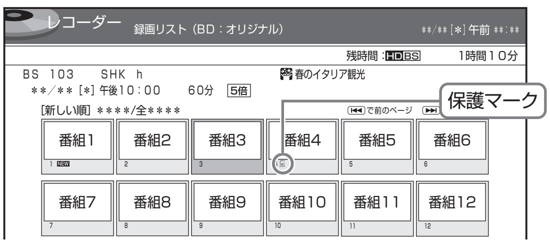
タイトル（録画した番組）が誤って消されないようにする

間違って消さないよう、大切なタイトル（録画した番組）を保護できます。



メモ

・タイトル保護を設定したタイトルには、録画リストを表示させたとき保護マーク「🔒」が付きます。

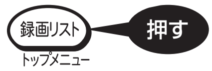


ご注意

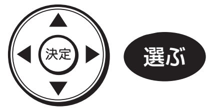
・DVD ディスクのタイトルは、タイトル保護ができません。

1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

2 タイトル保護設定したいディスクを挿入し、録画リストを表示させます



3 録画リストで保護したいタイトルを選びます

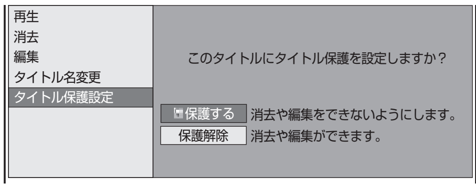


4 「機能メニュー」を表示させます



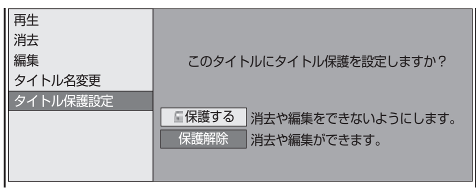
5 「タイトル保護設定」を選んで決定します





6 「保護する」を選んで決定します





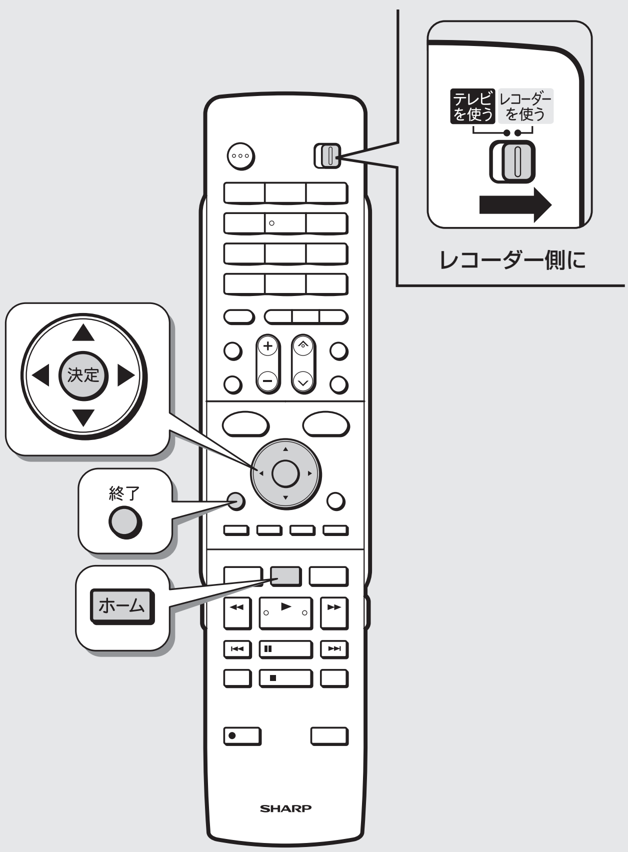
・保護設定したタイトルを編集または消去したいときは、「保護解除」を選んで決定してください。

7 設定を終了します



ディスクに記録された内容が誤って消されないように設定をする

ディスクの録画内容を消さないよう、ディスク全体を保護できます。



ご注意

・DVD ディスクは、ディスク保護ができません。

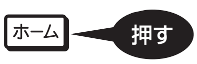
1 テレビと本機の準備をします

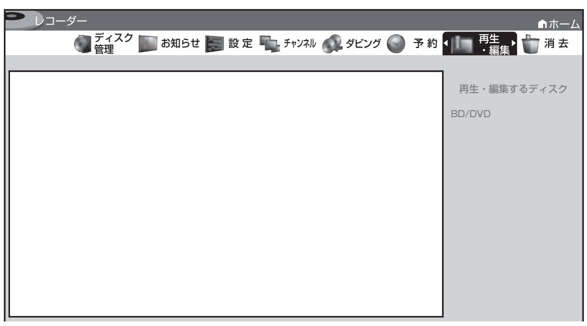
30 ページ

2 保護したいディスクを挿入します

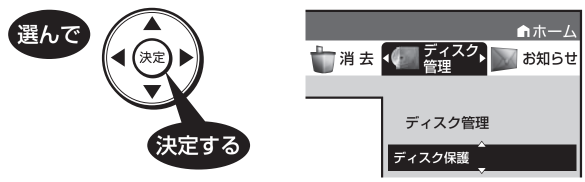
28 ページ

3 ホーム画面を表示させます





4 「ディスク管理」－「ディスク保護」を選んで決定します

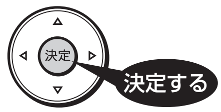


5 「保護する」を選んで決定します



- 保護設定を解除して録画やタイトル名変更を行いたいときは、「保護解除」を選んでください。

6 「確認」で決定します

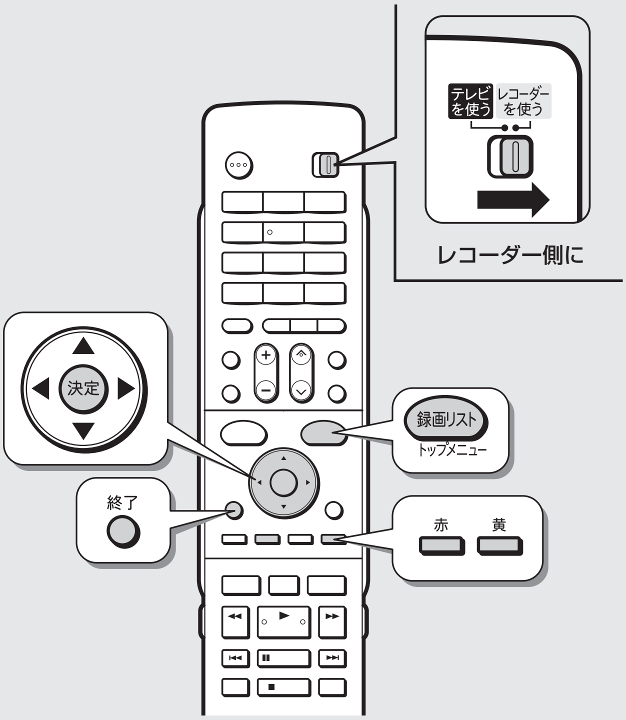


7 設定を終了します



録画リストからタイトル（録画した番組）を選んで消去する

すでに見て不要なタイトル（録画した番組）あるいはチャプターを録画リストから消去することができます。



ご注意

- 消去したタイトルは復元できません。
- DVD ディスクは、タイトル消去ができません。

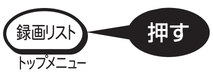
お知らせ

- 保護されたタイトルは消去できません。保護されたタイトルを消去したい場合は、保護解除（→ **88** ページ）を行ってください。
- 複数のタイトルを一度に消去したい場合は、**91** ページをご覧ください。

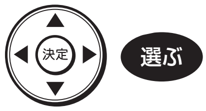
1 テレビと本機の準備をします ☞ 30 ページ

2 消したいタイトルのあるディスクを挿入します

3 録画リストを表示させます



4 録画リストから消したいタイトル（チャプター）を選びます





・チャプターを選ぶには録画リストで



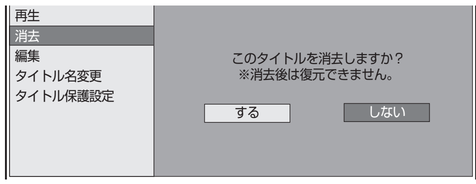
（チャプター単位を選ぶ）

5 「機能メニュー」を表示させます



6 「消去」を選んで決定します





7 「する」を選んで決定します



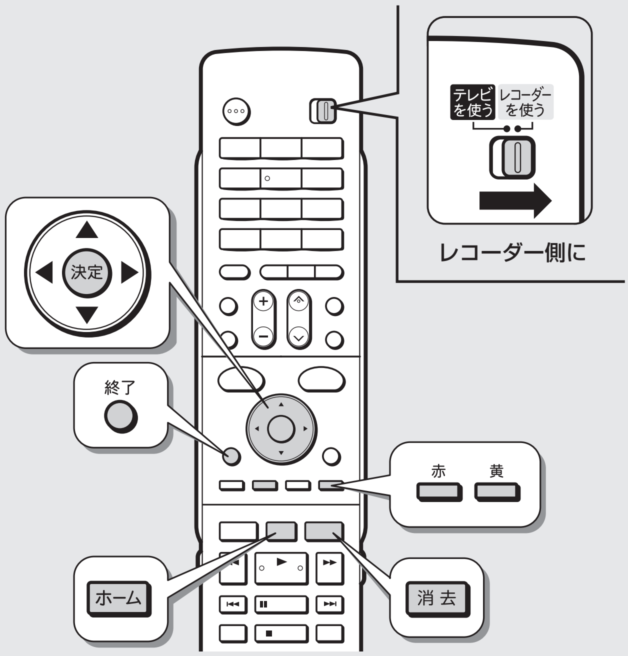
⇨ 消去を実行して録画リストへ

8 設定を終了します



複数のタイトル（録画した番組）を選んで消去する

複数のタイトル（録画した番組）またはチャプターを選んで一度に消去することができます。



ご注意

・消去したタイトルは復元できません。
・DVD ディスクのタイトルは、タイトル選択消去ができません。

お知らせ

・保護されたタイトルは消去できません。保護されたタイトルを消去したい場合は、保護解除（→ **88** ページ）を行ってください。

1 テレビと本機の準備をします

30 ページ

2 タイトル消去したいディスクを挿入し、消去画面を表示させます

消 去 押す ⇨ 手順 6 に進みます。

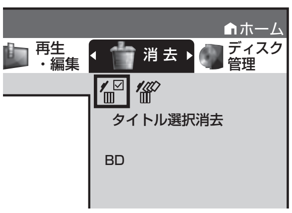
・ホームメニューの「消去」を選んで操作するときは、手順 3 の操作を行います。

3 ホーム画面を表示させます

ホーム 押す

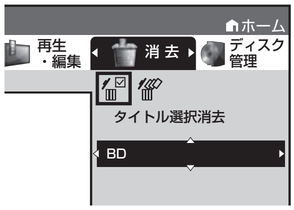
4 「消去」－「タイトル選択消去」を選んで決定します

選んで 決定する



5 「BD」で決定します

決定する



6 消したいタイトル（チャプター）を選んで決定します

・チャプターを選ぶには録画リストで 赤 押す
（チャプター単位を選ぶ）

1 つのタイトル（チャプター）を選んで消去する場合

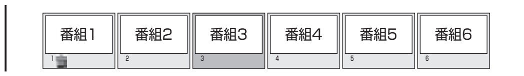
選んで 決定する

複数のタイトル（チャプター）を一度に選んで消去する場合

① 選んで ▶ 黄 押す

・上記操作をくり返し、最大 20 タイトル（または 20 チャプター）まで選べます。

② 選び終わったら 決定する



・選んだタイトルに「🗑」マークが付きます。
・もう一度選ぶと、選択が解除されます。

7 「する」を選んで決定します

選んで 決定する

⇨消去を実行して録画リストへ

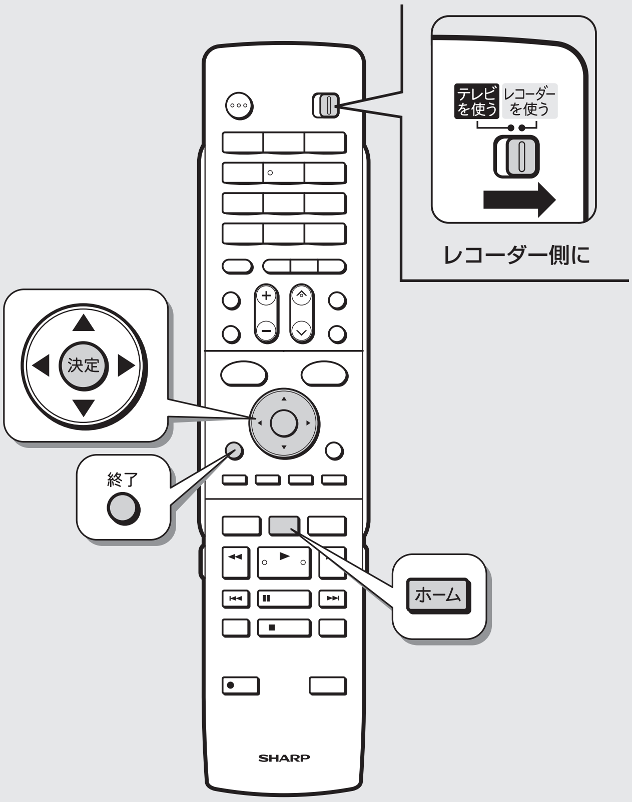
・しない を選ぶと手順 5 の画面に戻ります。

8 設定を終了します

終了 押す

タイトル（録画した番組）をすべて消去する

BD 内の全タイトルを消去します。



ご注意

- 消去したタイトルは復元できません。
- DVD ディスクは、タイトル全消去ができません。

お知らせ

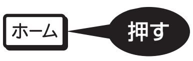
- 保護されたタイトルは消去されません。保護されたタイトルも消去したい場合は、保護解除（→ **88** ページ）を行ってください。

1 テレビと本機の準備をします

30 ページ

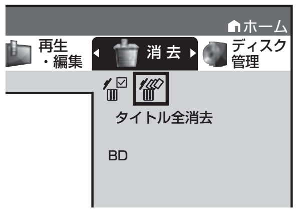
2 ディスクを挿入します

3 ホーム画面を表示させます

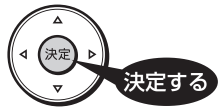


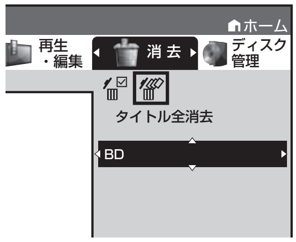
4 「消去」－「タイトル全消去」を選んで決定します





5 「BD」で決定します



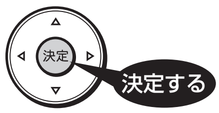


6 「する」を選んで決定します



- 消去したタイトルは復元できません。

7 「確認」で決定します



- 消去確認が終わると、手順 **4** に戻ります。

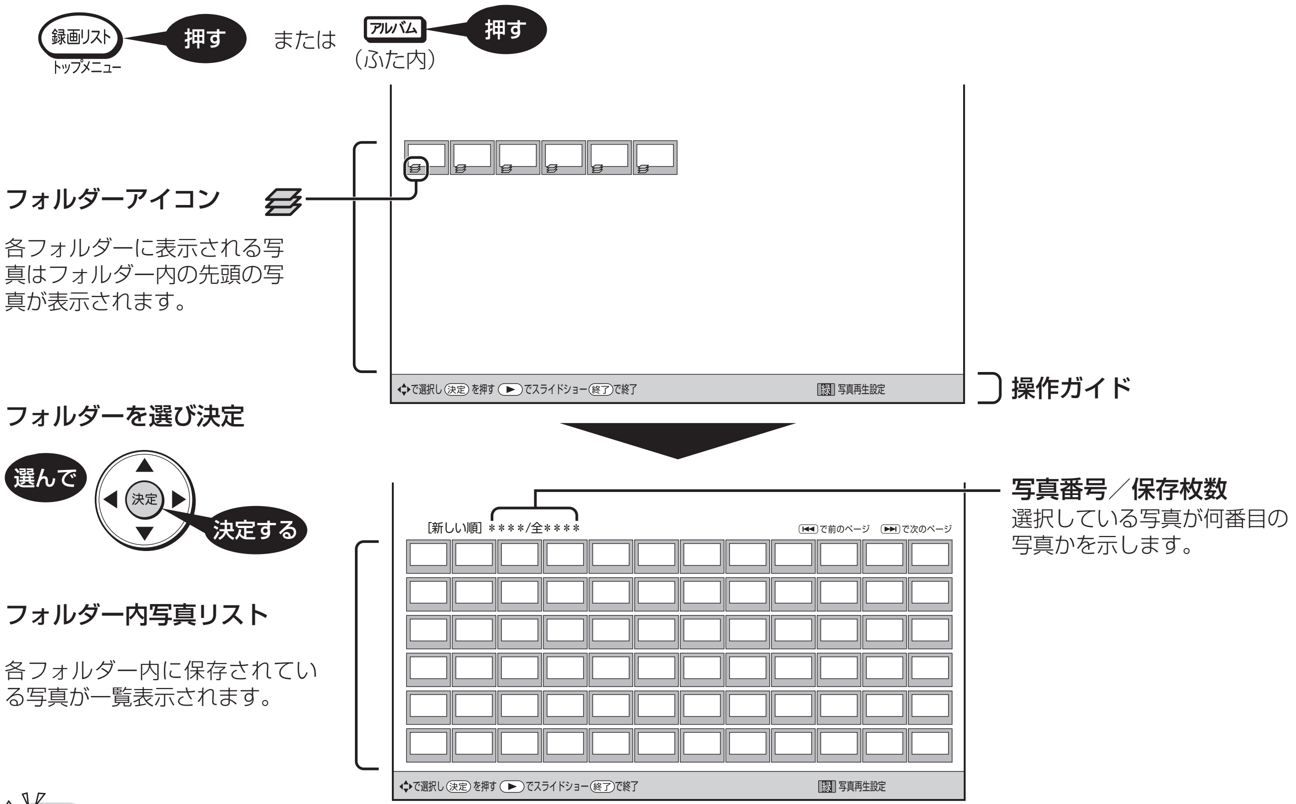
8 終了します



ディスクに保存されている写真を再生して見る

- この章では、「CD-R/－RW」や「シャープ製レコーダーで作成した DVD-RW（写真フォーマット）」ディスクに保存されている写真（JPEG ファイル）の再生方法を説明しています。
- 本機が再生できる写真（JPEG ファイル）は、CD-RW/-R とシャープ製レコーダーで DVD-RW に記録された写真（JPEG ファイル）です。
- 録画リストを表示させると、写真アルバムリストが表示されます。

■写真アルバムリストの表示例



カラーボタンについて

緑（写真再生設定）はスライドショー再生を行う際の「スライドショー速度（写真の切り換わる速度）」と「リピート再生設定」が行えます。

■本機で再生できないファイル形式について

- JPEG 以外の静止画（TIFF など）は再生できません。
- JPEG 形式でもファイルによっては再生できない場合があります。
- プログレッシブ JPEG は再生できません。
- 動画ファイルや音声ファイル、また JPEG ファイルであっても MOTION JPEG は再生できません。

■静止画を再生するとき、次のような場合があります。

- フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、再生に時間がかかることがあります。
- EXIF 情報は表示されません。EXIF（Exchangeable Image File Format）とは、主に JPEG 圧縮で用いられる、画像ファイルに含まれる様々な情報を格納するための規格です。（詳しくは http://exif.org をご覧ください。）

■静止画を保存した CD-R/-RW ディスクの再生について

- 音楽や映画などと静止画（JPEG ファイル）が混在したディスクは、静止画（JPEG ファイル）を再生できません。または、ディスクによってはまったく再生できません。
- マルチセッション・ディスクは再生することができません。
- お手持ちのコンピュータで作成や修正、コピーなど、編集された静止画や、インターネット、メールなどから取り込んだ静止画は、再生できない場合があります。
- ファイル名やフォルダ名が半角英数字以外のときは、そのファイルやフォルダは認識できません。
- 本機は、次のようなデータが保存された CD-R/-RW が再生できます。
  - ISO9660またはJolietフォーマットのCD-R/-RW
  - EXIF 情報を含んだ画像ファイル（「DCF」準拠のファイル）
  - 画像サイズ：最小縦 32 ×最小横 32 ～最大縦 4320 ×最大横 7680 ピクセル
  - フォルダ数：最大 256
  - ファイル数：1 フォルダ内最大 256
  - ファイルサイズ：20MB 以下
  - フォルダ階層：8 階層のみ

次ページへつづく

ディスク（CD-R/-RW など）に保存されている写真を一覧表示し、各写真の再生を行うことができます。

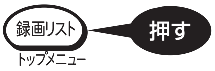
写真を再生する

1 電源を入れます

① 本機の電源を入れます。
② テレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力に切り換えます。

2 CD-R/-RW など写真が保存されているディスクを挿入します

3 ディスク内の写真を「写真アルバム」に表示させます



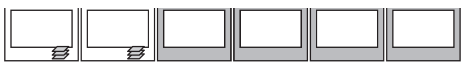
⇨各フォルダ単位で 1 枚目の写真が表示されます。

- リモコンふた内の アルバム でも表示されます。
- 各フォルダーの写真は表示されるまで多少時間(数十秒間）がかかることがあります。

4 見たい写真があるフォルダーを選んで決定します



- フォルダー内の写真が一覧表示されます。



- 写真アルバム（フォルダー表示）に戻るときは 戻る を押します。

- フォルダー内の写真は表示されるまで多少時間(数十秒間）がかかることがあります。

5 見たい写真を選んで決定します



- 写真は画像サイズにより表示されるまで多少時間（数十秒間）がかかることがあります。
- 写真アルバム（写真一覧表示）に戻るときは 戻る を押します。

- 再生 を押すと、選んだ写真からスライドショー再生が始まります。
- スライドショー再生の設定は「緑 写真再生設定」（→ **95** ページ）をご覧ください。

再生中の操作

■ 写真切り換え



⇨前後の写真に移動します。

6 写真を見終わったら

- 戻る を押すと写真アルバム画面に戻ります。
- ■停止 を押すと、放送画面になります。

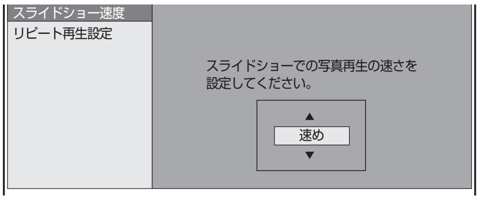
スライドショー再生の写真表示間隔を設定する

1 写真アルバムで「写真再生設定」を選びます

緑 押す ⇨写真再生設定画面表示

2 「スライドショー速度」を選んで決定します

選んで 決定 決定する



・表示間隔は、「速め」「普通」「遅め」「ゆっくり」から選べます。
・写真によっては、表示に時間がかかる場合があります。

3 スライドショーの写真表示のスピードを選んで決定します

選んで 決定 決定する

4 設定を終了します

終了 押す

・戻る を押すと写真アルバムに戻ります。

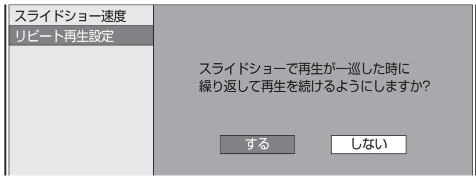
スライドショーのリピート再生を設定する

1 写真アルバムで「写真再生設定」を選びます

緑 押す ⇨写真再生設定画面表示

2 「リピート再生設定」を選んで決定します

選んで 決定 決定する



3 スライドショーのリピート再生をするかしないか選んで決定します

選んで 決定 決定する

4 設定を終了します

終了 押す

・戻る を押すと写真アルバムに戻ります。

・写真アルバムを「写真一覧表示」にした後、写真を選択して ▶再生 を押すと、選択した写真からスライドショー再生が始まります。
・リピート再生が設定されている場合、繰り返し再生します。
・一時停止するときは ❚❚一時停止 を押します。
・▶再生 を押すと一時停止が解除されます。
・■停止 を押すと写真アルバムが終了し、放送視聴画面に戻ります。
・戻る を押すと写真アルバム（写真一覧表示）に戻ります。

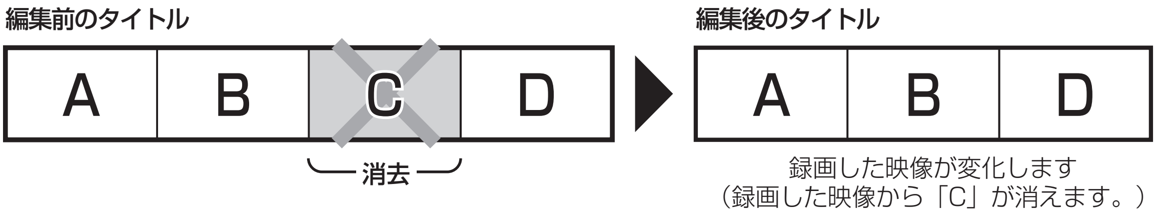
確認・基本 視聴 録画・予約 マイディスク 再生・消去 編集 ダビング 管理 ファミリンク インターネット 接続 初期設定 各種設定 困ったときは

編集のあらまし

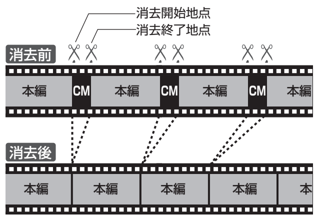
BD に録画した番組を編集できます。(DVD は編集できません。)

録画した番組を編集する

録画した番組を「タイトル」と呼びます。タイトルを編集すると、編集後は録画した映像そのものが変化します。



いらないシーンを消したい
(コマーシャルを消すなど)



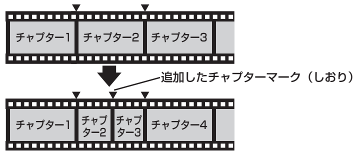
シーン(部分)消去

97 ページ

チャプター(章)消去
あらかじめチャプター分割されているタイトルのチャプターを消去する

90 ページ

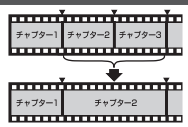
指定の場面で区切りたい
(頭出しをしやすくするなど)



チャプター(章)分割

99 ページ

場面をつなぎたい



チャプター(章)結合

100 ページ

画面リストの画面を変えたい
(録画リストに一覧表示される小画面を、お好みのシーンに変更できます。)



インデックス画面

インデックス画面変更

101 ページ

重要

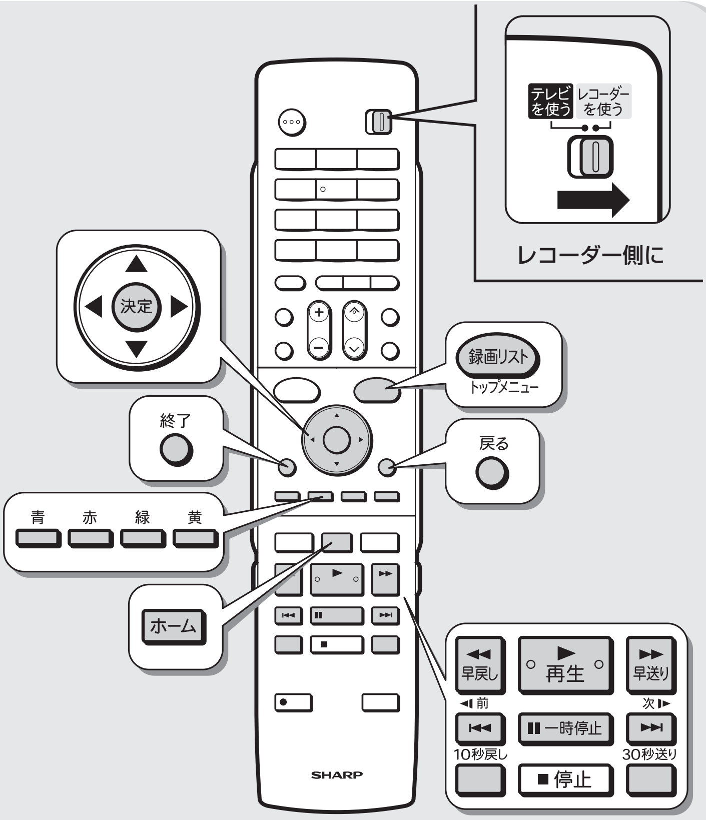
次のタイトルは、編集できません。
- タイトル保護(→ **88** ページ)を設定したタイトル

本機でプレイリストを作ることはできません。
- 本機では、お気に入りのタイトルやシーンを集めたプレイリストを作ることができません。
- 他機でプレイリストを作ったディスクであれば、プレイリストの再生を楽しむことができます。ただし、プレイリストの編集はできません。

編集したあとに、次のようなことがあります。
- チャプターマークの追加やシーン(部分)消去などの編集を行った場合、編集画面と実際に編集された画面では、多少のズレが発生する場合があります。

必要のないシーン(CM など)を消去する(シーン消去)

コマーシャルなど、いらないシーンを消去します。



ご注意

- DVD ディスクは、シーン消去ができません。
- BD-R は、シーン消去を行っても残時間は増えません。
- タイトルの先頭、最後を除き、3 秒以内のシーンは消去できません。ただしシーン消去を行った前後のシーンは 3 秒以内でもシーン消去が可能となります。
- 消したシーンは復元できませんので、消す内容を確認し十分に注意して操作してください。
- 編集した映像のつなぎ目が 1 秒程度ずれたり、静止画となる場合があります。
- i.LINK 入力録画が始まると、編集が中断します。

お知らせ

- シーン消去は、1 タイトルあたり 50 回まで行えます。
- シーン消去ができない場合について詳しくは、「故障かな？と思ったら」(→ **206** ページ）をご覧ください。

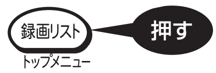
- オートチャプターを「おまかせ」(→ **152** ページ）に設定して録画した番組は、CM の前後など音声の切り換わり部分にチャプターマークが自動で付き、チャプター分割されます…**「おまかせオートチャプター」機能**。
- シーンを消去する際、CM 部分を ⏭(次)または ⏮(前)で、頭出しして消去するなど便利な機能です。

1 テレビと本機の準備をします

30 ページ

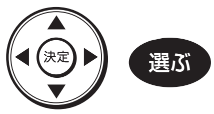
2 ディスクを挿入します

3 録画リスト画面を表示させます



- ホームメニューの「再生・編集」を選んでも録画リストを表示できます。

4 編集したいタイトル（録画した番組）を選びます





5 「機能メニュー」を表示させます

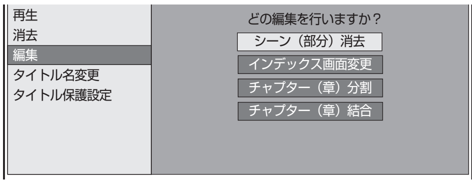


6 「編集」を選んで決定します



7 「シーン（部分）消去」を選んで決定します

選んで　決定する



8 再生を始めます

再生　押す

・シーンを探すときに便利なボタン
早戻し、早送り、10秒戻し、30秒送り／前または次／
（チャプター移動）
青（10 分戻し）／黄（10 分送り）

9 編集シーンの開始地点で一時停止させます

一時停止　押す

- 早送り中、早戻し中は 再生 を押してから 一時停止 を押します。
  開始地点がずれたときは、前（コマ戻し）または、次（コマ送り）を押して設定します。
- 一時停止状態のまま 次 または 前 を２秒以上押し続けると､スロー再生または逆スロー再生となります。
- 細かく設定したい場合 101 ページ「メモ」

10 開始地点を決定します

決定する



編集開始線

・戻る を押すと選び直せます。

11 8 9 10 と同様の操作で終了地点を選んで決定します



⇨ 再生中のタイトルが一時停止します。

・戻る を押すと選び直せます。

12 事前に編集結果を確認できます

赤　押す

13 「する」を選んで決定します

選んで　決定する　⇨ 指定範囲の消去実行



・「しない」を選ぶと終了地点を選び直せます。

14 「終了」を選んで決定します

選んで　決定する　⇨ 編集選択画面に戻る

・同じタイトル内でさらに消去を行う場合は 継続 を選んでください。

15 編集を終了します

終了　押す

メモ

・「緑 編集取消」が表示されているときは、緑 を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

タイトルを途中で区切る（チャプター分割）

検索や編集に便利なようにチャプター（章）マークを追加して分割することができます。

お知らせ

- チャプター分割で追加されるチャプターマークは、再生・録画中に追加するチャプターマークと同じものです。
- チャプター（章）分割ができない場合について詳しくは、「故障かな？と思ったら」（→ **207** ページ）をご覧ください。

1 97 ページの手順 1 ～ 手順 6 を行います

2 「チャプター（章）分割」を選んで決定します

選んで 決定する

再生	どの編集を行いますか？
消去	シーン（部分）消去
編集	インデックス画面変更
タイトル名変更	チャプター（章）分割
タイトル保護設定	チャプター（章）結合

ご注意

- DVD ディスクは、チャプター分割ができません。
- 以下の数を超えてチャプターを追加することはできません。
  BD-RE（1 層、2 層）：最大 1000 チャプター
  BD-RE/R（3 層）：最大 19600 チャプター
- 編集画面と実際に編集された画面では、多少のズレが発生する場合があります。

メ モ

- 「 緑 編集取消」が表示されているときは、緑 を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。
- この操作で行ったチャプター分割は、「チャプター（章）をつなぐ」（→ **100** ページ）で取り消すことができます。
- 編集範囲を細かく設定したい場合は、**101** ページ「メモ」をご覧ください。

3 再生を始めます

再生 押す

- シーンを探すときに便利なボタン
  早戻し、早送り、10秒戻し、30秒送り／前 または 次／（チャプター移動）
  青（10 分戻し）／黄（10 分送り）

4 分割地点で一時停止させます

一時停止 押す

- 早送り中、早戻し中は 再生 を押してから 一時停止 を押します。
  開始地点がずれたときは、前（コマ戻し）または、次（コマ送り）を押して設定します。

5 チャプター分割を実行します

決定する

6 「終了」を選んで決定します

選んで 決定する ⇨ 編集選択画面に戻る

- 同じタイトル内でさらにチャプター分割を行う場合は 継続 を選んでください。

7 編集を終了します

終了 押す

チャプター（章）をつなぐ（チャプター結合）

検索や編集に便利なように連続したチャプター（章）をつなぐことができます。

ご注意

- DVD ディスクは、チャプター結合ができません。
- タイトル保護（→ **88** ページ）を設定したタイトルは編集できません。
- BD に録画したタイトルでも、シーン消去（→ **97** ページ）によって区切られたチャプターは結合できません。
- i.LINK 入力録画が始まると、編集が中断します。

お知らせ

- 結合できるチャプターは、再生中にリモコンボタンによって分割したチャプター、オートチャプター設定（→ **152** ページ）によって分割したチャプター、チャプター（章）分割（→ **99** ページ）により分割したチャプターです。

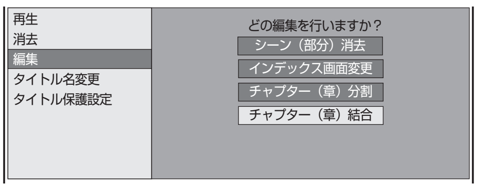
メモ

- 「緑 編集取消」が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

1 97 ページの手順 1 ～ 手順 6 を行います

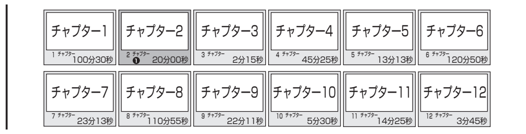
2 「チャプター（章）結合」を選んで決定します



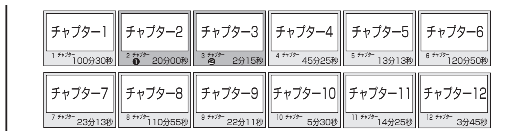


3 つなぎたいチャプターの 1 つ目を選んで決定します



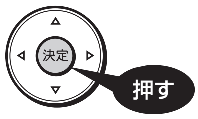


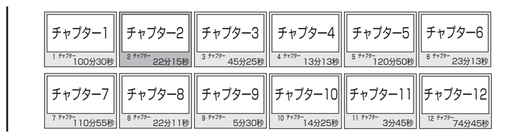
4 同じように 2 つ目以降を選んで決定します（10 個まで）



- 選択したチャプターには、❶❷❸…と番号が付きます。
- キャンセルするときは、もう一度 黄 を押します。

5 チャプター結合を実行します





6 編集を終了します



画面リストを好みの画像に変える（インデックス画面変更）

インデックス画面は録画リスト（画面リスト）に表示される小画面です。
タイトルの内容がわかりやすいように、インデックス画面を変更できます。

ご注意

- DVD ディスクは、インデックス画面を変更できません。
- タイトル保護（→ **88** ページ）を設定したタイトルは編集できません。
- i.LINK 入力録画が始まると、編集が中断します。

メモ

- 「緑 編集取消」が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。
- 編集範囲を細かく設定したい場合は、右下の「メモ」をご覧ください。

1 97 ページの手順 1 ～ 手順 6 を行います

2 「インデックス画面変更」を選んで決定します

選んで 決定する

再生 消去 編集 タイトル名変更 タイトル保護設定	どの編集を行いますか？ シーン（部分）消去 インデックス画面変更 チャプター（章）分割 チャプター（章）結合

3 再生を始めます

再生 押す

・シーンを探すときに便利なボタン
早戻し、早送り、10秒戻し、30秒送り／前 または 次（チャプター移動）
青（10 分戻し）／黄（10 分送り）

4 インデックス画面にしたいシーンで一時停止させます

一時停止 押す

- 早送り中、早戻し中は 再生 を押してから 一時停止 を押します。
  開始地点がずれたときは、前（コマ戻し）または、次（コマ送り）を押して設定します。
- 細かく設定したい場合 下の「メモ」

5 インデックス画面を決定します

決定する

6 「終了」を選んで決定します

選んで 決定する ⇨ 編集選択画面に戻る

・シーンを選び直すときは 再設定 を選んでください。

7 編集を終了します

終了 押す

メモ

■編集範囲を細かく設定したい場合（コマ送り）

映像は 1 秒当たり 30 フレーム（コマ）で記録されています。より細かく設定したいときは、範囲指定時にコマ送りによってフレーム単位で開始地点、終了地点のシーンを選んでください。

①開始地点 / 終了地点の手前で 一時停止 を押す

②



フレーム表示

次 または 前 を使ってコマ送り／コマ戻しでシーンを呼び出す
・押すとコマ送りされます。
・2 秒以上押すとスロー再生になります。

・チャプターの先頭付近に開始地点を指定しようとすると、先頭が開始地点に選ばれます。あるいは最後付近を終了地点に指定しようとすると最後が終了地点に選ばれます。

ダビングのあらまし

ダビングしてタイトルを残すことができます。操作をする前にお読みください。

ご注意

・あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

ダビング操作の種類

ダビングできるディスクについては⇒**下記**、**194** ページ（推奨ディスクについては **192** ページをご覧ください。）

AVCHD 方式の映像をダビングしたい

- USB 端子のある AVCHD 方式のデジタルビデオカメラ※ から、BD にダビングできます。

※接続動作の確認を行ったビデオカメラの機種は、シャープサポートホームページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd）でご確認ください。

USB 接続で、ダビング（取り込み）

デジタルビデオカメラ※

BD



AVCHD方式

操作のしかた（ページ）：**105**

i.LINK 機器と接続してダビングしたい

- シャープ製のハイビジョンレコーダー・BD レコーダーと i.LINK（TS）接続して、BD にダビングできます。

i.LINK（TS）接続で、ダビング

i.LINK機器

BD



シャープ製の
ハイビジョンレコーダー
BDレコーダー

操作のしかた（ページ）：**103**

ダビング用として購入する（使用できる）ディスク

ダビングに使用できるディスクは、「録画に使用できる BD について」（→ **44** ページ）をご覧ください。

次のようなときはダビングできません

- AVCHD 方式のデジタルビデオカメラや i.LINK 機器から BD へダビングする際、BD に 200 タイトル、または 1 層、2 層のディスクに 1000 チャプター、3 層のディスクに 19600 チャプターが録画またはダビングされている場合、その BD にはダビングできません。
- 本機以外で録画された BD ディスクは、録画用ディスクとして使用できなくなる（再生専用ディスクとして判別される）場合があります。
- 「ディスク保護」（→ **89** ページ）が「保護する」に設定されているディスクにはダビングできません。
- 予約情報が書き込まれたマイディスクにはダビングできません。

ダビング中の制限事項

ダビング中は他の操作が行えません。

BD と i.LINK 機器のダビング

● i.LINK（アイリンク）について

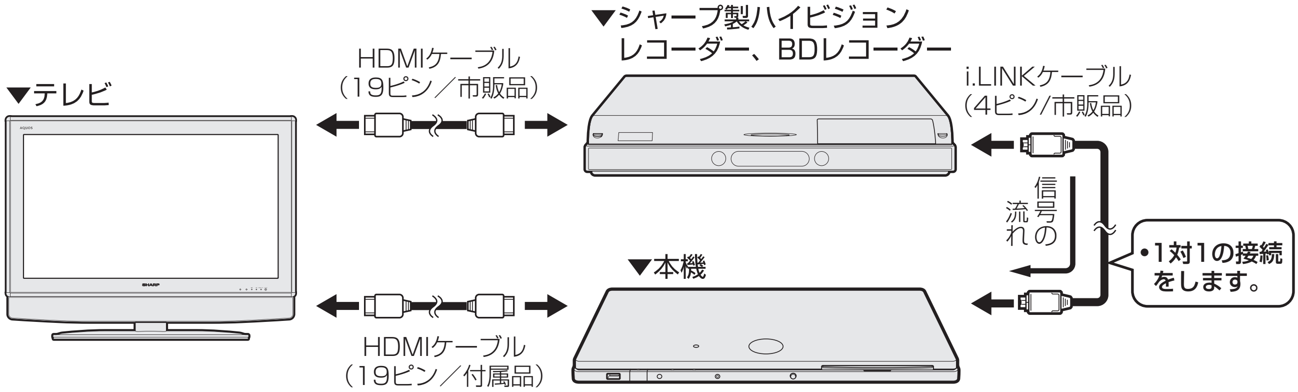
・i.LINK とは、i.LINK 端子を持つ機器間で、デジタル映像やデジタル音声などのマルチメディア系のデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースで、i.LINK ケーブル 1 本で接続することができます。
i.LINK は、IEEE1394 の呼称で、IEEE（米国電子電気技術者協会）によって標準化された国際標準規格です。現在、100Mbps/200Mbps/400Mbps の転送速度があり、それぞれ S100/S200/S400 と表示されます。本機では最大 400Mbps の転送速度が可能です。

本機に i.LINK（TS）接続できる機器について

i.LINK（TS）接続で本機へ信号を入力できる機器

・i.LINK（TS）接続し、本機の BD に録画できる映像は TS 出力される映像です。
・接続できる機器は、i.LINK（TS）出力機能があるシャープ製ハイビジョンレコーダー、BD レコーダー、液晶テレビ「アクオス」です。それ以外の機器は正しく動作しない場合があります。

i.LINK（TS）接続で本機へ信号を入力（録画）する場合の接続例



• シャープ製ハイビジョンレコーダーの HDD に録画した番組を、ハイビジョン画質のまま本機で BD にダビングできます。

ご注意

・本機と i.LINK 機器は、1 対 1 で接続してください。デイジーチェーン接続やツリー接続をしないでください。本機や i.LINK 機器がその他の機器と i.LINK 接続されているときは、その他の機器から i.LINK ケーブルを抜いてください。
・シャープ製ハイビジョンレコーダーから i.LINK ダビングする際、ダビングできるタイトル数は 1 タイトルずつです。
・本機が録画中または再生中は、i.LINK 機器からのダビングは行えません。

i.LINK 機器からBDへダビングする

1 本機に録画用のBD-REをセットします

- i.LINK 機器から本機へダビングまたは、ダビング予約するときは、必ず本機の電源を入れた状態にしてください。電源が切れた状態ではダビングが実行されません。

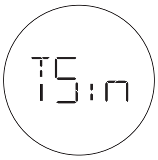
2 テレビの入力をハイビジョンレコーダーを接続した入力に切り換えます

- テレビに付属のリモコンで操作します。

3 ハイビジョンレコーダーでダビングの操作「HDD から→ i.LINK（TS)」をします

- ハイビジョンレコーダーに付属のリモコンで、HDD から i.LINK 機器へのダビングの操作を行ってください。
- ダビングの操作については、ハイビジョンレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

⇨ **ハイビジョンレコーダーから本機へのダビングを開始します**



◀ダビング時の本機の表示部
※ ダビング中はカウンター表示となります。

- i.LINK 機器からダビングしたとき、録画される画質は、選択している録画画質に関係なく、DR 画質でダビングされます。

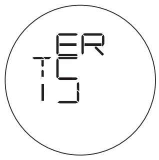
4 ダビングを止めるときは、ハイビジョンレコーダー側の[■停止]を押し、再生を停止します

放送視聴画面に戻すときは

- リモコンの「地上 D」「BS」「CS」「地上 A」のいずれかを押し、視聴したい放送を選びます。
- 「ホーム」－「チャンネル」でも切り換えられます。

取り込み中に下記のような状態になると、録画を停止します。また、異常な映像が記録されることがあります。

- 接続した機器が無信号部分を再生したとき
- 途中で i.LINK ケーブルを抜いたり、相手機器の電源を切ったりしたとき
- 相手機器の再生を中止したとき
- 相手機器で再生している映像が乱れたとき
- 相手機器で再生している番組によっては、番組の切り替わり地点で録画が停止する場合があります。



◀ i.LINK（TS）入力ダビング時のエラー表示

- **録画が開始されるまで、数秒かかります。そのため、ダビングする番組のはじめの数秒は、ダビングされません。**

本機から外部機器へダビングすることはできません。

ご注意

- チャプターはダビングされません。
- タイトル名は録画開始時の番組名となります。
- 録画日は、ダビングした日時となります。
- 本機へダビングできるのは、シャープ製ハイビジョンレコーダー／BD レコーダーの HDD に録画画質「HD/SD」や「DR」で録画されているタイトルです。

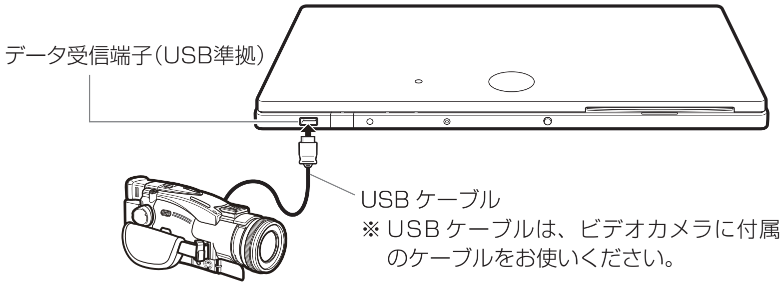
AVCHD 方式のビデオカメラから BD に取り込む

・ AVCHD 方式のビデオカメラと本機を USB ケーブルで接続すると、デジタルビデオカメラに保存されている映像（動画）を BD にダビングすることができます。

■ USB ケーブルを接続し、BD に取り込めるデータについて

・ 接続動作の確認を行ったビデオカメラの機種は、シャープサポートホームページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd）でご確認ください。
・ 取り込める動画フォーマット：AVCHD 方式の動画（MPEG2 や HDV 方式の動画は、USB 接続で取り込めません。）

■ビデオカメラを本機に接続する



動画を取り込む

1 電源を入れます

① 本機の電源を入れます。
② テレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力に切り換えます。
③ 録画用の BD を挿入します。

2 ビデオカメラと本機のデータ受信端子を USB ケーブルで接続します。

3 ビデオカメラの電源を入れます

4 ビデオカメラを USB モードに切り換えます

・ 切り換え方法は、お使いのカメラの取扱説明書をご覧ください。
・ しばらくすると、自動的に次ページの手順 7 の画面が表示されます。表示されるまで多少時間がかかります。（約 10 秒）

5 一度取り込んだあとに再度取り込むときは、本機のホーム画面を表示させます

ホーム — 押す

6 「ダビング」－「ビデオカメラ（USB 接続）➡ BD」を選んで決定します



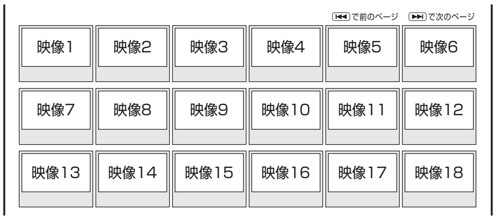
お知らせ

・ メッセージが表示され、取り込み画像 (手順 7) にならないときは次をお確かめください。
　－ビデオカメラの電源は入っていますか
　－ USB 接続モードに切り換えていますか
　－ USB ケーブルを抜き差ししませんでしたか
・ 一度カメラの電源を切り、手順 2 から操作し直してください。

次ページへつづく

7 動画の一覧から、取り込みたい映像を選びます

・ビデオカメラに記録されている映像の一覧が表示されます。（古い順に並びます）
・「録画日」「録画開始時刻」が映像の名前になっています。
・一度に 50 件まで選べます。



1 つの映像を選ぶとき

ダビングしたいタイトルを選び、決定します。



取り込み操作で取り込んでいないデータをすべて選ぶとき※1

赤（未取込動画選択）を押します。
・すべて選択します。
ただし、マークの付いている映像があるときは、それ以外を選択します。
・もう一度 赤 を押すと、選択が解除されます。

同じ日に撮ったデータをすべて選ぶとき※1

1. ダビングしたいタイトルを選びます。



2. 緑（同一日動画選択）を押します。
・選んだ映像と同じ日に撮影した映像が、自動ですべて選択されます。
・選択された映像のどれか一つを再び選び、緑 を押すと、すべての選択が解除されます。

※ 1　50 件を超えるタイトルがあるときは選択できません。「複数のタイトルを一度にダビングしたいとき」の操作でタイトルを選んでください。

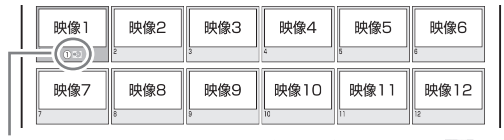
複数のタイトルを一度にダビングしたいとき

1. 取り込みたいタイトルを選び、黄 を押します。
 • これを繰り返して 50 タイトルまで選べます。（選んだ順に取り込まれます。）



（1 タイトル決定）

タイトル選択の操作例

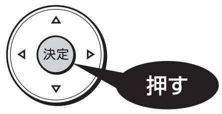


選んだタイトルには、番号とダビングマーク「①」が付きます。

• 黄 を押すたびに選択⟷選択解除となります。

2. 複数のタイトル選択が終わったら、決定を押します。

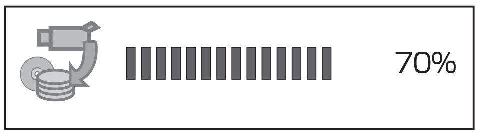
8 「はい」を選んで決定します





・取り込みが始まります。

取り込み中の表示



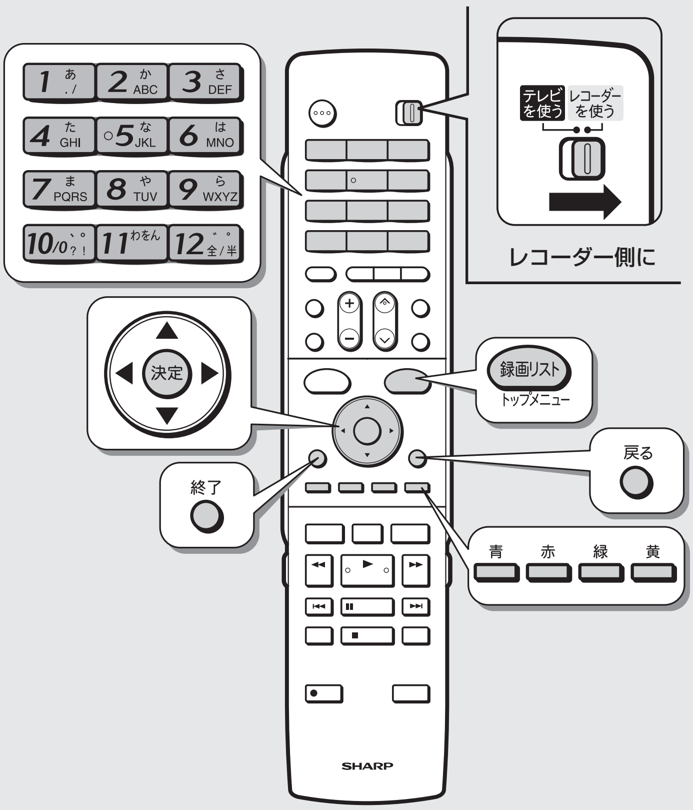
・ダビングが終了したら、手順 7 の画面に戻ります。
・一度取り込んだ動画には、マークが表示されます。
・電源を切ったり、USB ケーブルを抜いたりすると、マークは表示されません。
・終了するときは、終了 を押します。

お知らせ

・1 回の操作で複数のタイトルを取り込んだ場合、1 つのタイトルとして取り込まれ、最初に取り込んだ日付がタイトル名になります。（各 AVCHD のタイトルは、チャプターで分割された状態になります。）別々のタイトルとして取り込みたい場合や、日付で管理したい場合は、1 つずつダビングするか、同一日動画選択でダビング操作を行ってください。

タイトル名を好みの名前に変える

録画した番組のタイトル名を、ご自分がわかりやすい名前に変更できます。



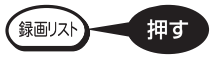
お知らせ

- 電子番組表のデータが取得できているときは、その番組表の番組名が自動的に付けられています。
- 地上アナログ放送を録画したときは、「チャンネル・画質」がタイトル名として自動的に付けられています。
- 全角 40 字までのタイトル名を付けられます。
- DVD は、タイトル名の変更はできません。

1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

2 名前を変えたいタイトルのあるディスクを挿入します

3 録画リストを表示させます



4 録画リストから名前を変えたいタイトルを選び、機能メニューを表示させます

- やリモコンのカラーボタンなどで、名前を変えたいタイトルを選びます。

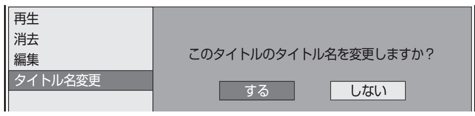


5 「タイトル名変更」を選んで決定します



6 「する」を選んで決定します





⇨ソフトウェアキーボードが表示されます

7 タイトル名を変えます

① 文字を入力します（→ **109** ページ）

② 入力が終了したら 黄 （完了）を押します

- タイトルを変更したくない場合は、終了 を押してください。

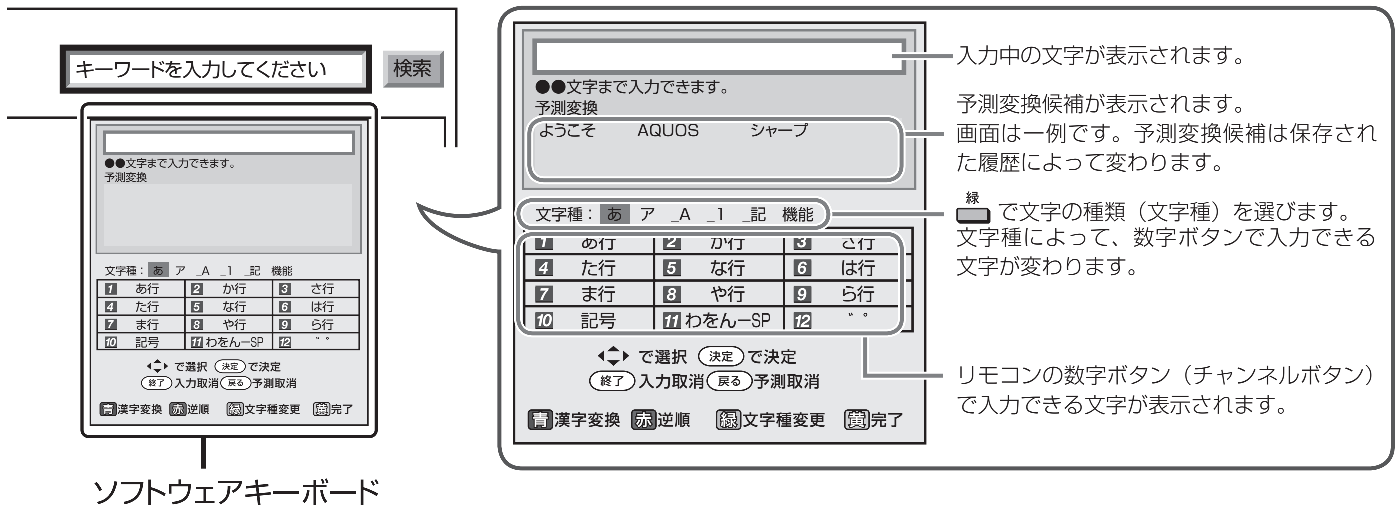
8 操作を終了します



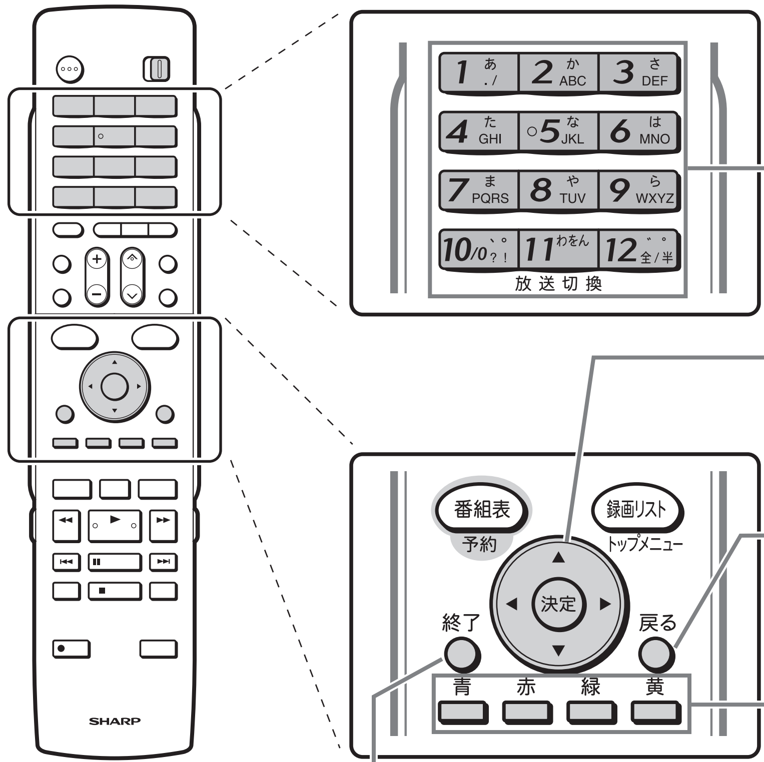
文字を入力する（ソフトウェアキーボード）

入力表示の編集をするときは、ソフトウェアキーボードで文字を入力します。ソフトウェアキーボードは、文字入力できる欄を選んで決定ボタンを押すと表示されます。

（画面例）



文字の入力に使うリモコンのボタン



- 文字を入力します。

- 入力欄のカーソルを移動します。
- 予測変換しているときは変換候補を選びます。
- 漢字変換しているときは、左右で変換する範囲を指定し上下で変換候補を選びます。

- 文字を消去します。
- 予測変換や漢字変換しているときは、変換を取り消します。

- 青：ひらがなを漢字に変換します。（漢字を入力できる欄のみ）
- 赤：予測変換や漢字変換の候補を逆順で選びます。
- 緑：文字の種類（文字種）を選びます。
- 黄：文字入力を完了します。ソフトウェアキーボードが消えます。

- 現在の入力をすべて取り消します。ソフトウェアキーボードも消えます。

文字入力のしかた

・ここでは、例として「お早うございます」と入力する手順を説明します。

お知らせ

・予測変換候補に入力したい文字が表示されている場合は、次の手順で語を入力します。
① 下ボタンを押す
② 上下左右ボタンで入力したい語を選び、決定ボタンを押す
・入力中に文字を消去する場合は、左右カーソルボタンでカーソルを移動し、戻るボタンを押します。

文字入力の制限について

・全角 40 文字までタイトル名を入力できます。（入力できる文字数は機能により異なります。）

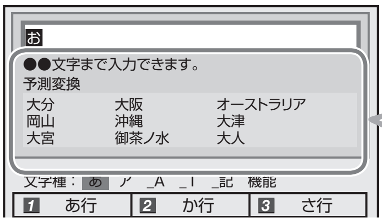
1 予約名変更やタイトル名変更など、文字を入力できる欄を選んで決定します

・ソフトウェアキーボードが表示されます。



2 「お」を入力します

・[1] を 5 回押します。
押すたびに、文字が「あ」「い」「う」「え」「お」と変わっていきます。
・カタカナ、英字、数字、記号などの文字種を選ぶときは、緑（文字種変更）を押して選びます。



入力中の文字に応じた予測変換候補が表示されます。画面は一例です。予測変換候補は保存された履歴によって変わります。

3 同じようにして「は」、「よ」、「う」を入力します

「゛」（濁点）や「゜」（半濁点）を入力するときは

・[12] を押します。押すたびに「゛」と「゜」が切り換わります。

「っ」などの小さい文字を入力するときは

・[4] を 6 回押すと「っ」が入力されます。
「ぉ」の場合は、[1] を 10 回押します。

スペースを入力するときは

・[11] を 6 回押します。

入力できる文字は

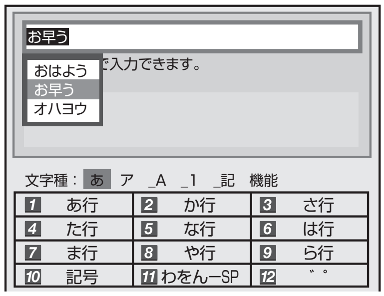
・「入力文字一覧表」 110 ページ

漢字やカタカナに変換するには

4 入力欄の文字を変換します



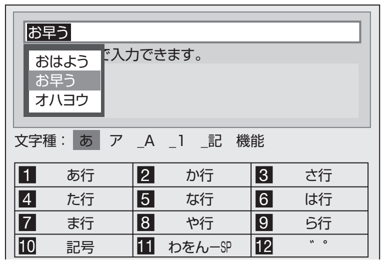
・変換候補が表示されます。
・左右カーソルボタンで変換する範囲を選べます。



5 入力したい文字を選んで決定します



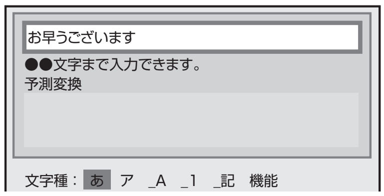
・ここでは「お早う」を選びます。
・次に続く文字の予測変換候補が表示されます。



6 続けて文字を入力します



・ここでは「ございます」と入力します。



・変換せずに続けて文字を入力する場合は、(決定) を押します。

7 入力中の文字を確定します



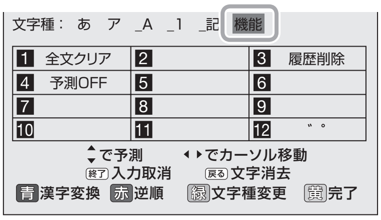
・[1] で選んだ入力欄に文字が入力されます。

入力中の文字を全消去する

- 入力欄に表示されている文字をまとめて消去することができます。

1 緑（文字種変更）を繰り返し押し、文字種から「機能」を選びます

緑 押す



2 「全文クリア」を選びます

1 押す

- 入力中の文字が全て消えます。
- 続けて文字を入力するときは、緑（文字種変更）を押して、文字種を選んでください。

お知らせ

予測変換候補を工場出荷時状態に戻すには

①緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ。

②数字ボタン（チャンネルボタン）の「3」を押して「履歴削除」を選ぶ。

- 予測変換候補が工場出荷時状態に戻ります。

予測変換機能を停止するには

①緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ。

②数字ボタン（チャンネルボタン）の「4」を押して「予測 OFF」を選ぶ。

- 予測変換機能が停止し予測候補の表示欄が消えます。予測変換機能を使用するときは上記と同じ手順で「予測 ON」を選んでください。

入力文字一覧表

- 文字種によって入力できる文字が変わります。

ひらがな（全角）

① あいうえお ぁぃぅぇぉ	② かきくけこ	③ さしすせそ
④ たちつてと っ	⑤ なにぬねの	⑥ はひふへほ
⑦ まみむめも	⑧ やゆよ ゃゅょ	⑨ らりるれろ
⑩ 、。？！ ・「」	⑪ わをんーゎ （スペース）	⑫ ゛ ゜

カタカナ（全角）

① アイウエオ ァィゥェォ	② カキクケコ	③ サシスセソ
④ タチツテト ッ	⑤ ナニヌネノ	⑥ ハヒフヘホ
⑦ マミムメモ	⑧ ヤユヨ ャュョ	⑨ ラリルレロ
⑩ 、。？！ ・「」	⑪ ワヲンーヮ （スペース）	⑫ ゛ ゜

半角英字／全角英字

① . / @ : -	② abcABC	③ defDEF
④ ghiGHI	⑤ jklJKL	⑥ mnoMNO
⑦ pqrsPQRS	⑧ tuvTUV	⑨ wxyzWXYZ
⑩ ？！（）_	⑪ （スペース）	⑫ 全角／半角切換

半角数字／全角数字

① 1	② 2	③ 3
④ 4	⑤ 5	⑥ 6
⑦ 7	⑧ 8	⑨ 9
⑩ 0		⑫ 全角／半角切換

半角記号

① . / @	② , : ;	③ _ - ¥
④ $ % &	⑤ # + *	⑥ = | ~
⑦ " ' ^ `	⑧ ( ) < >	⑨ [ ] { }
⑩ ? !	⑪ （スペース）	⑫ 全角／半角切換

全角記号

① ．／＠・	② ，：；	③ ＿－￥
④ ＄％＆	⑤ ＃＋＊	⑥ ＝｜￣～
⑦ ”’＾‘	⑧ （）＜＞	⑨ ［］｛｝
⑩ ？！	⑪ （スペース）	⑫ 全角／半角切換

お知らせ

- 入力欄によっては、英字、数字、記号の全角と半角の切り換えができない場合があります。

ファミリンクで便利に使う

ファミリンク機能

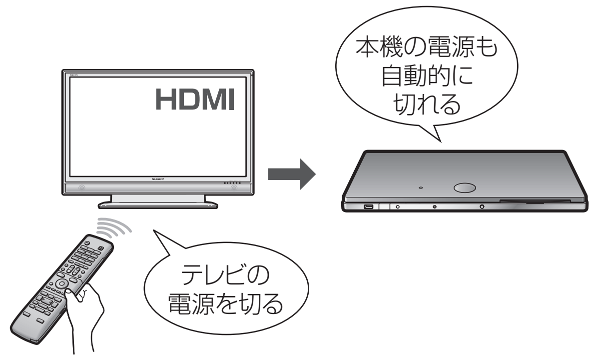


この章では、本機とシャープ製デジタルチューナー内蔵テレビ「アクオス」をHDMIケーブルで接続して行える連動操作（ファミリンク機能※）について説明しています。

※ファミリンク機能は、ファミリンク機能に対応したテレビとHDMIケーブルで接続して操作できる機能です。

ご注意

・本機とファミリンク対応テレビ「アクオス」を接続し、ファミリンク設定の連動設定（→ **155** ページ）が「する」になっている場合は、テレビの電源を切ると自動的に本機の電源も切れます。（ただし、録画中は録画が、再生中は再生が継続します。）



ファミリンクでできること

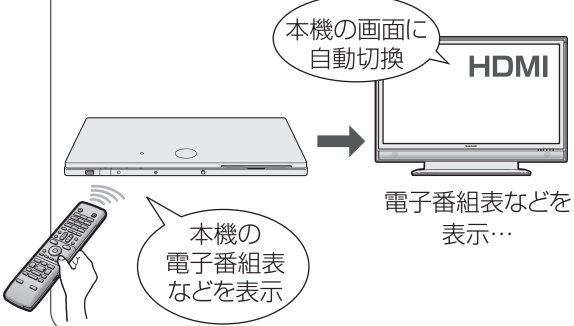
- シャープ製のファミリンク対応テレビ「アクオス」をお持ちの場合は、本機を接続すると、ファミリンクならではの便利な連携機能で操作を楽しめます。
- ファミリンク機能による連携操作を楽しむためには接続と設定が必要です。(接続は**128**、**132**～**135**ページ、設定は**145**～**146**ページをご覧ください。)

シャープ製ファミリンク対応テレビ「アクオス」をお持ちなら…

ファミリンクで連携操作が楽しめます。

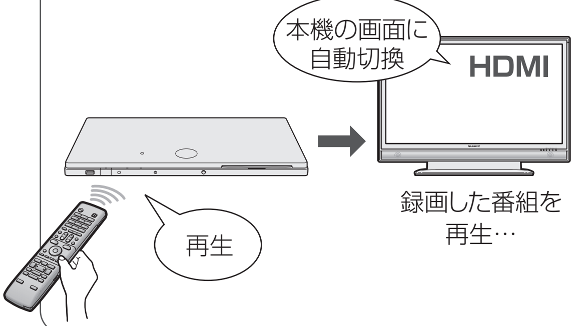
ワンタッチ操作

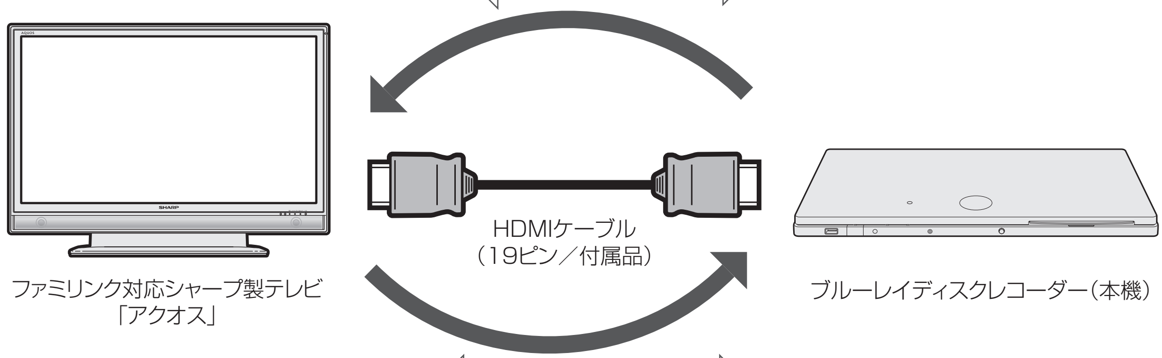
- 電子番組表やホームメニューなどを表示させると、テレビの画面がレコーダー(本機)の画面に自動的に切り換わります。



ワンタッチ再生

- 録画リストをワンタッチで表示させ、見たい番組を選んで再生できます。
- 録画した番組はワンタッチで再生できます。



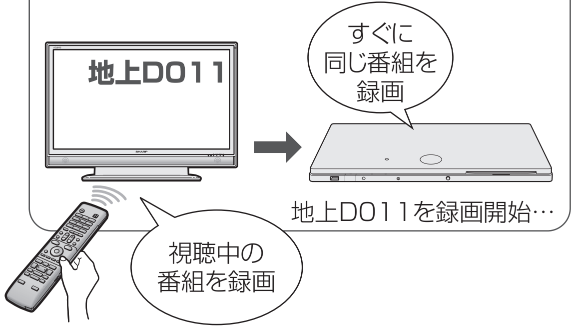


ファミリンク対応シャープ製テレビ「アクオス」

ブルーレイディスクレコーダー(本機)

ワンタッチ録画

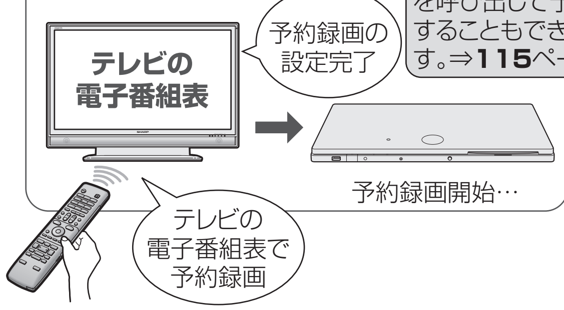
- テレビで見ているデジタル放送の番組を、ワンタッチでBDに録画できます。



テレビの電子番組表から予約録画

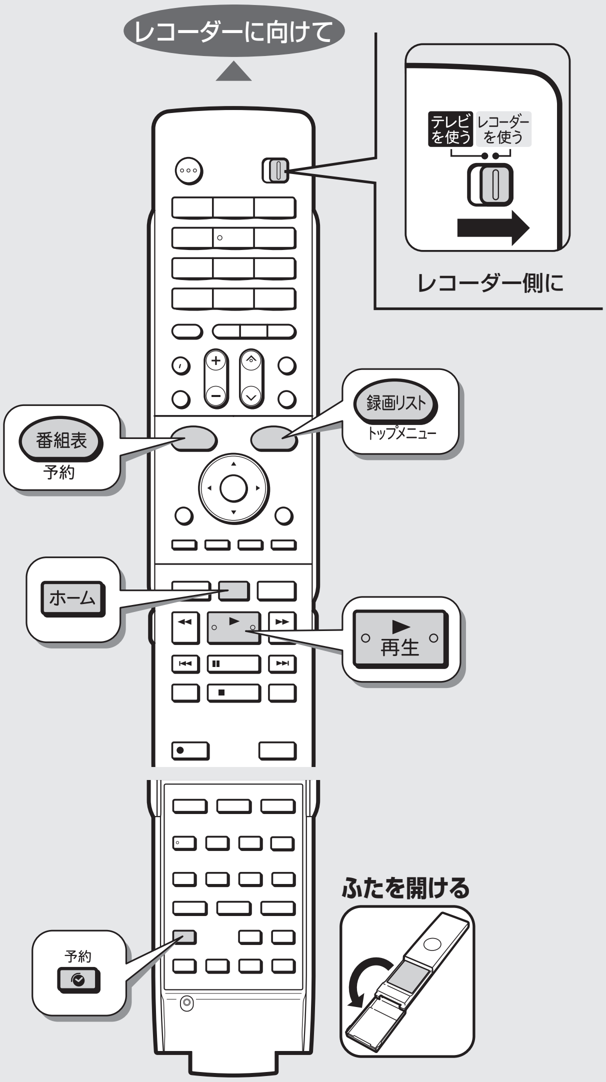
- テレビの電子番組表を使いデジタル放送を予約設定。予約した番組をBDに予約録画できます。

本機の電子番組表を呼び出して予約することもできます。⇒**115**ページ



ワンタッチ操作をする（ファミリンク）

リモコンを切り換えることなく本機とテレビを連携操作できます。



本機のリモコンでテレビの入力も自動で切換（レコーダーに向けて操作します）

本機リモコンの下記のボタンを押すだけで、自動的にテレビがレコーダーからの入力（HDMI 入力）に切り換わり、本機の画面が表示されます。

番組表（予約） ▶ **本機の電子番組表を表示**
- 本機のチューナーが、あらかじめデジタルチューナー（地上デジタル・BS デジタル・110 度 CS デジタル）に切り換えられている場合に有効です。

録画リスト ▶ **録画リストを表示**

ホーム ▶ **ホームメニューを表示**

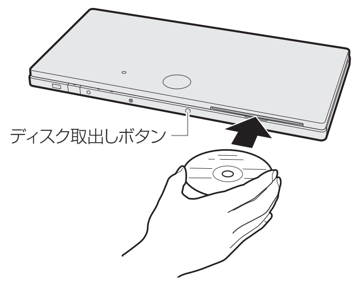
予約 ▶ **予約メニューを表示**

再生 ▶ **本機の再生画面を表示**

電源入からの操作でテレビの入力が切り換わります。

■ BD ビデオまたは DVD ビデオのオートプレイ

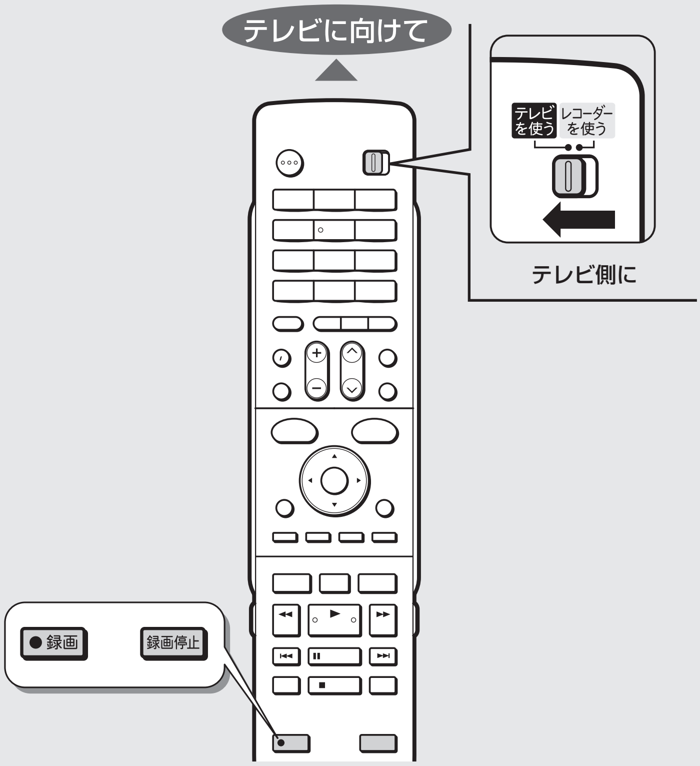
再生専用ディスクの BD ビデオまたは DVD ビデオなどを挿入すると、自動的に再生が始まりテレビに映ります。



- 印刷面を上にし、ディスクが引き込まれるまで挿入方向に押してください。

ご注意

- テレビの電源を切ると、自動的に本機の電源も切れます。（ただし、録画中は録画が継続します。）
- ワンタッチ録画を行った際の録画画質は、本機に設定されている録画画質となります。



テレビで見ている番組をワンタッチ録画（テレビに向けて操作します）



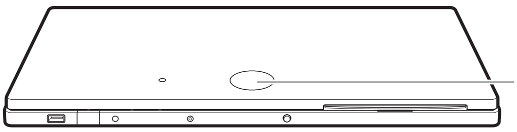
▶ ●録画 ▶ 本機で録画開始

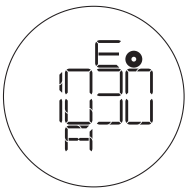
本機の電源が待機状態でも自動的に電源が入り、テレビで見ている番組が録画できます。（本機のチャンネルが正しく切り換わらない場合は、**146** ページ「テレビの設定取得」を行ってください。）

- デジタル放送を録画したときは、本体表示部に録画終了予定時刻が、約 10 秒間表示されます。

表示例

録画終了予定時刻が午前 10 時 30 分の場合





- デジタル放送の録画時は、番組終了時刻になると自動で録画が停止します。

録画停止 ▶ 録画を停止

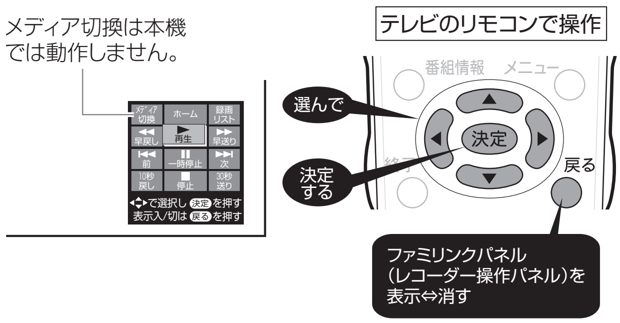
テレビのリモコンで本機の再生操作をする

- テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えると、テレビのリモコンでレコーダーの再生操作が行えるファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）を表示させることができます。

1 テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

2 テレビのリモコンの「戻る」ボタンを押します

- 本機の再生操作を行うファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）が表示されます。レコーダーのリモコンと同じ再生操作が行えます。
- 表示を消したいときは、テレビのリモコンの「戻る」ボタンを押します。押すたびに、表示↔消すと切り換わります。



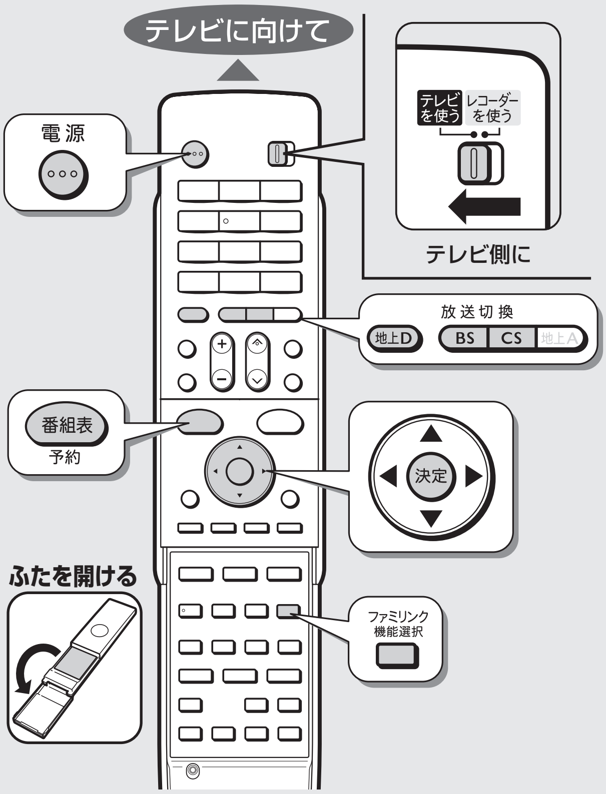
- ファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）の位置を変更したいときはテレビのリモコンの「青」ボタンを押します。
- テレビのリモコンで再生操作をしたときは、テレビ画面にファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）が表示されます。（何も操作をしない状態が 1 分を過ぎると、ファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）は自動的に消えます。）
- テレビによっては、ファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）が表示されないテレビがあります。
- ファミリンクⅡに対応したテレビの場合は、上記の画面のファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）は表示されません。（テレビ自体のファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）が表示されます。）

お知らせ

- 次の場合、ファミリンクパネル（レコーダー操作パネル）は表示されません。
  －レコーダーのリモコンで再生操作したとき
  －連動データ放送表示しているとき
  －ホーム画面や番組表、視聴メニューなど、「戻る」ボタンの操作が行える画面を表示させているとき

テレビを見ながら録画予約する（ファミリンク）

本機またはテレビの電子番組表から録画予約ができます。下記の説明は一例です。接続しているアクオスにより操作が異なる場合がありますので詳しくはアクオスの取扱説明書をご覧ください。



ご注意

- テレビの番組表からの予約と本機の予約が重複しているときは、本機の予約録画が優先されます。
- テレビの電子番組表で予約するときは、「毎週録画」または「毎日録画」などの設定はできません。

お知らせ

- 「AQUOS レコーダーで予約する」を選んだときに表示されるレコーダーの番組表は、現在テレビ側で見ている放送の番組表となります。
- 有料放送を録画するときは、契約されている B-CAS カードを本機に挿入してください。

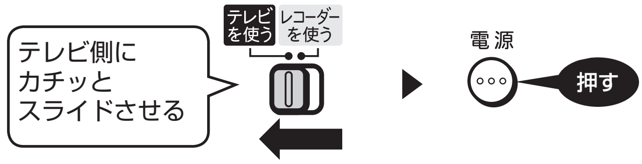
予約の変更について

- 本機の電子番組表からの予約を変更する場合は、本機側で行ってください。（→ **56**、**63** ページ）
- ファミリンク予約 [1]（標準）の予約を変更する場合は、テレビ側で行ってください。詳しくはテレビに付属の取扱説明書をお読みください。

本機の電子番組表を表示させて予約する（ファミリンク機能選択）

市販の BD ビデオ	BD-RE / BD-R	市販の DVD ビデオ	DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ	DVD-R VR / DVD-R ビデオ	音楽用 CD

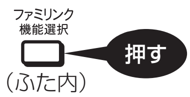
1 テレビの電源を入れます



2 予約したいデジタル放送を選びます

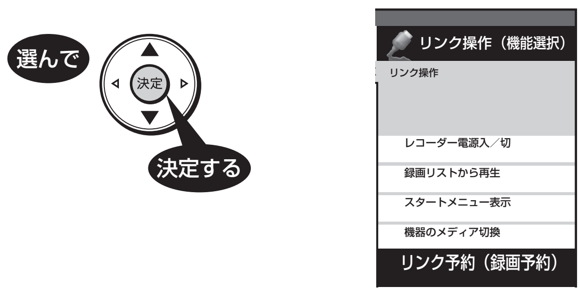


3 ファミリンク機能選択画面を表示させます



4 「リンク予約（録画予約）」を選んで決定します

（液晶テレビ「アクオス」の画面例）

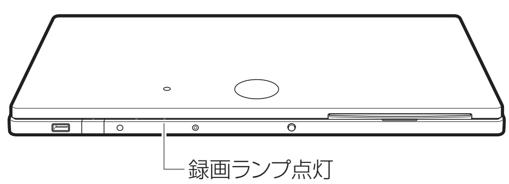


- レコーダーの電子番組表が表示されます。

5 本機の電子番組表で予約します

- 予約について詳しくは **55** ページ～

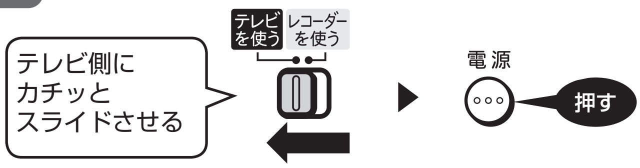
開始時刻になると、録画が始まります。



テレビの電子番組表で予約する

市販の BD ビデオ	BD-RE / BD-R	市販の DVD ビデオ	DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ	DVD-R VR / DVD-R ビデオ	音楽用 CD

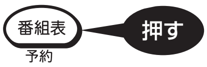
1 テレビの電源を入れます



2 予約したいデジタル放送を選びます



3 テレビの電子番組表を表示させます



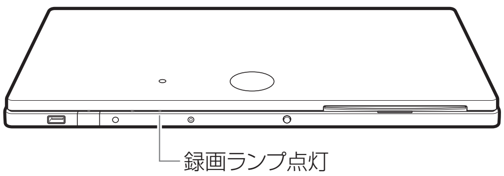
4 テレビの電子番組表で予約します

・テレビに付属の取扱説明書もお読みください。

5 「ファミリンク予約[1]（標準）」をします

・テレビに付属の取扱説明書もお読みください。

開始時刻になると、録画が始まります。



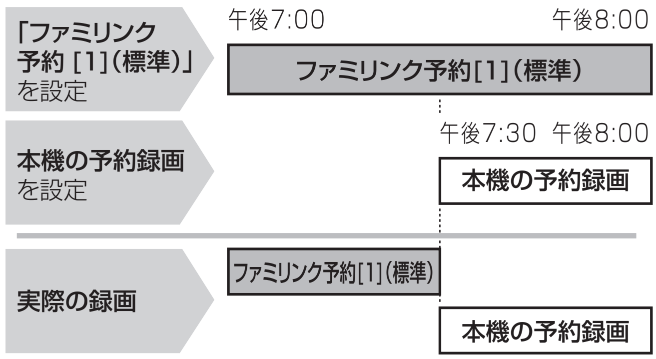
ファミリンク予約と本機の予約録画の、予約時刻が重なる場合のご注意

- 設定した予約時刻が、テレビの予約リストと本機の予約リストで重複しないことをご確認ください。
- 「ファミリンク予約[1]（標準）※」と本機の「予約録画」が重複しているときは、本機の予約録画が優先されます。そのため、「ファミリンク予約[1]（標準）※」で予約した番組が途中で終わる、または録画されていない場合があります。

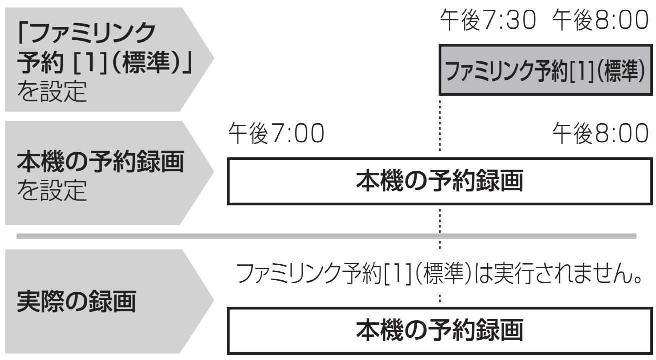
※ テレビの種類によっては「HDMI コントロール予約」と表示されるものがあります。

ファミリンク予約が正しく働かない組み合わせの例

「ファミリンク予約 [1]（標準）」録画が途中で終わる組み合わせ



「ファミリンク予約 [1]（標準）」録画が実行されない組み合わせ



「ファミリンク予約 [1]（標準）」録画開始時刻と本機の動作について

「ファミリンク予約 [1]（標準）」録画開始時刻に、「録画している」、「再生している」など本機が動作しているときは、「ファミリンク予約 [1]（標準）」録画が実行されません。
「ファミリンク予約 [1]（標準）」録画開始時刻の **5 分前**までに、録画操作を停止してください。

インターネットの動画を楽しむ（アクトビラ・TSUTAYA TV）

■アクトビラや TSUTAYA TV とは

インターネットを利用してテレビ向けの情報を配信しているサービスです。「アクトビラ」や「TSUTAYA TV」が提供しています。サービスへの入会などは不要ですが、配信している動画には、一部有料のものがあります。

アクトビラの画面例



- 画面に表示される内容は変更になる場合があります。

●アクトビラ ビデオには、「アクトビラ ビデオ」と「アクトビラ ビデオ・フル」があります。

- **アクトビラ ビデオ**
  インターネットのページ上で再生する映像コンテンツです。文字や写真と同時に映像も楽しめます。ページ上の項目や本機のリモコンを使って操作します。
- **アクトビラ ビデオ・フル**
  テレビの全画面で映像を再生します。本機のリモコンを使って操作します。

■必要な準備は

・ブロードバンド環境
・本機の LAN 接続（→ **129** ページ）
・本機の LAN 設定（→ **188** ～ **189** ページ）

・アクトビラ、TSUTAYA TV など映像配給サービスをご利用になりたいときは、光回線（FTTH）が必要です。
・アクトビラ ビデオをお楽しみになる場合は、インターネット回線は、実効速度 6Mbps 程度必要です。 アクトビラ ビデオ･フルの場合は、実効速度 12Mbps 程度必要です。

■インターネットの利用を制限するには

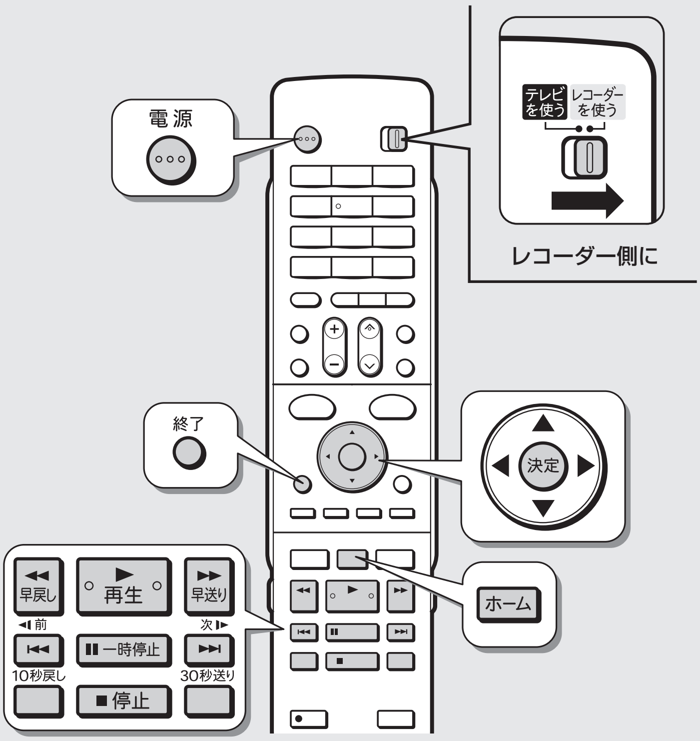
「ホーム」－「設定」－「視聴準備」の「双方向サービス設定」（→ **157** ページ）を「禁止する」にすると、インターネットに接続できません。デジタル放送の双方向通信もできなくなります。

■クッキー（Cookie）を削除するには

・「ホーム」－「設定」－「初期化・更新」の「個人情報初期化」（→ **158** ページ）を行います。「個人情報初期化」を行うと、個人情報や予約内容、番組表データも消去されます。

クッキー（Cookie）とは
Web サイトから、本機に一時的に書き込まれる情報です。例えば、買い物ができる Web サイトでは、購入したい商品を選んだときに情報が書き込まれ、選んだ商品を確認するときや、商品の代金を計算するときに利用されます。

インターネットに接続し、「アクトビラ ビデオ」や「TSUTAYA TV」のコンテンツを楽しむことができます。



ご注意

- 動画をご覧になる場合、本機と回線終端装置を LAN ケーブルで接続してください。
  回線の使用状況や諸条件（ノイズなど）によって通信速度が一時的に低下し、画像の乱れや停止などが発生することがあります。
- 本機には、プロバイダーに接続するためのユーザー ID やパスワードを登録できません。接続に認証が必要なインターネット接続環境の場合は、ブロードバンドルーターに接続情報を登録してください。
- アクトビラや TSUTAYA TV をお楽しみになるときはプロキシサーバーを設定しないでください。プロキシサーバーを通じてインターネットに接続する環境の場合、アクトビラ ビデオや TSUTAYA TV が視聴できない、一部の動作に制限が出ることがあります。
- アクトビラや TSUTAYA TV のコンテンツをダウンロード（本機で録画）することはできません。

アクトビラや TSUTAYA TV を見る

1 テレビと本機の準備をします 30 ページ

2 ホーム画面を表示させます



3 「チャンネル」を選んで決定します



4 「インターネット」－「アクトビラ」を選んで決定します



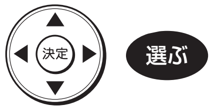


- 「TSUTAYA TV」を見る場合は「TSUTAYA TV」を選んで決定します。

「アクトビラ」の画面例



5 見たいコンテンツ「アクトビラ ビデオ」または「アクトビラ ビデオ・フル」を選びます



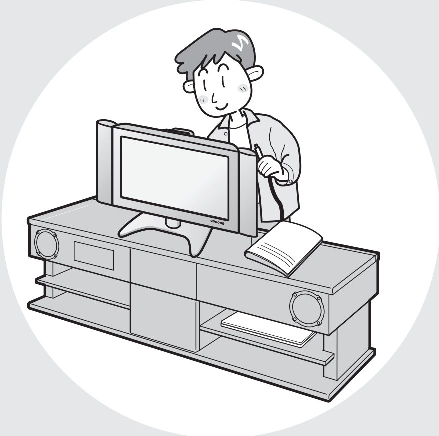
- 以降の操作は画面の表示に従って操作してください。例えば、カーソルボタン（上･下･左･右）で「再生」などの項目を選びます。
- アクトビラ ビデオ・フルを再生した場合は、全画面で表示されます。
- テレビの画面に戻すときは、終了ボタンを押します。

6 早送りや早戻し操作は、本機のリモコンで操作します

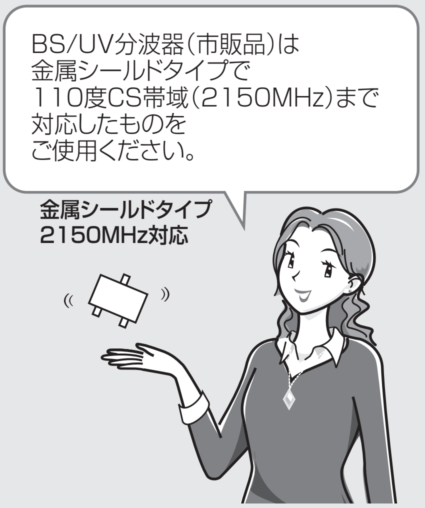
7 アクトビラや TSUTAYA TV を終了するときは（終了）を押し、「する」を選んで決定します

- テレビ放送画面に戻ります。

接続と設定



この章では、本機へのアンテナ接続、
他の機器との接続やチャンネル設定など
について説明しています。



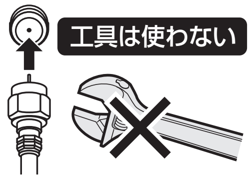
接続をする前に

本機をお使いになる場所のアンテナの設置状況によって、接続方法が異なります。まずは、アンテナ（放送）環境を確認してから、本機に接続するアンテナケーブルを準備します。

- アンテナ（放送）環境により､以下の市販品などが必要です。
  - ・アンテナケーブル（市販品）
  - ・衛星放送用同軸ケーブル（市販品）
  - ・分波器（市販品）
- BS・110 度 CS 共用アンテナとの接続には「衛星放送用同軸ケーブル（市販品）」をお使いください。
  「衛星放送用同軸ケーブル（市販品）」は、110 度 CS 帯域（2150MHz）まで対応しているもの（S-5C-FB など）をお使いください。

ＢＳアンテナと接続するときは

F 型コネクターの取り付けについて



- アンテナ線は、同軸ケーブルに F 型コネクターを接続してご使用ください。
- F 型コネクターを取り付けるときは、工具で強く締めつけないでください。
  内部の結線が切れ、故障する場合があります。

BS アンテナの電源について

- 本機の「BS・110 度 CS デジタル　アンテナから入力」端子は、BS・110 度 CS アンテナに電源を供給するはたらきをもっています。
- 初期設定で BS･110 度 CS アンテナ線接続（→ **141** ページ）を「する」に設定したときや「BS･CS アンテナ電源」（→ **178** ページ）を「入」に設定したときは、本機から BS・110 度 CS アンテナに電源が供給されます。
- BS･110 度 CS アンテナを接続するときは、必ず電源を「切」にしてください。

放送局との自動通信について

- 本機は電源「切」（待機状態）のとき、放送局との通信（契約情報など）のため、自動的に電源が入り動作することがあります。
- 通信中は、電源を「切」にしないでください。通信が終了すると、自動的に電源「切」（待機状態）に戻ります。

アンテナ接続時のご注意

VHF/UHF/BS/CSの信号が混合されているアンテナ端子から本機へアンテナ線を接続するときは、必ずBS/UV分波器を使用して接続してください。（123ページ B または 125ページ E をご覧ください。）

分波器と分配器について

- 本機は、アンテナ信号出力端子がありません。アンテナ線を本機とテレビなど別の機器に接続するときは、付属の分配器をご使用ください。

分波器（市販品）



- VHF/UHF 信号と BS・110 度 CS デジタル信号を分けます。
- 金属シールドタイプをご使用ください。
- **地上デジタル放送だけを見る場合や、BS・110 度 CS デジタル放送だけを見る場合は必要ありません。**

分配器（付属品）



- アンテナ線を本機とテレビへ分配するために使用します。
- 分配器を使用して、テレビの映りが悪くなったり、テレビが映らなくなった場合は、市販のブースターを使用してください。ブースターについては、販売店などにご相談ください。

重要

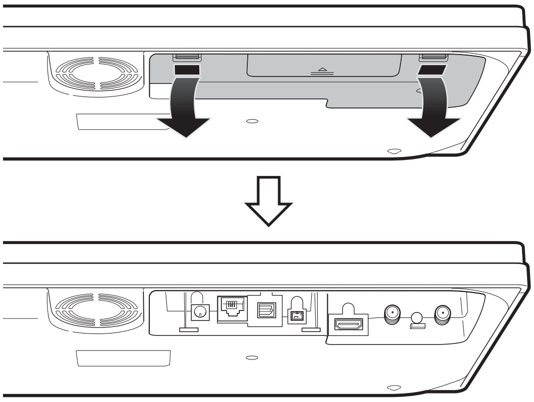
- **本機に付属の分配器をテレビと本機の BS・110 度 CS アンテナ端子に接続し、アンテナ電源を供給するときは、テレビまたは本機のどちらかのみアンテナ電源を「入」にしてください。テレビと本機の両方からアンテナ電源を供給したときは、故障の原因となる場合があります。**

端子カバーのはずし方と取り付け方

本機とアンテナ線、AC アダプターなどを接続する前に本体裏面の端子カバーをはずします。

1 本体裏面の端子カバーをはずします

▼本機裏面



2 本機に必要な接続をします

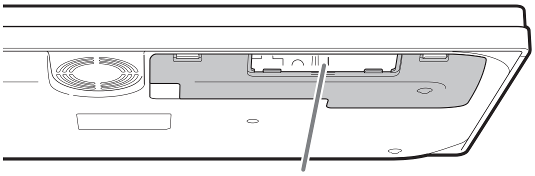
・**122** ページ〜 **129** ページをご覧ください。

3 端子カバーを取り付けます

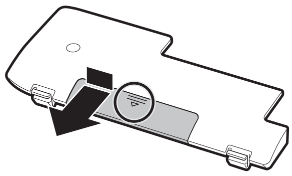
■横置きで使用する場合

・横置きで使用する場合は、端子カバーの中央部分からケーブル類を出します

▼本機裏面



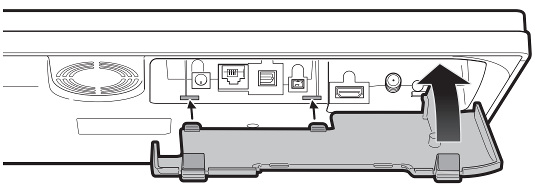
①端子カバーの中央部分をはずします。



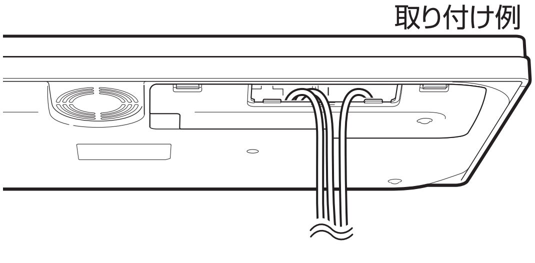
※取り外したカバーは失くさないよう、保管してください。

②端子カバーの中央部分にケーブル類が通るように取り付けます。

▼本機裏面



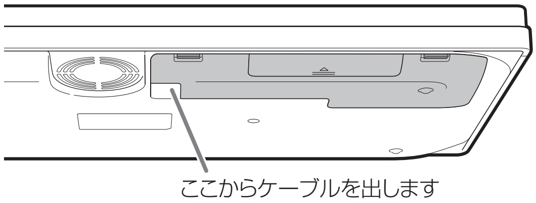
取り付け例



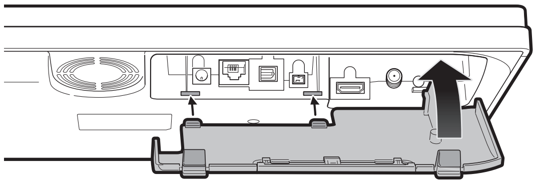
■縦置きで使用する場合

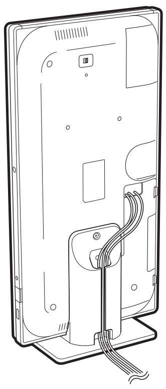
・縦置きで使用する場合は、端子カバーの端にある穴からケーブル類を出します。

▼本機裏面



①カバーの端にある穴にケーブル類が通るように、端子カバーを取り付けます。





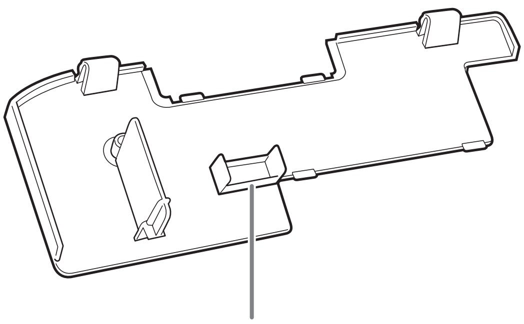
取り付け例

・スタンドの取り付け方は、**121** ページをご覧ください。

HDMI ケーブル固定リブについて

HDMI ケーブル破損防止のために、端子カバーに固定リブがついています。HDMI ケーブルをまっすぐに差し込まないと、カバーが閉まりません。

▼端子カバー裏



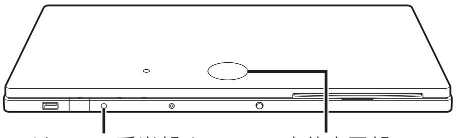
本機を設置する

- 本機は設置場所にあわせて横置き、または縦置きにして使用できます。
- 設置状態に合わせて、リモコン受光部を切り換えます。

横置き

そのまま横に置いて使用します。

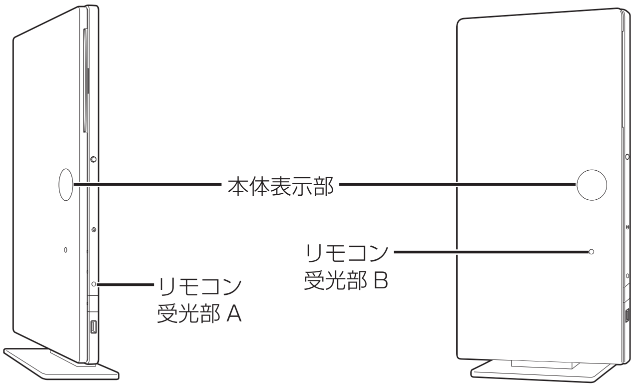
※必ず端子カバーを取り付けてください。

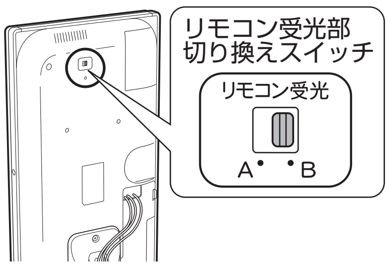


縦置き

付属の縦置きスタンドを使用します。

※スタンドは水平な台に置いてください。



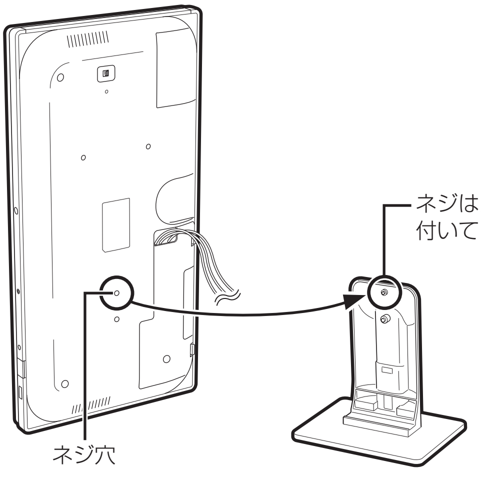


設置場所に応じて、リモコン受光部「A」または「B」を選びます。

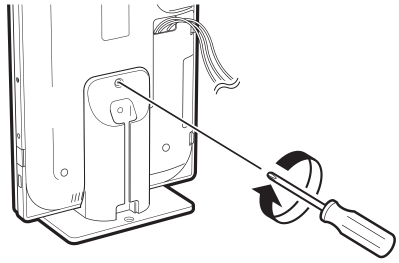
縦置きスタンドを取り付ける

本機を縦置きで使用する場合は、付属の縦置きスタンドを取り付けます。

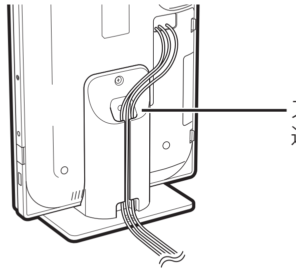
1 本機のネジ穴とスタンドを合わせます



2 本機と縦置きスタンドを固定します



3 ケーブルをまとめます



ご注意

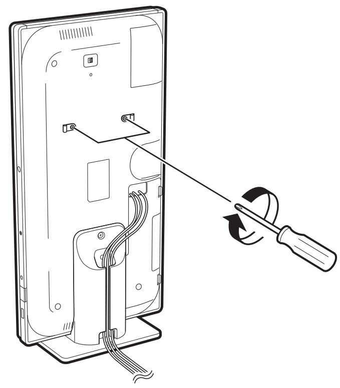
- 縦置きでヘッドホンをご使用になるときは、誤ってコードを引っ張って本機が転倒しないようにご注意ください。

壁や柱に固定する場合は

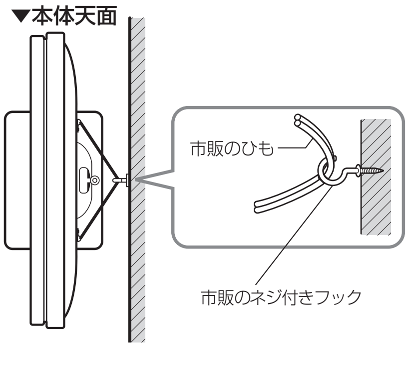
転倒防止のため、本機を壁や柱に固定することができます。

① 付属の転倒防止クランプにひも（市販品）を通す

② 付属の転倒防止クランプを本機裏面に取り付ける



③ ネジ付きフックにひもを掛ける



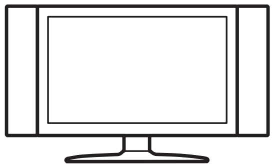
確認・基本
視聴
録画・予約
マイディスク
再生・消去
編集
ダビング
管理
ファミリンク
インターネット
接続
初期設定
各種設定
困ったときは

アンテナを接続する

ご自宅のアンテナの状況に応じて、本機とアンテナ線を接続してください。

重要

- 安全のためテレビと本機の電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
- アンテナケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
- BS・110度CSデジタル放送を見るためには、BS・110度CS共用アンテナをお使いください。
- 本機にアンテナを接続する前に、「アンテナ接続時のご注意」（→ **119** ページ）を必ずお読みください。
- すべての接続が終わったあとは、本機の電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 分配器を使用して、テレビの映りが悪くなったり、テレビが映らなくなった場合は、市販のブースターを使用してください。ブースターについては、販売店などにご相談ください。



接続するテレビのアンテナ入力端子が…

VHF/UHFと地上デジタルに分かれている場合

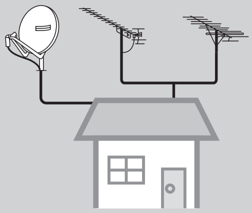


VHF/UHFと地上デジタルが同じ端子の場合



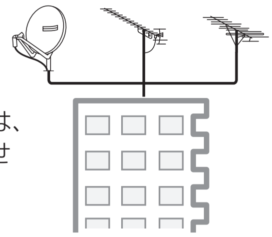
個別にVHF/UHFとBSアンテナを設置している場合

- 地上デジタル放送の受信に必要なUHF アンテナ、BS·110度CSデジタル放送の受信に必要な衛星アンテナの設置をお確かめください。



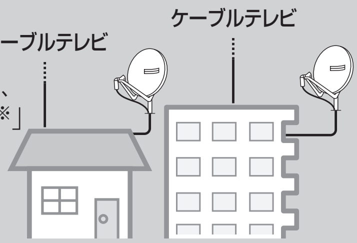
マンションなどの共聴システムで受信している場合

- 地上デジタル放送やBS·110度CSデジタル放送の信号が配信されているかどうかは、マンション管理者にお問い合わせください。

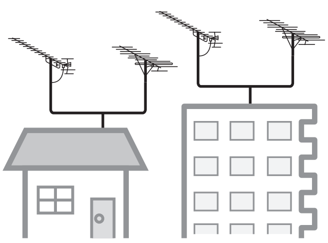


ケーブルテレビ(CATV)ボックスをご使用の場合

- 本機で地上デジタル放送が受信できるケーブルテレビの方式は、「CATVパススルー方式※」です。「トランスモジュレーション方式」には対応していません。



BS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置していない場合



	VHF/UHFと地上デジタルに分かれている場合	VHF/UHFと地上デジタルが同じ端子の場合
個別にVHF/UHFとBSアンテナを設置している場合	接続 A 123ページへ	接続 D 125ページへ
マンションなどの共聴システムで受信している場合	接続 B 123ページへ	接続 E 125ページへ
ケーブルテレビ(CATV)ボックスをご使用の場合	接続 C 124ページへ	接続 F 126ページへ
BS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置していない場合	接続 G 127ページへ	接続 H 127ページへ

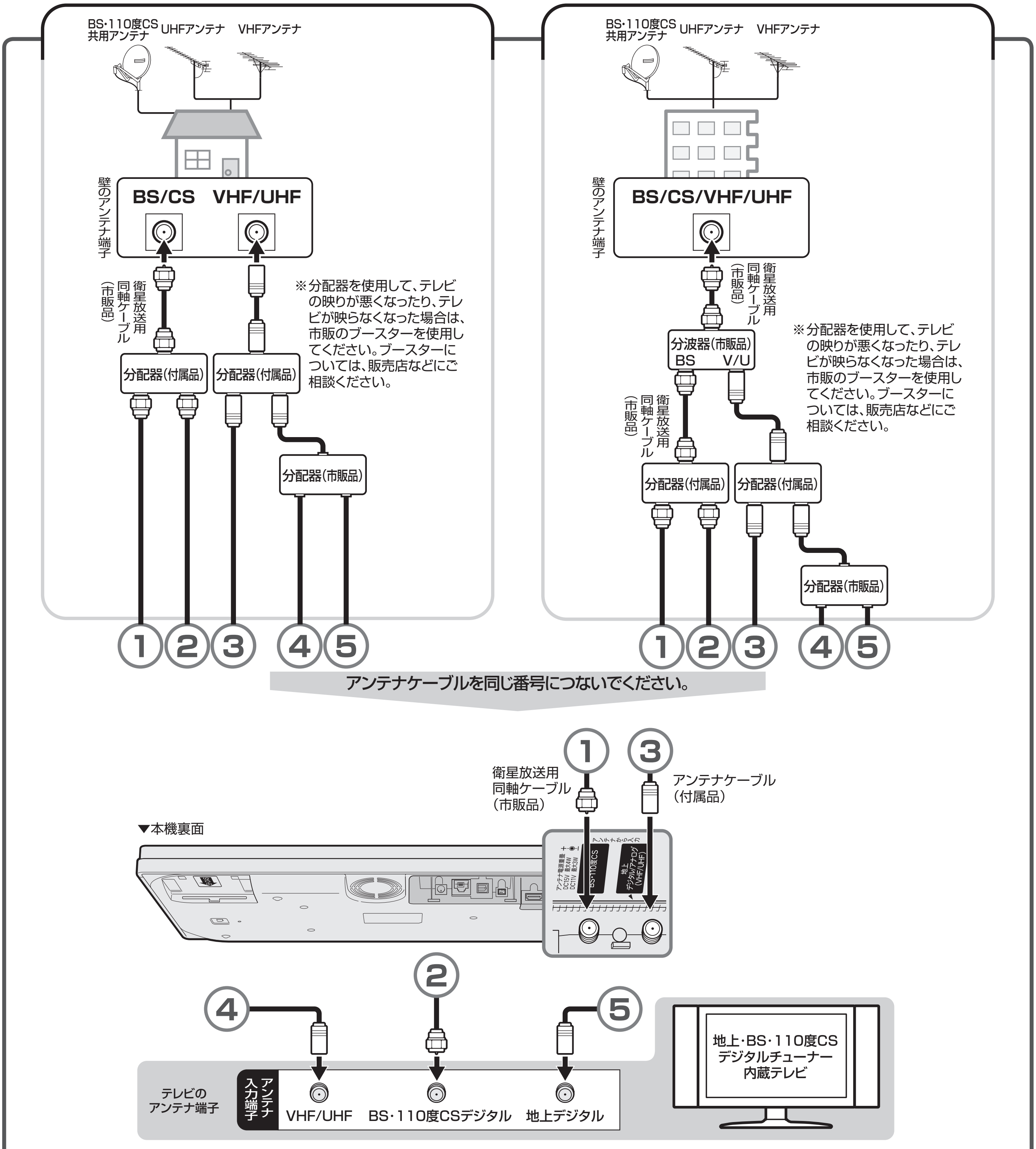
※ CATVパススルー方式とは…

CATV配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままでCATV網に渡す放送方式です。
この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。
本機で受信できるのは、「UHF帯」、「VHF帯」、「ミッドバンド(MID:C13～C22)帯」、「スーパーハイバンド(SHB:C23～C63)帯」です。

接続するテレビのアンテナ入力端子が…
VHF/UHF と地上デジタルに分かれている場合

A 個別に VHF/UHF と BS アンテナを設置している場合

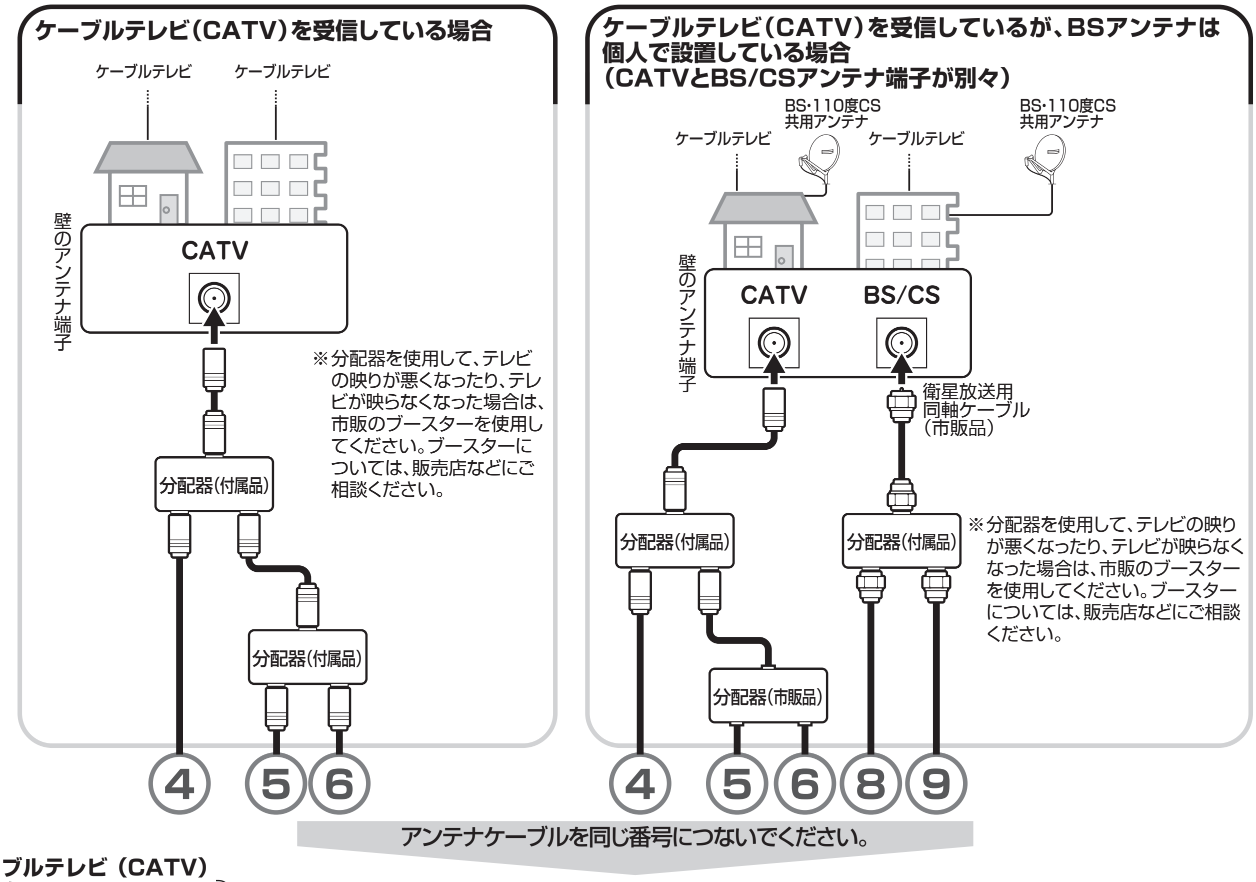
B マンションなどの共聴システムで受信している場合



接続が済んだら、「テレビと接続する」に進みます。→ **128** ページへ

C ケーブルテレビ（CATV）ボックスをご使用の場合

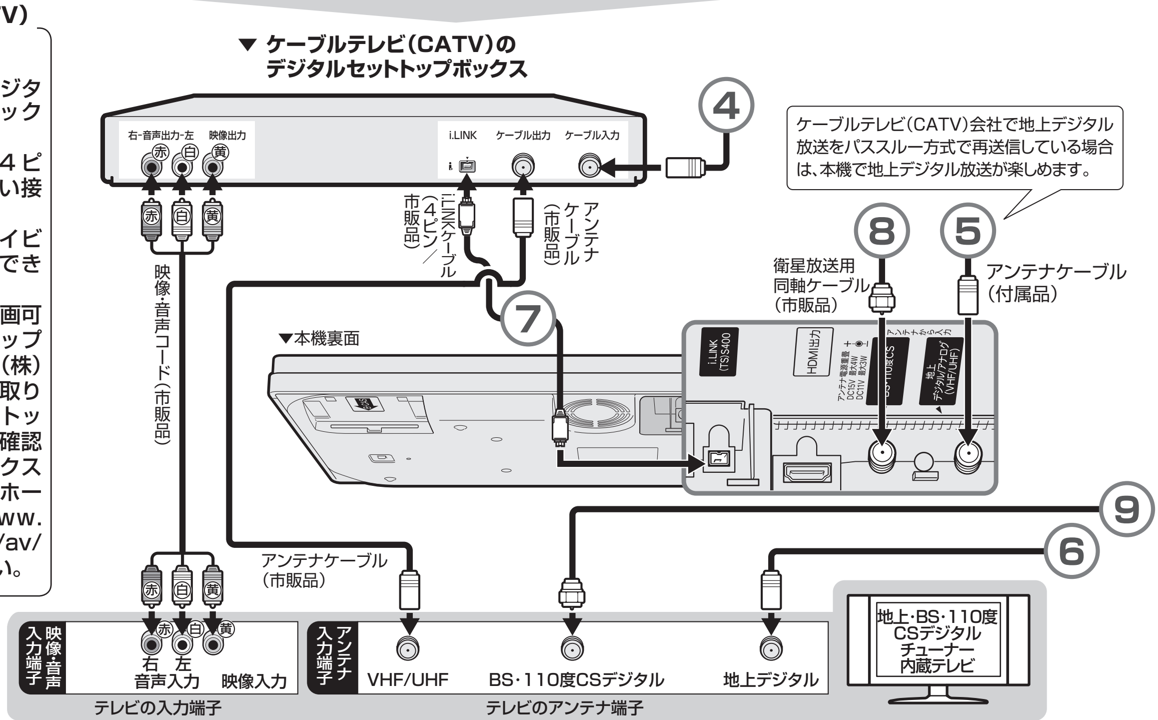
- 接続図は一例です。ケーブルテレビ（CATV）ボックスによりつなぎかたは異なります。
  詳しくはケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- 安全のためテレビと本機の電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
- ケーブルテレビ(CATV)を受信するときは、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ケーブルテレビ専用のホームターミナル（アダプター）が必要です。詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。



ケーブルテレビ（CATV）ボックスについて

7 i.LINK 端子搭載デジタルセットトップボックスの場合
i.LINK ケーブル（4 ピン／市販品）を使い接続します。
デジタル放送をハイビジョン画質で録画できます。

- i.LINK 接続で本機に録画可能なデジタルセットトップボックスは､「J:COM」(株)ジュピターテレコム社取り扱いのデジタルセットトップボックスです。動作確認済みセットトップボックスは、シャープサポートホームページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd）でご確認ください。



接続が済んだら、「テレビと接続する」に進みます。→ **128** ページへ

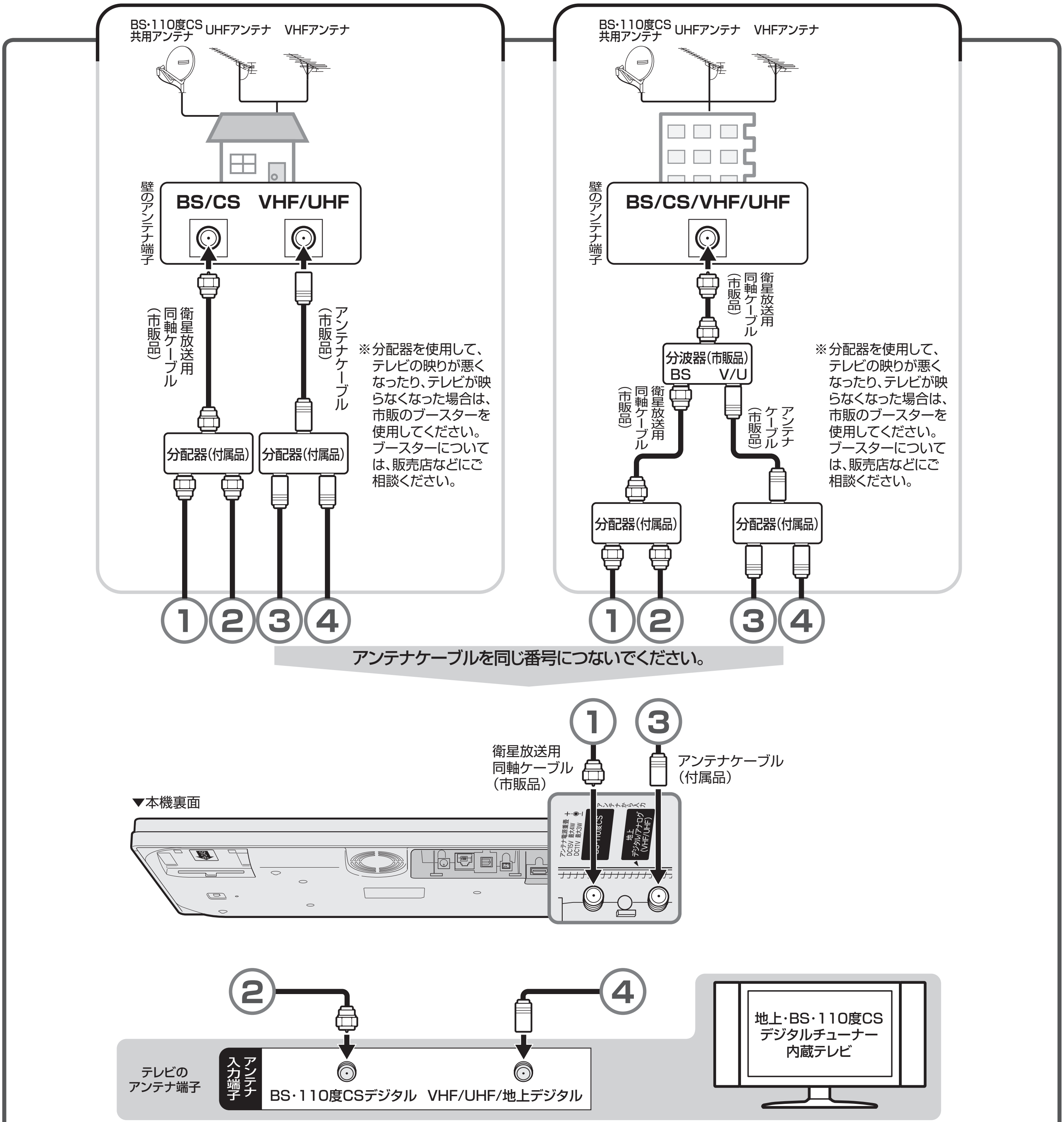
ご注意

- アンテナケーブルや映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

接続するテレビのアンテナ入力端子が…
VHF/UHF と地上デジタルが同じ端子の場合

D 個別に VHF/UHF と BS アンテナを設置している場合

E マンションなどの共聴システムで受信している場合

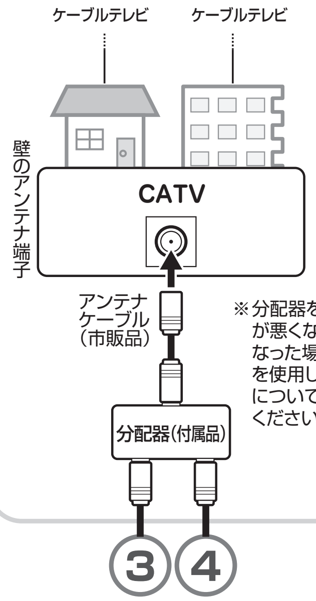


接続が済んだら、「テレビと接続する」に進みます。→ **128** ページへ

F ケーブルテレビ（CATV）ボックスをご使用の場合

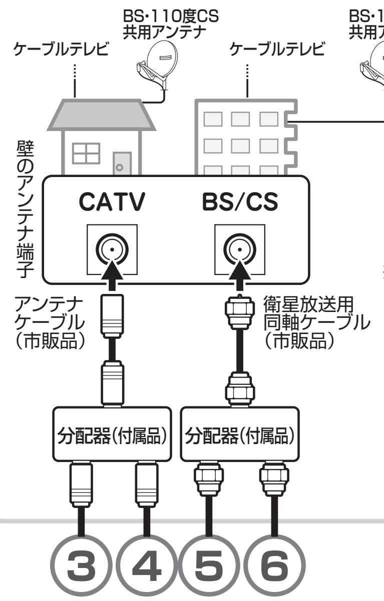
- 接続図は一例です。ケーブルテレビ（CATV）ボックスによりつなぎかたは異なります。
  詳しくはケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- 安全のためテレビと本機の電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
- ケーブルテレビ(CATV)を受信するときは、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ケーブルテレビ専用のホームターミナル（アダプター）が必要です。詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。

ケーブルテレビ(CATV)を受信している場合



※分配器を使用して、テレビの映りが悪くなったり、テレビが映らなくなった場合は、市販のブースターを使用してください。ブースターについては、販売店などにご相談ください。

ケーブルテレビ(CATV)を受信しているが、BSアンテナは個人で設置している場合（CATVとBS/CSアンテナ端子が別々）



※分配器を使用して、テレビの映りが悪くなったり、テレビが映らなくなった場合は、市販のブースターを使用してください。ブースターについては、販売店などにご相談ください。

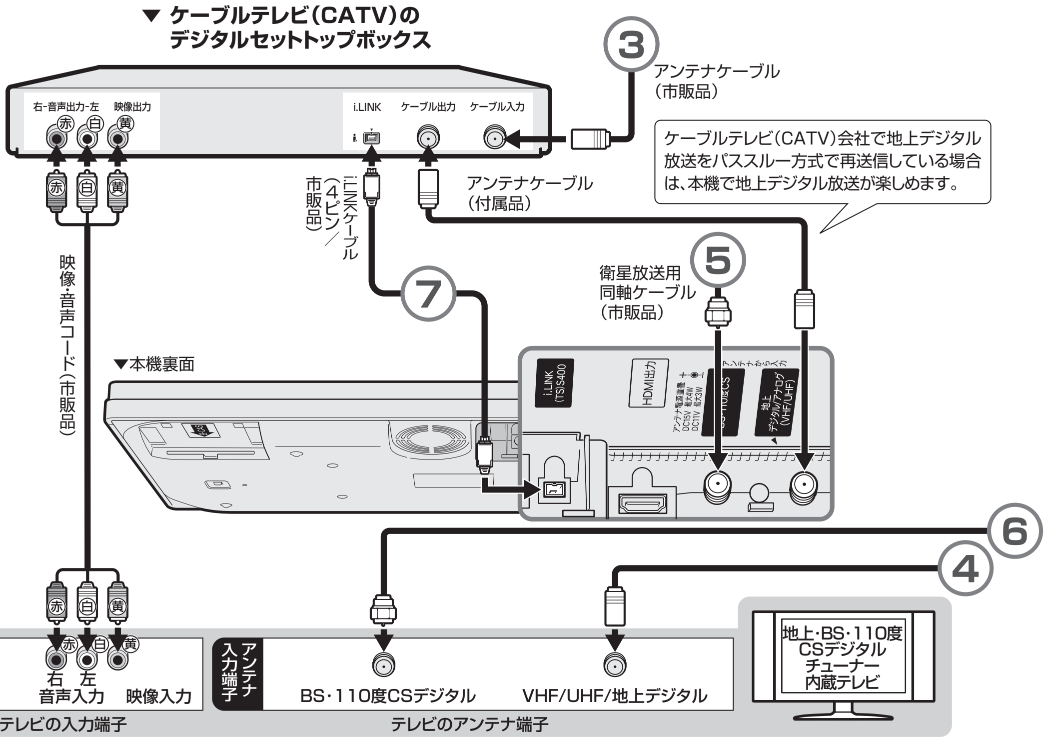
アンテナケーブルを同じ番号につないでください。

ケーブルテレビ（CATV）ボックスについて

7 i.LINK 端子搭載デジタルセットトップボックスの場合
i.LINK ケーブル（4 ピン／市販品）を使い接続します。
デジタル放送をハイビジョン画質で録画できます。

- i.LINK 接続で本機に録画可能なデジタルセットトップボックスは、「J:COM」（株）ジュピターテレコム社取り扱いのデジタルセットトップボックスです。動作確認済みセットトップボックスは、シャープサポートホームページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd）でご確認ください。

▼ ケーブルテレビ(CATV)の デジタルセットトップボックス



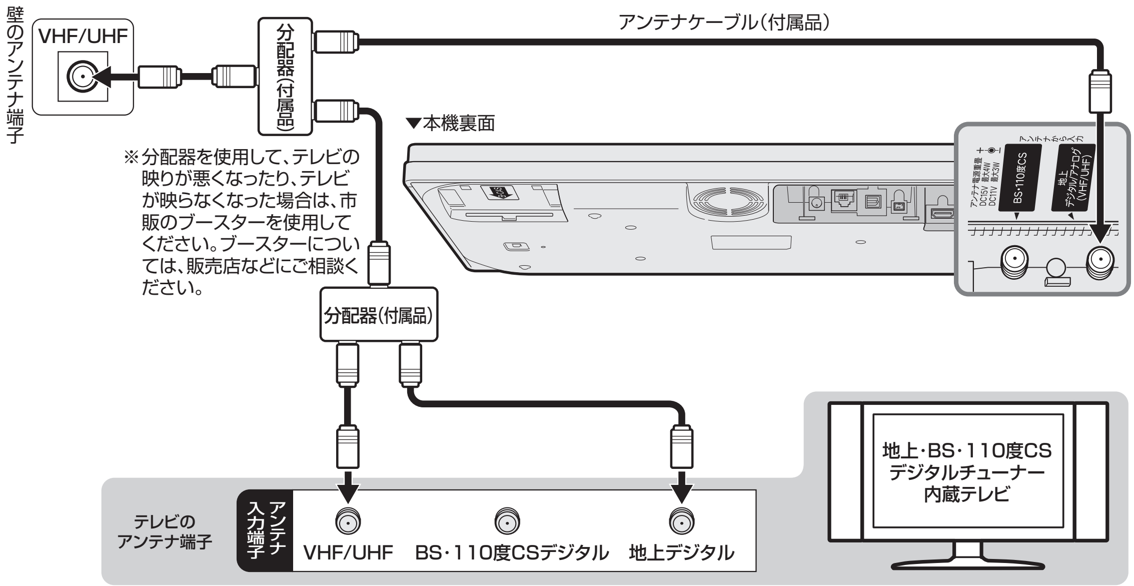
接続が済んだら、「テレビと接続する」に進みます。→ **128** ページへ

ご注意

・アンテナケーブルや映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

接続するテレビのアンテナ入力端子が…
VHF/UHF と地上デジタルに分かれている場合

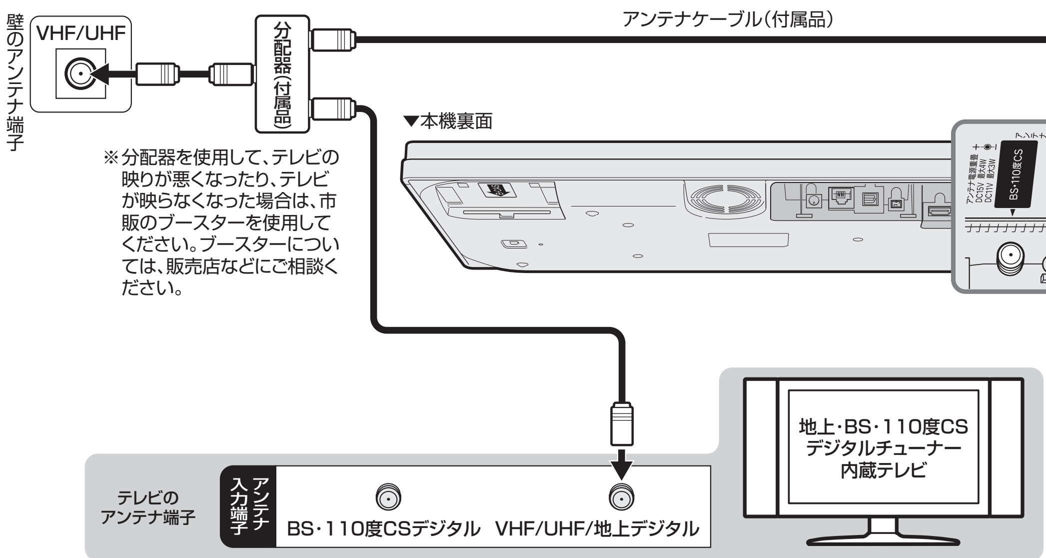
G BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナを設置していない場合



接続が済んだら、「テレビと接続する」に進みます。→ **128** ページへ

接続するテレビのアンテナ入力端子が…
VHF/UHF と地上デジタルが同じ端子の場合

H BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナを設置していない場合



接続が済んだら、「テレビと接続する」に進みます。→ **128** ページへ

HDMI ケーブルでテレビと接続する

HDMI 出力端子は、映像と音声のデジタル信号を 1 本のケーブルでつなぐことができる新しい規格のデジタル専用端子です。

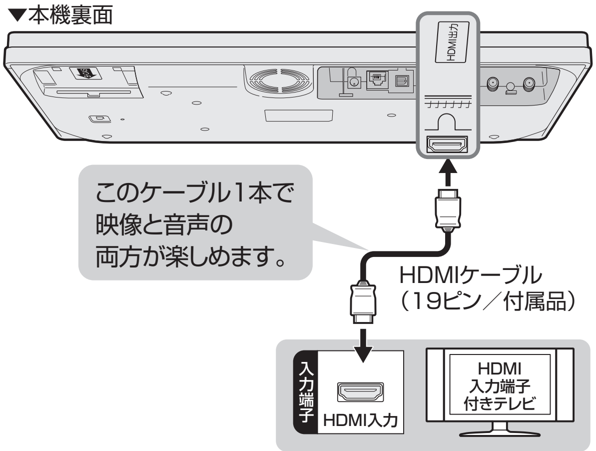
お知らせ

・本機が接続できるテレビは、HDMI 端子付きのみです。

重要

- **安全のためテレビと本機の電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。**
- **コード類は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。**
- **テレビ側の接続は、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。**
- **電源を入れるときは、テレビの電源を入れたあとに本機の電源を入れてください。**

▼本機裏面



・「**ファミリンク機能**」を搭載したシャープ製のテレビ「アクオス」と接続すると、テレビのリモコンまたは本機に付属のリモコンで、テレビと本機の操作が行えます。

「AQUOS 純モード」について
・「ファミリンク機能」を使用する設定をしているとき、本機の HDMI 端子からは「アクオス」に最適な画質に調整された映像が出力されます。

ファミリンク対応機種は？

・以下の手順で「ファミリンク対応」および「AQUOS純モード」対応の機種がご確認いただけます。
① DVD/BDサポートステーション http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/index.htmlにアクセスします。
② 「■使い方が分からないときは」の「?Q&A情報」をクリックします。
③ 「■「Q&A」ピックアップ情報（よくあるご質問）」の「▶AQUOSファミリンクとは？　対応している機種は？」をクリックします。
④ 確認したい製品（「液晶テレビ AQUOS」、「AQUOSハイビジョンレコーダー／AQUOSブルーレイ」、「AQUOSオーディオ／AQUOSサラウンド（BD1ビットシアターシステム／1ビットシアターラックシステム）」）をクリックします。

お知らせ

・「HDMI 映像出力設定」（解像度）は「オート」に設定されます。
「オート」設定状態で正常な映像が得られないときは、下記の「付属の HDMI ケーブル（19 ピン）を使って HDMI 入力端子付きテレビと接続したとき」の表を参考に出力解像度を変更してください。
・DVI デジタル入力端子付きの機器と DVI-HDMI 変換ケーブル（市販品）を使用して接続したときは、正常な映像にならない、または映らない場合があります。（本機の HDMI 出力端子は、HDMI 機器との接続を目的に設計されています。また、DVI-HDMI 変換ケーブルを使い DVI 機器と接続したときは、DVI 機器に音声が入力されません。）

「HDMI 映像出力設定」（→ 152 ページ）と「デジタル音声出力設定」（→ 153 ページ）が必要な場合は、「ホーム」－「設定」－「映像・音声調整」－「映像・音声設定」で設定を行ってください。

※「AQUOS 純モード」に対応した「アクオス」と接続すると、BD ビデオ /DVD ビデオ再生時や、ホーム画面操作時、写真再生時に、自動的に「アクオス」で画面サイズ調整や映像調整が行われ、最適な映像を楽しむことができます。
・本機のヘッドホン端子にヘッドホンを接続していると、HDMI 出力端子からは音声が出力されなくなります。

テレビとの接続設定について

初期設定（→ 140 ページ）をしたあとで設定し直したい場合は

「ホーム」－「設定」－「映像・音声調整」－「映像・音声設定」（→ **152** ～ **153** ページ）で、次の設定を行ってください。

■付属の HDMI ケーブル（19 ピン）を使って HDMI 入力端子付きテレビと接続したとき

設定する項目	選ぶ内容
解像度の設定 「映像・音声調整」－「映像・音声設定」－「HDMI 映像出力設定」	「HDMI 映像出力設定」－ 「オート」「1080i 固定」「1080/60p 固定」「720p 固定」「480p 固定」 • 通常は「オート」に設定します。
デジタル音声出力の設定 「映像・音声調整」－「映像・音声設定」－「デジタル音声出力設定」	「デジタル音声出力設定」－「HDMI 出力」－ 「オート」「PCM（サラウンド）」 • 通常は「オート」に設定します。

・「HDMI 映像出力設定」を「オート」以外に設定するとき、接続先で対応していない解像度は選択できません。（HDMI ケーブルが接続されていない、または接続先機器の電源が入っていないときも選択できません。）
・HDMI 端子から 480p または 480i の出力をしているときは、96kHz/192kHz の PCM 音声は、48kHz で出力されます。

双方向通信／インターネットを行うための接続をする

LAN に接続する

次のサービスを楽しむには、LAN（Local Area Network）接続と **188** ページの LAN 設定が必要です。

・デジタル放送の双方向通信　・アクトビラ　・TSUTAYA TV　・BD ビデオの BD-LIVE 機能

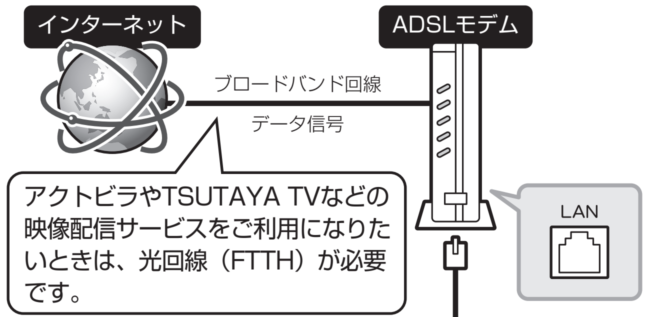
- プロバイダとの契約も必要です。サービス内容の詳しい情報は、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。
- LAN に接続する場合は、必ず本機の電源を「切」にして行ってください。（電源を入れた状態で LAN 接続したときは、回線接続ができない場合があります。）

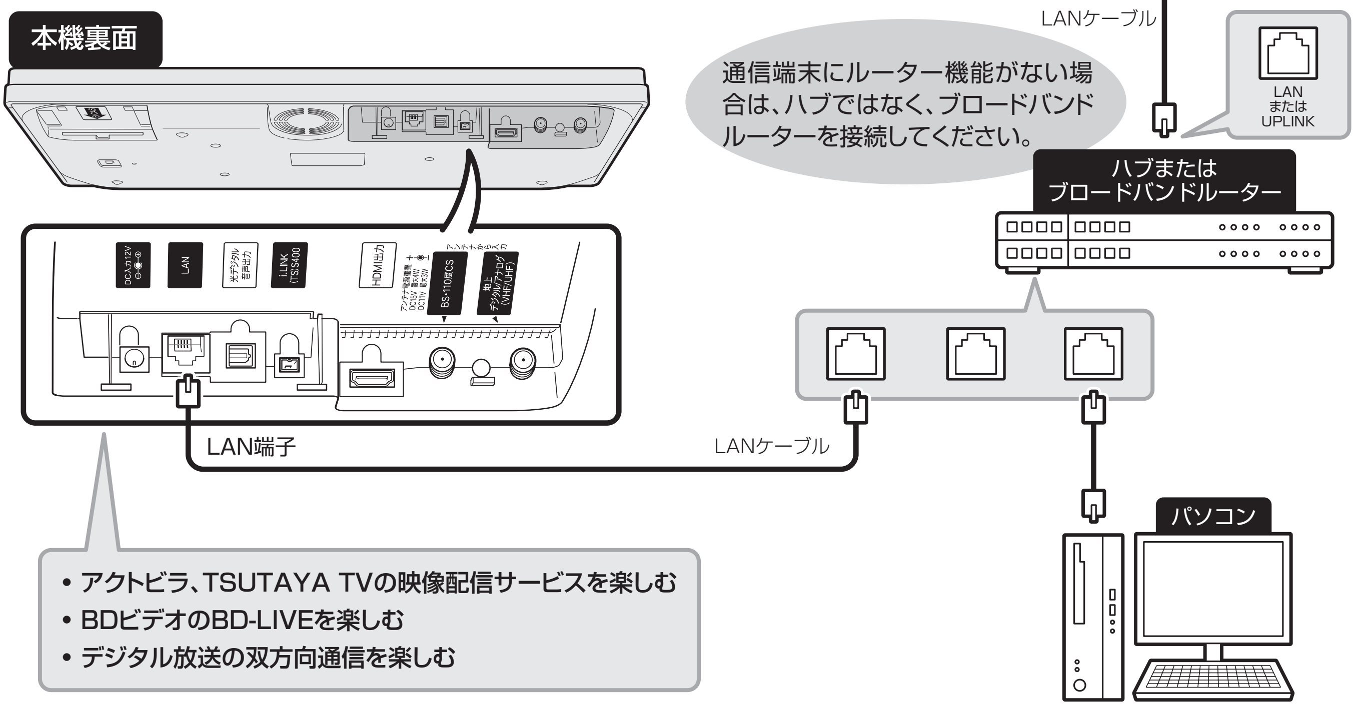
LAN 接続のしかた

（ADSL での接続の一例です）

- **回線業者やプロバイダにより、必要な機器や接続方法が異なります。**
- **本機は公衆 LAN への接続には対応しておりません。通信端末認定品の市販ルーターなどを用いて LAN 接続をしてください。**

- ADSL など、ブロードバンドサービスの接続には専門知識が必要です。詳しくは、ADSL 事業者にお問い合わせください。





LAN ケーブルの種類について

- LAN ケーブルは、カテゴリー 5 以上のものをご使用ください。
  モデムやルーターなどの種類によって、使用する LAN ケーブルの種類が異なります。詳しくは、モデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。

ADSL の契約について

- ADSL 専用の契約（通常の電話を使用せず IP 電話回線網の使用に限定した契約）の場合、双方向サービスへの接続ができない場合があります。

無線 LAN 接続について

- 無線 LAN 機器の接続については、動作検証されていませんので、ご利用は推奨しません。

接続後は、LAN 設定（→ **188** ページ）を必ず行ってください。

オーディオ機器を接続する

本機をさらに楽しむために、必要に応じてその他の機器と接続しましょう。

重要

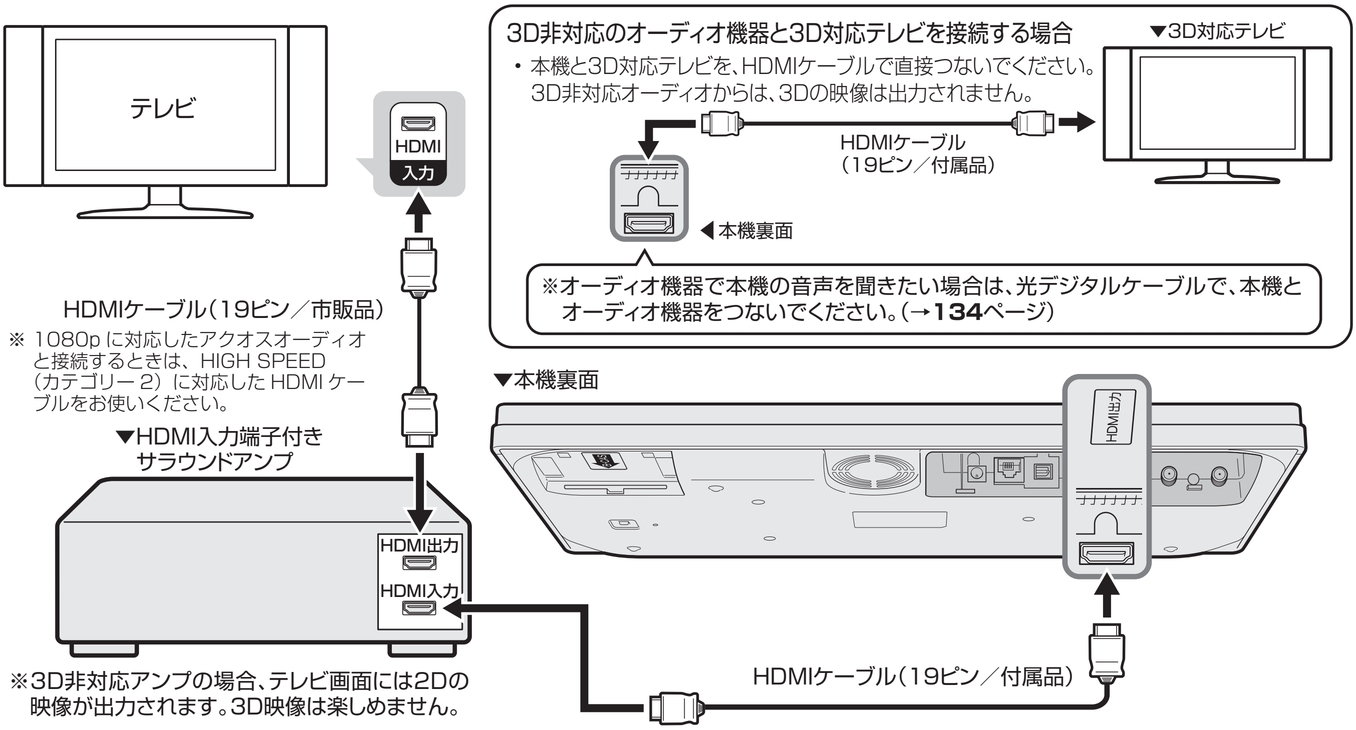
- 安全のため本機・テレビ・接続する機器の電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
- 接続する端子に合ったケーブル類を使って、接続してください。
- ケーブル類は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
- 接続する機器側の接続については、接続する機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

オーディオ機器を接続する場合

HDMI 接続で音声を楽しむときは

本機の音声を HDMI 入力端子付きオーディオ機器で楽しむための接続です。

- 次世代オーディオフォーマットのデコードに対応した AV アンプなどと HDMI 接続することにより、ブルーレイディスクに記録されている最大 7.1ch のロスレスオーディオ「DTS-HD Master Audio」や「ドルビー TrueHD」音声など大迫力の高音質サラウンド音声が楽しめます。
- オーディオ機器側の接続については、オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。



ご注意

- HDMI ケーブルを使ってオーディオ機器と接続したときは、接続した機器に合わせて以下の設定を行ってください。
  ①「デジタル音声出力設定」（→ **153** ページ）の「1. サラウンド機器と接続した端子の設定をします。」で「HDMI 出力」を選択します。
  ② 接続した機器に合わせ、「オート」または「PCM（サラウンド）」に設定します。

オートに設定したとき

- 「BD ビデオ付加音声」を「する」に設定（→ **153** ページ）
  ドルビー TrueHD、Dolby Digital Plus、DTS-HD Master Audio、DTS-HD High Resolution Audio は、コアストリームをデコードし、P in P などの付加音声とミキシングされて、5.1ch の Dolby Digital または DTS のビットストリームで出力されます。
  ただし、ご使用のアンプがビットストリームのデコードに対応していない場合、PCM にデコードして出力します。
- 「BD ビデオ付加音声」を「しない」に設定（→ **153** ページ）
  ドルビー TrueHD、Dolby Digital Plus、DTS-HD Master Audio、DTS-HD High Resolution Audio のビットストリームを出力します。
  ただし、ご使用のアンプがビットストリームのデコードに対応していない場合、コアストリーム (5.1ch)、または PCM にデコードして出力します。

PCM（サラウンド）に設定したとき

すべて、LPCM（リニア PCM）で出力します。ドルビーデジタルプラス、ドルビー TrueHD、DTS-HD Master Audio はコアストリーム（5.1ch）のみ PCM にデコードして出力します。

- 本機のヘッドホン端子にヘッドホンを接続していると、HDMI 出力端子からは音声が出力されなくなります。

・オーディオ機器の接続について詳しくは、オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

接続後は、デジタル音声出力設定を行ってください。（153 ページ）

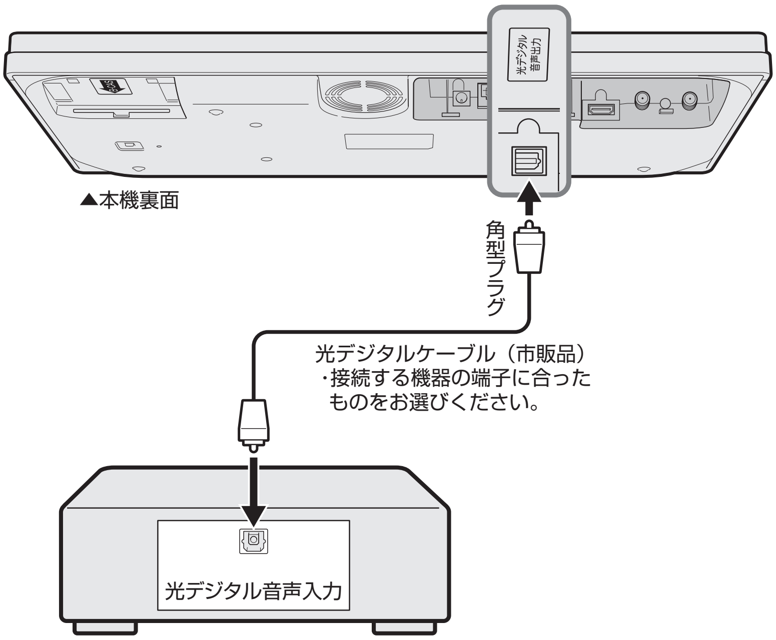


ファミリンク対応のアクオスオーディオ（アクオスサラウンド）を接続する場合は 133～134ページの接続をしてください。

133 ～ 134 ページ

デジタル接続で音声を楽しむときは

本機の音声を光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器で楽しむときの接続です。
- 通常のステレオ音声に加えドルビーデジタル（5.1ch）や DTS などの迫力ある音響効果を楽しめます。
  - ・ドルビーデジタル /AAC/DTS デジタルサラウンドプロセッサーまたはドルビーデジタル /AAC/DTS デジタルサラウンドデコーダー内蔵アンプと本機を光デジタル接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声を楽しむことができます。
  - ・DTS 音声を楽しむには、DTS デジタルサラウンドデコード機能搭載のプロセッサーまたはアンプが必要です。
  - ・DTS デジタルサラウンド音声を楽しむときは、DVD 再生時にディスクメニューで DTS 音声を選ぶか、リモコンふた内の ◦音声 で DTS 音声を選んでください。音声の選びかたについては、**86** ページをご覧ください。
  - ・DTS デジタルサラウンドデコード機能搭載の機器と接続したときは、「光デジタル音声出力」（**153** ページ）で「ビットストリーム」に設定します。
- オーディオ機器側の接続について詳しくは、オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。



接続後は、デジタル音声出力設定を行ってください。（153 ページ）

ご注意

- ・光デジタルケーブル（市販品）は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
- ・市販の光デジタルケーブルを使ってオーディオ機器と接続したときは「デジタル音声出力設定」（**153** ページ）の各項目の設定をしてください。
- ・「BD ビデオ付加音声」を「する」に設定しているときは、市販の BD ビデオの「ドルビーデジタル EX6.1ch」音声や「DTS・ES6.1ch」音声など 6.1ch 以上の音声は出力されません。5.1ch 音声となります。「DTS-HD Master Audio」や「ドルビー TrueHD」音声は「コアストリーム（5.1ch）」音声のみ出力されます。また、HDMI 出力端子から出力される信号は LPCM ステレオ音声となります。

お知らせ

デジタル音声出力について
- ・二ヶ国語放送や二ヶ国語放送を録画した番組の再生では、音声の切り換えはできません。（プロセッサーまたはアンプに音声切換機能があるときは、オーディオ機器側で切り換えてください。）
- ・音楽用 CD を再生したとき、音声の切り換えはできません。
- ・96kHz/24bit（LPCM）音声を楽しむときは、96kHz に対応しているプロセッサーまたはアンプが必要です。

MD とデジタル接続し、録音して楽しむとき
- ・本機と MD をデジタル接続し CD を MD に録音したときに、CD と MD の曲番（トラック番号）が一致しないことがあります。

DTS デコーダーを内蔵していないデジタル入力付きのオーディオ機器や MD プレーヤーとデジタル接続したとき
- ・DTS で記録されているディスクは正常な音声がでません。

ファミリンクを楽しむための接続

ファミリンク対応テレビ・アクオスオーディオと接続

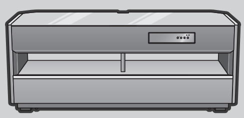
ファミリンク機能は、シャープ製のファミリンク対応機器とHDMIケーブルで接続したときに働く機能です。
それ以外の機器では働きません。（正常に動作しない、または一部の機能しか働きません。）

ファミリンクのための接続をしましょう 130、133～135ページ

ファミリンクのための設定をしましょう 145～146ページ

お持ちの機器に合わせて接続しましょう

お持ちの機器（本機と接続する機器）

<table>
<tr><td rowspan="8">本機と接続したい機器</td><td colspan="2">ファミリンク対応テレビ
</td><td colspan="2">アクオスオーディオ※
</td><td rowspan="2">ハイビジョンレコーダー
（または本機以外の
BDレコーダー）を
お持ちのとき
</td><td rowspan="2">ご覧
いただく
ページ</td></tr>
<tr><td>3D対応</td><td>3D非対応</td><td>3D対応</td><td>3D非対応</td></tr>
<tr><td colspan="2">○</td><td colspan="2">—</td><td>—</td><td>128ページ</td></tr>
<tr><td>○</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td rowspan="3">133ページ</td></tr>
<tr><td>—</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td></tr>
<tr><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td></tr>
<tr><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>134ページ</td></tr>
<tr><td colspan="2">○</td><td colspan="2">—</td><td>○</td><td>135ページ</td></tr>
</table>

※ AN-ACX1/AN-ACY1/AN-ACR1/AN-ACS1 は、1080p 信号には対応していません。

本機と 3D 対応テレビ、3D 対応のアクオスオーディオを接続する場合
本機と3D非対応テレビ､アクオスオーディオ(3D対応／非対応)を接続する場合

重要

- アクオスオーディオ側の接続については、アクオスオーディオに付属の取扱説明書をご覧ください。

安全のため、本機･テレビ･アクオスオーディオなど、接続する機器の電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。

準備するもの

HDMI ケーブル（アクオスオーディオ付属品）
× 1 本



HDMI ケーブル（19 ピン／付属品）
× 1 本



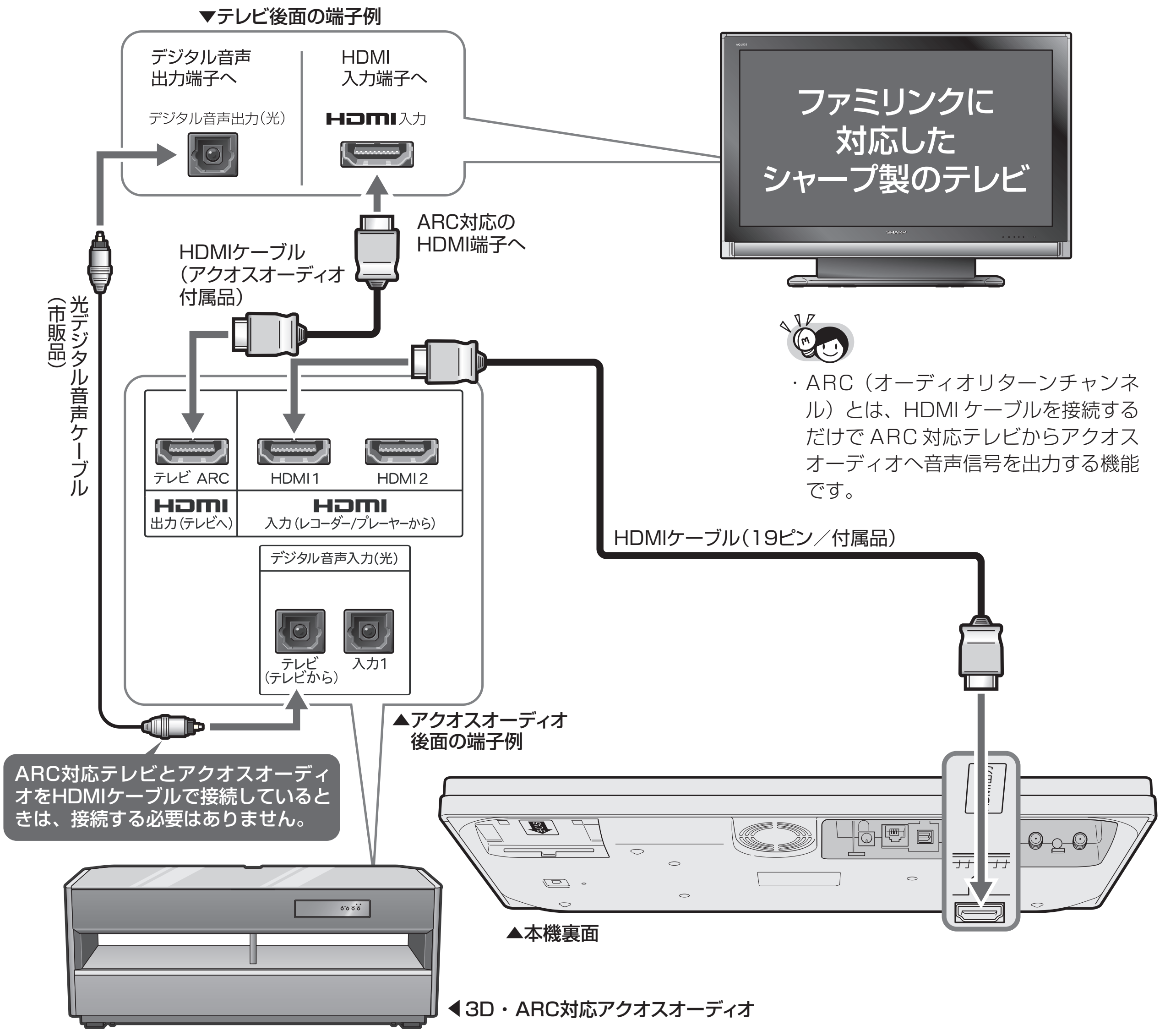
光デジタル音声ケーブル（市販品）
× 1 本



接続のしかた

本機以外のシャープ製ハイビジョンレコーダー（BD レコーダー）などをお持ちのときは、**135** ページの接続をします。

■接続例：アクオスオーディオ「AN-AR430/AN-AR530/AN-AR630」の場合



・ARC（オーディオリターンチャンネル）とは、HDMI ケーブルを接続するだけで ARC 対応テレビからアクオスオーディオへ音声信号を出力する機能です。

ファミリンクの設定については **145** ～ **146** ページ

次ページへつづく ➡

本機と3D対応テレビ、3D非対応のアクオスオーディオを接続する場合

重要

- アクオスオーディオ側の接続については、アクオスオーディオに付属の取扱説明書をご覧ください。

安全のため、本機・テレビ・アクオスオーディオなど、接続する機器の電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。

準備するもの

HDMI ケーブル（19 ピン／付属品）
×１本



光デジタル音声ケーブル（市販品）
×１本



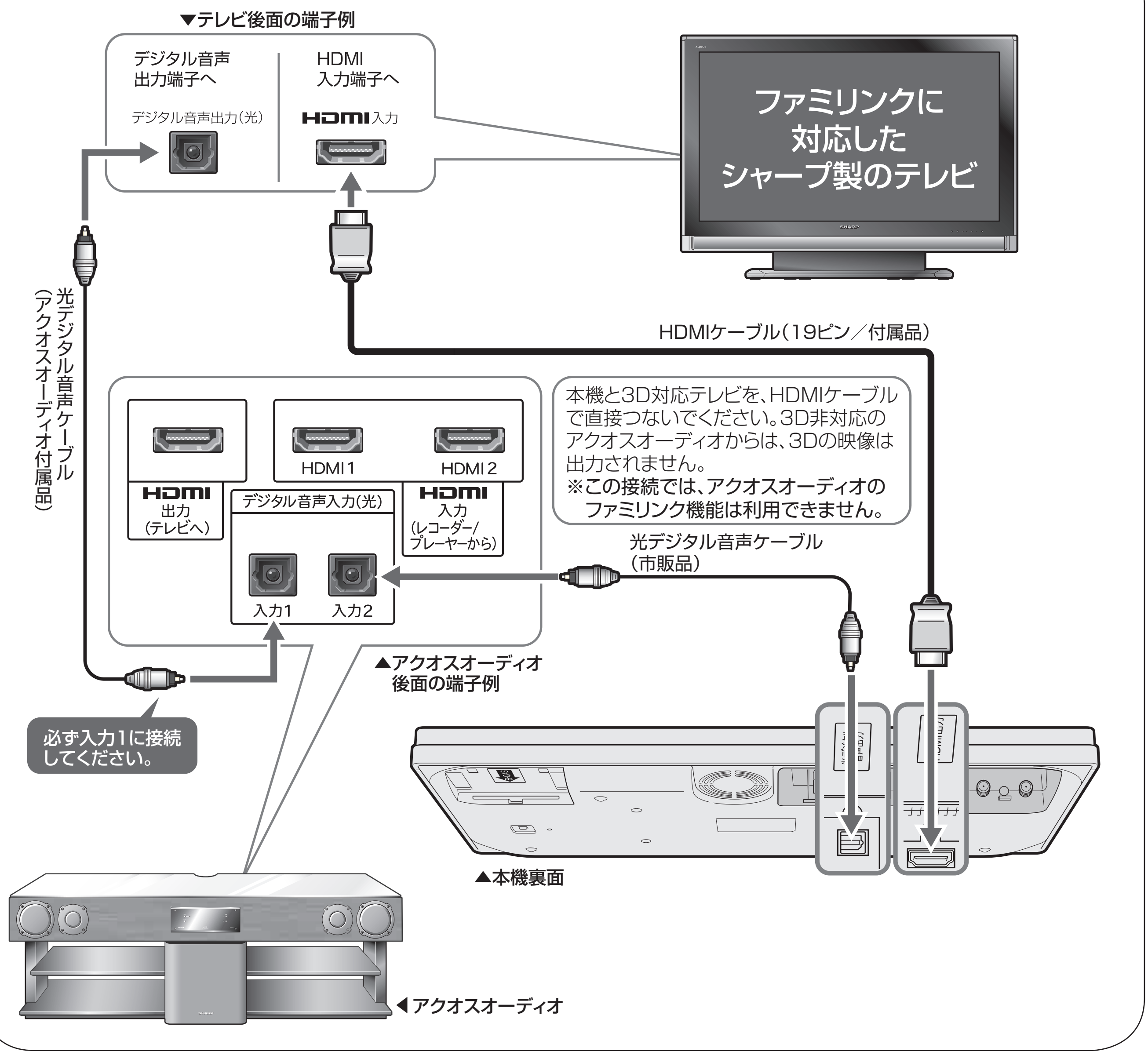
光デジタル音声ケーブル（アクオスオーディオ付属品）
×１本



接続のしかた

本機以外のシャープ製ハイビジョンレコーダー（BD レコーダー）などをお持ちのときは、**135** ページの接続をします。

■接続例：アクオスオーディオ「AN-ACX2/AN-AR300/AN-AR310/AN-AR410/AN-AR510/AN-AR600/AN-AR610/AN-AR700」の場合



ファミリンクの設定については **145** ～ **146** ページ

本機とハイビジョンレコーダー（BD レコーダー）を接続する場合
（アクオスオーディオは接続しない場合）

安全のため、本機·テレビ·ハイビジョンレコーダーなど、接続する機器の電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。

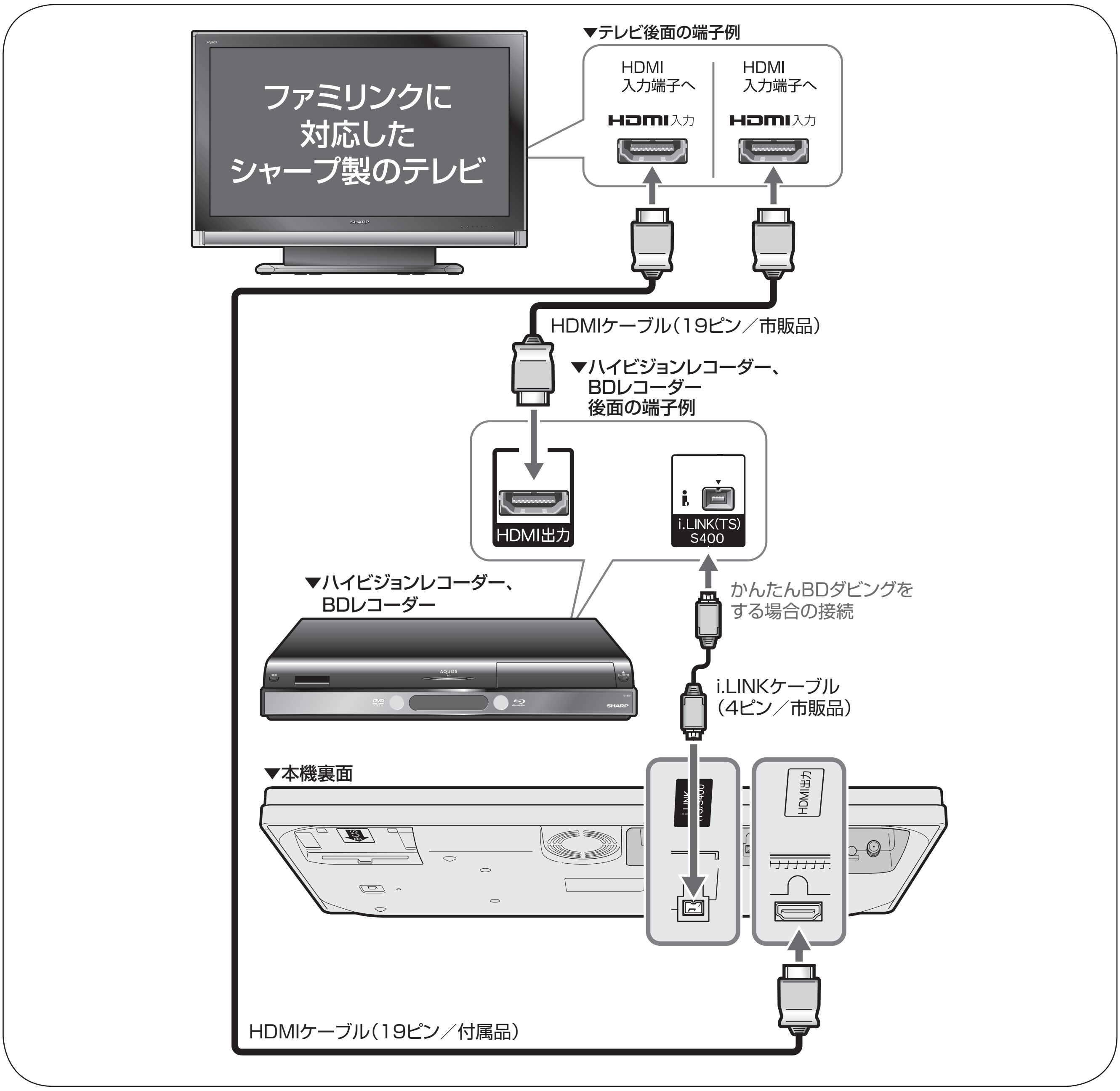
• i.LINK 出力機能のあるハイビジョンレコーダー（BD レコーダー）と i.LINK ケーブルを使い接続すると、ハイビジョンレコーダーから本機にダビングができます。

準備するもの



※ 1080p に対応したアクオスオーディオと接続するときは、HIGH SPEED（カテゴリー 2）に対応した HDMI ケーブルをお使いください。

接続のしかた



ファミリンクの設定については **145** ～ **146** ページ

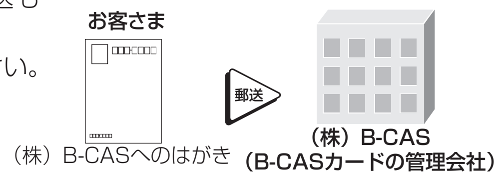
B-CAS（ビーキャス）カードを挿入する

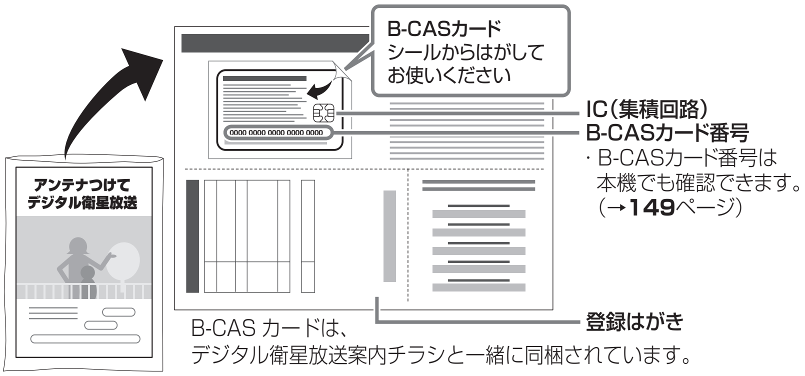
デジタル放送を視聴するために、本機に B-CAS カードを必ず挿入してください。
B-CAS カードは、デジタル放送を受信する機器それぞれに挿入することが必要です。

デジタル放送と B-CAS（ビーキャス）カードについて



- B-CAS カードを挿入していただくことで、NHK や無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。
  B-CASカードを挿入しないと、地上デジタル放送やBSデジタル放送が映りません。
- 地上デジタル放送、BS・110 度 CS デジタル放送は、B-CAS カードを利用した限定受信システムを採用しています。有料放送だけでなく、無料放送も B-CAS カードが必要です。
- B-CAS カードの取り扱い詳細は、カードを貼ってある台紙の説明をご覧ください。





B-CAS カードの取り扱い

- 折り曲げたり変形させない。
- 重いものをおいたり、踏みつけない。
- 水をかけたり、ぬれた手で触らない。
- IC（集積回路）部には、手を触れない。
- 分解や加工をしない。

B-CAS カードのお問い合わせは（紛失時など）
B-CAS カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

地上デジタル放送を見るには



地上デジタル放送の受信には UHF 対応のアンテナを使用します。
現在お使いのアンテナが UHF 対応であれば、そのままご使用になれます。
（※一部取り替えや調整が必要な場合もあります。）

VHF アンテナでは受信できません。

- ご使用のアンテナが VHF アンテナのみの場合は、UHF アンテナの設置が必要になります。

お知らせ

- アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。
- お住まいの地域でデジタル放送が受信できない場合は視聴できません。

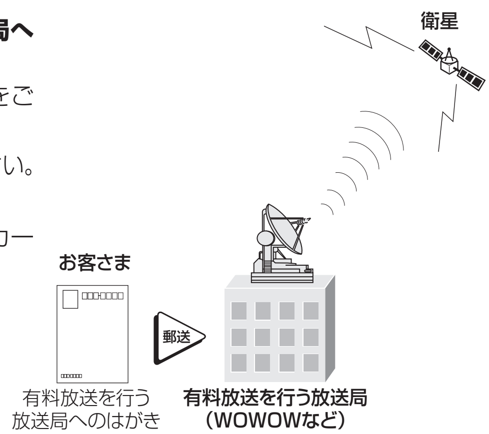
BS・110 度 CS デジタル放送を見るには

BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送の有料放送を視聴するには放送局への申し込みが必要です。

- お客さまが視聴したい番組を放送している放送局の契約申込書に、必要事項をご記入のうえ、投函してください。
  詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

[有料放送の視聴・録画について]

- WOWOW などの有料放送を本機で視聴･録画をするには、契約済み B-CAS カードを本機に挿入しておく必要があります。
  （有料放送は、未契約の B-CAS カードでは視聴・録画が行えません。）



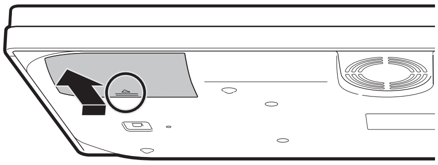
お知らせ

- 本機は、契約状況など確認のため、電源「切」（待機状態＝電源ランプ赤色点灯）のときでも動作することがあります。
- 放送局との通信中は、本体表示部に「DATA」と表示されます。

B-CAS（ビーキャス）カードを本機に挿入する

地上デジタル・BS・110 度 CS デジタル放送をご覧いただくには、B-CAS カードを本機に挿入する必要があります。

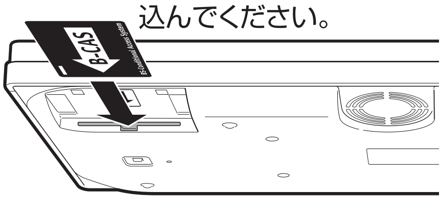
1 本機裏面の B-CAS カードカバーをはずします



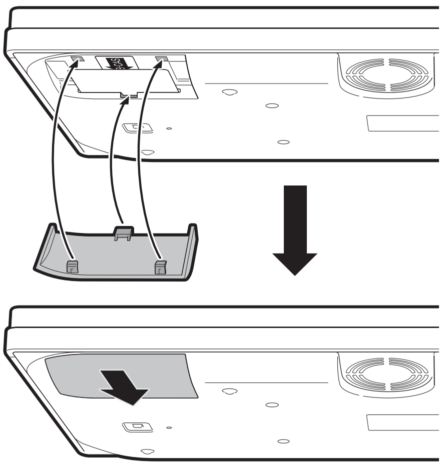
▲本機裏面

2 B-CAS（ビーキャス）カードを矢印の方向に差し込みます

奥まで確実に差し込んでください。



3 B-CAS カードカバーを取り付けます



B-CAS（ビーキャス）カードを取り出すときはまっすぐに手で引き抜いてください。

- 差し込みが不完全な状態で本機裏面のカバーを閉めると、カードの破損や本機の故障の原因となります。
- B-CAS（ビーキャス）カードを取り出すとき、曲げたり、無理な力を加えないようにご注意ください。

ご注意

B-CAS カードの取扱い上のご注意

- B-CAS カードを挿入するとき、取り外すときは本機の電源を切ってください。
- 本機使用中は、B-CAS カードに触れないでください。
- 差し込み口に B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。
- 本機使用中は、B-CAS カードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
- B-CAS カードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- B-CAS カードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- B-CAS カードの金属部には手を触れないでください。
- B-CAS カードを分解、加工しないでください。

B-CAS カードは大切に保管してください

- 仮に他人があなたの B-CAS カードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。

B-CAS カードを破損した場合は

- 破損等により B-CAS カードの再発行を依頼される場合は費用がかかります。
  詳しくは、B-CAS カスタマーセンターまでご連絡ください。
  （連絡先：0570-000-250）

電源プラグを差し込む

重要

- 電源コードは、束ねずに伸ばしてご使用ください。
- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音などを避けるために、電源コードや他のケーブル類をアンテナ線からできる限り離してご使用ください。

ご注意

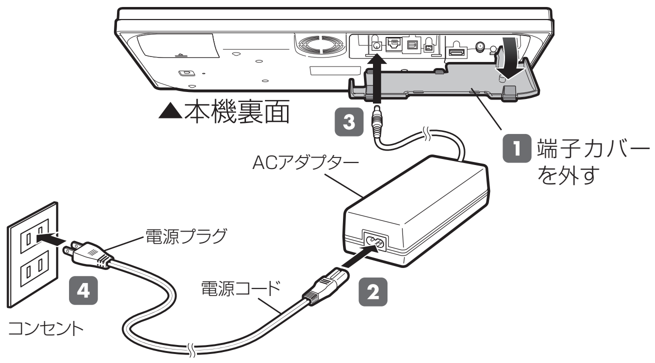
AC アダプターについて

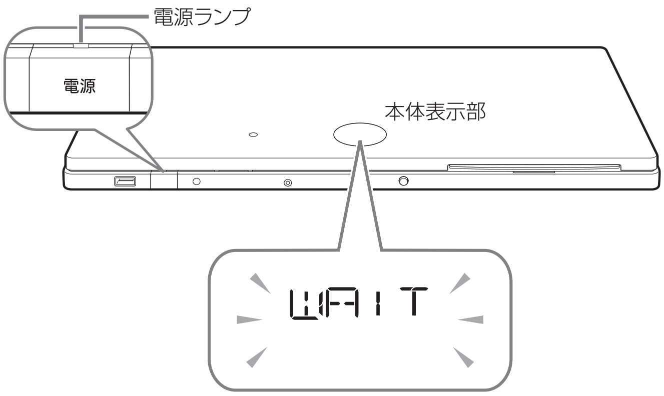
- ・ AC アダプターは、必ず付属の AC アダプター (UADP-A101WJPZ) を使用してください。
- ・ AC アダプターは、熱くなることがありますが、故障ではありません。
- ・ AC アダプターを、布でくるんだり、全体を覆ったりしないでください。故障の原因となることがあります。
- ・ AC アダプターのカバーを外したり、改造しないでください。内部には高電圧の部分があり、感電の原因となります。

1 電源コードと AC アダプターを接続します

2 AC アダプターを本機に接続します

3 電源プラグをコンセントに差し込みます





WAIT表示(本体表示部)−システム準備中

赤点灯中(電源ランプ)−待機中(電源「入」にできます)

緑点灯中(電源ランプ)−電源入

ご注意

- ・ 本機の電源プラグは、アンプなどの電源スイッチに連動した電源コンセントにつながないでください。アンプの電源を切ったときに、本機の設定内容が消去されてしまうことがあります。
- ・ 本機の電源が切れているときは、本体の電源ランプ（赤色）が点灯します。電源プラグを差し込んだときは、操作が行えるようになるまでに多少時間がかかります。「WAIT」表示が消えるまでお待ちください。（「WAIT」表示中はシステム準備中のため、電源「入」にできません。）

お知らせ

- ・ コンセントから電源プラグを抜いたあと再び接続して電源を入れた場合、あるいはリセット操作（→ **199** ページ）を行うと以下の表示が出ることがあります。表示が消えるまでお待ちください。

> 電源プラグの抜き差しやリセット操作などにより動作を確認しています。完了まで10分以上かかる場合があります。

設定のながれ

以下のような場合はそれぞれの設定を行ってください。

本機を箱から出して初めて電源を入れたとき / 設定をやり直したい

→ **初期設定** ☞ 140 ページ

らくらくセットアップ

・本機にアンテナ線を接続後、ファミリンクを搭載したシャープ製テレビ「アクオス」と本機を接続をすると、テレビのチャンネル設定を取得することができ、かんたんに初期設定が行えます。

地上アナログ放送がうまく受信できない

→ **地上アナログ放送設定** ☞ 169 ページ

・チャンネル個別設定

リモコンの設定

- 本機のリモコンでお使いのテレビを操作する ☞ 163 ページ
- リモコンのテレビ自動入力切換について ☞ 164 ページ
- リモコンを使うと他機が同時に動作する場合に設定を変える ☞ 167 ページ

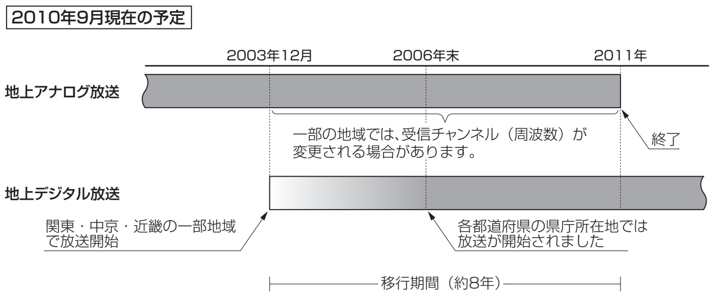
デジタル放送がうまく受信できない / 双方向番組に参加したい / 有料放送の契約がしたい

→ **デジタル放送設定** ☞ 176 ページ

・チャンネル個別設定
・電子番組表の取得
・双方向通信設定　など

現行の地上アナログ放送は 2011 年 7 月までに終了します。

・2011 年 7 月までに地上アナログ放送は終了する予定です（2010 年 9 月現在）。
（※地上アナログ放送と地上デジタル放送では、放送内容が異なる場合があります。）

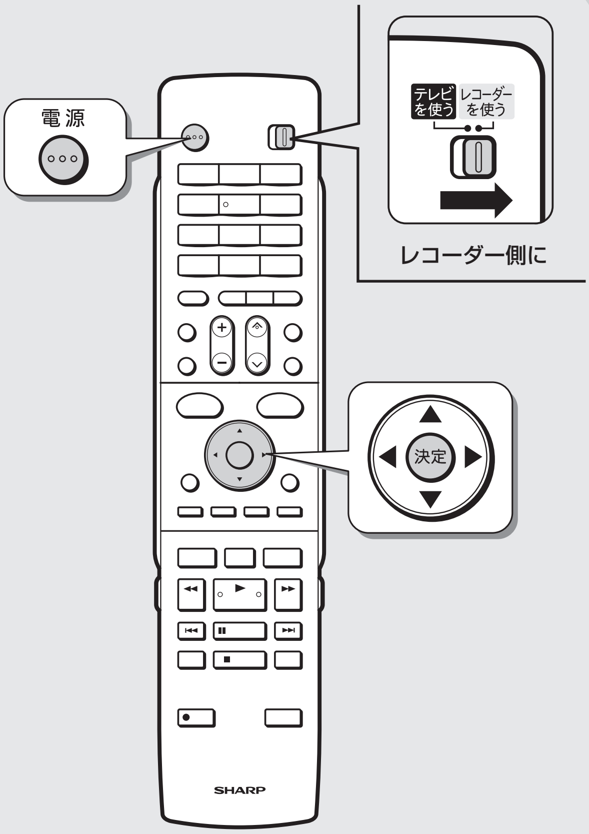


お知らせ

・ARIB 放送規格の変更により、メニューなどの仕様が変わる場合があります。

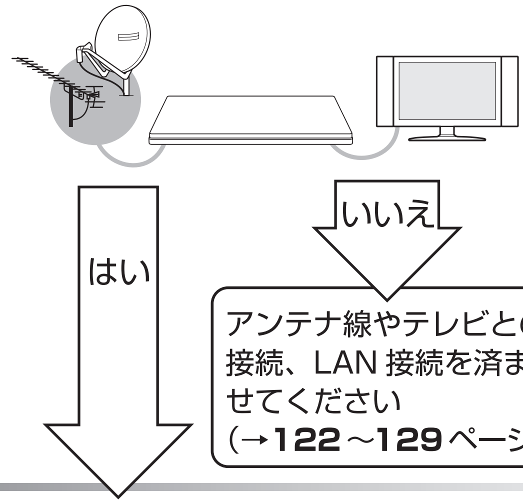
初期設定する（らくらくセットアップ）

接続後、初めて電源を入れたときはセットアップのための初期設定画面が表示されます。



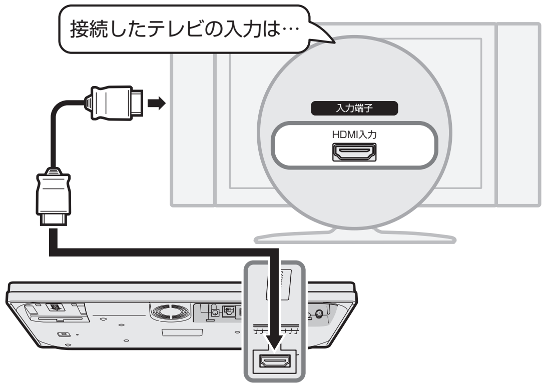
つぎの手順で設定しましょう

1 アンテナ線、テレビとの接続はお済みですか？



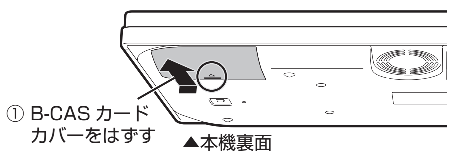
アンテナ線やテレビとの接続、LAN 接続を済ませてください（→**122**～**129** ページ）

2 レコーダー（本機）を接続したテレビの入力を確認します

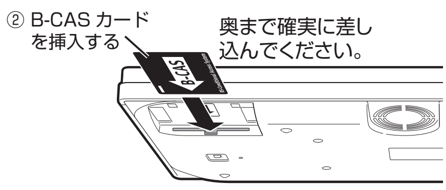


・ここで確認したテレビの入力の番号（「入力 1」など）を、手順 **5** で選択します。

3 レコーダー（本機）に B-CAS カードを挿入します



・B-CAS カードを挿入しないと、地上デジタル放送や BS デジタル放送が映りません。



お知らせ

・設定したあとで初期設定をやり直したいときは、「設定リセット」（→ **144** ページ）または「個人情報初期化」（→ **158** ページ）を行ってください。「設定リセット」と「個人情報初期化」を行った場合、自動的に電源が「切」になった後で電源を「入」にすると、初期設定画面が表示されます。

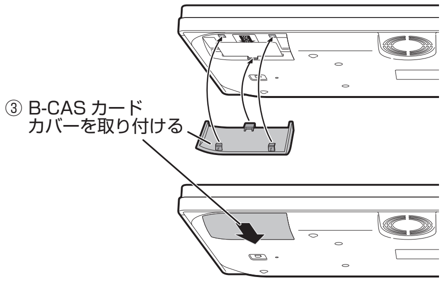
お知らせ

テレビの入力を HDMI ケーブルで接続した入力に切り換えても初期設定画面が出ないときは

・ケーブルが抜けかかっていませんか。

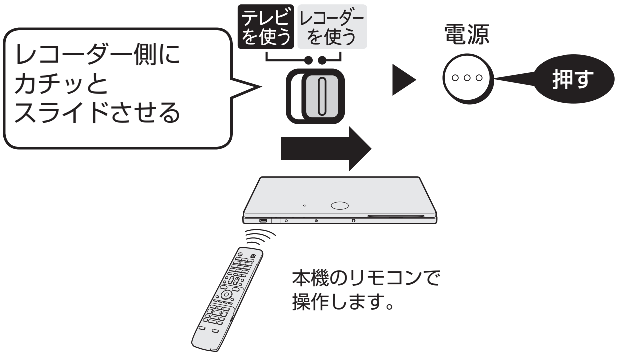
ご注意

・リモコンでお使いのテレビを操作するには、「メーカー指定」の設定を行う必要があります。（→ **163** ページ）
・リモコン操作をすると他のシャープ製 DVD レコーダーや DVD プレーヤーも動作してしまうときは、「リモコン番号」を設定してください。（→ **167** ページ）



4 テレビと本機の電源を入れます

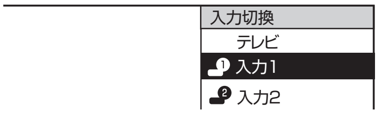
- テレビの電源はテレビのリモコンで入れます。
- 本機の電源は本機のリモコンにあるテレビ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えてから入れます。



5 テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えます

- テレビのリモコンで入力切換ボタンを押し、テレビの入力を切り換えます。

例：**140** ページの手順 **2** でテレビの入力 1 に接続した場合



- 入力が正しく切り換わると、「初期設定」画面が表示されます。

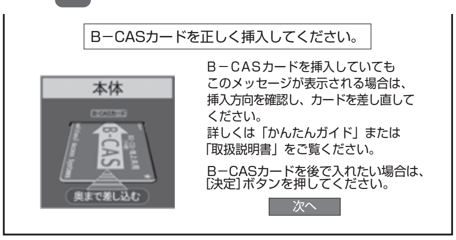
6 初期設定を始めましょう



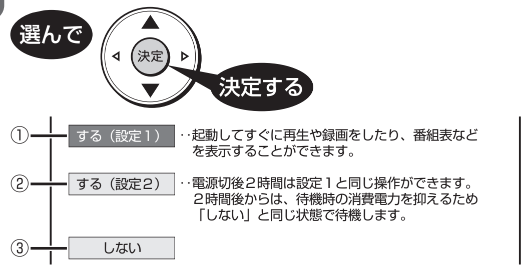
- 接続後、初めて電源を入れたときに「初期設定」画面が表示されない場合については、**144**、**198** ページをご覧ください。

お知らせ

- こんな画面が出たら「B-CAS カード」を入れ直してください。正しく挿入すると、**7** の画面になります。



7 クイック起動を設定します

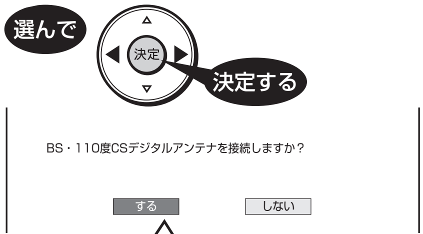


① 電源が切れている状態から、「電源を入れる」「電子番組表を表示させる」「ホーム画面を表示させる」「録画リストを表示させる」などの操作がすぐに行えます。また、電源が入ったあと「録画」「再生」の操作がすぐに行えます。
② 電源を切ったあと、2 時間は① 「する（設定 1)」と同じ操作が行えます。2 時間後からは、待機時の消費電力を抑えるため「しない」と同じ状態で待機します。
③ 一発（クイック）起動しません。

- クイック起動を「する」に設定したときは、待機消費電力が増加します。(詳しくは **161** ページ)

8 BS・110 度 CS アンテナを接続しているかどうかを選びます

- 「する」または「しない」を選んで決定します。



する	BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナ線を接続している場合 BS･CS アンテナ電源の供給は、自動的に「入」に設定されます。(→ **178** ページ) BS 受信強度が低い(60 未満) 場合は下記の「お知らせ」 の画面になります。
しない	BS･110度CS デジタル放送用アンテナ線を接続していない場合 BS･CS アンテナ電源は「切」に設定されます。

すでに放送受信設定が完了しているファミリンク対応テレビ「アクオス」と、HDMI ケーブルで接続しているときは

- 「テレビ設定情報取得」画面に進み、チャンネル設定が自動的に始まります。(→このページの手順 **10**)

お知らせ

- 下記の画面が表示されたときはアンテナ線の接続を確認してください。

受信強度が６０以上になるように、ＢＳアンテナの調整を
行ってください。それでも解決しない場合は、一旦電源を切り
アンテナ線の接続を再確認してください。
調整完了後あるいは、後で調整を行いたい場合は、[決定]ボタン
を押してください。

受信強度　　ＢＳ－１５

現在値　３０　　最大値　３５

受信状態：アンテナ信号が不足しています。【C】

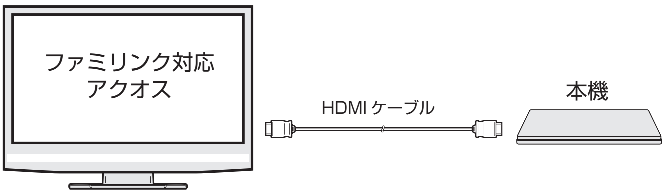
次へ

- (決定) を押すとテレビに合わせた設定画面に進みます。

9 レコーダー（本機）を接続したテレビに合わせた設定を行います

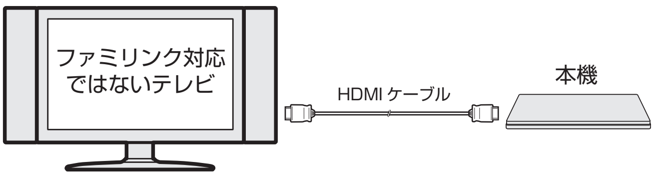
- ここからの設定手順は、接続したテレビや接続に使用しているケーブルによって異なります。
  下記をご覧の上、必要な設定を行ってください。

A ファミリンク対応の液晶テレビ「アクオス」とHDMIケーブルで接続したとき



このページの手順 10 へ進む

B ファミリンク対応ではないテレビとHDMIケーブルで接続したとき



143 ページの手順 10 へ進む

A ファミリンク対応の液晶テレビ「アクオス」とHDMIケーブルで接続したとき

左からのつづき

10 テレビのチャンネル情報が自動的に取得されます

- テレビのチャンネル情報取得は 5 分程度かかる場合があります。設定が完了するまでお待ちください。

テレビの設定内容を取得しています。
５分程度かかる場合があります。
しばらくそのままの状態でお待ちください。

受信チャンネル　○○ｃｈ
リモコン番号　○
放送局名　○○○

を確認しました。
○○ｃｈを確認しています。

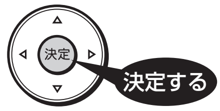
初期設定が完了しました。

確認

お知らせ

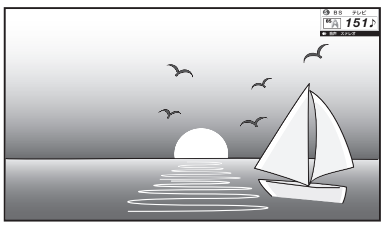
録画（録音）内容の補償はできません。
本機の故障や不具合によりディスクの内容が消失した場合などの録画（録音）内容の補償につきましてはご容赦ください。

設定が完了したら決定ボタンを押します



完了

テレビ放送画面になります



テレビ放送がすべて映るか確認します (→ 32 ページ)

設定情報取得中に「決定」を押し中止したときは

テレビの設定内容に合わせた設定ができませんでした。

・ファミリンクに対応したテレビ（シャープ製）と
本機が正しくHDMIケーブルで接続されていますか？
・アンテナは正しく接続されていますか？

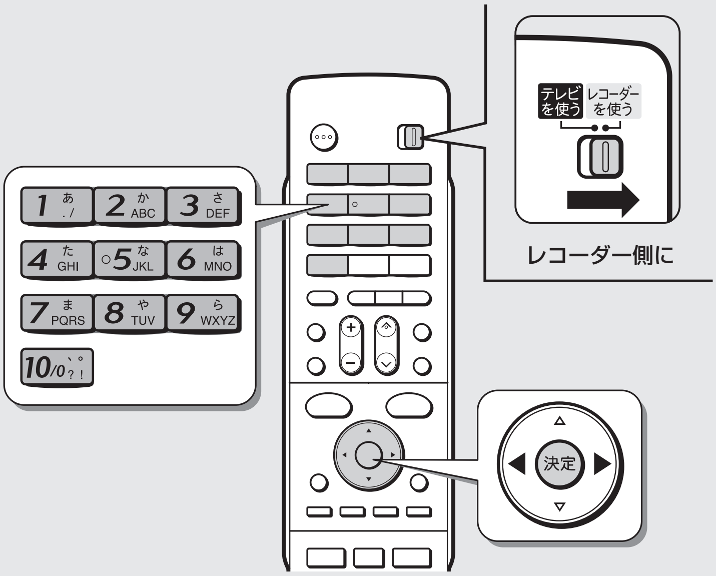
もう一度テレビから設定内容を取得しますか？

する　　しない

※テレビから設定内容を取得する場合、5分程度かかる場合があります。
※「しない」を選ぶと郵便番号を入力してチャンネルの設定を行います。

- (◀▶) を押し、「する」で (決定) を押すと再度「チャンネル情報取得」画面になります。
- (◀▶) を押し、「しない」で (決定) を押したときは「郵便番号」設定画面となります。(→ 143 ページ)

B ファミリンク対応ではないテレビとHDMIケーブルで接続したとき



お知らせ

・郵便番号によるチャンネル設定で地上アナログ放送が受信できないときは、「地上アナログ放送のチャンネル設定をする」（→ **169** ページ）でチャンネルを設定してください。

142 ページ手順 9 からのつづき

10 お住まいの場所の郵便番号を設定します

- 数字ボタンで郵便番号を入力します。
- 「0」は10/0で入力します。
- 入力を間違えたときは◀または▶を押し、間違えたところから再度入力します。

お住まいの地域の郵便番号に合わせて、地上デジタル放送のチャンネルを自動設定します。
お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
－ － － － － － － －
入力決定

お住まいの地域の郵便番号に合わせて、地上デジタル放送のチャンネルを自動設定します。
お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
1 6 2 － 8 4 0 8
地上デジタル放送地域：東京
入力決定

・存在しない郵便番号を入力すると、「後でチャンネル設定を行う」が表示されます。
郵便番号がわからないときに選んで決定します。
初期設定が終了したら、郵便番号をお調べになり、**177**、**180** ページの手順でチャンネル設定を行ってください。

11 「入力決定」を選び、郵便番号を決定します



お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
1 6 2 － 8 4 0 8
地上デジタル放送地域：東京
入力決定

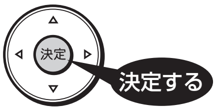
12 チャンネル設定が自動的に始まります

- チャンネル設定は 5 分程度かかる場合があります。設定が完了するまでお待ちください。

お住まいの地域（●●）で視聴可能なデジタル放送の放送局を確認しています。
しばらくお待ちください。
受信チャンネル　○○ch
リモコン番号　○
放送局名　○○○
を確認しました。
○○chを確認しています。

居住地向けのチャンネルを登録しました。
うまく放送が受信できない場合は、取扱説明書を見ながら、各種設定のチャンネル設定からもう一度設定をおこなってください。
確認

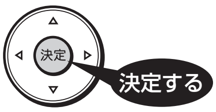
設定が完了したら決定ボタンを押します



13 初期設定を終了します

初期設定が完了しました。
確認
お知らせ
録画（録音）内容の補償はできません。
本機の故障や不具合によりディスクの内容が消失した場合などの録画（録音）内容の補償につきましてはご容赦ください。

「確認」で決定します



完了

テレビ放送画面になります
テレビ放送がすべて映るか確認します（→ 32 ページ）

初期設定をやり直す

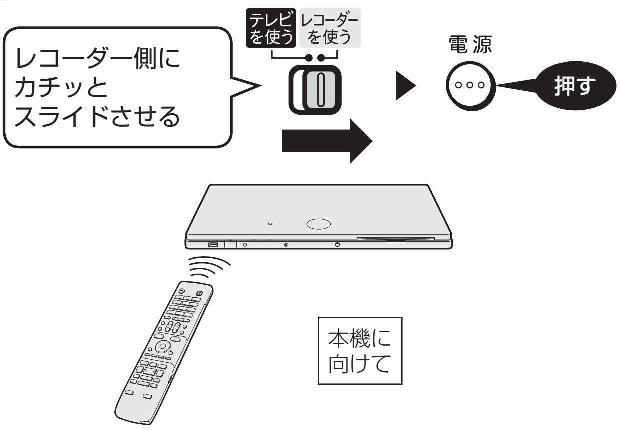
引越しやテレビの買い換えなどで初期設定をやり直す場合は、次のように行ってください。

1 「ホーム」－「設定」－「初期化・更新」－「設定リセット」を選んで決定します

2 「する」を選んで決定します

・自動的に電源が切れます。

3 本機の電源を入れます



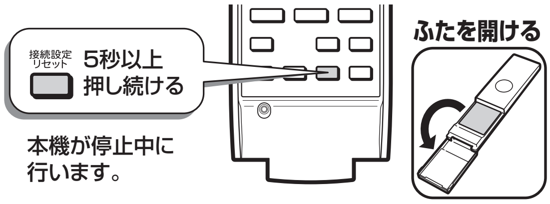
・初期設定画面が表示されます。

4 初期設定をやり直します 141 ページ 6

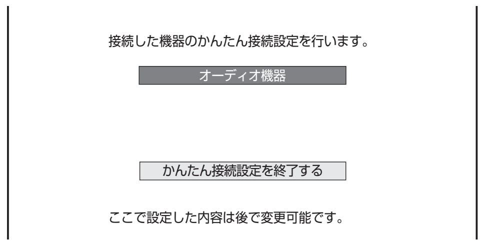
お知らせ

・設定リセットを実行すると予約内容や番組表データは消去されます。
・暗証番号はリセットされません。
・本体のリモコン番号は「1」に戻ります。リモコンで操作ができなくなったときは、**168** ページをご確認ください。

オーディオ機器と光デジタル接続し、音声が正常に聞こえないときは（誤った設定を行い、本機の音声が聞こえなくなったときは）



かんたん接続設定画面が表示されます



・終了ボタンを押すと工場出荷時の状態に戻ります。
・「オーディオ機器」を選択して正しい設定を行ってください。

ファミリンクのための設定をする

ファミリンク対応テレビとHDMIケーブルで接続し必要な設定を行うと、ファミリンク機能をお楽しみいただけます。

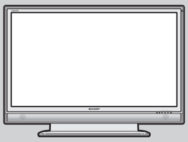
設定のながれ

- 本機の再生などの操作にあわせて、テレビの電源を入れ、テレビの画面を本機の画面に切り換えたり、テレビで見ている番組をブルーレイディスク（BD-RE/BD-R）に録画するなど、ファミリンクを楽しむための設定をします。
  下記のながれに沿って、テレビと本機の設定を行ってください。

テレビと本機の電源を入れます。

テレビ側の設定をします。

テレビ側の設定です。



- 設定はテレビの取扱説明書をご覧ください。

① 連動起動設定（ファミリンクのための設定）

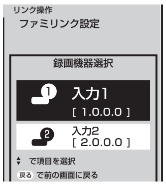
- 本機の再生などの操作にあわせて、テレビの電源を入れ、テレビの画面を本機の画面に自動的に切り換えるための設定です。



工場出荷状態は「しない」に設定されています。設定が必要です。

② 録画機器選択（ファミリンクのための設定）

- テレビで見ている番組を、本機でBD-RE/BD-Rディスクに録画するための設定です。



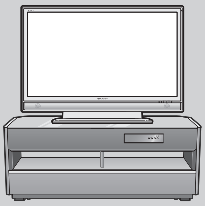
設定が必要です。

設定完了

本機の「ファミリンク設定」が必要なときやアクオスオーディオ（アクオスサラウンド）を接続しているときは、次の設定を行います。

アクオスオーディオ(アクオスサラウンド)を接続しているときは、テレビ側の設定をします。

テレビ側の設定です。



- 設定はテレビの取扱説明書をご覧ください。

ジャンル連動設定（ファミリンクのための設定）

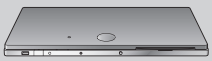
- ファミリンク対応のアクオスオーディオ（アクオスサラウンド）を接続している場合に必要な設定です。



工場出荷状態は「しない」に設定されています。アクオスオーディオ（アクオスサラウンド）をお使いになる場合は、設定が必要です。

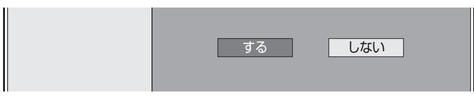
本機側の設定をします。（工場出荷状態では、設定する必要はありません。） ⇒ 146ページ

本機側の設定です。



連動設定（ファミリンクのための設定）

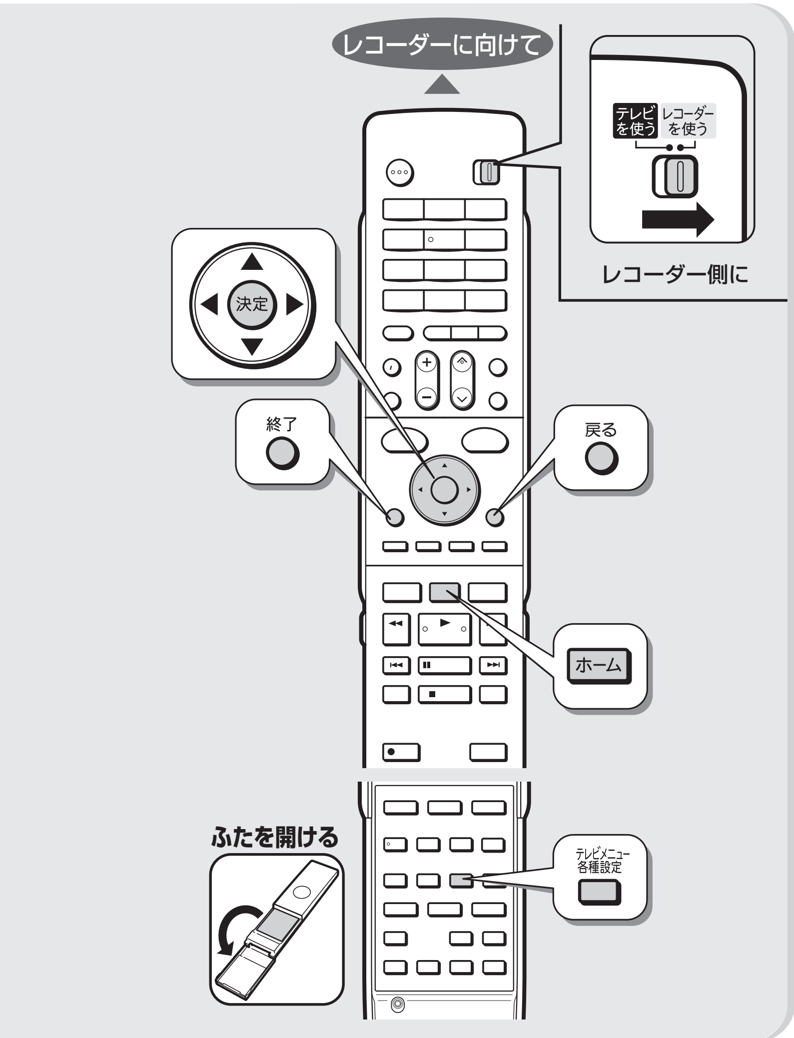
- テレビの操作で本機の電源を入れる／切る、本機の操作にあわせてテレビの画面を本機の画面に自動的に切り換えるなどの動作をさせるための設定です。
- 本機の連動設定が「しない」に変更されているときは、「する」に設定します。



工場出荷状態は「する」に設定されています。

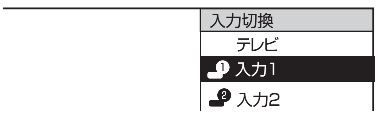
ファミリンク機能を使うため、本機側の設定を行ってください。

ファミリンク機能で本機を動作させるには、「ファミリンク設定」の「連動設定」を「する」に設定します。
（工場出荷時は「連動設定」が「する」に設定されています。）



1 ①テレビと本機の電源を入れます ②テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

例：テレビの入力 1 に接続した場合



2 ホーム画面を表示させます

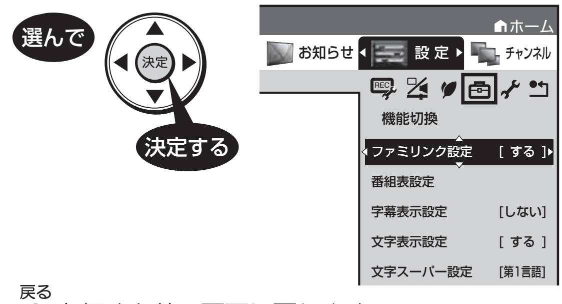
ホーム 押す または テレビメニュー各種設定 押す
（ふた内）

4へ

3 「設定」を選んで決定します

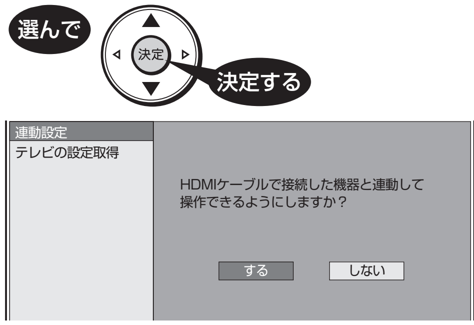


4 「機能切換」－「ファミリンク設定」を選んで決定します



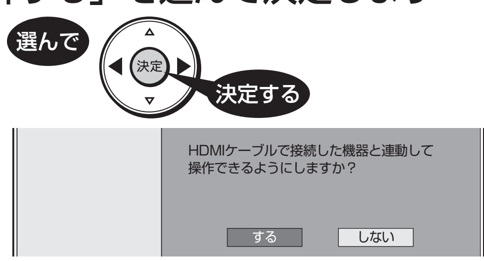
・戻る を押すと前の画面に戻ります。

5 「連動設定」を選んで決定します



初期設定で、本機のチャンネル設定をテレビと同じにしていない場合
テレビの設定を取得する必要があります。
「テレビの設定取得」を選んで 決定 を押し、画面の指示に従って設定します。
その後、改めて「連動設定」を選んで決定してください。

6 「する」を選んで決定します

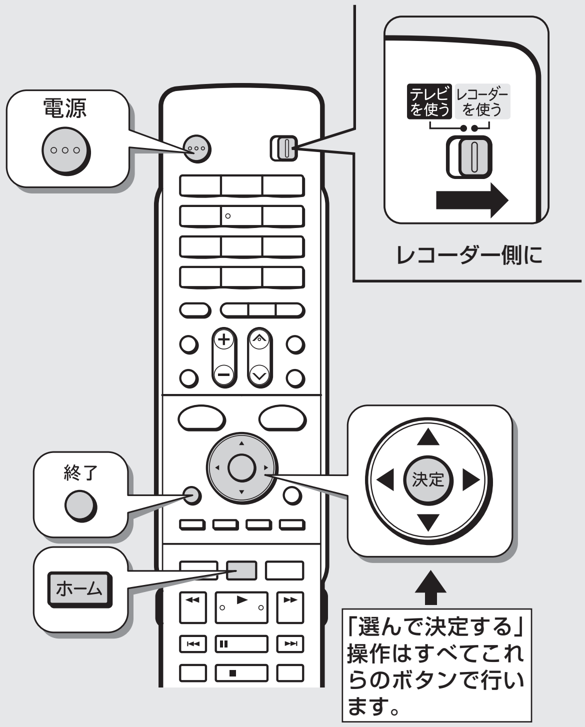


7 設定を終了します

終了 押す

放送局から送られてくるメッセージや情報を見る

放送局からのメッセージや情報を見ることができます。



受信メッセージ確認

1 テレビと本機の準備をします ☞ 30 ページ

2 ホームメニューから「✉お知らせ」を選んで決定します



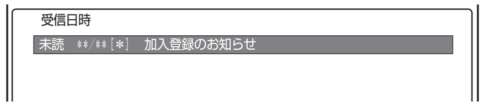
- 常時更新されていますので、「NEW」のマークが表示されているときは、メッセージをお読みください。

3 「受信メッセージ一覧」を選んで決定します

- 設定画面とお知らせ画面は、接続と設定によって大きな画面と小さな画面に切り換えることができます。（「文字表示設定」→ **156** ページ）

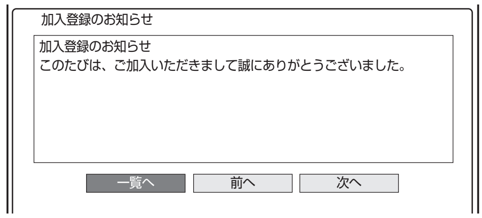
4 見たいメッセージを選んで決定します

（例：加入登録のお知らせを見る）



5 メッセージの内容を確認します

6 「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選んで決定します



「一覧へ」
- 受信メッセージが一覧表示されます。

「前へ」
- 前のメッセージが見られます。

「次へ」
- 次のメッセージが見られます。

7 終了 を押して設定を終了します

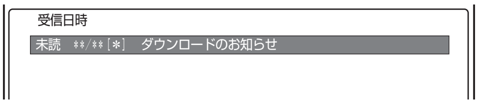
ダウンロードの手動実行

ダウンロードのお知らせメッセージが来ている場合、受信メッセージ一覧でソフトウェアを更新できます。

- 「視聴準備」の「ダウンロード設定」（→ **157** ページ）が「する」の場合は自動で更新されます。「しない」に設定している場合は、「お知らせ」の「受信メッセージ一覧」でソフトウェアを更新することができます。

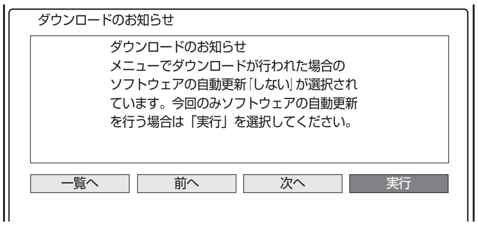
1 「受信メッセージ確認」の手順 **1** 〜 手順 **3** を行います

2 「ダウンロードのお知らせ」を選んで決定します



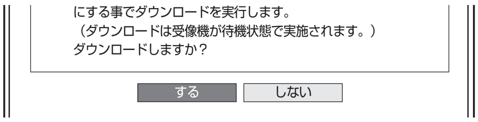
3 メッセージの内容を確認します

4 「実行」を選んで決定します



5 メッセージの内容を確認します

6 「する」を選んで決定します



7 ディスクが本機に挿入されている場合は取り出し、リモコンの 電源 で本機の電源を切ります（電源待機状態にします）

⇨ソフトウェア更新（ダウンロード）中は本体表示部に「dL」と表示されます。

- 「一発（クイック）起動」機能は、ダウンロードを始める 5 分前になると一時的に解除されます。そのため、電源がすぐに入らない場合があります。

ボード（掲示板）確認（CS 放送）

CS 各ネットワークから送られてくるボード（掲示板）の情報を見ることができます。

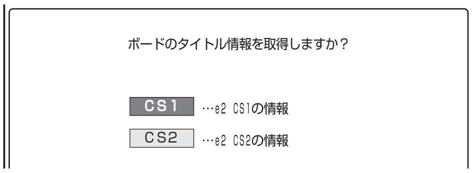
- ボード情報は消去することはできません。

1 「受信メッセージ確認」の手順 **1** ～ 手順 **2** を行います ☞ 147 ページ

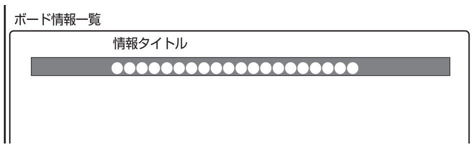
2 「ボード」を選んで決定します



3 情報を見たいネットワークを選んで決定します



4 メッセージの内容を確認します



5 「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選んで決定します

6 終了 を押して設定を終了します

受信機レポート確認

以下のような、受信機に関係したレポートを読むことができます。

- 有料放送の課金情報のアップロード（視聴履歴の送信）に失敗したとき
- 予約を実行できなかったとき
- B-CAS カードが壊れたとき

1 「受信メッセージ確認」の手順 **1** ～ 手順 **2** を行います 147 ページ

2 「受信機レポート」を選んで決定します



3 見たいレポートを選んで決定します

- アップロードに失敗したときは「再発信」を選んで決定してください。アップロードし直すことができます。
- 表示されたレポートの内容を確認します。

4 レポートの内容を確認します

5 「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選んで決定します

6 終了 を押して設定を終了します

B-CAS カード番号表示

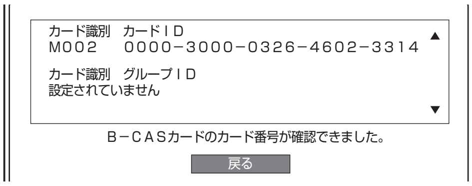
受信機レポートで報告された不具合に関して放送事業者のカスタマーセンターに連絡する場合には、B-CAS カード番号が必要です。本機に挿入されている B-CAS カード番号を表示します。

1 「受信メッセージ確認」の手順 **1** ～ 手順 **2** を行います 147 ページ

2 「B-CAS カード番号表示」を選んで決定します

3 「実行」で決定します

4 B-CAS カード番号を確認します



「カード識別」
メーカー識別用のアルファベット 1 文字と 3 文字の数字からなります。

「カード ID」
カード固有の番号です。

「グループ ID」
複数セットで同一契約が可能になります。このときに同一のグループ ID が、異なる B-CAS カードに書き込まれます。

5 「戻る」で決定します

6 終了 を押して設定を終了します

ホームメニューの「設定」について

- 「設定」には、録画や再生、本機の設置など、本機をより活用していただくための設定項目があります。本機の使用状況に応じて各項目を設定してください。
- 各項目の説明や操作のしかたは、それぞれのページをご覧ください。

お知らせ

・ホームメニューは、約 1 分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。

ホームメニューの「設定」で設定できること

・「設定」の中には、設定の目的別に 6 つのグループがあります。各グループの中に、各設定項目があります。
・各項目の内容と設定のしかたについては、それぞれの説明ページをご覧ください。

録画機能設定（→ 152 ページ）

番組を録画するときに必要な設定をします。



映像・音声調整（→ 152 ページ）

映像や音声など本機を楽しむための設定をします。



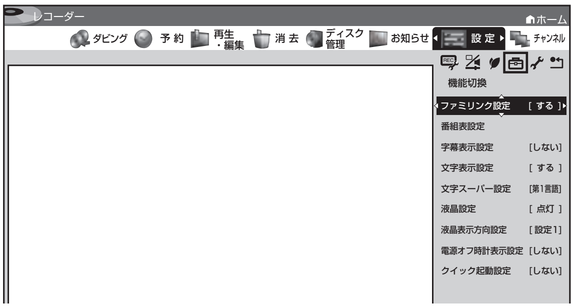
安心・省エネ（→ 155 ページ）

省エネの設定をします。



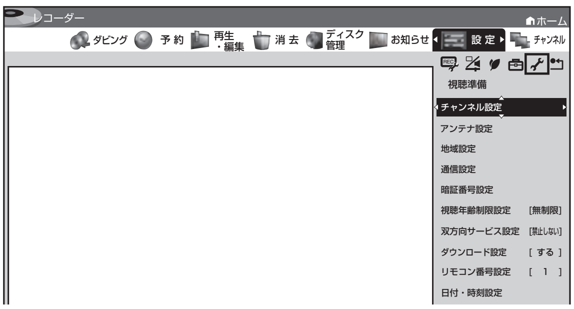
機能切換（→ 155 ページ）

本機をより便利に活用していただくための設定をします。



視聴準備（→ 157 ページ）

放送を受信するための設定や、本機を楽しむための設定をします。



初期化・更新（→ 158 ページ）

本機の初期化や更新などの設定をします。

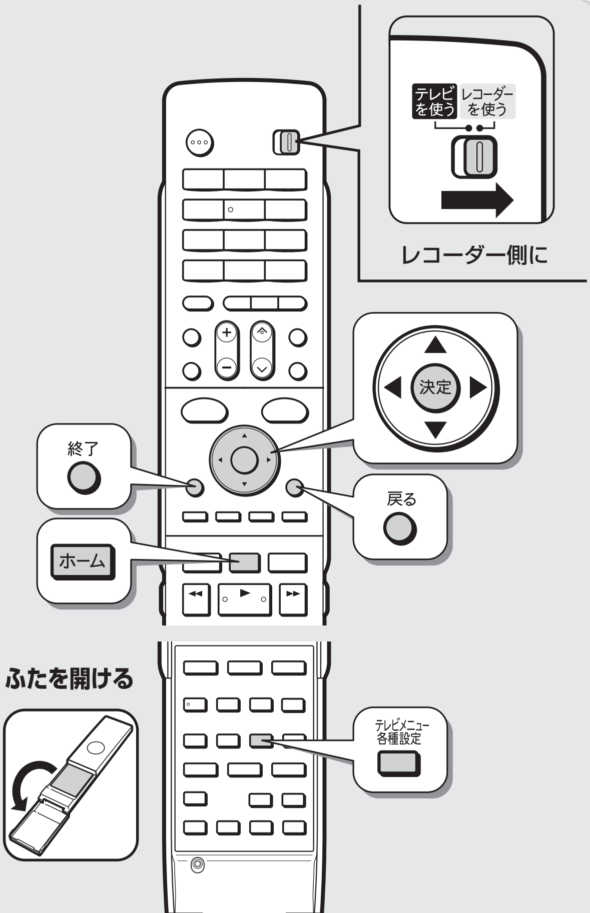


お知らせ

・設定画面とお知らせ画面は、接続と設定によって大きな画面と小さな画面に切り換えることができます。（「文字表示設定」→ **156** ページ）

「設定」の基本操作

「設定」では本機をより活用していただくための設定ができます。



お知らせ

- ホームメニューは何も操作しない状態が約 1 分間続くと解除され、放送画面に戻ります。
- 操作中、間違ったときや設定し直したいときは
  戻る 押す ⇨前の画面に戻る

準備 テレビと本機の準備をします

①B-CAS カードを挿入します。

②テレビの電源を入れます。

③本機の電源を入れます。

④テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

- 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。 詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

1 ホーム画面を表示させます

ホーム 押す または テレビメニュー各種設定 押す

（ふた内）

3へ

2 「設定」を選んで決定します

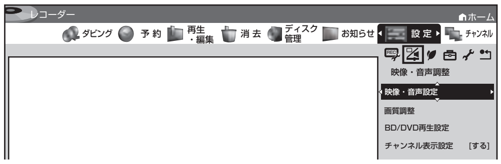
選んで 決定 決定する

3 設定したい項目を選んで決定します

〈例：「映像・音声調整」で「映像・音声設定」を選ぶ場合の設定操作〉

①「映像・音声調整」 選んで 決定 決定する

②「映像・音声設定」 選んで 決定 決定する



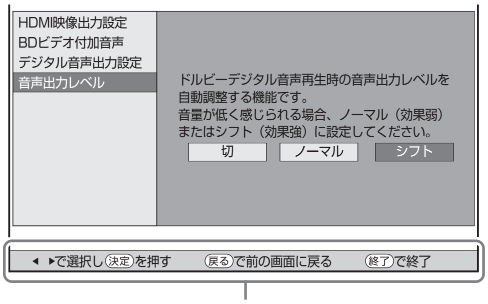
- ホームメニュー項目を選択したいときは 戻る を押します。

4 画面下のガイド表示に従って設定を進めます

〈例：「音声出力レベル」で「シフト」を選ぶ場合の設定操作〉

①「音声出力レベル」 選んで 決定 決定する

②「シフト」 選んで 決定 決定する



ガイド表示

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。

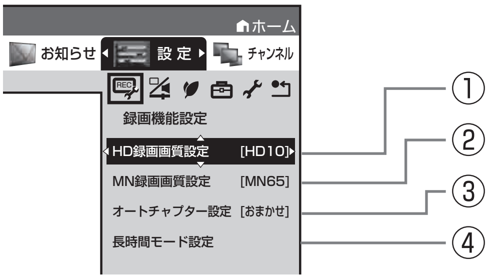
5 設定を終了します

終了 押す

ホームメニューの各種設定をする

録画機能設定

番組を録画するときに必要な設定をします。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）



① HD 録画画質設定

リモコンふた内の［録画画質］を押して「HD ○○」（ハイビジョン画質のマニュアル録画画質）を選んだときの、画質の数値の設定です。
詳しくは **48**、**49** ～ **50** ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
10 段階	「HD」の数値を 10 段階で選択。 数値：大→高画質録画 数値：小→長時間録画

② MN 録画画質設定

リモコンふた内の［録画画質］を押して「MN ○○」（マニュアル録画画質）を選んだときの、画質の数値の設定です。
詳しくは **48**、**49** ～ **50** ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
20 段階	「MN」の数値を 20 段階で選択。 数値：大→高画質録画 数値：小→長時間録画

③ オートチャプター設定

- 録画するときに、自動的に入るチャプターの間隔を設定します。
- 「おまかせ」に設定すると、CM の前後などシーン（音声）の切り換わり部分に自動でチャプターマークを記録します。［次］で CM 部分を飛ばし見できるなど便利です。（シーンにより CM 以外の箇所にもチャプターマークが記録される場合があります。）…**おまかせオートチャプター**

設定項目	設定内容
おまかせ※☆	「おまかせ」に設定した場合、音声の変化を自動検出し、チャプターマークを記録します。
10	10 分間隔
15	15 分間隔
30	30 分間隔
- -	切

※ 地上アナログ放送のステレオ番組を録画しているときはおまかせオートチャプターが付きません。

④ 長時間モード設定

連動データ設定

デジタル放送を録画する場合、テレビ放送と同時に送られてくる連動データ放送を、録画（記録）するか録画（記録）しないかを設定します。

設定項目	設定内容
記録する	連動データを記録します。
記録しない	連動データを記録しません。

- 「DR」「2 倍」「3 倍」「H D○○」時の工場出荷時の設定は「記録する」で、「5 倍」「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」時の工場出荷時の設定は「記録しない」です。

マルチ音声設定

マルチ音声（ステレオ二重音声）のデジタル放送番組を 7 倍／ 8.5 倍／ 10 倍の録画画質で録画する場合の音声「音声 1」「音声 2」「マルチ音声」を設定します。

設定項目	設定内容
音声 1☆	音声 1 を録画します。
音声 2	音声 2 を録画します。
マルチ音声	音声 1 · 音声 2 の両方を録画します。

- 「音声 2」を設定していて、音声 2 が放送されていないときは、「音声 1」が記録されます。

映像・音声調整

映像や音声を調整するときに設定します。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）



⑤ 映像・音声設定

HDMI 映像出力設定

付属の HDMI ケーブル（19 ピン）を使って本機とテレビを接続したときの設定です。本機の HDMI 端子から出力される映像の解像度を設定します。
通常は「オート」に設定してください。

設定項目	設定内容
オート☆	接続した機器に合わせて自動的に出力します。
1080/60p 固定	1080/60p の映像を出力します。
1080i 固定	1080i の映像を出力します。
720p 固定	720p の映像を出力します。
480p 固定	480p の映像を出力します。

- 1080/24p 対応のテレビと接続しているときは、「オート」に設定してください。
- ブルーレイ 3D™ を再生するときは、「オート」に設定してください。（映像は、1080/48p もしくは 720/120p で出力されます。）

二重音声放送を録画するとき

- 二重音声放送を録画したときは、放送されている音声の種類と録画の種類（記録フォーマットや本機の設定）で記録される音声が異なります。

BD に録画するとき

本機の録画画質設定		DR/2 倍 /3 倍 /5 倍 /HD ○○	7 倍 /8.5 倍 /10 倍	SXP/XP/SP/LP/EP/MN ○○＊1
放送の種類	マルチ音声＊2（ステレオ二重音声など）	すべての音声を記録します。	マルチ音声設定で設定されている音声を記録します。	録画時は再生時に選択している音声を記録します。
	モノラル二重音声＊3	主／副両方の音声を記録します。		主／副両方の音声を記録します。

＊1：デジタル放送録画時は選択できません。
＊2：デジタル放送で放送される場合があります。番組情報で「音声 1」「音声 2」などと表示されます。
　例：「音声 1 は日本語のステレオ放送、音声 2 は外国語でステレオ放送を行っている番組」などをマルチ音声といいます。
＊3：デジタル放送やアナログ放送で放送される場合があります。番組情報で「主」「副」などと表示されます。

BD ビデオ付加音声

BD ビデオのメニューの操作音や付加音声（P in P の音声など）を出力させるかどうかを選びます。

設定項目	設定内容
する☆	操作音や付加音声を出力します。市販の BD ビデオの「ドルビーデジタル EX 6.1ch」音声や「DTS-ES6.1ch」音声など 6.1ch 以上の音声は、5.1ch 音声になります。「デジタル音声出力設定」の「HDMI 出力」は「PCM（サラウンド）」に固定されます。
しない	操作音や付加音声を出力しません。

- 6.1ch 以上の音声を出力したい場合は、「しない」に設定します。

デジタル音声出力設定

サラウンド対応のオーディオ機器と接続したときの設定をします。

- 設定は下記の「1. サラウンド機器と接続した端子の設定をします。」で、項目のいずれか 1 つだけ設定してください。

1. サラウンド機器と接続した端子の設定をします。

設定項目	設定内容
HDMI 出力※1 ☆	HDMI 出力端子を使って接続したとき。
光デジタル音声出力※2	光デジタル音声出力端子を使って接続したとき。
サラウンド機器を使用しない	サラウンド機器を使用しないとき。

2. 上記の「1.」で選択した端子の音声出力方式を設定します。

※ 1「HDMI 出力」を選択したとき

設定項目	設定内容
オート☆	• ドルビーデジタルなどのデコーダーを内蔵した HDMI 機器と本機を接続しているときに選択します。 • 接続されている機器に適した音声方式で音声を出力します。
PCM（サラウンド）	• マルチチャンネル PCM 対応の HDMI 機器と本機を接続しているときに選択します。 • ドルビーデジタル、DTS、AAC などの各種音声方式で記録された音声をデコードし、PCM で出力します。

- 設定が完了すると設定確認画面になります。

※ 2「光デジタル音声出力」を選択したとき

光デジタル音声出力端子から出力する音声方式を設定します。

設定項目	設定内容
ビットストリーム	ドルビーデジタル、DTS、AAC デコーダーを内蔵したサラウンド機器を接続しているときに選択します。 それぞれの音声をビットストリームで出力します。
PCM（ステレオ）	ステレオ（2ch 音声）タイプのオーディオ機器と接続するときに選択します。 それぞれの音声を PCM 2ch 音声に変換して出力します。

- 設定が完了すると設定確認画面になります。

音声出力レベル

音の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調整し、平均的な音量で再生します。セリフが聞きづらいときに調整します。

設定項目	設定内容
切	記録されている音声をそのまま出力します。
ノーマル	ドルビーデジタル音声を再生したとき、ダイナミックレンジを調整し、セリフの部分を聞こえやすいように調整します。
※**シフト☆**	「シフト」に設定するとより効果が強くなります。（音声が正常に聞こえないときは「切」にしてください。）

※設定する際は、音量を下げてください。大きな音が出たり、スピーカーに過大な入力が入る場合があります。

⑥ 画質調整

再生したタイトルの画質を調整することができます。

ご注意

- 映像によっては、映像にスジが入ったりちらつくなど、正常な映像にならない場合があります。

高精細設定

映像の精細感を向上させることができます。

設定項目	設定内容
切	この機能を使いません
入☆	映像の精細感が向上します。

次ページへつづく

DNR（デジタルノイズリダクション）設定

映像のノイズを低減して見やすい映像にすることができます。

設定項目	設定内容
弱	映像のノイズを少し低減します。
中	映像のノイズを低減します。
強	映像のノイズを大きく低減します。
切☆	DNR 機能を使いません。

クロマディレイ設定

輝度信号と色信号のズレを調整できます。

設定項目	設定内容
－2、－1、＋1、＋2	輝度信号と色信号のズレを調整します。
切☆	クロマディレイ機能を使いません。

ブロック NR（ノイズリダクション）設定

動きの激しい映像などで生じるブロック状のノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ブロック状のノイズを低減します。
切☆	ブロックノイズリダクション機能を使いません。

モスキート NR（ノイズリダクション）設定

画像の輪郭部分で生じる、ちらつきノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ちらつきノイズを低減します。
切☆	モスキートノイズリダクション機能を使いません。

⑦ BD/DVD 再生設定

視聴制限レベル

ディスクの内容により、視聴制限を設定できます。操作方法については **160** ページをご覧ください。

DVD 視聴制限レベル

- 視聴制限は、「暗証番号」を設定した場合のみ設定できます。

設定項目	設定内容
1	子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向けディスク（R 指定含む）は再生できません。
2～3	一般向けディスク（R 指定を除く）と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向け制限付き（R 指定）ディスクは再生できません。
4～7	一般向けディスク（R 指定を含む）と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクは再生できません。
8	すべてのディスクを制限無しで再生できます。
切☆	視聴制限を「切」にします。

BD 視聴制限年齢

- BD ビデオの視聴制限年齢を設定できます。

設定項目	設定内容
無制限☆	年齢制限をしません。
0 歳を制限 ～ 99 歳以下を制限	0 歳～ 99 歳の間で年齢制限をします。

国コード（国コード一覧 **160** ページを参照）

設定項目	設定内容
(国コード)	国コードを選びます。

ディスク優先言語

画面に表示するメニューや、音声の言語を選択できます。
操作方法については **160** ページをご覧ください。

字幕言語（言語コード一覧 **160** ページを参照）

設定項目	設定内容
(言語コード)	字幕の言語コードを選びます。

音声言語（言語コード一覧 **160** ページを参照）

設定項目	設定内容
(言語コード)	音声の言語コードを選びます。

メニュー言語（言語コード一覧 **160** ページを参照）

設定項目	設定内容
(言語コード)	メニューの言語コードを選びます。

- 画面に表示されるメニューや音声の言語はディスクによって異なります。上記の設定を行っても、ディスクによっては自動的に言語が切り換わったり、字幕の表示／非表示や切り換えを禁止している場合があります。また、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。

アングルマーク表示

BD・DVD ビデオのタイトルで、マルチアングルで録画されたシーンを再生中に、アングルマーク「 」を画面に表示します。

設定項目	設定内容
する	アングルマークを表示します。
しない☆	アングルマークを表示しません。

BD-LIVE 設定

- BD-LIVE 対応の BD ビデオには、インターネット経由（LAN 経由）で追加の映像や字幕、通信対応のゲームなどができるものがあります。
  BD-LIVE 設定で、インターネットへの接続の許可や禁止の設定ができます。
- BD-LIVE 設定は、「暗証番号」を設定した場合のみ設定できます。

設定項目	設定内容
許可する	全てのディスクを許可します。
制限付許可☆	不正に作られたディスクなど、BD-LIVE 番組制作者の証明書が含まれていないディスクのインターネットへの接続を制限します。
禁止する	全てのディスクを禁止します。

3D 切換設定

- ブルーレイ 3D™ を、3D または 2D のどちらで再生するか、設定できます。
- この設定は、「HDMI 映像出力設定」（→ **152** ページ）を「オート」にした場合に設定できます。

設定項目	設定内容
オート☆	3D 映像で視聴するときに選択します。
2D	2D 映像で視聴するときに選択します。

3D 通知設定

ブルーレイ 3D™ の再生時に、再生に関する注意文を表示させるか表示させないかを設定します。

設定項目	設定内容
する☆	再生時にブルーレイ 3D™ の注意文を表示します。
しない	再生時にブルーレイ 3D™ の注意文を表示しません。

- 「する」を選ぶと、ブルーレイ 3D™ の再生時に注意文が表示されます。

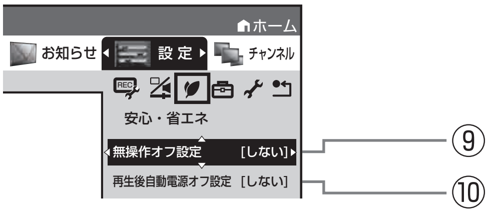
⑧ チャンネル表示設定

タイトルを再生したときにチャンネル情報を表示させるか表示させないかを設定します。

設定項目	設定内容
する☆	再生時にチャンネル情報を表示します。
しない	再生時にチャンネル情報を表示しない。

安心・省エネ

省エネに関する項目を設定します。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）



⑨ 無操作オフ設定

操作をしない状態が約 3 時間続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

設定項目	設定内容
する	操作をしない状態が約 3 時間続くと、自動的に電源を切ります。
しない☆	電源は自動的に切れません。

- 無操作オフ機能は、再生や録画を行っているときは働きません。

⑩ 再生後自動オフ設定

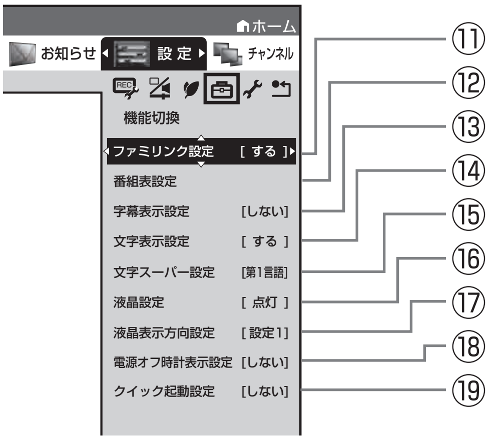
最後まで再生し自動停止したとき、自動的に電源を「切」にするように設定できます。シャープ製ファミリンク対応機器と接続しているときは、本機とファミリンク対応機器の電源が自動的に切れます。

設定項目	設定内容
する	再生終了時に自動的に電源を切ります。
しない☆	電源は自動的に切れません。

- 「する」を選ぶと、再生終了時に電源を自動的に切るか、確認メッセージが表示されます。

機能切換

さまざまな機能に関する設定をします。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）



⑪ ファミリンク設定

連動設定

「ファミリンク」を搭載したシャープ製のテレビと HDMI ケーブルで接続したとき、テレビから本機を操作できるようにするか、しないかを設定します。

設定項目	設定内容
する☆	HDMIで接続した機器から操作できるようにします。
しない	HDMI で接続した機器から操作できないようにします。

- その他のテレビの場合は設定が無効となります。

テレビの設定取得

ファミリンクに対応したテレビ（シャープ製）の設定情報を取得し、チャンネルをテレビと同じ設定にすることができます。

⑫ 番組表設定

番組表取得設定

地上デジタル放送の電子番組表情報を自動で取得するための時間を設定します。取得するための設定については **181** ページをご覧ください。

表示方式設定

電子番組表をきめ細かい文字で表示するときの表示のしかたを設定することができます。電子番組表については **36**～**37** ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
モード１	チャンネルを縦方向に、6 時間分の番組を表示します。
モード２	新聞のテレビ欄のように、チャンネルを横方向に表示します。
モード３☆	番組表の横に「予約リスト」を表示します。

きめ細かい文字の番組を表示するには、ハイビジョンテレビと次の接続が必要です。

- HDMI 出力端子より、1080p または 1080i 出力しているときにきめ細かい文字となります。

サブチャンネル設定

番組表のサブチャンネルを表示することができます。

設定項目	設定内容
する	サブチャンネルを表示します。
しない☆	サブチャンネルを表示しません。

- サブチャンネル設定は、文字サイズ設定が「標準」で、「文字表示設定」が「しない」のときに有効な設定です。

文字サイズ設定

番組表の文字サイズを大きな文字で表示することができます。

設定項目	設定内容
標準☆	番組表の文字サイズを標準サイズで表示します。
大きな文字	番組表の文字サイズを大きく表示します。

- 文字サイズ設定は、文字表示設定が「する」のときのみ有効な設定です。

ジャンルアイコン設定

番組表のジャンルを示すアイコン（マーク）をお好みにあわせて表示させることができます。（マークについては **36** ページ参照。）

設定項目	設定内容
カラー（ジャンル別）☆	アイコン（マーク）をカラーで表示します。
グレー（濃く）	アイコン（マーク）を濃く表示します。
グレー（薄く）	アイコン（マーク）を薄く表示します。

⑬ 字幕表示設定

デジタル放送で字幕のある番組を視聴しているときに、常に字幕を表示させるかさせないかを設定することができます。

設定項目	設定内容
する	字幕を常に表示します。
しない☆	字幕を表示させません。

⑭ 文字表示設定

本機からテレビへ 1080i、1080p の解像度で映像出力している場合、電子番組表やホームメニュー、録画リストをきめ細かく表示することができます。

設定項目	設定内容			
	電子番組表	設定	お知らせ	録画リスト
する☆	6 時間表示	小さな画面		18 画面
しない	3 時間表示	大きな画面		6 画面

- きめ細かく表示するには、「HDMI 映像出力設定」（→ **152** ページ）を「オート」、または「1080i 固定」、「1080/60p 固定」に設定します。

⑮ 文字スーパー設定

デジタル放送では、災害が発生すると画面に文字情報を表示する場合があります。
本機で受信した放送の視聴中や再生中に、災害発生時の文字情報を表示させるかどうかを、文字スーパー設定で設定できます。

設定項目	設定内容
第 1 言語を表示☆	デジタル放送で送られてくる第 1 言語※1 の文字スーパーを表示します。
第 2 言語を表示	デジタル放送で送られてくる第 2 言語※1 の文字スーパーを表示します。
表示しない	文字スーパーを表示しません。※2

※ 1 第 1 言語や第 2 言語は、放送局や番組によって指定されます。
※ 2 文字スーパーによっては、強制的に表示するものもあります。

⑯ 液晶設定

液晶バックライト

液晶バックライトを点灯させるか消灯させるかを設定します。

設定項目	設定内容
点灯☆	電源が入っているときに液晶バックライトを点灯させます。
予約実行時のみ消灯	電源切（待機）状態で予約録画が始まった場合、液晶バックライトは点灯しません。就寝中の明かりが気になるときに設定すると便利です。
消灯	液晶バックライトは消灯します。

⑰ 液晶表示方向設定

本機の設置状態（縦置きまたは横置き）にあわせ本体表示部の表示方向を設定します。

設定項目	設定内容
設定 1 ☆	本体を横置きで使用するとき。
設定 2	本体を縦置きで使用するとき。

⑱ 電源オフ時計表示設定

本機の電源を切ったときに、本体表示部に時計を表示できます。

設定項目	設定内容
する	時計を表示します。
しない☆	時計を表示しません。

⑲ クイック起動設定

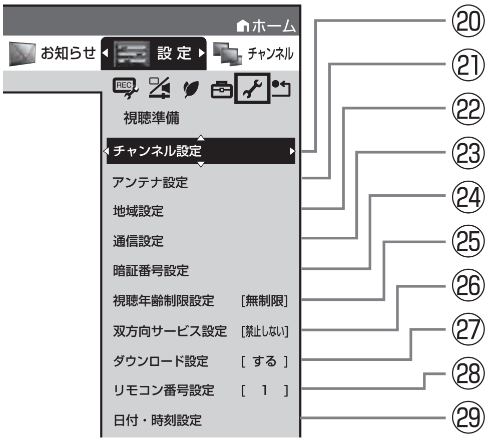
素早く電源を入にして、番組表などを表示することができます。

設定項目	設定内容
する（設定 1）	「電源を入れる」「電子番組表を表示させる」「ホームメニューを表示させる」などの操作や、「録画」「再生」の操作がすぐにできる設定です。
する（設定 2）	電源を切ったあとの 2 時間は、「する（設定 1）」と同じ操作ができます。 電源を切ったあと 2 時間を過ぎると、「しない」の設定と同じになります。
しない☆	クイック起動設定を「切」にします。

- 「クイック起動」が設定されている状態で「ダウンロードサービス」を行うとき、ダウンロードサービスを開始する 5 分前になると、一時的に「クイック起動」設定を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。
- 操作方法は **161** ページをご覧ください。

視聴準備

視聴するための準備に関する設定をします。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）



⑳ チャンネル設定

各項目について詳しくは **170** ～ **175**、**180**、**182** ～ **187** ページをご覧ください。

㉑ アンテナ設定

各項目について詳しくは **178** ～ **179** ページをご覧ください。

㉒ 地域設定

各項目について詳しくは **177** ページをご覧ください。

㉓ 通信設定

各項目について詳しくは **188** ～ **189** ページをご覧ください。

㉔ 暗証番号設定

本機は視聴年齢制限や視聴料金の制限など、各種の制限を設けることができます。これらの制限を通過するときなどに、暗証番号を使います。
操作方法については、**159** ページをご覧ください。

㉕ 視聴年齢制限設定※

年齢制限のある番組の視聴を制限するための設定です。年齢制限は 4 ～ 20 歳の範囲で設定できます。

設定項目	設定内容
数字ボタンで年齢を入力	視聴年齢を制限します。
無制限☆	視聴年齢を制限しません。

※あらかじめ暗証番号の設定（→ **159** ページ）をしておくことが必要です。

㉖ 双方向サービス設定※

LAN への接続を禁止します。

設定項目	設定内容
禁止する	LAN 接続を禁止します。
禁止しない☆	LAN 接続できます。

※あらかじめ暗証番号の設定（→ **159** ページ）をしておくことが必要です。

㉗ ダウンロード設定

電源「切」のとき自動ダウンロードでソフトウェアの更新を行うかどうかを設定します。（ソフトウェアを自動更新することで本機の機能改善などに対応することができます。）

設定項目	設定内容
する☆	自動ダウンロードを行います。
しない	自動ダウンロードを行いません。

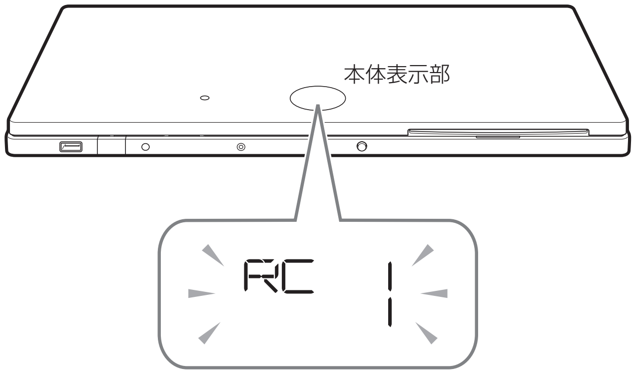
- ダウンロード中は、本体表示部に「dL」と表示されます。

㉘ リモコン番号設定

リモコン番号を設定できます。
- 詳しくは **167** ページをご覧ください。

お知らせ

リモコンで操作したとき、本体表示部にこんな表示が出たときは



本体のリモコン番号がゆっくり点滅

・リモコンで操作したとき本体表示部に「RC1」、「RC2」、「RC3」の表示が点滅する場合は、本体側とリモコン側でリモコン番号が違っています。
本体表示部に表示されている数字のリモコン数字ボタンを押しながら、決定ボタンを 6 秒以上押し続け、本体側とリモコン側のリモコン番号を合わせます。

㉙ 日付・時刻設定

自動設定について

デジタル放送を受信している場合、日付・時刻の設定は自動的に行われます。受信していない場合は設定を行ってください。

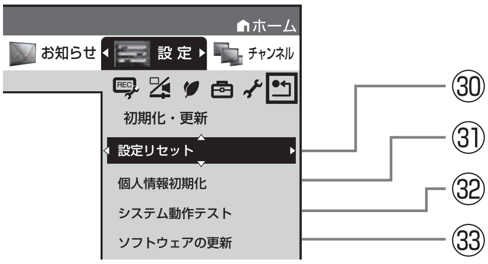
日付・時刻設定

予約設定の前に時計が合っていることを確認し、合っていない場合は時計を合わせてください。
デジタル放送を受信すると自動的に日付・時刻が設定されますので、この設定は不要です。
詳しくは **162** ページをご覧ください。（設定方法が、基本操作と少し異なります。）

次ページへつづく ➡

初期化・更新

初期化や更新を行うときに設定します。（☆の付いた項目は、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）



㉚ 設定リセット

システムに保存している情報を初期状態（工場出荷時の状態）に戻します。

設定項目	設定内容
リセットする	リセットして、本機に保存している情報を、初期状態に戻します。
リセットしない☆	リセットしません。

- リセットを実行すると、予約内容、番組表データは消去されますが、暗証番号の設定はリセットされません。
- 設定リセットを行うと、自動的に電源は「切」となります。
- 操作方法は **144** ページをご覧ください。
- リモコン番号は 1 に戻ります。
（リモコンで操作ができなくなったら、**157** ページ「㉘リモコン番号設定」の お知らせ をご確認ください。）

㉛ 個人情報初期化

本機には、放送局とデータの送受信をするために入力した、お客様の個人情報が記憶されています。
本機を他人に譲渡したり、廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行い、情報を消去してください。

個人情報初期化

設定項目	設定内容
する	個人情報が初期化されます。
しない☆	個人情報が残ります。

- 個人情報初期化を行うと、設定が工場出荷時の状態に戻り、自動的に本機の電源が切れます。
- リモコン番号は 1 に戻ります。
（リモコンで操作ができなくなったら、**157** ページ「㉘リモコン番号設定」の お知らせ をご確認ください。）

BD ビデオ用データ初期化

BD ビデオ再生時の操作で動作が遅くなったり正常に再生しなくなる場合に、BD ビデオデータの初期化を行います。

設定項目	設定内容
初期化する	USB メモリーに記録された BD ビデオ用データをすべて消去し、初期状態にします。
初期化しない☆	BD ビデオ用データを初期化せず残します。

ご注意

- 「BD ビデオ用データ初期化」を実行すると、BD ビデオで個別に設定したブックマークや、ゲームのスコアなどが消去されます。

㉜ システム動作テスト

アンテナが正しく接続されているか、また、B-CAS カードが正しく装着されているかなどをテストすることができます。

- テストに失敗したときは、「アンテナを接続する」（→ **122** ～ **127** ページ）、「B-CAS（ビーキャス）カードを本機に挿入する」（→ **137** ページ）が正しく行われているかどうか、ご確認ください。
- 本機のソフトウェアのバージョン情報を確認することもできます。

㉝ ソフトウェアの更新

USB メモリー（→ 195 ページ）

USB メモリーを使用して本機のソフトウェアを更新できます。

設定項目	設定内容
開始する	USB メモリー内の更新ファイルで本機のソフトウェアを更新します。
開始しない☆	更新しません。

- USB メモリーは本体前面のデータ送受信端子（USB 準拠）に差し込んでください。正しく差し込まれていないときは更新できません。
- 暗証番号を設定している場合は入力してください。
- ソフトウェアの更新をしようとしたとき、30 分以内に予約が設定されている場合は更新できません。予約終了後に更新を行ってください。
- ディスクを取り出してから行ってください。

ネットワーク（→ 197 ページ）

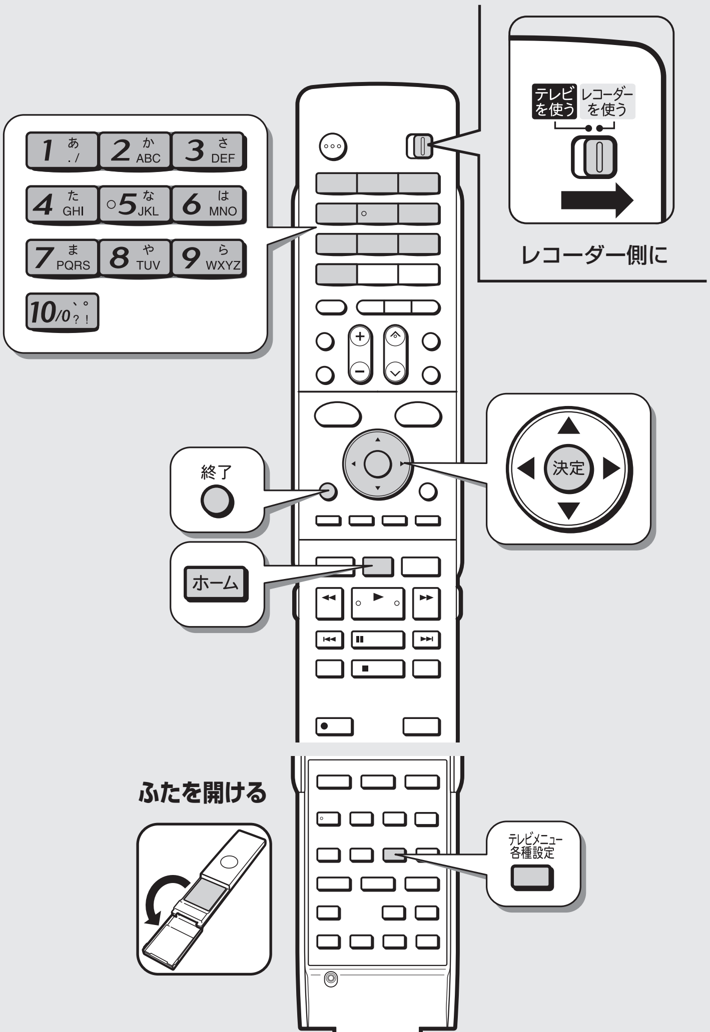
- 本機をインターネットに接続している場合、最新のソフトウェアをネットワークサーバーからダウンロードし更新できます。

設定項目	設定内容
する	ネットワークサーバーから最新のソフトウェアをダウンロードし更新します。
しない☆	更新しません。

- 暗証番号を設定している場合は入力してください。
- ソフトウェアの更新をしようとしたとき、30 分以内に予約が設定されている場合は更新できません。予約終了後に更新を行ってください。
- ディスクを取り出してから行ってください。

暗証番号を設定する

視聴制限のための暗証番号を設定します。



1 テレビと本機の準備をします

30 ページ

2 ホーム画面を表示させます



3 「設定」を選んで決定します



4 「視聴準備」－「暗証番号設定」を選んで決定します

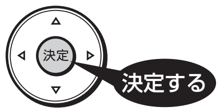


5 「する」を選んで決定します

6 数字ボタンで 4 桁の暗証番号を入力します

7 確認のためもう一度入力します

8 「確認」で決定します



⇨暗証番号設定

9 設定を終了します



ご注意

・初期化したときは、データ放送などで、再度情報の入力が必要となります。また、ポイント情報なども初期化されます。

お知らせ

• **暗証番号は忘れないように必ずメモしてください。**

暗証番号を忘れたときは

・「設定」－「初期化・更新」－「個人情報初期化」で個人情報を初期化することでリセットされます。
他の設定項目もリセットされ、工場出荷状態に戻ります。

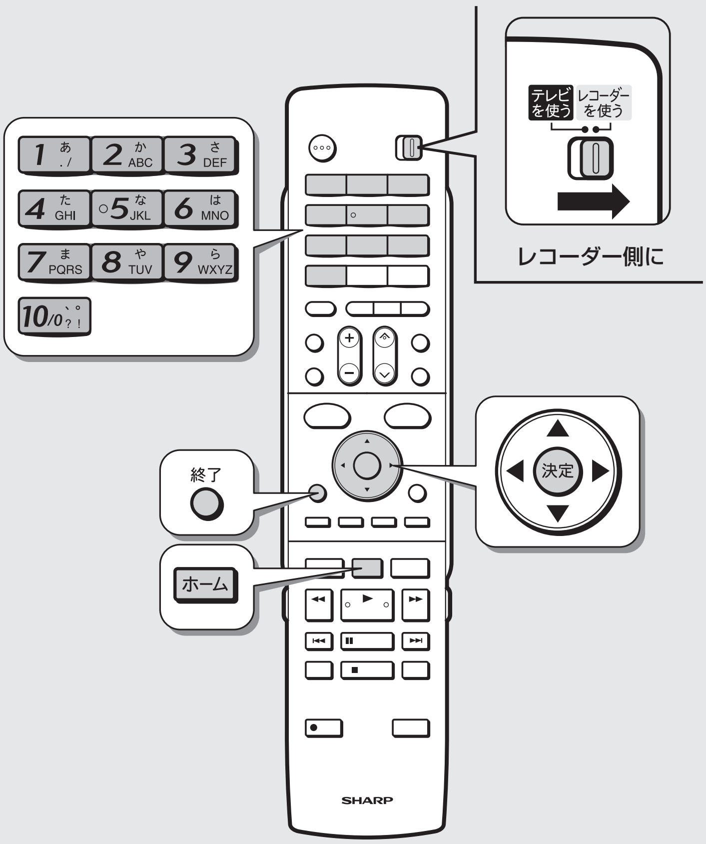
暗証番号は以下の設定で使います

・「設定」－「視聴準備」－「視聴年齢制限設定」／「双方向サービス設定」

・「設定」－「映像・音声調整」－「BD/DVD 再生設定」－「視聴制限レベル」の暗証番号としても使います。

視聴制限とディスク優先言語を設定する

視聴制限で国コード、ディスク優先言語で言語コードを設定します。



お知らせ

・「ディスク優先言語」で選ぶ言語コードについては下記をご覧ください。

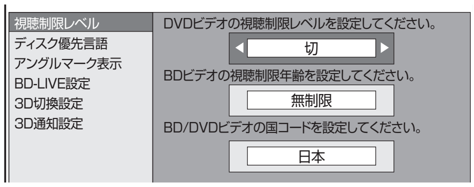
1 「ホーム」－「設定」－「映像・音声調整」－「BD/DVD 再生設定」を選んで決定します



2 「視聴制限レベル」を選んで決定します

3 暗証番号 159ページ を入力します

4 それぞれ選んで決定します

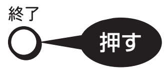


- 視聴制限レベルについては **154** ページをご覧ください。
- 国コードについては下記をご覧ください。

5 「ディスク優先言語」を選んで決定します

6 それぞれの項目の言語を選んで決定します

7 設定を終了します



国コードの一覧表

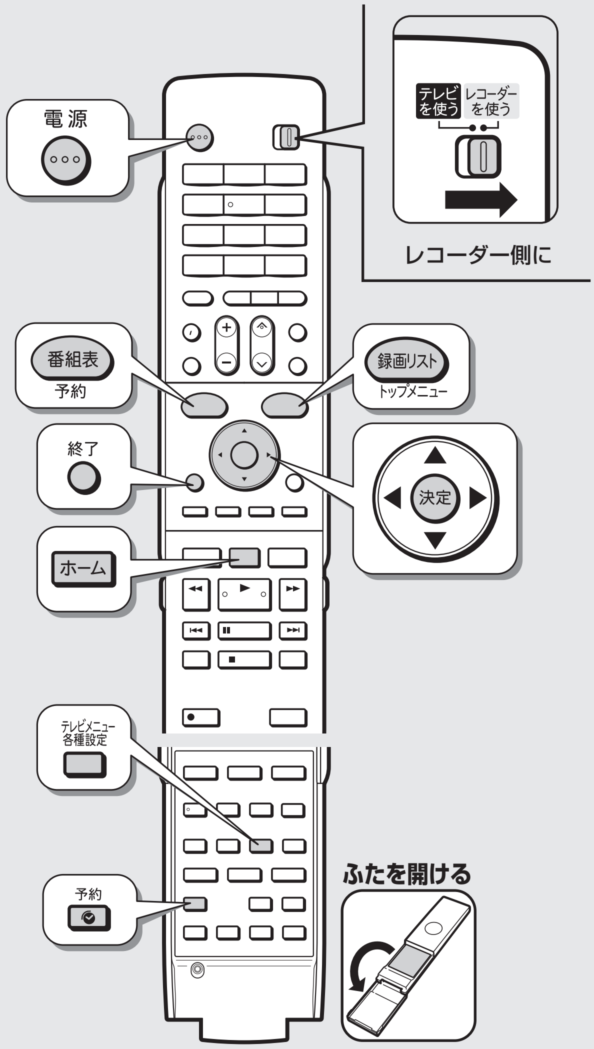
アメリカ
カナダ
日本
ドイツ
フランス
イギリス
イタリア
スペイン
スイス
スウェーデン
オランダ
ノルウェー
デンマーク
フィンランド
ベルギー
香港
シンガポール
タイ
マレーシア
インドネシア
台湾
フィリピン
オーストラリア
ロシア
中国

言語コードの一覧表

ＡＡ アファル語	ＦＹ フリジア語	ＬＶ ラトビア語、レット語	ＳＬ スロベニア語
ＡＢ アブバジア語	ＧＡ アイルランド語	ＭＧ マダガスカル語	ＳＭ サモア語
ＡＦ アフリカーンス語	ＧＤ スコットランドゲール語	ＭＩ マオリ語	ＳＮ ショナ語
ＡＭ アムハラ語	ＧＬ ガルシア語	ＭＫ マケドニア語	ＳＯ ソマリ語
ＡＲ アラビア語	ＧＮ グアラニ語	ＭＬ マラヤーラム語	ＳＱ アルバニア語
ＡＳ アッサム語	ＧＵ グジャラート語	ＭＮ モンゴル語	ＳＲ セルビア語
ＡＹ アイマラ語	ＨＡ ハウサ語	ＭＯ モルダビア語	ＳＳ シスワティ語
ＡＺ アゼルバイジャン語	ＨＩ ヒンディ語	ＭＲ マラータ語	ＳＴ セストゥ語
ＢＡ バジキール語	ＨＲ クロアチア語	ＭＳ マレー語	ＳＵ スンダ語
ＢＥ ベラルーシ語	ＨＵ ハンガリー語	ＭＴ マルタ語	ＳＶ スウェーデン語
ＢＧ ブルガリア語	ＨＹ アルメニア語	ＭＹ ミャンマー語	ＳＷ スワヒリ語
ＢＨ ビハーリー語	ＩＡ 国際語	ＮＡ ナウル語	ＴＡ タミール語
ＢＩ ビスラマ語	ＩＥ 国際語	ＮＥ ネパール語	ＴＥ テルグ語
ＢＮ ベンガル語、バングラ語	ＩＫ イヌピック語	ＮＬ オランダ語	ＴＧ タジク語
ＢＯ チベット語	ＩＮ インドネシア語	ＮＯ ノルウエー語	ＴＨ タイ語
ＢＲ ブルトン語	ＩＳ アイスランド語	ＯＣ プロバンス語	ＴＩ ティグリニャ語
ＣＡ カタロニア語	ＩＴ イタリア語	ＯＭ アファン語（オロモ語）	ＴＫ トゥルクメン語
ＣＯ コルシカ語	ＩＷ ヘブライ語	ＯＲ オリヤー語	ＴＬ タガログ語
ＣＳ チェコ語	ＪＡ 日本語	ＰＡ パンジャブ語	ＴＮ セツワナ語
ＣＹ ウェールズ語	ＪＩ イディッシュ語	ＰＬ ポーランド語	ＴＯ トンガ語
ＤＡ デンマーク語	ＪＷ ジャワ語	ＰＳ パシュトー語	ＴＲ トルコ語
ＤＥ ドイツ語	ＫＡ グルジア語	ＰＴ ポルトガル語	ＴＳ ツォンガ語
ＤＺ ブータン語	ＫＫ カザフ語	ＱＵ ケチュア語	ＴＴ タタール語
ＥＬ ギリシャ語	ＫＬ グリーンランド語	ＲＭ ラエティ＝ロマン語	ＴＷ トウィ語
ＥＮ 英語	ＫＭ カンボジア語	ＲＮ キルンディ語	ＵＫ ウクライナ語
ＥＯ エスペラント語	ＫＮ カンナダ語	ＲＯ ルーマニア語	ＵＲ ウルドゥ語
ＥＳ スペイン語	ＫＯ 韓国語	ＲＵ ロシア語	ＵＺ ウズベク語
ＥＴ エストニア語	ＫＳ カシミール語	ＲＷ キニャルワンダ語	ＶＩ ベトナム語
ＥＵ バスク語	ＫＵ クルド語	ＳＡ サンスクリット語	ＶＯ ボラピュク語
ＦＡ ペルシャ語	ＫＹ キルギス語	ＳＤ シンド語	ＷＯ ウォロフ語
ＦＩ フィンランド語	ＬＡ ラテン語	ＳＧ サンゴ語	ＸＨ コーサ語
ＦＪ フィジー語	ＬＮ リンガラ語	ＳＨ セルビアクロアチア語	ＹＯ ヨルバ語
ＦＯ フェロー語	ＬＯ ラオス語	ＳＩ シンハラ語	ＺＨ 中国語
ＦＲ フランス語	ＬＴ リトアニア語	ＳＫ スロバキア語	ＺＵ ズール語

一発（クイック）起動を設定する

待機状態からおもなボタンを押すだけで、すぐに起動するように設定できます。



1 テレビと本機の準備をします

30 ページ

2 ホーム画面を表示させます

ホーム ― 押す　または　テレビメニュー各種設定 ― 押す
（ふた内）

→ 4 へ

3 「設定」を選んで決定します

選んで　決定　決定する

4 「機能切換」−「クイック起動設定」を選んで決定します

選んで　決定　決定する



5 クイック起動を設定します

① する（設定 1）‥起動してすぐに再生や録画をしたり、番組表などを表示することができます。
② する（設定2）‥電源切後２時間は設定１と同じ操作ができます。２時間後からは、待機時の消費電力を抑えるため「しない」と同じ状態で待機します。
③ しない

① 電源が切れている状態から、「電源を入れる」「電子番組表を表示させる」「ホーム画面を表示させる」「録画リストを表示させる」などの操作がすぐに行えます。また、電源が入ったあと「録画」「再生」の操作がすぐに行えます。
② 電源を切ったあと、２時間は①「する（設定 1）」と同じ操作が行えます。２時間後からは、待機時の消費電力を抑えるため「しない」と同じ状態で待機します。
③ 一発（クイック）起動しません。

6 設定を終了します

終了 ― 押す

⇨ 待機状態（電源切）で 電源　番組表/予約　ホーム　録画リスト/トップメニュー　予約（ふた内） のいずれかを押すと、すぐに操作ができるようになります。

ご注意

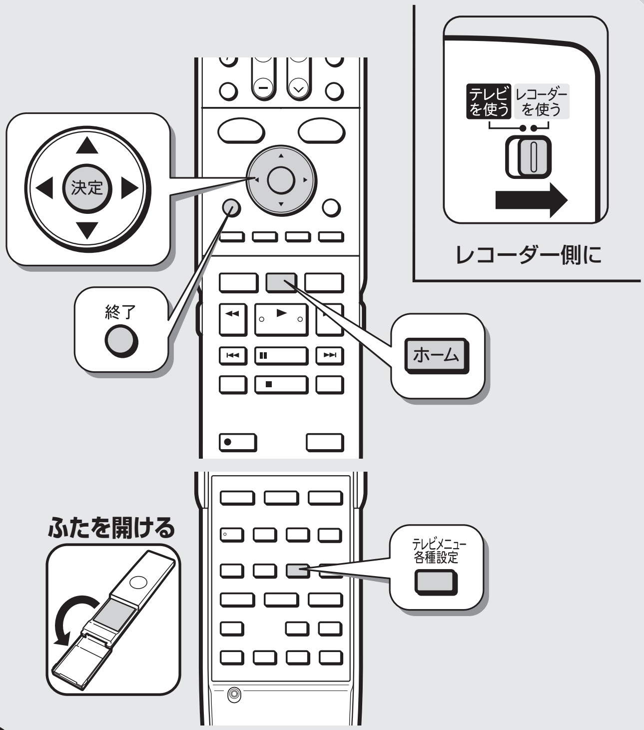
- 電源プラグを抜くときは、一発（クイック）起動を「しない」に設定してください。
- 一発（クイック）起動の待機中は本体内部の回路がはたらいているため、裏面の冷却ファンが回転するなどして、通常の待機（電源切）状態より消費電力が増加します。
- ダウンロードサービス時は開始５分前になると一時的に一発（クイック）起動が解除され、すぐに電源が入らない場合があります。
- クイック起動を「する」に設定すると、「しない」ときにくらべて待機時の消費電力が大きくなります。「する（設定 2）」の場合は、電源切後、２時間すぎると「しない」と同じ消費電力になります。

お知らせ

- 工場出荷時は一発（クイック）起動は「しない」に設定されています。
- 録画や再生操作は、一発（クイック）起動はできません。電源を入れてから操作してください。
- 接続するモニターや端子によっては一発（クイック）起動に多少時間がかかる場合があります。
- 本機の電源が切れた状態でも i.LINK 接続したケーブルテレビ（CATV）のデジタルセットトップボックスから録画を行いたいときは、クイック起動設定を「する（設定 1）」に設定してください。

時計を合わせる（地上アナログ放送のみを受信している場合）

地上アナログ放送のみ受信する場合は、時計合わせを行う必要があります。



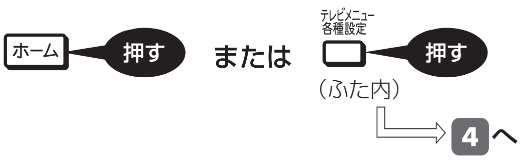
ご注意

- デジタル放送を受信している場合は自動的に時計合わせが行われますので、この操作は必要ありません。
- 日付・時刻設定がされていない場合は、録画予約ができません。

1 テレビと本機の準備をします（→ 141 ページ手順 4 ～ 5）

①テレビと本機の電源を入れます
②テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

2 ホーム画面を表示させます



3 「設定」を選んで決定します



4 「視聴準備」－「日付・時刻設定」を選んで決定します

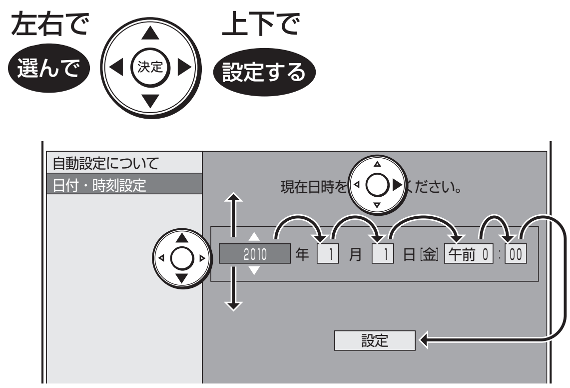


- 日付･時刻設定には「自動設定について」と「日付･時刻設定」の２つの項目があります。「日付・時刻設定」を選んで決定してください。

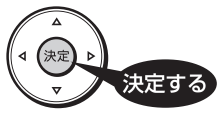
5 「日付・時刻設定」を選んで決定します



6 年→月→日→時→分をそれぞれ選んで設定します



7 「設定」で決定します



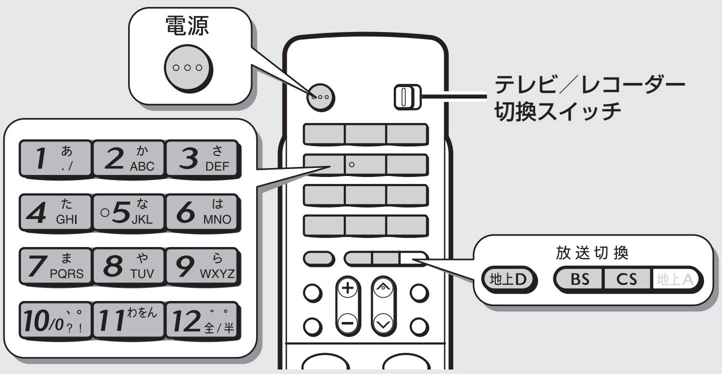
8 時計合わせを終了します



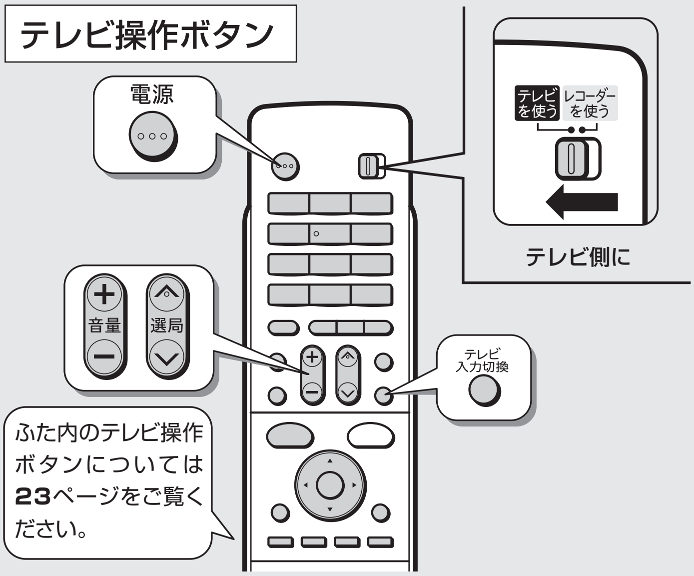
本機のリモコンでテレビを操作する

本機のリモコンでお使いのテレビを操作することができるようになります。

テレビメーカー指定ボタン



テレビ操作ボタン



お知らせ

- 「シャープ C1」または「シャープ C2」(デジタルチューナーを内蔵したシャープ製のテレビ「アクオス」に対応)の場合は、リモコンのテレビ操作ボタンのすべてが操作できます。
- 「シャープ A」および手順 1 で設定した他メーカーのテレビでは、「電源」、「音量」、「選局」、「入力切換」のみが操作できます。
  「パナソニック 1」、「ソニー」、「東芝」の 3 社に設定したときは、上記のボタンに加え「地上 D」、「BS」、「CS」、「地上 A」、「消音」の操作が行えます。
- 「シャープ C1」「シャープ C2」設定時のみ、テレビ自動入力切換機能がご使用になれます(→ **164** ページ)。

ご注意

- テレビの種類や機種によっては、リモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。
- 本機のリモコンのテレビ操作は、メモリーできるマルチタイプのリモコンに転送できない場合があります。
  メモリーする場合は、テレビのリモコンで転送してください。
- 長時間(約 1 日)リモコンに電池がない状態が続いたときは、メーカーの設定は「シャープC1」に戻ります。メーカー指定をやり直してください。

重要

シャープ製テレビをお使いのときは

- **本機のリモコンは、工場出荷時「シャープ C1」に設定されています。そのまま操作できるかご確認ください。**
- 操作できないときは「シャープ C2」→「シャープ A」の順番で設定し、テレビが操作できるか確認します。

1 メーカー指定ボタンを押したまま、電源を 6 秒以上押します(下表参照)

例: シャープ C2 に変更する場合 : 2 + 電源

- 手順 1 の設定はテレビ／レコーダー切換スイッチがどちら側でも設定できます。

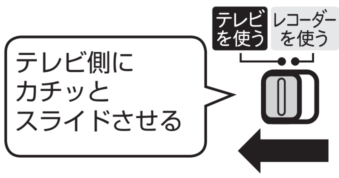
対応メーカーと指定ボタン一覧表

メーカー	指定ボタン	メーカー	指定ボタン
シャープ C1※	1 + 電源	日立	9 + 電源
シャープ C2	2 + 電源	東芝	10 + 電源
シャープ A	3 + 電源	パイオニア	11 + 電源
パナソニック 1	4 + 電源	三洋 1	12 + 電源
パナソニック 2	5 + 電源	三洋 2	地上D + 電源
日本ビクター	6 + 電源	フナイ	BS + 電源
ソニー	7 + 電源	アイワ	CS + 電源
三菱	8 + 電源		

※工場出荷時

- 同じメーカーで指定番号が 2 つ以上あるものは、順番に試して、手順 3 でテレビの操作ができるものを選んで設定してください。

2 テレビ／レコーダー切換スイッチをテレビ側にします



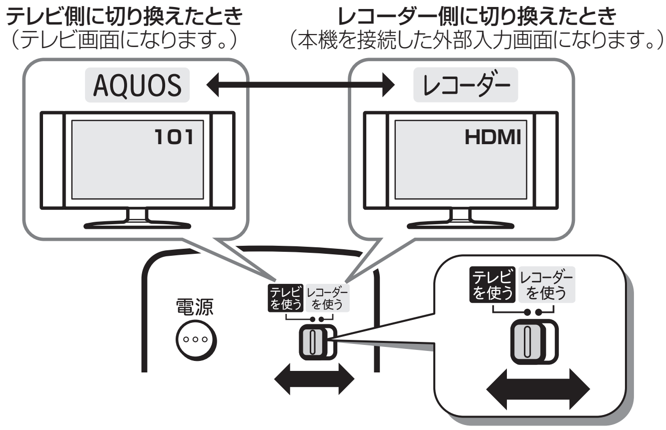
3 リモコンをテレビに向けてテレビが操作できるか確認します

- 電源 … テレビの電源を入／切する
- テレビ入力切換 … テレビの入力を切り換える
- 選局 … テレビのチャンネルを選局する
- 音量 … テレビの音量を調整する

テレビの入力を自動で切り換えるには（テレビ自動入力切換）

本機のリモコンは、シャープ製のデジタルチューナー内蔵テレビ「アクオス」の外部入力を自動的に切り換える機能を持っています。

自動入力切換とは



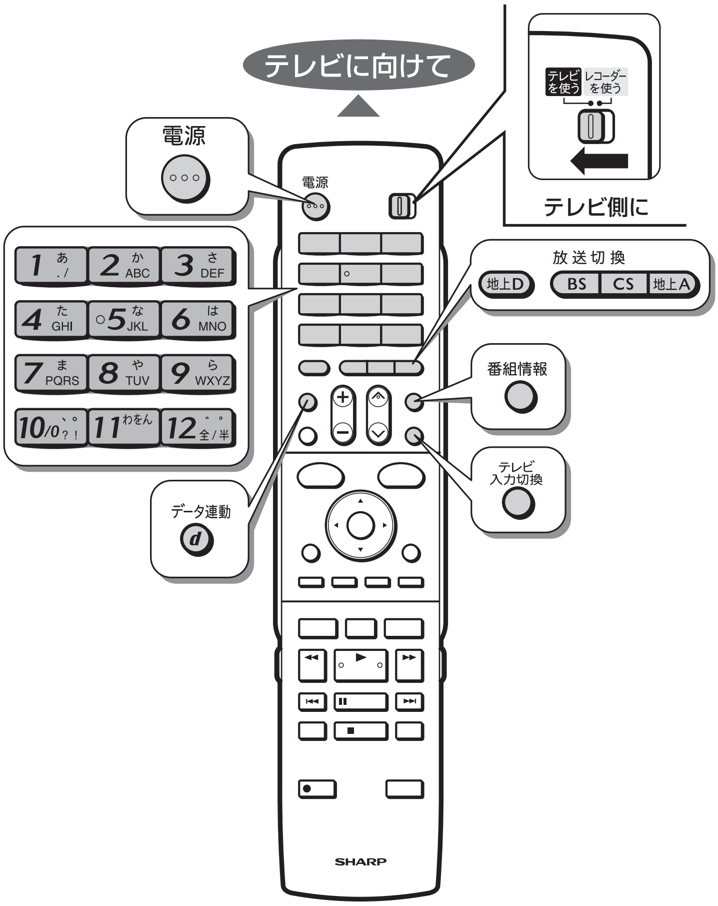
工場出荷状態では

テレビメーカー指定 → 「シャープ C1」
自動入力切換 → 「しない」
になっています。

- 本機のリモコンのテレビ／レコーダー切換スイッチは、テレビメーカー指定を「シャープ C1」（工場出荷状態）または「シャープ C2」に設定しているとき、テレビの入力切換ボタンを何回か押したときと同じ動作をします。
- リモコンをテレビに向けてテレビ／レコーダー切換スイッチをレコーダー側に切り換えるだけで、テレビの入力を、自動的に本機を接続した入力に切り換えることができる便利な機能です。（工場出荷状態では働かない設定になっています。）
- テレビメーカー設定「シャープ C1」または「シャープ C2」で操作できるテレビは、デジタルチューナー内蔵のシャープ製テレビ「アクオス」です。

自動入力切換の設定をする

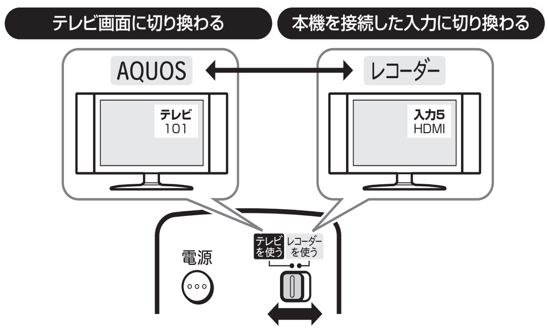
- 自動入力切換は、工場出荷状態では働かない設定になっています。テレビの外部入力を、本機を接続した入力に自動的に切り換わるように設定するには、**165** ページまたは **166** ページの設定を行ってください。



こんな使いかたが便利です

たとえば、本機をテレビの入力５（HDMI 端子）に接続している場合

- テレビの「入力」が、自動的に入力５（HDMI 端子）に切り換わるよう設定できます。



設定について

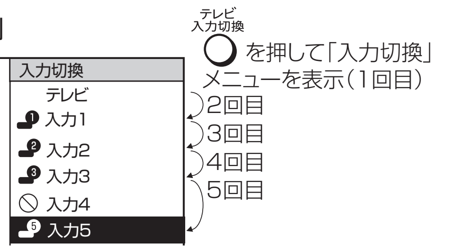
- 設定はテレビのタイプに合わせて行います。

ファミリンク対応のテレビをご使用の場合は、〔タイプ 1〕で設定してください。

〔タイプ 1〕
テレビの入力切換をダイレクトに選べるテレビ（→ **165** ページ）

〔タイプ 2〕
テレビの入力切換を何回か押して選ぶテレビ（→ **166** ページ）

▼テレビの画面例



〔タイプ 1〕の設定
テレビの外部入力を、本機を接続した入力にダイレクトに切り換わるようにします

〔タイプ 1〕（ダイレクト入力切換対応）のテレビは、ファミリンク対応の「アクオス」と、LC-45BE1W/LC-45BE2W/LC-37BE1W/LC-37BE2W/LC-37BE10/LC-37BD1W/LC-37BD2W です。設定しても切り換わらないときは〔タイプ 2〕の設定を行ってください。（→ **166** ページ）

■ ファミリンク対応の「アクオス」については、シャープホームページの DVD/BD サポートステーション（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/index.html）⇒「■使い方が分からないときは」－「? Q&A 情報」⇒「 「Q&A」ピックアップ情報（よくあるご質問）」－「▶ AQUOS ファミリンクとは？　対応している機種は？」をご覧ください。

- リモコンをテレビの真正面に向けて、リモコンの信号が届く範囲で操作を行ってください。
- リモコンのテレビメーカー指定が「シャープ C1」（工場出荷時）または「シャープ C2」のとき設定できます。

1 テレビメーカー指定を「シャープ C1」または「シャープ C2」にします（→ 163 ページ）

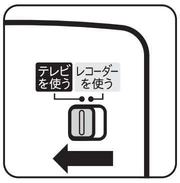
「シャープ C1」または「シャープ C2」で操作できないテレビでは、自動入力切換は働きません。

2 本機を接続したテレビ側の入力端子（入力 1、入力 2 など）を調べます

- 調べたらメモしておきます。

3 テレビ／レコーダー切換スイッチをテレビ側にして、電源 を押してテレビの電源を入れます

テレビを操作



テレビ／レコーダー切換スイッチをテレビ側にする

- テレビ放送が映ることを確認します。

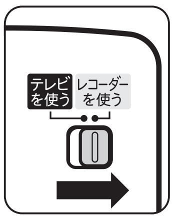
4 設定ボタンを押しながら、テレビ入力切換 を 6 秒以上押し続けます

- 右記の表を見て、手順 2 で調べた入力に合わせて設定してください。

自動入力切換	設定ボタン
しない（工場出荷時）	10 + テレビ入力切換
入力 1	11 + テレビ入力切換
入力 2	12 + テレビ入力切換
入力 3	地上D + テレビ入力切換
入力 4	BS + テレビ入力切換
入力 5	CS + テレビ入力切換
入力 6	地上A + テレビ入力切換
入力 7	データ連動 d + テレビ入力切換
入力 8	番組情報 + テレビ入力切換

5 リモコンをテレビに向けたまま、テレビ／レコーダー切換スイッチをレコーダー側にします

本機を操作



テレビ／レコーダー切換スイッチをレコーダー側にする

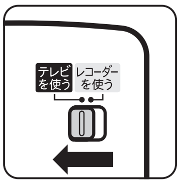
- 切り換わるまでリモコンの発光部をテレビに向けて操作してください。
- 切り換わらないときは、「〔タイプ 2〕の設定」（→ **166** ページ）の手順に従って設定し直してください。

〔タイプ 2〕の設定
入力切換ボタンを何回か押して選ぶタイプのテレビを設定します

■ ファミリンク対応のテレビをご使用の場合は、〔タイプ 1〕で設定してください。

1 テレビ／レコーダー切換スイッチをテレビ側にして、電源 を押してテレビの電源を入れテレビに放送が映るようにします

テレビを操作



テレビ／レコーダー切換スイッチをテレビ側にする

・テレビ放送が映ることを確認します。

2 リモコンを使わずに、本機の本体電源ボタンを押して電源を入れます

・テレビに本機以外の機器（ビデオなど）が接続されている場合、本機以外の機器の電源は切っておきます。

3 テレビ入力切換 を押し、入力画面が切り換わるのを確認しながら繰り返し押します

・レコーダー（本機）の画面が何回目に映ったかを確認します。（下の枠内に記入しておきます。）

メモ	回目	− 1 =	設定に使う数字ボタン

・ただし、「1 回目」とメモしたときは、数字ボタン 7 を使います。

手順 5 で設定に使用する数字ボタン

入力切換ボタンを押した回数	手順 5 で使用する数字ボタン
1 回	7 ま PQRS
2 回	1 あ ./
3 回	2 か ABC
4 回	3 さ DEF
5 回	4 た GHI
6 回	5 な JKL
7 回	6 は MNO

4 数字ボタン 1 〜 12 を押し、テレビ画面に戻します

5 手順 3 でメモした値で設定を行います

設定例

手順 3 で「5 回目」とメモしたとき

数字ボタン 4 を先に押したまま、テレビ入力切換 を 6 秒以上押し続けます。

・手順 3 でメモした値から、1 を引いた値が設定に使う数字ボタンです。

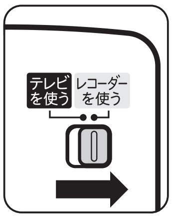
・ただし、手順 3 で「1 回目」とメモしたときは、数字ボタン 7 を使います。

・数字ボタンは必ず先に押してください。

・工場出荷時は、数字ボタン 10（切り換わらない）となっています。

6 リモコンをテレビに向けたまま、テレビ／レコーダー切換スイッチをレコーダー側にします

本機を操作



テレビ／レコーダー切換スイッチをレコーダー側にする

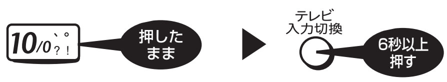
・切り換わるまでリモコンの発光部をテレビに向けて操作してください。

・テレビ／レコーダー切換スイッチを切り換えたあと約3秒以上たってもテレビの入力が切り換わらないときは、スイッチをテレビ側に切り換え、再度手順 4 〜 6 の操作を行い、設定し直してください。

・入力が切り換わるようすを見ながら操作を行うと、再設定がしやすくなります。

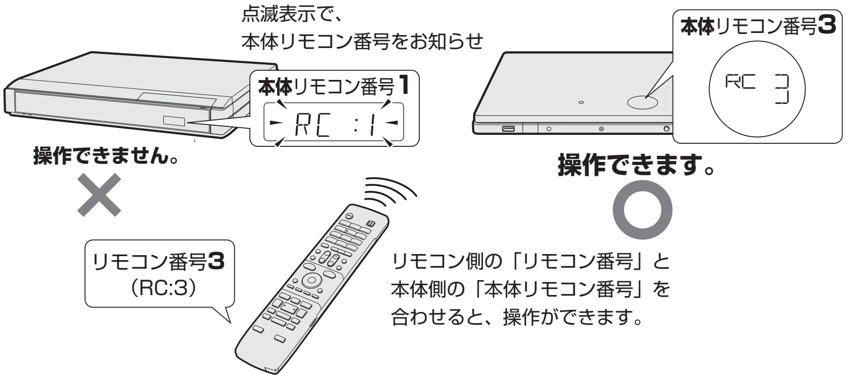
メモ

・テレビ自動入力切換を工場出荷時の状態「しない」（切り換わらない）に設定を戻したいときは

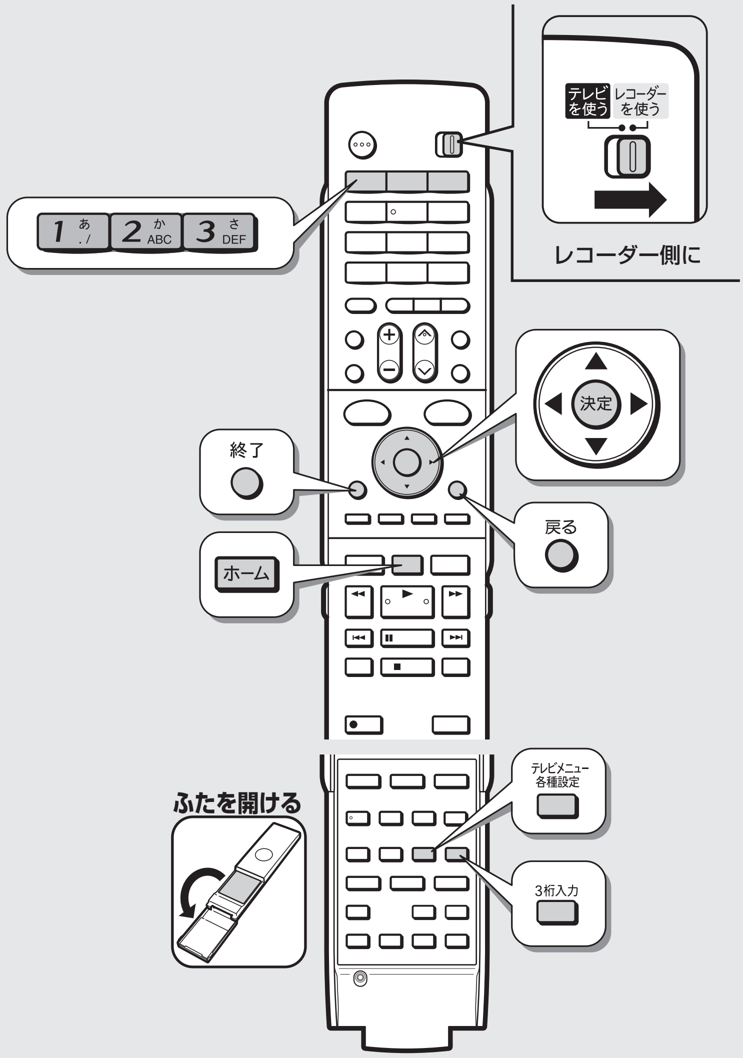


リモコンで操作すると他の機器まで動作してしまうとき（リモコン番号変更）

リモコンで本機を操作する信号には、リモコン番号 1、2、3 の 3 種類があります。
シャープ製 BD･DVD 機器（工場出荷時：リモコン番号 1）をお持ちで、リモコンを使うとシャープ製 BD･DVD 機器と本機が同時に動作してしまう場合は、別のリモコン番号に設定することで、本機のみ動作させるようにできます。



- リモコン番号は、本体側とリモコン側で同じ番号に設定します。
- 本体側のリモコン番号を設定した後で、リモコン側のリモコン番号を設定します。



お知らせ

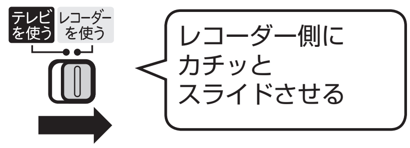
- リモコン番号の初期設定は「1」です。
- リモコンで本機を操作しようとしてできない、あるいは他機が動作してしまう場合は、リモコン番号を変更してください。
- 長時間（約 1 日）リモコンに電池がない状態が続いたときは、リモコン側のリモコン番号が「1」に戻ります。

例）リモコン番号を「3」に変更する場合

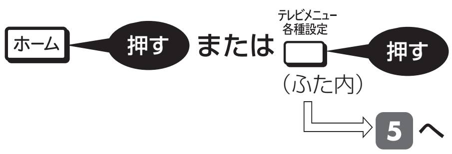
はじめに本機側の設定をします

1 テレビと本機の準備をします
（→ 141 ページ手順 4 ～ 5）
①テレビと本機の電源を入れます
②テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

2 テレビ／レコーダー切換スイッチをレコーダー側にします



3 ホーム画面を表示させます

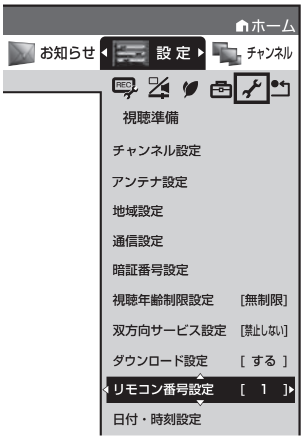


4 「設定」を選んで決定します



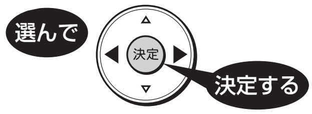
5 「視聴準備」－「リモコン番号設定」を選んで決定します





・戻る ◯ を押すと前の画面に戻ります。

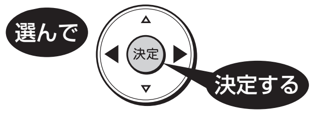
6 「リモコン番号 3」を選んで決定します



本体とリモコンそれぞれを同じリモコン番号に合わせます。
まず、本体側の番号を設定してください。
現在のリモコン番号は「1」です。

リモコン番号1　リモコン番号2　リモコン番号3

7 「はい」を選んで決定します



本体側のリモコン番号を「3」に変更します。
よろしいですか？

はい　いいえ

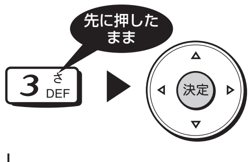
つづけてリモコン側の設定をします

続いて、リモコン側の番号を本体と同じ番号に設定してください。
現在、本体側のリモコン番号は「3」です。

1．リモコンを本体に向けてください。

2．次にリモコンの[3]を先に押したまま、リモコンの[決定]ボタンを6秒以上押し続けてください。

8 リモコン側のリモコン番号を設定します



決定ボタンを 6 秒以上押し続けます

続いて、リモコン側の番号を本体と同じ番号に設定してください。
現在、本体側のリモコン番号は「3」です。

1．リモコンを本体に向けてください。

2．次にリモコンの[3]を先に押したまま、リモコンの[決定]ボタンを6秒以上押し続けてください。

※リモコン側の番号が「3」に切換わりました。
リモコンの［終了］ボタンを押して、設定画面が消えたら完了です。

終了　を押してください。

9 終了 ◯ を押して設定を終了します

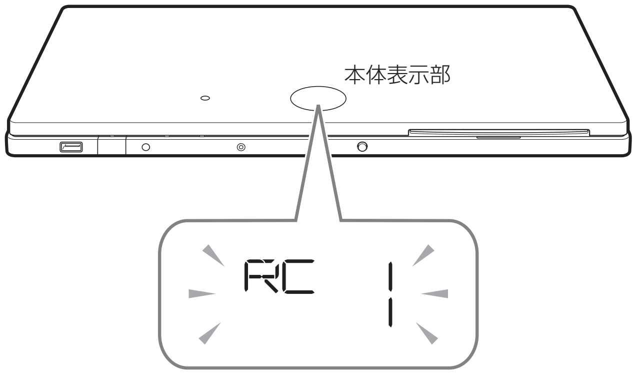
ご注意

・設定中に予約録画開始時刻になったり、電源を切ったりすると、正常に設定が完了しません。

お知らせ

・「設定リセット」(→ **144** ページ)または「個人情報初期化」(→ **158** ページ）を行うと、本体側のリモコン番号が「本体リモコン番号：1」に戻ります。

本体表示部にこんな表示が出たときは



本体のリモコン番号がゆっくり点滅

・リモコンで操作したとき本体表示部に「RC:1」、「RC:2」、「RC:3」が点滅する場合は、本体側とリモコン側でリモコン番号が違っています。

■リモコンのリモコン番号を変更するには

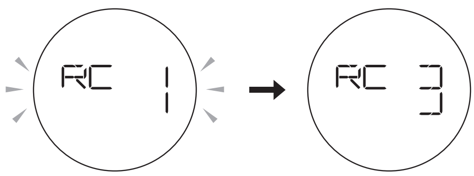
本体表示部に表示されている数字（上の場合は「1」）と同じ数字ボタンを押しながら、決定ボタンを 6 秒以上押し続けます。



■本体をリモコンのリモコン番号に合わせるには

本体の電源を切ってから、リモコンふた内の 3桁入力 ▭ を本機に向けて 6 秒以上押してください。
本体のリモコン番号がリモコンに合わせて変更されます。

例：リモコン側のリモコン番号が「RC：3」に設定されているとき



リモコン番号表示が点滅しないのに操作できない場合は、以下のことを確認してください。

・乾電池が正しくセットされていますか？
・乾電池が古く寿命がきていませんか？新しい乾電池と交換してください。
・本体のリモコン受光部前に障害物がありませんか？
・他の機種のリモコンを使っていませんか？

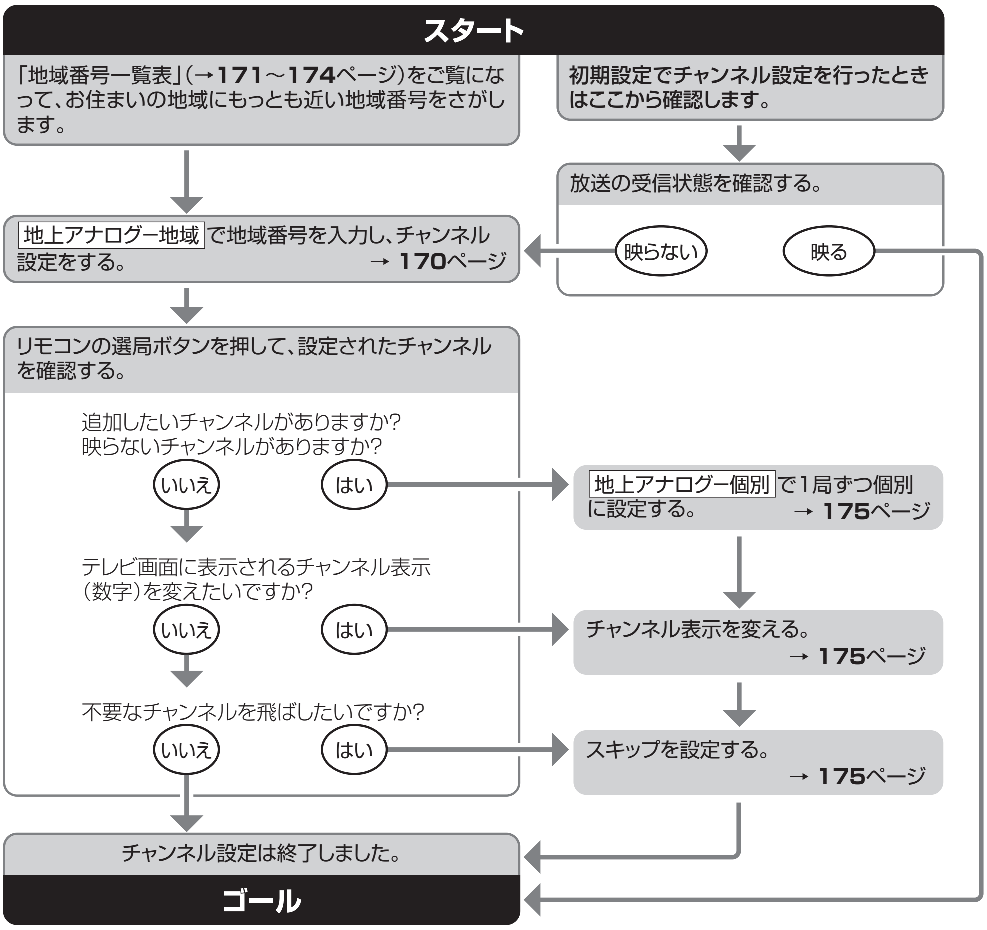
地上アナログ放送のチャンネル設定をする

引越しなどで本機をお使いになる地域が変わった場合、チャンネル設定が必要です。

チャンネル設定のながれ

初期設定で郵便番号によるチャンネル設定を行ったときは、「地上アナログー地域」によるチャンネル設定の必要はありません。
初期設定で郵便番号によるチャンネル設定をしたときに設定された地域と、地上アナログ放送の地域番号で設定した地域は異なる場合があります。

- チャンネル設定には「地上アナログー地域」と「地上アナログー個別」（1 局ずつ個別にチャンネルを設定）の 2 つの方法があります。まず「地上アナログー地域」でチャンネルを自動設定し、さらに設定が必要なときに「地上アナログー個別」をします。
- 工場出荷時（地域番号「---」）は、VHF1 ～ 12 チャンネルが受信できるように設定されています。



「地上アナログー地域」とは

- 本機をお使いになる場所にもっとも近い場所（電波を送信している都市）を地域番号表から選び、「地域番号」で設定する方法です。
- 地域ごとに受信チャンネルが設定されます。
- 地域番号で設定しても受信できない場合は、「地上アナログー個別」で設定してください。

「地上アナログー個別」とは

- 地域番号表に当てはまらない地域のチャンネル設定や、チャンネル設定後に他のチャンネルを追加したり削除するときに行う設定です。
- チャンネルを 1 局ずつ個別に設定できます。

ケーブルテレビ（CATV）をご覧になるときは

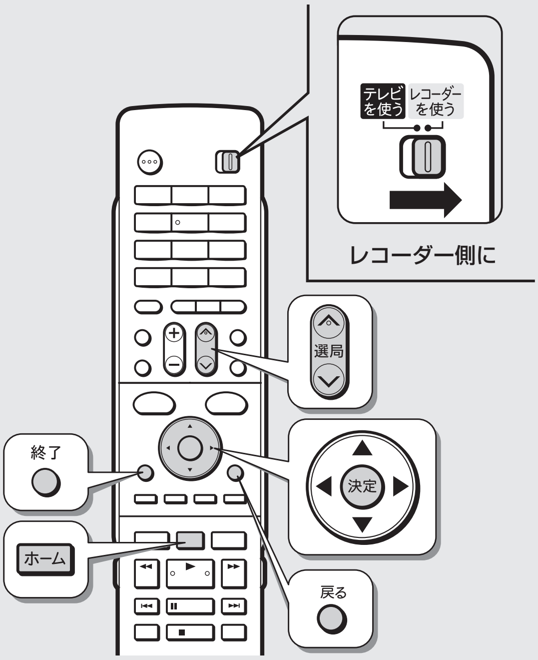
- ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域に限ります。
- 本機に接続できるケーブルテレビのデジタルセットトップボックスは、「J：COM」（株）ジュピターテレコム社取り扱いのデジタルセットトップボックスです。（詳しくは、**60** ページをご覧ください。）

ファミリンク対応のテレビと HDMI 接続したとき

- テレビ側で先にチャンネル設定をした後、本機のチャンネル設定は「ホーム」ー「設定」ー「機能切換」ー「ファミリンク設定」ー「テレビの設定取得」でテレビのチャンネル設定を取得することをおすすめします。

次ページへつづく

地域番号による自動設定



お知らせ

・初期設定で地上アナログ放送の受信設定を行ったときは、この設定は必要ありません。

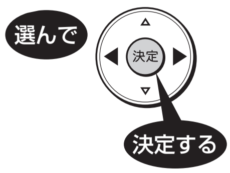
1 テレビと本機の準備をします（→ 141 ページ手順 4 ～ 5 ）

①テレビと本機の電源を入れます
②テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

2 ホーム画面を表示させます

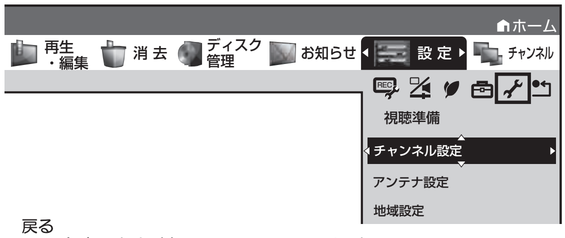


3 「設定」を選んで決定します



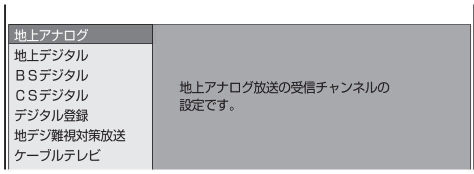


4 「視聴準備」－「チャンネル設定」を選んで決定します



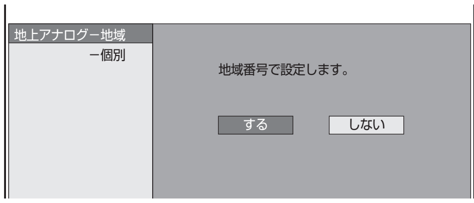
・戻る を押すと前の画面に戻ります。

5 「地上アナログ」を選んで決定します



6 「地上アナログ－地域」を選んで決定します

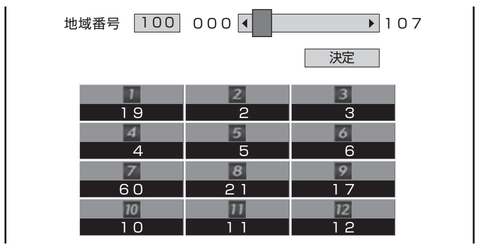
7 「する」を選んで決定します



8 地域番号を選んで決定します

・171 ～ 174 ページの地域番号一覧表でお住まいの地域番号をお調べください。





⇨チャンネルが自動設定されます。

9 終了 を押して設定を終了します

・地上アナログ放送を選局して各放送局が受信できるか確認してください。
・放送が映らないとき、または追加したいチャンネルや映りの悪いチャンネルがある場合は「一局ずつ手動で個別設定」を行ってください。（→ 175 ページ）

地域番号一覧表

都道府県	選局番号（ポジション）		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
工場出荷指定		―――	1 1	2 2	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
北海道	札幌	001	1 1 HBC		3 3 ＮＨＫ総合	17 4 TV h	5 5 STV		27 7 UHB		35 9 HTB			12 12 ＮＨＫ教育
	旭川	002		2 2 ＮＨＫ教育	33 3 TV h	37 4 UHB	39 5 HTB		7 7 STV		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 HBC	
	函館	003	21 1 TV h	27 2 UHB	35 3 HTB	4 4 ＮＨＫ総合		6 6 HBC				10 10 ＮＨＫ教育		12 12 STV
	釧路	004		2 2 ＮＨＫ教育	39 3 HTB	41 4 UHB			7 7 STV		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 HBC	
	帯広	005	32 1 UHB		34 3 HTB	4 4 ＮＨＫ総合		6 6 HBC				10 10 STV		12 12 ＮＨＫ教育
	苫小牧	006	47 1 TV h	49 2 ＮＨＫ教育	51 3 ＮＨＫ総合	53 4 UHB	55 5 HBC	57 6 STV	61 7 HTB					
	小樽	007	24 1 TV h	2 2 ＮＨＫ教育	26 3 UHB	4 4 HTB			7 7 STV		9 9 HBC		11 11 ＮＨＫ総合	
	室蘭	008		2 2 ＮＨＫ教育	29 3 TV h	37 4 UHB	39 5 HTB		7 7 STV		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 HBC	
	北見	009		2 2 ＮＨＫ教育			59 5 UHB	61 6 HTB	7 7 STV		9 9 ＮＨＫ総合		53 11 HBC	
青森	青森	010	1 1 青森放送		3 3 ＮＨＫ総合		5 5 ＮＨＫ教育		38 7 青森テレビ		34 9 青森朝日			
	八戸	011			33 3 青森テレビ		31 5 青森朝日		7 7 ＮＨＫ教育		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 青森放送	
岩手	盛岡	012				4 4 ＮＨＫ総合		6 6 IBC		8 8 ＮＨＫ教育	31 9 IAT	35 10 テレビ岩手		33 12 めんこい
宮城	仙台	013	1 1 TBC		3 3 ＮＨＫ総合		5 5 ＮＨＫ教育		32 7 東日本放送		34 9 宮城テレビ			12 12 仙台放送
	石巻	014	59 1 TBC		51 3 ＮＨＫ総合		49 5 ＮＨＫ教育		61 7 東日本放送		55 9 宮城テレビ			57 12 仙台放送
秋田	秋田	015		2 2 ＮＨＫ教育							9 9 ＮＨＫ総合	31 10 秋田朝日	11 11 秋田放送	37 12 秋田テレビ
	大館	016		2 2 （ＮＨＫ教育）		4 4 ＮＨＫ総合		6 6 秋田放送		8 8 ＮＨＫ教育	9 9 （ＮＨＫ総合）	59 10 秋田朝日	11 11 （秋田放送）	57 12 秋田テレビ
山形	山形	017				4 4 ＮＨＫ教育		36 6 TUY	30 7 SAY	8 8 ＮＨＫ総合		10 10 山形放送		38 12 山形テレビ
	鶴岡	018	1 1 山形放送		3 3 ＮＨＫ総合			6 6 ＮＨＫ教育		39 8 山形テレビ		22 10 TUY		24 12 SAY
福島	福島	019		2 2 ＮＨＫ教育	31 3 TUF		33 5 福島中央 TV		35 7 福島放送		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 福島テレビ	
	いわき	020		62 2 TUF		4 4 ＮＨＫ総合		58 6 福島中央 TV		8 8 福島テレビ		10 10 ＮＨＫ教育		60 12 福島放送
	会津若松	021	1 1 ＮＨＫ総合		3 3 ＮＨＫ教育			6 6 福島テレビ		47 8 TUF		37 10 福島中央 TV		41 12 福島放送
茨城	水戸	022	44 1 ＮＨＫ総合		46 3 ＮＨＫ教育	42 4 日本テレビ		40 6 ＴＢＳ		38 8 フジテレビ		36 10 テレビ朝日		32 12 テレビ東京
	日立	023	52 1 ＮＨＫ総合		50 3 ＮＨＫ教育	54 4 日本テレビ		56 6 ＴＢＳ		58 8 フジテレビ		60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
栃木	宇都宮	101	51 1 ＮＨＫ総合		49 3 ＮＨＫ教育	53 4 日本テレビ		55 6 ＴＢＳ		57 8 フジテレビ	31 9 とちぎ TV	41 10 テレビ朝日		44 12 テレビ東京
	矢板	100	40 1 ＮＨＫ総合		30 3 ＮＨＫ教育	36 4 日本テレビ	33 5 とちぎ TV	42 6 ＴＢＳ		45 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京

- 地域番号別に設定された選局番号と受信チャンネル・放送局名は、当社が 2007 年 2 月に調査した結果によるものです。
- 地域番号一覧表に記載されている（　）内の放送局はチャンネルスキップが設定されています。

地上アナログ放送のチャンネル設定をする

		選局番号（ポジション）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
群馬	前橋	025	52 1 ＮＨＫ総合		50 3 ＮＨＫ教育	54 4 日本テレビ	40 5 放送大学	56 6 ＴＢＳ		58 8 フジテレビ		60 10 テレビ朝日	48 11 群馬テレビ	62 12 テレビ東京
	桐生	102	51 1 ＮＨＫ総合		57 3 ＮＨＫ教育	53 4 日本テレビ	40 5 放送大学	55 6 ＴＢＳ		35 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日	41 11 群馬テレビ	61 12 テレビ東京
埼玉	さいたま	027	1 1 ＮＨＫ総合		3 3 ＮＨＫ教育	4 4 日本テレビ	16 5 放送大学	6 6 ＴＢＳ		8 8 フジテレビ	38 9 テレビ埼玉	10 10 テレビ朝日		12 12 テレビ東京
	熊谷	103	51 1 ＮＨＫ総合		35 3 ＮＨＫ教育	53 4 日本テレビ		55 6 ＴＢＳ	16 7 放送大学	57 8 フジテレビ	30 9 テレビ埼玉	59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
千葉	千葉	029	1 1 ＮＨＫ総合		3 3 ＮＨＫ教育	4 4 日本テレビ	16 5 放送大学	6 6 ＴＢＳ		8 8 フジテレビ	42 9 ｔｖｋ	10 10 テレビ朝日	46 11 ちばテレビ	12 12 テレビ東京
東京	２３区	030	1 1 ＮＨＫ総合		3 3 ＮＨＫ教育	4 4 日本テレビ	14 5 ＭＸＴＶ	6 6 ＴＢＳ	38 7 テレビ埼玉	8 8 フジテレビ	42 9 ｔｖｋ	10 10 テレビ朝日	46 11 ちばテレビ	12 12 テレビ東京
	八王子	104	33 1 ＮＨＫ総合		29 3 ＮＨＫ教育	35 4 日本テレビ	40 5 ＭＸＴＶ	37 6 ＴＢＳ		31 8 フジテレビ		45 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
	多摩	105	49 1 ＮＨＫ総合		47 3 ＮＨＫ教育	51 4 日本テレビ	61 5 ＭＸＴＶ	53 6 ＴＢＳ		55 8 フジテレビ		57 10 テレビ朝日		59 12 テレビ東京
神奈川	横浜	033	1 1 ＮＨＫ総合		3 3 ＮＨＫ教育	4 4 日本テレビ	16 5 放送大学	6 6 ＴＢＳ		8 8 フジテレビ	42 9 ｔｖｋ	10 10 テレビ朝日		12 12 テレビ東京
	茅ヶ崎	034	33 1 ＮＨＫ総合		29 3 ＮＨＫ教育	35 4 日本テレビ		37 6 ＴＢＳ		39 8 フジテレビ	31 9 ｔｖｋ	41 10 テレビ朝日		43 12 テレビ東京
	小田原	035	52 1 ＮＨＫ総合		50 3 ＮＨＫ教育	54 4 日本テレビ		56 6 ＴＢＳ		58 8 フジテレビ	46 9 ｔｖｋ	60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
	秦野	036	47 1 ＮＨＫ総合		49 3 ＮＨＫ教育	51 4 日本テレビ		53 6 ＴＢＳ		55 8 フジテレビ	61 9 ｔｖｋ	57 10 テレビ朝日		59 12 テレビ東京
山梨	甲府	043	1 1 ＮＨＫ総合		3 3 ＮＨＫ教育		5 5 山梨放送		37 7 ＵＴＹ					
長野	長野	044		44 2 ＮＨＫ総合	50 3 長野朝日		40 5 テレビ信州		42 7 長野放送		46 9 ＮＨＫ教育		48 11 ＳＢＣ	
	飯田	045	44 1 長野朝日		3 3 ＮＨＫ教育	4 4 ＮＨＫ総合		6 6 ＳＢＣ		42 8 テレビ信州		40 10 長野放送		
	松本	046		44 2 ＮＨＫ総合	50 3 長野朝日		48 5 テレビ信州		42 7 長野放送		46 9 ＮＨＫ教育		40 11 ＳＢＣ	
新潟	新潟	037	21 1 テレビ２１		29 3 テレビ新潟		5 5 ＢＳＮ			8 8 ＮＨＫ総合		35 10 新潟総合TV		12 12 ＮＨＫ教育
	上越	038	1 1 ＮＨＫ教育		3 3 ＮＨＫ総合			37 6 テレビ２１		27 8 テレビ新潟		10 10 ＢＳＮ		33 12 新潟総合TV
富山	富山	039	1 1 北日本放送		3 3 ＮＨＫ総合							10 10 ＮＨＫ教育	32 11 チュリップ	34 12 富山テレビ
	高岡	040	50 1 北日本放送		48 3 ＮＨＫ総合							46 10 ＮＨＫ教育	42 11 チュリップ	44 12 富山テレビ
石川	金沢	041				4 4 ＮＨＫ総合		6 6 北陸放送	25 7 北陸朝日	8 8 ＮＨＫ教育		33 10 テレビ金沢		37 12 石川テレビ
福井	福井	042	39 1 福井テレビ		3 3 ＮＨＫ教育			6 6 北陸放送			9 9 ＮＨＫ総合		11 11 福井放送	
岐阜	岐阜	047	1 1 東海テレビ		39 3 ＮＨＫ総合		5 5 ＣＢＣ		35 7 中京テレビ		9 9 ＮＨＫ教育		11 11 メ～テレ	37 12 ぎふチャン
	各務原	106	1 1 東海テレビ		3 3 ＮＨＫ総合		5 5 ＣＢＣ		35 7 中京テレビ		9 9 ＮＨＫ教育		11 11 メ～テレ	41 12 ぎふチャン
静岡	静岡	049		2 2 ＮＨＫ教育	31 3 静岡第一		33 5 朝日テレビ		35 7 テレビ静岡		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 静岡放送	
	浜松	050		30 2 静岡第一		4 4 ＮＨＫ総合		6 6 静岡放送		8 8 ＮＨＫ教育		28 10 朝日テレビ		34 12 テレビ静岡
	富士	051		54 2 ＮＨＫ教育	27 3 静岡第一		29 5 朝日テレビ		39 7 テレビ静岡		52 9 ＮＨＫ総合		41 11 静岡放送	
	沼津	052		51 2 ＮＨＫ教育	61 3 静岡第一		57 5 朝日テレビ		59 7 テレビ静岡		53 9 ＮＨＫ総合		55 11 静岡放送	
	藤枝	053		44 2 ＮＨＫ教育	24 3 静岡第一		26 5 朝日テレビ		38 7 テレビ静岡		42 9 ＮＨＫ総合		40 11 静岡放送	

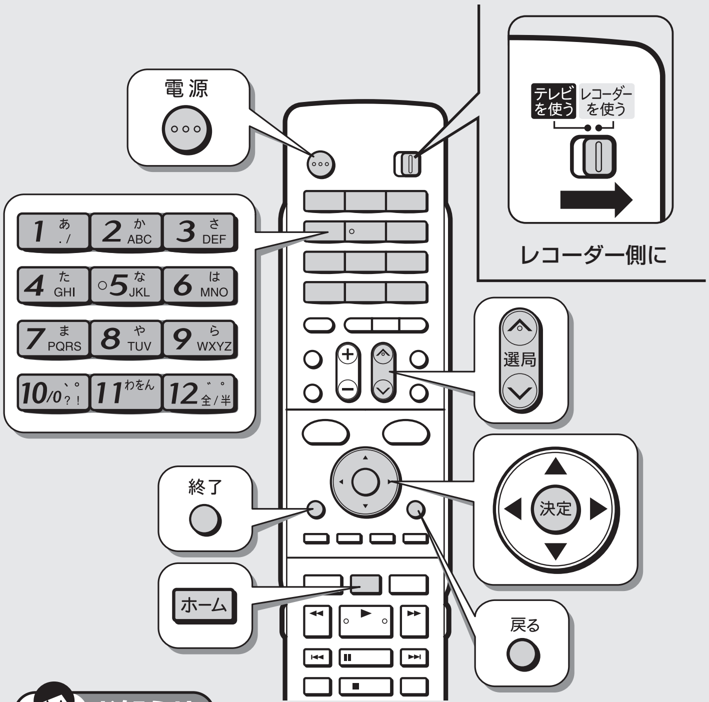
都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号（ポジション）		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
愛知	名古屋	054	1 1 東海テレビ		3 3 ＮＨＫ総合		5 5 ＣＢＣ		35 7 中京テレビ		9 9 ＮＨＫ教育		11 11 メ～テレ	25 12 テレビ愛知
	豊橋	055	56 1 東海テレビ		54 3 ＮＨＫ総合		62 5 ＣＢＣ		58 7 中京テレビ		50 9 ＮＨＫ教育		60 11 メ～テレ	52 12 テレビ愛知
	豊田	056	57 1 東海テレビ		53 3 ＮＨＫ総合		55 5 ＣＢＣ		59 7 中京テレビ		51 9 ＮＨＫ教育		61 11 メ～テレ	49 12 テレビ愛知
三重	津	057	1 1 東海テレビ		3 3 ＮＨＫ総合		5 5 ＣＢＣ		35 7 中京テレビ		9 9 ＮＨＫ教育	33 10 三重テレビ	11 11 メ～テレ	25 12 テレビ愛知
滋賀	大津	058		28 2 ＮＨＫ総合		36 4 毎日放送		38 6 朝日放送		40 8 関西テレビ		42 10 読売テレビ	30 11 びわ湖放送	46 12 ＮＨＫ教育
	彦根	059		52 2 ＮＨＫ総合		54 4 毎日放送	56 5 びわ湖放送	58 6 朝日放送		60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		50 12 ＮＨＫ教育
京都	京都 1	060		2 2 ＮＨＫ総合	36 3 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 5 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 7 京都テレビ	8 8 関西テレビ	26 9 奈良テレビ	10 10 読売テレビ		12 12 ＮＨＫ教育
	京都 2	098	32 1 ＮＨＫ総合	2 2 ＮＨＫ総合	34 3 京都テレビ	4 4 毎日放送	21 5 テレビ大阪	6 6 朝日放送		8 8 関西テレビ		10 10 読売テレビ		12 12 ＮＨＫ教育
大阪	大阪	061		2 2 ＮＨＫ総合	36 3 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 5 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 7 京都テレビ	8 8 関西テレビ		10 10 読売テレビ	30 11 TV 和歌山	12 12 ＮＨＫ教育
兵庫	神戸	061		2 2 ＮＨＫ総合	36 3 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 5 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 7 京都テレビ	8 8 関西テレビ		10 10 読売テレビ	30 11 TV 和歌山	12 12 ＮＨＫ教育
	姫路	062		50 2 ＮＨＫ総合	56 3 サンテレビ	54 4 毎日放送		58 6 朝日放送		60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		52 12 ＮＨＫ教育
	明石	063		51 2 ＮＨＫ総合	55 3 サンテレビ	53 4 毎日放送	19 5 テレビ大阪	57 6 朝日放送		59 8 関西テレビ		61 10 読売テレビ	30 11 TV 和歌山	49 12 ＮＨＫ教育
	川西	064		29 2 ＮＨＫ総合	33 3 サンテレビ	35 4 毎日放送		37 6 朝日放送		39 8 関西テレビ		41 10 読売テレビ		31 12 ＮＨＫ教育
奈良	奈良	065	51 1 （ＮＨＫ総合）	2 2 ＮＨＫ総合	36 3 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 5 テレビ大阪	6 6 朝日放送	62 7 （奈良テレビ）	8 8 関西テレビ	55 9 奈良テレビ	10 10 読売テレビ		12 12 ＮＨＫ教育
和歌山	和歌山 1	107		32 2 ＮＨＫ総合		42 4 毎日放送		44 6 朝日放送		46 8 関西テレビ		48 10 読売テレビ	30 11 TV 和歌山	25 12 ＮＨＫ教育
	和歌山 2	099		50 2 ＮＨＫ総合		54 4 毎日放送		58 6 朝日放送		60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ	56 11 TV 和歌山	52 12 ＮＨＫ教育
鳥取	鳥取	067	1 1 日本海 TV		3 3 ＮＨＫ総合	4 4 ＮＨＫ教育				24 8 山陰中央		22 10 ＢＳＳ		
島根	松江	068	30 1 日本海 TV		34 3 山陰中央			6 6 ＮＨＫ総合				10 10 ＢＳＳ		12 12 ＮＨＫ教育
	浜田	069		2 2 ＮＨＫ総合	54 3 日本海 TV		5 5 ＢＳＳ			58 8 山陰中央	9 9 ＮＨＫ教育			
岡山	岡山	070	23 1 TV せとうち		3 3 ＮＨＫ教育		5 5 ＮＨＫ総合	25 6 KSB	35 7 ＯＨＫ		9 9 西日本放送		11 11 ＲＳＫ	
広島	広島	071	31 1 TSS		3 3 ＮＨＫ総合	4 4 ＲＣＣ			7 7 ＮＨＫ教育			35 10 広島ホーム		12 12 広島テレビ
	福山	072	5 1 ＮＨＫ総合		57 3 広島ホーム		54 5 TSS		3 7 ＮＨＫ教育			7 10 ＲＣＣ		11 12 広島テレビ
	呉	073	1 1 ＮＨＫ教育		24 3 広島ホーム		5 5 広島テレビ		26 7 TSS		9 9 ＲＣＣ		11 11 ＮＨＫ総合	
山口	山口	074	1 1 ＮＨＫ教育				28 5 山口朝日		38 7 テレビ山口		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 山口放送	
	下関	075	41 1 ＮＨＫ教育	2 2 KBC	23 3 TVQ	4 4 山口放送	21 5 山口朝日	6 6 （NHK 総合）	33 7 テレビ山口	8 8 RKB 毎日	39 9 ＮＨＫ総合	10 10 TNC	35 11 FBS	12 12 （NHK 教育）
	宇部	076	55 1 ＮＨＫ教育	2 2 KBC			24 5 山口朝日	6 6 （NHK 総合）	44 7 テレビ山口	8 8 RKB 毎日	58 9 ＮＨＫ総合	10 10 TNC	61 11 山口放送	
	岩国	077	1 1 ＮＨＫ教育			4 4 RCC	62 5 テレビ山口		28 7 山口朝日		9 9 ＮＨＫ総合	10 10 南海放送	11 11 山口放送	12 12 広島テレビ
徳島	徳島	097	1 1 四国放送		3 3 ＮＨＫ総合	4 4 毎日放送		6 6 朝日放送		8 8 関西テレビ		10 10 読売テレビ		38 12 ＮＨＫ教育
香川	高松	078	33 1 KSB		39 3 ＮＨＫ教育		37 5 ＮＨＫ総合		31 7 ＯＨＫ		41 9 西日本放送		29 11 ＲＳＫ	19 12 TV せとうち

次ページへつづく ➡

地上アナログ放送のチャンネル設定をする

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号（ポジション）	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
愛媛	松山	079		2 2 ＮＨＫ教育		29 4 あいテレビ	25 5 愛媛朝日	6 6 ＮＨＫ総合		37 8 テレビ愛媛		10 10 南海放送		35 12 広島ホーム
	新居浜	080		2 2 ＮＨＫ総合		4 4 ＮＨＫ教育	14 5 愛媛朝日	6 6 南海放送		36 8 テレビ愛媛			27 11 あいテレビ	
	今治	081		30 2 ＮＨＫ教育		27 4 あいテレビ	14 5 愛媛朝日	32 6 ＮＨＫ総合		36 8 テレビ愛媛		34 10 南海放送		38 12 広島ホーム
高知	高知	082				4 4 ＮＨＫ総合		6 6 ＮＨＫ教育		8 8 高知放送		38 10 ＫＵＴＶ		40 12 ＫＳＳ
福岡	福岡	083	1 1 ＫＢＣ		3 3 ＮＨＫ総合	4 4 ＲＫＢ毎日		6 6 ＮＨＫ教育			9 9 ＴＮＣ		19 11 ＴＶＱ	37 12 ＦＢＳ
	北九州	084		2 2 ＫＢＣ	23 3 ＴＶＱ	35 4 ＦＢＳ		6 6 ＮＨＫ総合		8 8 ＲＫＢ毎日		10 10 ＴＮＣ		12 12 ＮＨＫ教育
	久留米	085	57 1 ＫＢＣ		46 3 ＮＨＫ総合	48 4 ＲＫＢ毎日		54 6 ＮＨＫ教育			60 9 ＴＮＣ		14 11 ＴＶＱ	52 12 ＦＢＳ
	大牟田	086	58 1 ＫＢＣ	19 2 ＴＶＱ	53 3 ＮＨＫ総合	61 4 ＲＫＢ毎日		50 6 ＮＨＫ教育			55 9 ＴＮＣ		43 11 ＦＢＳ	
佐賀	佐賀	087	19 1 TVQ	36 2 ＳＴＳ	40 3 ＮＨＫ教育	38 4 ＮＨＫ総合	48 5 ＲＫＢ毎日	52 6 ＦＢＳ	57 7 ＫＢＣ	60 8 ＴＮＣ	9 9 （NHK 総合）		11 11 熊本放送	
長崎	長崎	088	1 1 ＮＨＫ教育		3 3 ＮＨＫ総合		5 5 ＮＢＣ		37 7 テレビ長崎		27 9 長崎文化		25 11 長崎国際	
	佐世保	089		2 2 ＮＨＫ教育		17 4 長崎国際		31 6 長崎文化		8 8 ＮＨＫ総合		10 10 ＮＢＣ		35 12 テレビ長崎
熊本	熊本	090		2 2 ＮＨＫ教育	16 3 熊本朝日		22 5 ＫＫＴ		34 7 ＴＫＵ		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 熊本放送	
大分	大分	091	1 1 （NHK 教育）		3 3 ＮＨＫ総合	34 4 あいテレビ	5 5 ＯＢＳ	6 6 （NHK 総合）	36 7 ＴＯＳ	32 8 テレビ愛媛	24 9 ＯＡＢ	10 10 南海放送		12 12 NHK 教育
宮崎	宮崎	092						35 6 テレビ宮崎		8 8 ＮＨＫ総合		10 10 宮崎放送		12 12 ＮＨＫ教育
	延岡	093		2 2 ＮＨＫ教育		4 4 ＮＨＫ総合		6 6 宮崎放送		39 8 テレビ宮崎				
鹿児島	鹿児島	094	1 1 ＭＢＣ		3 3 NHK 総合		5 5 ＮＨＫ教育		32 7 鹿児島放送		38 9 ＫＴＳ		30 11 鹿児島読売	
	阿久根	095		17 2 鹿児島読売		23 4 鹿児島放送		35 6 ＫＴＳ		8 8 NHK 総合		10 10 ＭＢＣ		12 12 ＮＨＫ教育
沖縄	那覇	096		2 2 ＮＨＫ総合						8 8 ＯＴＶ	28 9 ＱＡＢ	10 10 ＲＢＣ		12 12 ＮＨＫ教育

一局ずつ手動で個別設定



お知らせ

一局ずつ手動で受信チャンネルを個別設定する必要があるのは、次の場合です。
・地域番号で自動設定できないとき（ケーブルテレビ放送を受信しているとき）
・地域番号で自動設定後に、受信チャンネルを追加したいとき
・地域番号で自動設定したチャンネルがきれいに映らないとき
・放送のないチャンネルを飛ばしたい（スキップさせたい）とき
・お住まいの地域で受信できる放送を個別に探したいとき

1 テレビと本機の準備をします（→ 141 ページ手順 4 ～ 5）
①テレビと本機の電源を入れます
②テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

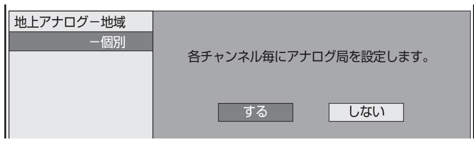
2 ホームメニューから「設定」を選んで決定します（→ 170 ページ手順 2 ～ 3）

3 「視聴準備」－「チャンネル設定」を選んで決定します
・戻るを押すと前の画面に戻ります。

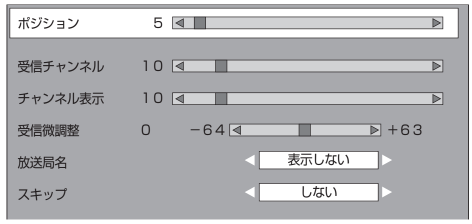
4 「地上アナログ」を選んで決定します

5 「地上アナログー個別」を選んで決定します

6 「する」を選んで決定します



7 各項目を設定します



ポジション

ご使用の地域で受信できる放送を入れる場所のことで、選局する順番を表します。
- 地上アナログ放送（VHF/UHF）で 1 ～ 20 ポジションとケーブルテレビ（CATV）で C13 ～ C63 ポジションがあります。
- 出荷時の設定では 13 ～ 20 と C13 ～ C63 ポジションは、スキップが設定されています。
- C13 ～ C63 ポジションを選んだ場合、受信チャンネルは C13 ～ C63 に設定されます。
- 1 ～ 12 ポジションに設定した放送局は、リモコンの 1 ～ 12 で選局できます。
- 13 ～ 20 と C13 ～ C63 ポジションに設定した放送局は、選局で選局できます。

受信チャンネル

放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。
- 地上アナログ放送（VHFは 1～ 12チャンネル、UHFは 13～ 62チャンネル）、ケーブルテレビ（CATV）放送（C13～ C63チャンネル）を受信できます。
- ケーブルテレビ放送を受信するときは、ここでケーブルテレビ放送の受信チャンネルを設定します。

チャンネル表示

テレビ画面に表示されるチャンネル（数字）のことです。（予約録画時の選局は、この表示で行います。）
- 使い慣れたチャンネル番号にしておくと便利です。

受信微調整

映像の色がうすく見づらいときなどに調整します。

放送局名

放送局名は、地域番号一覧表で選んだ地域の放送局名しか選択できません。

スキップ

「する」に設定したチャンネルは、選局を押したときに、飛び越して選局されます。
放送のないチャンネルを飛ばしたいときに便利な機能です。
- 工場出荷時、本機の 13 ～ 20 と C13 ～ C63 ポジションは、スキップ「する」に設定されています。

8 終了を押して設定を終了します

デジタル放送の視聴設定をする

引越しなどで本機をお使いになる地域が変わった場合、チャンネル設定が必要です。

デジタル放送設定のながれ

設定をする前にご確認ください。

デジタル放送用アンテナの接続と B-CAS カードの準備はお済みですか？

- デジタル放送を視聴するときの接続をする → **122** ～ **127** ページ
- B-CAS カードを本機に挿入する → **137** ページ
  - ・地上・BS・110 度 CS デジタル放送は、B-CAS カードを挿入しないとご覧になれません。
  - ・同梱のはがきまたはホームページでユーザー登録を行ってください。（登録は無料です。）

▼

1. 地域と郵便番号を設定する → 177 ページ

- デジタル放送では、地域ごとに特有の放送が行われている場合があります。
  お住まいの地域特有の放送が受信できるように、地域と郵便番号を設定してください。
- **この設定は、地上デジタル放送のチャンネルを自動設定する前に必ず設定してください。**

▼

2. BS・110 度 CS デジタル放送を楽しむとき BS・110 度 CS 共用アンテナの設定をする → 178 ページ

- BS・CS アンテナ電源の設定をします。
- 受信強度を確認し、アンテナの向きを調整します。

▼

3. 地上デジタル放送を楽しむとき 地上デジタル放送のチャンネル設定をして、電子番組表を受信する

- 地上デジタル放送のチャンネルを自動で設定します。 → **180** ページ
- 電子番組表データを受信します。 → **181** ページ
- 地上デジタル放送のチャンネルを個別に設定します。 → **182** ～ **184** ページ

▼

4. BS・110 度 CS デジタル放送を楽しむとき BS・110 度 CS デジタル放送のチャンネル設定をする → 185 ページ

▼

5. リモコンに登録されているチャンネルを確認する → 187 ページ

- リモコンに登録されているデジタル放送のチャンネルを確認できます。
  チャンネルの追加登録もできます。

双方向番組に参加したい場合は

- デジタル放送では、テレビ上でのショッピングや、視聴者が参加できるクイズ番組なども放送されています。
  これらは、双方向通信を利用した番組です。
- 双方向番組は LAN 接続で利用できます。

▼

LAN の設定をする

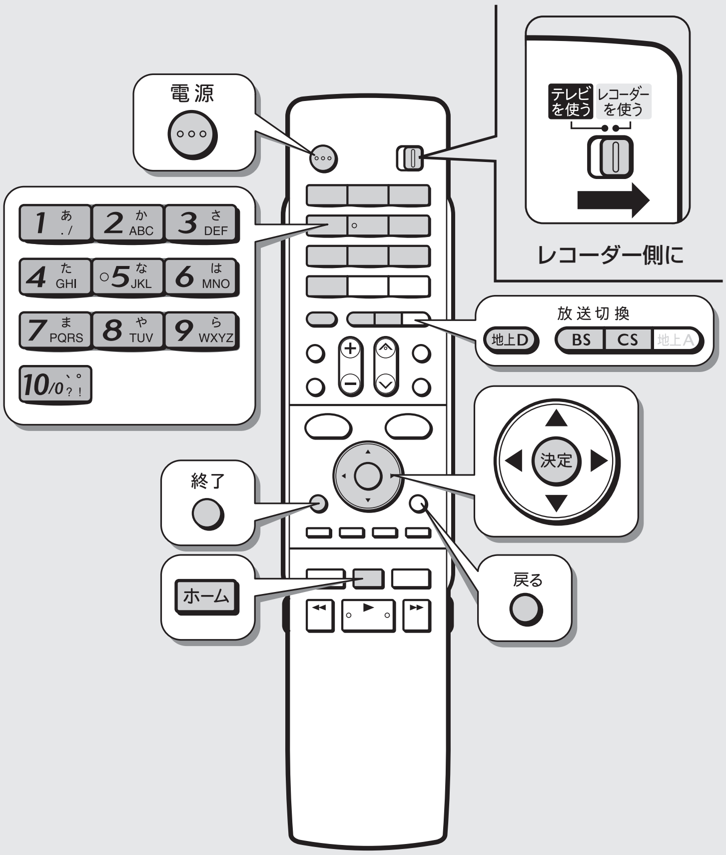
- LAN を接続します。 → **129** ページ
- 双方向サービス設定で LAN 接続を「禁止しない」に設定します。 → **157** ページ
  （工場出荷時は「禁止しない」に設定されています。）
- LAN 設定をします。 → **188** ページ

▼

お知らせ

・通常のデジタル放送は、LAN 接続を行わなくても楽しめます。

地域と郵便番号設定



お知らせ

・地域と郵便番号の設定は、チャンネル設定前に必要な設定です。
・緊急ニュースなどの文字スーパーやデータ放送などは、地域によって放送内容が異なることがありますので、必ず地域設定を行ってください。

1 テレビと本機の準備をします（→ 141 ページ手順 4 ～ 5）

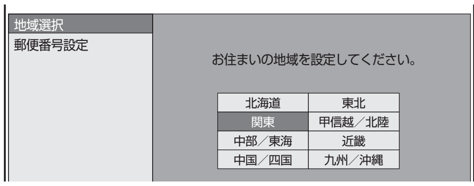
2 ホームメニューから「 設定」を選んで決定します（→ 170 ページ手順 2 ～ 3）

3 「視聴準備」－「地域設定」を選んで決定します

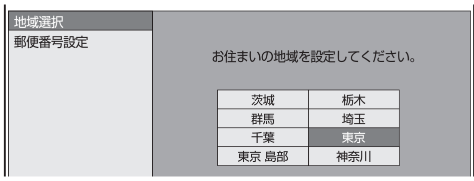


4 「地域選択」を選んで決定します

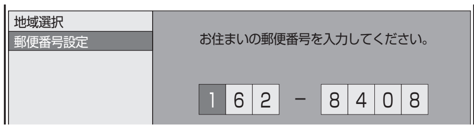
5 本機を使う地域を選んで決定します



6 本機を使う都道府県を選んで決定します



7 「郵便番号設定」を選んで決定します



8 数字ボタンで郵便番号を入力して決定します

• 入力を間違えたときは修正したい欄を選んで入力し直してください。
• 戻る を押すと前の画面に戻ります。

9 終了 を押して設定を終了します

次ページへつづく

BS・110 度 CS 共用アンテナ設定

お知らせ

・BS・110 度 CS 共用アンテナをはじめて設定した場合や引越しなどでアンテナを移動した場合は以下の設定が必要になります。
・「電源・受信強度表示」や「信号テスト」を選択しているときに表示される受信強度は、アンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な信号強度などを示すものではありません。

1 テレビと本機の準備をします (→ **141** ページ手順 4 ～ 5)

①テレビと本機の電源を入れます
②テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

2 「BS デジタル放送」を選局します

BS 押す

• 110 度 CS デジタル放送の場合は CS を押してください。
• 画面に「放送が受信できません」と表示されても設定は行えます。

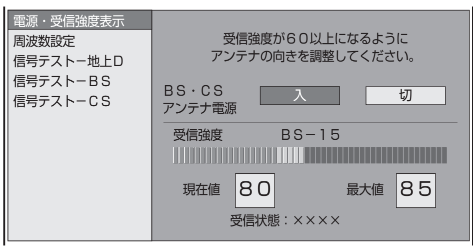
3 ホームメニューから「設定」を選んで決定します (→ **170** ページ手順 2 ～ 3)

4 「視聴準備」－「アンテナ設定」を選んで決定します



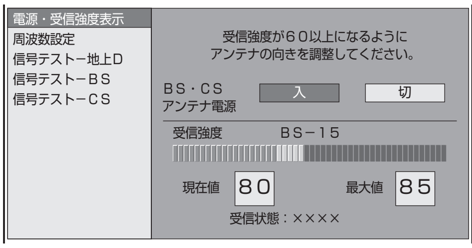
5 「電源・受信強度表示」を選んで決定します

• 初期設定で BS・110 度 CS 用アンテナ線の接続 (→ **141** ページ) が設定済みの場合は、このページの手順 7 に進んでください。



6 BS･CSアンテナへの電源供給を設定します

「入」､「切」を選んで決定します（工場出荷時は「切」に設定されています）



「入」
• 電源入／切にかかわらず常に電源を供給します。

「切」
• 共聴アンテナに接続している場合など、BS・110 度 CS アンテナへのアンテナ電源を供給する必要がないときに選びます。(工場出荷時の設定)

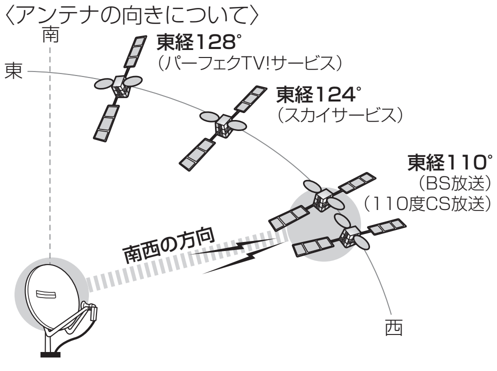
お知らせ

・「受信状態」の「××××」は、以下の状態を示しています。
　・良好です。【A】
　・受信強度が 60 以下です。【B】
　・アンテナ信号が強すぎます。【C】
　・アンテナ信号が不足しています。【C】
　・アンテナ信号が良くありません。【D】
　・受信できません。【E】

7 受信強度が最大値になるようにアンテナの向きを調整します

• 共聴タイプのアンテナの場合はこの操作は必要ありません。
• 受信強度が 60 以上になるように、アンテナの向きを調整してください。

〈アンテナの向きについて〉



受信強度が60以上になるように、
アンテナの方向と角度を調整してください。
・詳しくは、販売店や電気工事店にご確認ください。

8 終了 を押して設定を終了します

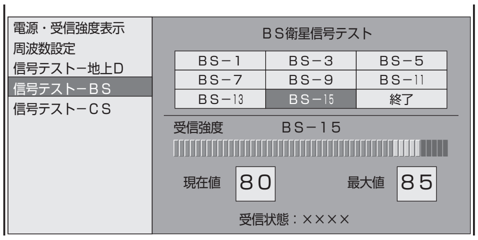
■アンテナの信号テストをするには

BS・110 度 CS 共用アンテナ、地上デジタル放送用アンテナ（UHF）の信号テストをします。

1 **178 ページの手順 1 ～ 4 を行います**

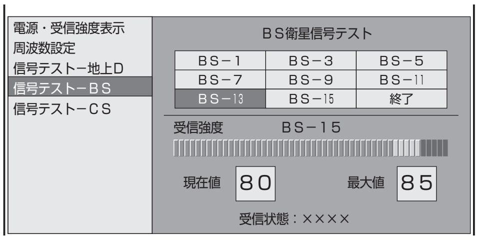
- 地上デジタル放送の場合は **178** ページの手順 **2** で （地上D） を押してください。

2 **「信号テストーBS」を選んで決定します**



- 110 度 CS デジタル放送の場合は「信号テストーCS」を選んで決定してください。
- 地上デジタル放送の場合は「信号テストー地上 D」を選んで決定してください。

3 **確認したいチャンネルを選んで決定します**



- 受信強度が 60 以上であることを確認してください。
- それよりも低い場合は、正常に受信できないことがあります。

4 **「終了」を選んで決定します**

5 **（終了）を押して設定を終了します**

地上デジタル放送のチャンネル自動設定

地上デジタル放送の受信には UHF アンテナが必要です。

1 UHF アンテナを接続します

123、125、127ページ

• CATV 放送をご利用の場合は、**124**、**126** ページ

2 テレビと本機の準備をします
(→ **141** ページ手順 **4** ～ **5**)
①テレビと本機の電源を入れます
②テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

3 リモコンの 地上D を押し「地上デジタル放送」を選局します

4 地域と郵便番号の設定をします

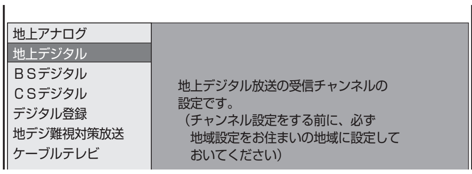
177 ページ

5 ホームメニューから「設定」を選んで決定します
(→ **170** ページ手順 **2** ～ **3**)

6 「視聴準備」－「チャンネル設定」を選んで決定します

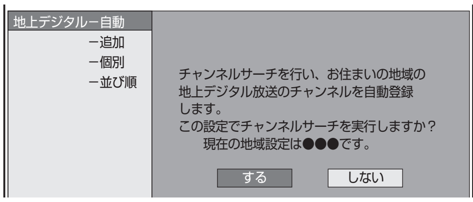


7 「地上デジタル」を選んで決定します



8 「地上デジタル－自動」を選んで決定します

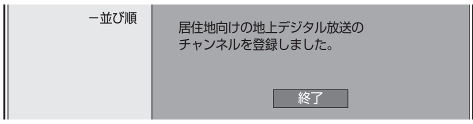
9 「する」を選んで決定します



• **自動設定開始**



• 自動設定が終了すると以下の画面になります。



10 「終了」で決定します

11 終了 を押して設定を終了します

■地上デジタル放送のケーブルテレビ（CATV）放送対応について

本機で地上デジタル放送が受信できるケーブルテレビの方式は、「CATV パススルー方式」です。（「トランスモジュレーション方式」には対応していません。）

CATV パススルー方式とは

• ケーブルテレビ配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままで CATV 網に流す放送方式です。
この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。
本機で受信できるのは次の周波数帯です。
・UHF 帯
・VHF 帯
・ミッドバンド（MID：C13 ～ C22）帯
・スーパーハイバンド（SHB：C23 ～ C63）帯

地上デジタル放送の電子番組表データを受信する

お知らせ

- 「番組表取得設定」を「する」に設定し、設定した時刻に本機の電源が切のとき地上デジタル放送の電子番組表データを取得します。（約 40 分かかります。）
- 地上デジタル放送の各チャンネルを選局している間も、選んでいる放送局からそのチャンネルの番組表データが送られてきます。
- 電波状態（受信状態）によっては、電子番組表のデータを取得できない場合があります。

1 テレビと本機の準備をします（→ 141 ページ手順 4 〜 5）

①テレビと本機の電源を入れます
②テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

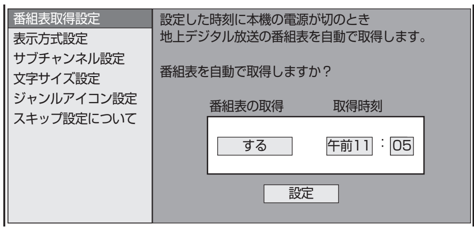
2 リモコンの 地上D を押し「地上デジタル放送」を選局します

3 ホームメニューから「設定」を選んで決定します（→ 170 ページ手順 2 〜 3）

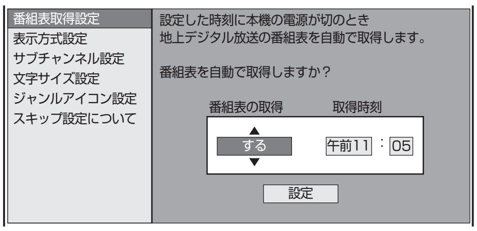
4 「機能切換」−「番組表設定」を選んで決定します



5 「番組表取得設定」を選んで決定します



6 「する」または「しない」を選んで決定します

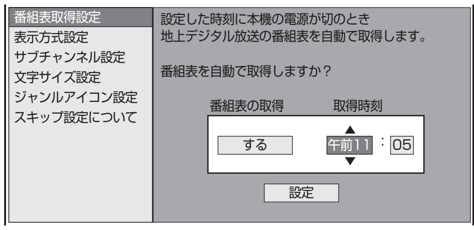


「する」
- 設定した時刻に電源が切であれば電子番組表データを取得します。

「しない」
- 視聴している放送局の電子番組表データだけを取得します。

7 手順 6 で「する」にした場合、時刻を設定します





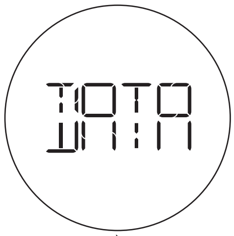
8 「設定」を選んで決定します

9 終了 を押して設定を終了します

10 本機の電源を切ります

⇨「する」に設定した場合、指定した時刻に番組表データを自動受信します。

- 番組表データ受信中は本体表示部に「DATA」の表示が出ます。（本機から動作音がします。）



工場出荷時の設定ではバックライトを消灯しています。
- 「電源オフ時計表示設定」（→**156**ページ）が「する」に設定されているときはバックライトが点灯します。

⇨表示が消えるとデータ取得終了です。

- 電子番組表データを取得しおわると、本体内部の電源は自動的に切れます。（約 40 分かかります。）

- 指定した時刻に電源が入っているとき（または番組表取得中に電源を入れたとき）は、番組表取得ができません。この場合、次に電源を切った後、自動的に番組表を取得します。

電子番組表の表示方式を切り換える

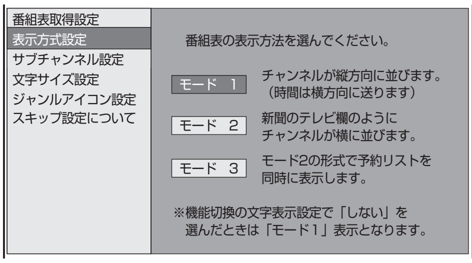
電子番組表の表示方法を、次の 3 つの方式から切り換えることができます。

モード 1	チャンネルが縦方向に並びます。（時間は横方向に送ります）
モード 2	新聞のテレビ欄のようにチャンネルが横に並びます。
モード 3	番組表と予約リストが同時に表示されます。

電子番組表について詳しくは、**36** ～ **37** ページをご覧ください。

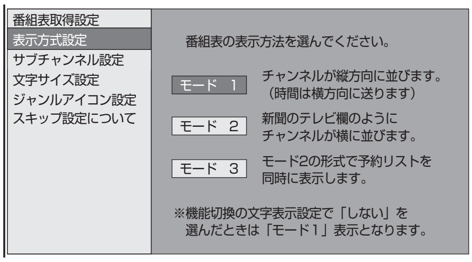
1 テレビと本機の準備をし、181 ページの手順 2 ～ 4 を行います

2 「表示方式設定」を選んで決定します



「サブチャンネル設定」「文字サイズ設定」「ジャンルアイコン設定」は、**156** ページをご覧ください。

3 「モード 1」「モード 2」「モード 3」のいずれかを選んで決定します



4 終了 ◯ を押して設定を終了します

ご注意

・「モード 2」「モード 3」は、「HDMI 映像出力設定」（→ **152** ページ）を「オート」または「1080i 固定」、「1080/60p 固定」にし、かつ「文字表示設定」（→ **156** ページ）を「する」にしているとき表示されます。

チャンネルの個別設定

登録された地上デジタル放送のチャンネルを確認し、登録先のリモコンの数字ボタンを変更したり、選局ボタンでの選局時にスキップするかどうか、あるいはチャンネルに 4 桁目（枝番）がある場合の設定を行います。

地上デジタル放送チャンネル（工場出荷時）

チャンネルボタン	放送局名	チャンネル番号
1	NHK総合	011
2	NHK教育	021
3	―	―
4	日本テレビ	041
5	テレビ朝日	051
6	TBS	061
7	テレビ東京	071
8	フジテレビジョン	081
9	TOKYO MX	091
10	―	―
11	―	―
12	放送大学	121

※2010年9月現在

1 テレビと本機の準備をします（→ 141 ページ手順 4 ～ 5）

①テレビと本機の電源を入れます
②テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

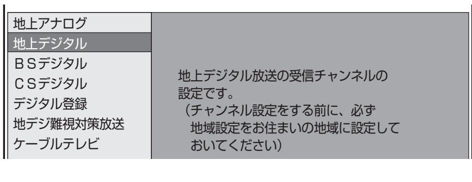
2 リモコンの 地上D を押し「地上デジタル放送」を選局します

3 ホームメニューから「設定」を選んで決定します（→ 170 ページ手順 2 ～ 3）

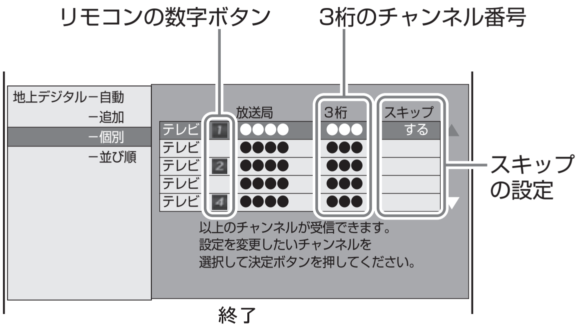
4 「視聴準備」－「チャンネル設定」を選んで決定します



5 「地上デジタル」を選んで決定します

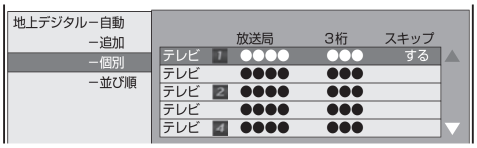


6 「地上デジタル－個別」を選んで決定します



・確認だけの場合は 終了 を押して設定を終わってください。

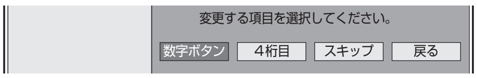
7 変更したいチャンネルを選んで決定します



■登録先の数字ボタン変更

ここで選んだチャンネルを、お好きなリモコン番号に割り当てることができます。

8 「数字ボタン」を選んで決定します

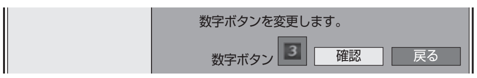


・「スキップ」を選んで決定した場合→「■視聴しないチャンネルのスキップ設定」（右記）8 へ
・「4 桁目」を選んで決定した場合→「■ 4 桁目（枝番）の変更」（右記）8 へ

9 変更したい番号をリモコンの数字ボタン（1 ～ 12）で入力して決定します

・他のチャンネルの数字ボタンと重複した場合は「数字ボタンが重複しています。数字ボタンを置き換えますか」画面が表示されます。置き換える場合は「確認」で決定してください。

10 「確認」を選んで決定します



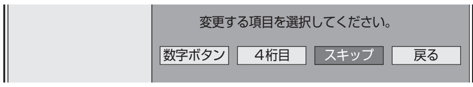
⇨数字ボタンの登録内容が変更されます。

・設定を終わる場合は 終了 を押します。

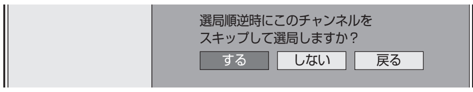
■視聴しないチャンネルのスキップ設定

左記の手順 7 で選んだチャンネルを、選局 での選局時にスキップさせることができます。

8 「スキップ」を選んで決定します



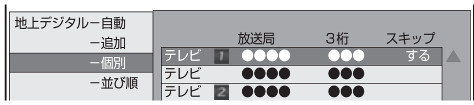
9 「する」を選んで決定します



10 「番組表の表示時にも、このチャンネルをスキップしますか？」が表示されたら、「する」を選んで決定します

・スキップ設定した地上デジタル放送のチャンネルが、番組表に表示されなくなります。

⇨放送チャンネル一覧表のスキップ欄に「する」が表示されます。

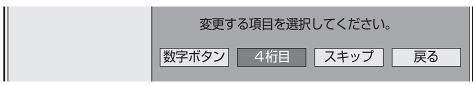


・設定を終わる場合は 終了 を押します。

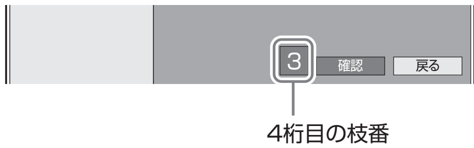
■４桁目（枝番）の変更

3 桁チャンネル番号が重複している場合は 4 桁目 (枝番）を変えて区別ができます。

8 「4桁目」を選んで決定します



9 変更する4桁目の数字をリモコンの数字ボタン（1 ～ 10）で入力して決定します



・4 桁目（枝番）が重複した場合は「4 桁目（枝番）を置き換えますか」画面が表示されます。置き換える 4 桁目（枝番）を入力して決定してください。
・はじめから 4 桁目（枝番）が「0」になっている場合は変更できません。

次ページへつづく

10 「確認」を選んで決定します

⇨チャンネルの 4 桁目が変更されます。

- 設定を終わる場合は 終了 を押します。

地上デジタル放送のチャンネル番号と枝番について

- 地上デジタル放送では、チャンネルボタン（リモコンの 1 〜 12 ）のチャンネル番号のほかに、3 桁のチャンネル番号が付けられています。1 つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3 桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3 桁のチャンネル番号は、放送地域内（都府県、北海道は 7 地域）ではそれぞれ別番号になっています。したがって、通常は 3 桁で放送番組を特定できます。
ただし、本機をお使いになる地域によっては、隣接する地域の放送も同じチャンネル番号で受信できることがあります。この場合は、さらにもう 1 桁を入力して選局することになります。その 1 桁の番号を「4 桁目（枝番）」といいます。

チャンネルの追加

自動設定で登録した後に新たに開局した放送局を受信したい場合など、チャンネルを追加する場合の設定です。

1 テレビと本機の準備をします（→ 141 ページ手順 4 〜 5 ）
①テレビと本機の電源を入れます
②テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

2 リモコンの 地上D を押し、「地上デジタル放送」を選局します

3 ホームメニューから「 設定」を選んで決定します
（→ 170 ページ手順 2 〜 3 ）

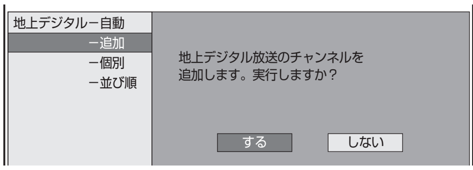
4 「 視聴準備」－「チャンネル設定」を選んで決定します



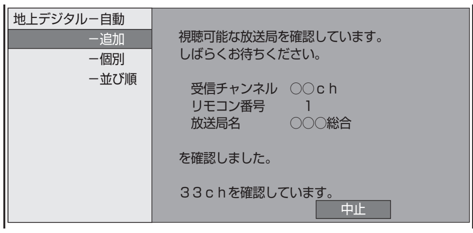
5 「地上デジタル」を選んで決定します

6 「地上デジタル－追加」を選んで決定します

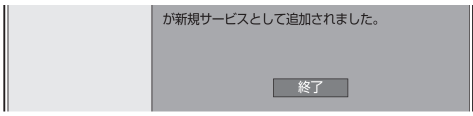
7 「する」を選んで決定します



⇨追加設定が始まります。



- 追加設定が終わると以下の画面が表示されます。



8 「終了」で決定します

9 終了 を押して設定を終了します

リモコン番号とチャンネルの並び順変更

1 テレビと本機の準備をします（→ 141 ページ手順 4 〜 5 ）
①テレビと本機の電源を入れます
②テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

2 リモコンの 地上D を押し、「地上デジタル放送」を選局します

3 ホームメニューから「 設定」を選んで決定します
（→ 170 ページ手順 2 〜 3 ）

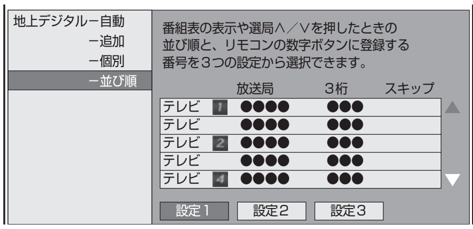
4 「 視聴準備」－「チャンネル設定」を選んで決定します



5 「地上デジタル」を選んで決定します

6 「地上デジタル－並び順」を選んで決定します

7 「設定 1」「設定 2」「設定 3」のいずれかを選んで決定します



「設定 1」
- リモコン番号　：放送局推奨の番号。
- 並び順　　　　：放送局推奨の並び順。

「設定 2」
- リモコン番号　：地上アナログ放送と同等。
- 並び順　　　　：地上アナログ放送と同等。

「設定 3」
- リモコン番号　：放送局推奨の番号。
- 並び順　　　　：リモコン番号の若い順。

⇨リモコン番号と並び順が変わります。

8 終了 ◯ を押して設定を終了します

BS・110 度 CS デジタル放送のチャンネル設定

登録された放送のチャンネルを確認し、登録先のリモコンの数字ボタンを変更したり、選局ボタンでの選局時にスキップするかどうかの設定を行います。

- 工場出荷時、110 度 CS デジタル放送、データ放送（ラジオ放送）はリモコンの数字ボタンには登録されていません。

1 テレビと本機の準備をします
(→ 141 ページ手順 4 ～ 5)
①テレビと本機の電源を入れます
②テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

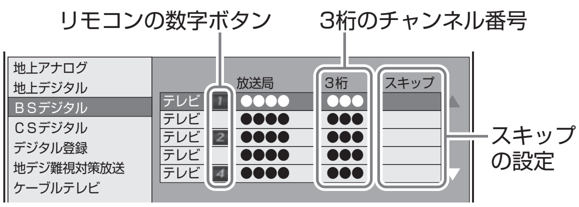
2 リモコンの BS または CS を押し、「BS デジタル放送」または「110 度 CS デジタル放送」を選局します

3 ホームメニューから「設定」を選んで決定します
(→ 170 ページ手順 2 ～ 3)

4 「視聴準備」－「チャンネル設定」を選んで決定します

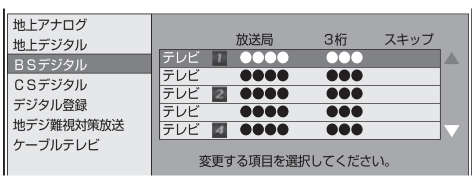


5 「BS デジタル」または「CS デジタル」を選んで決定します



- 確認だけの場合は 終了 ◯ を押して設定を終わってください。

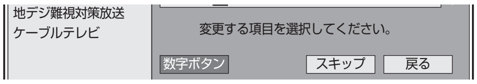
6 変更したいチャンネルを選んで決定します



■登録先の数字ボタン変更

185 ページ「BS・110 度 CS デジタル放送のチャンネル設定」手順 **6** で選んだチャンネルを、お好きなリモコン番号に割り当てることができます。

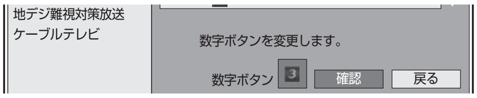
7 「数字ボタン」を選んで決定します



8 変更したい番号をリモコンの数字ボタン（1 ～ 12）で入力して決定します

- 他のチャンネルの数字ボタンと重複した場合は「数字ボタンが重複しています。置き換えますか？」の画面が表示されます。置き換える場合は「確認」で決定してください。

9 「確認」を選んで決定します



⇨数字ボタンの登録内容が変更されます。

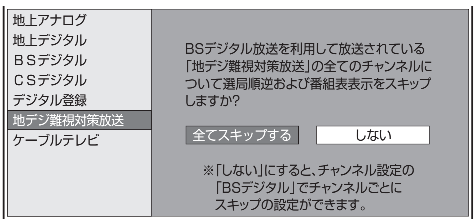
- 設定を終わる場合は 終了 を押します。

■地デジ難視対策放送チャンネルをすべてスキップさせたいとき

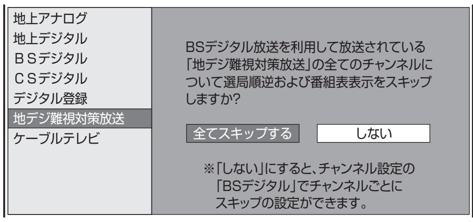
- 地デジ難視対策放送とは、電波状況が悪く、地上デジタル放送が受信できない地域への受信対策として、衛星を利用した再送信サービスです。一般の地域ではご利用できないサービス放送です。
- BS デジタル放送の番組表や、選局時にそのチャンネルをスキップさせたいときは、つぎの手順でスキップ設定を行ってください。

1 182 ページ「チャンネルの個別設定」の手順 1 ～ 4 を行います

2 「地デジ難視対策放送」を選んで決定します



3 「全てスキップする」を選んで決定します

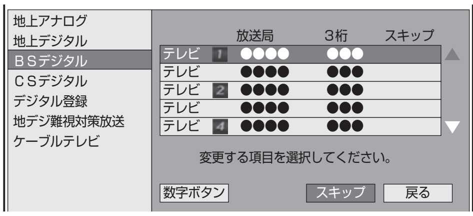


- 選局したときや、番組表を表示したときに「地デジ難視対策放送」のチャンネルがすべてスキップされます。

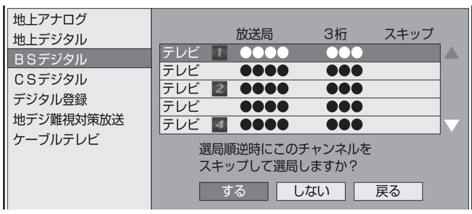
■視聴しないチャンネルのスキップ設定

185 ページ「BS・110 度 CS デジタル放送のチャンネル設定」手順 **6** で選んだチャンネルを、選局 での選局時にスキップさせることができます。

7 「スキップ」を選んで決定します



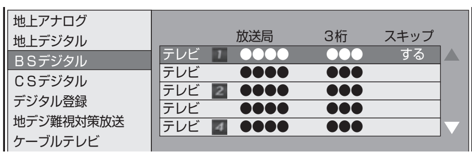
8 「する」を選んで決定します



9 「番組表の表示時にも、このチャンネルをスキップしますか？」が表示されたら、「する」を選んで決定します

- スキップ設定した BS・110 度 CS デジタル放送のチャンネルが、番組表に表示されなくなります。

⇨放送チャンネル一覧表のスキップ欄に「する」が表示されます。



- 設定を終わる場合は 終了 を押します。

リモコンに登録されているチャンネルの確認

リモコンの数字ボタンに登録されているデジタル放送のチャンネルを確認できます。

1 テレビと本機の準備をします
(→ 141 ページ手順 4 ～ 5)
①テレビと本機の電源を入れます
②テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

2 確認したい放送を選局します
・登録するときは、登録したいチャンネルを選局します。

3 ホームメニューから「 設定」を選んで決定します
(→ 170 ページ手順 2 ～ 3)

4 「視聴準備」－「チャンネル設定」を選んで決定します

5 「デジタル登録」を選んで決定します

⇨登録されているチャンネルの一覧が表示されます。

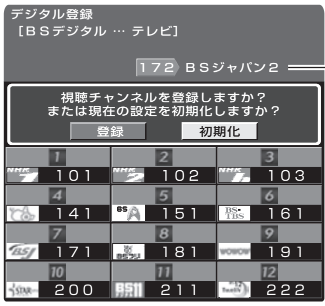


現在選局しているチャンネル

例）BSデジタル放送の一覧

・テレビ/データ（リモコンふた内）を押すと、放送の種類が切り換わります。
・確認だけの場合は 終了 を押して設定を終わってください。

6 登録する場合は「登録」を選んで決定します



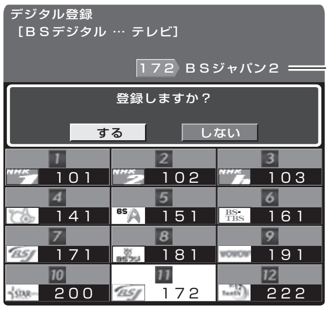
現在選局しているチャンネル

・「初期化」を選んで決定すると、工場出荷時の設定に戻ります。

7 登録したいチャンネルボタンを選んで決定します

・リモコンの数字ボタン（1～12）を押すことによっても選択・決定できます。

［例］「BS ジャパン 2」（172 チャンネル）を選局している場合で、そのチャンネルを 11 に登録するときはチャンネルボタン 11 を押します。



現在選局しているチャンネル

8 「する」を選んで決定します

9 終了 を押して設定を終了します

確認・基本
視聴
録画・予約
マイディスク
再生・消去
編集
ダビング
管理
ファミリンク
インターネット
接続
初期設定
各種設定
困ったときは

LAN 設定を行う

- LAN 接続の方法、利用できるサービスは、**129** ページをご覧ください。
- DHCP サーバー機能のない（使用していない）モデムまたはルーターをお使いの場合は、本機の情報を入力します。設定の前に、次の情報がそろっているか、ご確認ください。確認後、メモ欄にメモしておくことをおすすめします。

	メモ欄
IP アドレス	
ネットマスク	
ゲートウェイ	
DNS のアドレス	プライマリ
	セカンダリ

- またプロバイダの情報も必要です。設定の前に、次の情報がそろっているか、ご確認ください。

プロキシサーバーのアドレス

プロキシサーバーのポート番号

ご注意

- プロバイダと LAN 接続の契約をしていない場合は、LAN 接続での双方向サービスが楽しめません。
- アクトビラや TSUTAYA TV をお楽しみになるときはプロキシサーバーを設定しないでください。プロキシサーバーを通じてインターネットに接続する環境の場合、アクトビラ ビデオや TSUTAYA TV が視聴できない、一部の動作に制限が出ることがあります。

準備 電源を切った状態で LAN ケーブルを接続します（→ **129** ページ）

お知らせ

- 電源を入れた状態で LAN ケーブルを接続したときは、回線接続ができない場合があります。

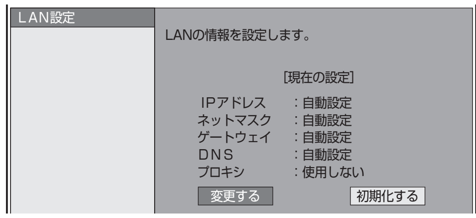
1 テレビと本機の準備をします（→ **141** ページ手順 4 ～ 5）

2 ホームメニューから「設定」を選んで決定します（→ **170** ページ手順 2 ～ 3）

3 「視聴準備」－「通信設定」を選んで決定します

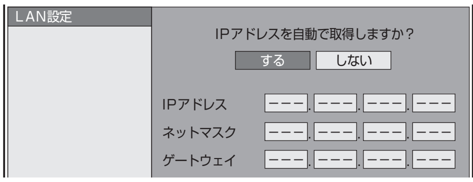
4 「LAN 設定」を選んで決定します

5 「変更する」を選んで決定します



■ IP アドレスを設定する

6 「する」または「しない」を選んで決定します



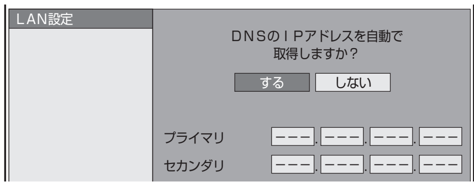
「する」
- IP アドレスを自動で取得します。（モデムまたはルーターの DHCP サーバー機能を利用します。）

「しない」
- 「IP アドレス」、「ネットマスク」、「ゲートウェイ」を、ソフトウェアキーボードを使って入力します。それぞれの欄の設定値は、ブロードバンドルーターの仕様を確認してください。

7 「次へ」で決定します

■ DNS の IP アドレスを設定する

8 「する」または「しない」を選んで決定します



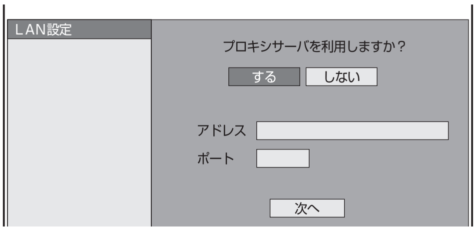
「する」
- DNS の IP アドレスを自動で取得します。（モデムまたはルーターの DHCP サーバー機能を利用します。）

「しない」
- 「プライマリ」と「セカンダリ」の IP アドレスを、ソフトウェアキーボードを使って入力します。それぞれの欄の設定値は、ブロードバンドルーターの仕様を確認してください。

9 「次へ」で決定します

■プロキシサーバーのアドレスを設定する

10 「する」または「しない」を選んで決定します



「する」
- プロバイダから指定されているプロキシサーバーの「アドレス（IP アドレス）」と「ポート（番号）」を、ソフトウェアキーボードを使って入力してください。

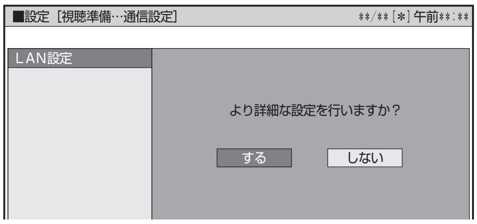
「しない」
- 次の手順に進みます。

11 「次へ」で決定します

■詳細な設定をする

12 「する」または「しない」を選んで決定します

- 通常は「しない」に設定してください。

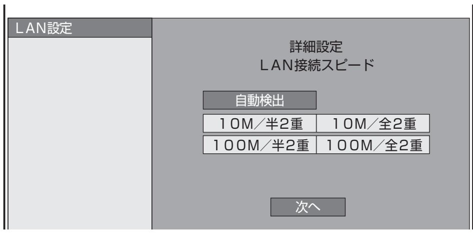


「する」	→	手順 13 へ
「しない」	→	手順 14 へ

■ LAN 接続スピードを設定する

13 「自動検出」を選んで決定します

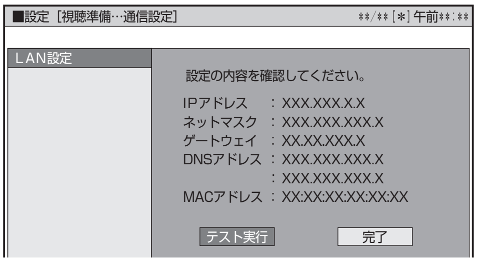
- 通常は設定の必要がありません。通信がうまくいかないときなどに、設定を変更して確認します。



■ LAN に接続するためのテストをする

14 設定内容を確認し、「テスト実行」を選んで決定します

- テスト実行は、IP アドレスを自動で取得する設定のときのみです。IP アドレスを自動で取得しない場合は、「テスト実行」は選べません。



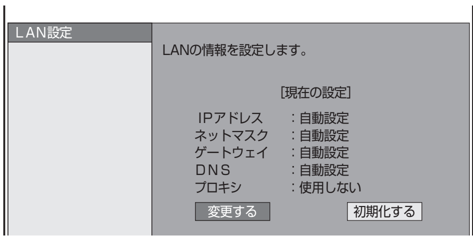
■ LAN 設定の内容を確認（再設定）する

15 テレビと本機の準備をします（→ 141 ページ手順 4 ～ 5）

16 ホームメニューから「 設定」を選んで決定します（→ 170 ページ手順 2 ～ 3）

17 「視聴準備」－「通信設定」を選んで決定します

18 「LAN 設定」を選んで決定します





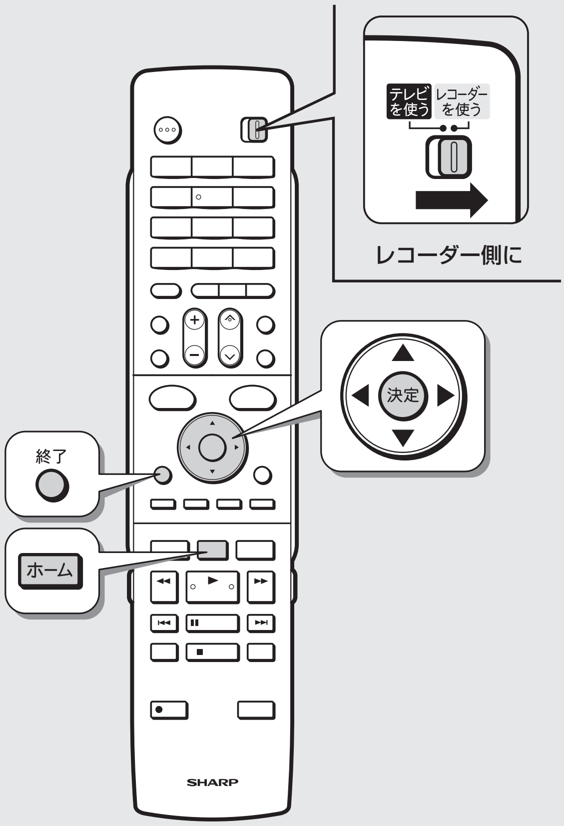
- 「初期化する」を選んで決定すると、LAN 設定の内容が工場出荷時の状態に戻ります。

19 188 ページ手順 5 ～このページの手順 14 を行い、再設定します

確認・基本
視聴
録画・予約
マイディスク
再生・消去
編集
ダビング
管理
ファミリンク
インターネット
接続
初期設定
各種設定
困ったときは

ケーブルテレビを録画するための設定をする

ケーブルテレビ（CATV）のデジタルセットトップボックスと i.LINK で接続しているときに便利な設定です。
デジタルセットトップボックスから本機に予約録画するとき、予約した時間になると本機の電源が自動的に入り、録画が始まります。録画が終わると電源は自動的に切れます。



1 テレビと本機の準備をします

（→ **141** ページ手順 4 ～ 5）

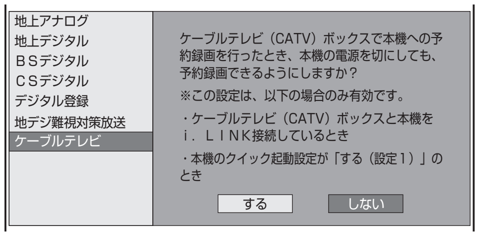
①テレビと本機の電源を入れます
②テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます

2 ホームメニューから「設定」を選んで決定します

（→ **170** ページ手順 2 ～ 3）

3 「視聴準備」－「チャンネル設定」を選んで決定します

4 「ケーブルテレビ」を選んで決定します



- 本機の「クイック起動設定」が、「する（設定 2）」または「しない」になっている場合、本機の電源が切れているとこの機能は働きません。

5 「する」を選んで決定します



ご注意

- i.LINK 接続で本機に録画可能なデジタルセットトップボックスは、「J:COM」（株）ジュピターテレコム社取り扱いのデジタルセットトップボックスです。
- デジタルセットトップボックスのモデルによっては、本機に対応していない場合があります。
  動作確認済みのセットトップボックスは、シャープサポートホームページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd）でご確認ください。

6 終了 を押して設定を終了します

- クイック起動設定（**161** ページ）を「する（設定 1)」に設定しておくことをおすすめします。本機の電源が「切」の状態でもケーブルテレビからの録画機能が働きます。「する（設定 1)」にしたときは、「しない」に比べ待機時消費電力が増加します。

困ったときは



この章では、録画や再生ができないときなど、困ったときに確認していただきたいことを説明しています。

ディスクの種類とおもにできること

● **BD にデジタル放送をそのままの画質（ハイビジョン画質）で録画**

録画画質を DR に設定することでデジタル放送から送られてくる信号をそのまま録画できます。
ハイビジョン画質や 5.1ch 音声をそのまま録画できます。
録画画質は、デジタル放送の番組に合わせ HD（ハイビジョン）または SD（標準）となります。

● **BD に録画画質を選んで録画**

任意の録画画質（2 倍、3 倍、5 倍、7 倍、8.5 倍、10 倍、HD ○○、SXP、XP、SP、LP、EP、MN）で録画できます。
2 倍、3 倍、5 倍、7 倍、8.5 倍、10 倍、HD ○○では放送データを圧縮したハイビジョン画質で 5.1ch 音声をそのまま録画できます。
それ以外の画質では、ハイビジョン画質や 5.1ch 音声などデジタル放送をそのままのクオリティで録画することはできません。

おもにできること／できないこと

	BD-RE(SL/DL) BD-R(SL/DL) BD-RE XL BD-R XL			
	DR 録画	2 倍、3 倍、5 倍 7 倍、8.5 倍、10 倍	HD ○○	SXP・XP・SP・ LP・EP・MN
デジタル放送録画	○	○	○	×
アナログ放送録画	×	×	×	○
ハイビジョン画質での録画	○	○	○	×
デジタル放送 5.1ch 音声記録	○	○	○	×
字幕記録	○	○	○	×※1
連動データ記録	○※2	○※2	○※2	×
ステレオ二ヶ国語音声記録（マルチ音声）	○	○※3	○	×
モノラル二ヶ国語音声記録	○	○	○	○
任意のチャプター設定	○	○	○	○
シーン消去	○	○	○	○
チャプター消去	○	○	○	○
フレーム単位編集	○	○	○	○

※ 1 字幕が映像として送られてきている場合のみ可能です。（字幕の入／切の切換ができない映像のみ録画されます。）
※ 2「長時間モード設定」の「連動データ設定」に従い記録されます。（SXP 以下の画質では記録されません。）
※ 3 録画画質「7 倍」「8.5 倍」「10 倍」で録画したとき、記録される音声は「マルチ音声設定」で設定されている音声です。（→ **152** ページ）

BD について

推奨ディスク

- 必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。
- ディスクによっては本機との相性により、性能を十分に発揮できない（使用できない）場合がありますので、弊社で確認済みの下記メーカー製ディスクの使用をおすすめします。

BD-RE（Ver.2.1/1x-2x）、BD-RE XL（Ver.3.0/2x 3 層）に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー				
Ver.2.1	シャープ	TDK	ソニー	パナソニック	三菱化学メディア
Ver.3.0	シャープ				

BD-R（Ver.1.1/1x-2x、Ver.1.2/1x-4x、Ver.1.2 LTH TYPE、Ver.1.3/1x-6x、Ver.1.3 LTH TYPE)、
BD-R XL（Ver.2.0/2x-4x 3 層）に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー				
Ver.1.1	TDK	ソニー	パナソニック	三菱化学メディア	
Ver.1.2	シャープ	TDK	ソニー	パナソニック	三菱化学メディア
Ver.1.2 LTH TYPE	太陽誘電（That' s）				
Ver.1.3	TDK	ソニー	パナソニック		
Ver.1.3 LTH TYPE	太陽誘電（That' s）	三菱化学メディア			
Ver.2.0 XL（3 層）	シャープ				

本機で使えるディスクについて

本機で再生できるディスク（以下のディスク以外は再生できません。）

ディスクの種類	再生できる条件	ディスクの大きさ	録画方式（フォーマット）	再生できる内容
BDビデオ	リージョンコード A（A を含む）、または「All Region（オールリージョン）」のディスク、ブルーレイ3D™	12cm盤	BDMVフォーマット	音声+映像（動画）
BD-RE	Ver. 2.1、SL（1層）／DL（2層）／3.0、XL（3層）	12cm盤	BDAVフォーマット HDVフォーマット※1	音声+映像（動画）
BD-R	Ver.1.1／1.2／1.2 LTH TYPE／1.3／1.3 LTH TYPE、SL（1層）／DL（2層）／2.0、XL（3層）／XL（4層）	12cm盤	BDAVフォーマット HDVフォーマット※1	音声+映像（動画）
DVDビデオ	リージョンコード ALL または 2 の含まれるディスク	12cm盤 8cm盤	ビデオフォーマット	音声+映像（動画）
DVD-RW DVD-R DVD-R DL		12cm盤 8cm盤	VRフォーマット ビデオフォーマット AVCHDフォーマット※2 （ファイナライズ済ディスク）	音声+映像（動画）
			写真フォーマット※3	JPEGファイル
DVD+RW, DVD+R, DVD+R DL		12cm盤 8cm盤	ビデオフォーマット （ファイナライズ済ディスク）	音声+映像（動画）
DVD-RAM ［カートリッジからディスクを取り出せるタイプ］	4.7/9.4 GB	12cm盤 8cm盤	VRフォーマット AVCHDフォーマット※2	音声+映像（動画）
音楽用CD		12cm盤 8cm盤	音楽用CDフォーマット	音声
CD-R CD-RW		12cm盤 8cm盤	音楽用CDフォーマット	音声
			JPEGファイルを記録したディスク	JPEGファイル

※１ HDV 方式のディスクは、再生できない場合があります。

※２ 再生できるディスクは、ビデオカメラで撮影したディスクです。パソコンなどで作成したディスクは再生できない場合があります。

※３ シャープ製のレコーダーで録画した写真フォーマットのディスクのみ。

本機で再生できないディスク

・本機で再生できるディスクでも、次のような場合はまったく再生できないか、正常な再生ができないことがあります。

BD ビデオ	• リージョンコード「A」または「All Region」以外のディスク（正式な販売地域以外のディスク）リージョンコードの記載がないディスクは、NTSC 方式のディスクであれば再生できることもあります。 • PAL 方式、SECAM 方式のディスク
BD-RE※4 BD-R※4	• BD-RE Ver.1.0 は本機で再生できません。 • カートリッジタイプのディスクは再生できません。 • 上記の再生できる条件以外のディスク
DVD ビデオ※4	• リージョンコード「ALL」、「2」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク） • PAL 方式、SECAM 方式のディスク（海外で製造されたディスク）
DVD-RW※4 DVD+RW※4 DVD-RAM※4 DVD-R※4 DVD+R※4	• データが記録されていないディスク • ファイナライズされていないディスク **次のディスクは再生できない場合があります。** • DVD-R（VR フォーマット）ディスク • DVD-R DL（2 層）ディスク • DVD+R DL（2 層）ディスク

※４ • 無許諾のディスク（海賊版のディスク）
• 業務用のディスク
• 記録に使用したレコーダーやパソコンによっては再生できない、または正常な再生映像とならない場合があります。

CD-R CD-RW	• データが記録されていないディスク • ファイナライズされていないディスク • 音楽 CD フォーマット、JPEG ファイル以外のフォーマットで記録されたディスク • 音楽や映画などと静止画（JPEG ファイル）が混在したディスクは、静止画（JPEG ファイル）を再生できません。 または、ディスクによってはまったく再生できません。 • ディスクの記録状態／ディスク自体の状態によっては、再生できません。 • ディスクと本機の相性、または記録に使用したレコーダーによっては再生できません。
音楽用 CD	• 著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入った CD は再生できない場合があります。 • DTS 音声とリニア PCM 音声が混在しているディスクは再生できない場合があります。 **本製品は、CD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽用 CD の再生を前提として設計されています。**
ビデオ CD	• ビデオ CD は本機で再生できません。
DTS CD	• リニア PCM 音声のトラックが混在するなど、一部のディスクによっては、正常に再生できないことがあります。

本機で録画・再生できるディスク

・必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。

ディスクの種類 / ディスクの特長		BD-RE SL(1層) BD-RE DL(2層) BD-RE XL(3層)	BD-R SL(1層) BD-R DL(2層) BD-R XL(3層) BD-R XL(4層)
ディスクのバージョン		Ver.2.1, Ver.2.1/2x Ver.3.0/2x	Ver.1.1, Ver.1.1/2x Ver.1.2, Ver.1.2/4x/LTH Ver.1.3/6x, Ver.1.3/6x/LTH Ver.2.0/4x
新品のディスクを使うときに初期化が必要		○	○
録画したあとで再初期化ができる		○	×
デジタル放送の録画	録画可能	○	○
	ダビング 10	○	○
	1 回だけ録画可能	○	○
	録画禁止	×	×
録画したあと他の機器で再生できる		○	○
繰り返し録画		○	×
追加録画		○	○
i.LINK 機器からのダビング		○※1	○※1

上記ロゴマークがディスクレーベル面に入った、JIS 規格に合格したディスクをご使用ください。
規格外のディスクを使用された場合には、再生の保証はいたしかねます。また、再生できても、画質･音質の保証はいたしかねます。

※ 1　i.LINK ダビングができるのは、シャープ製ハイビジョンレコーダーの HDD に HD/SD 録画された番組です。それ以外で録画された番組はダビングできません。
また、本機から他機へのダビングはできません。

本機で録画・再生できないディスク

・次のディスクは、本機で録画・再生はできません。再生できても正常に再生されないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。

CDG、フォト CD、ビデオ CD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVD オーディオ、HD DVD など

その他、特殊な形のディスク（♡ハート型や⬡六角形のディスクなど）

本機で記録した BD ディスクが再生可能な BD レコーダー /BD プレーヤーについて

・記録方式や記録に使用したディスクにより、他機での再生が制限されます。
※下記の表に該当していても、ディスクの状態や記録内容によっては、再生できない場合があります。
他機での再生を保証するものではありません。

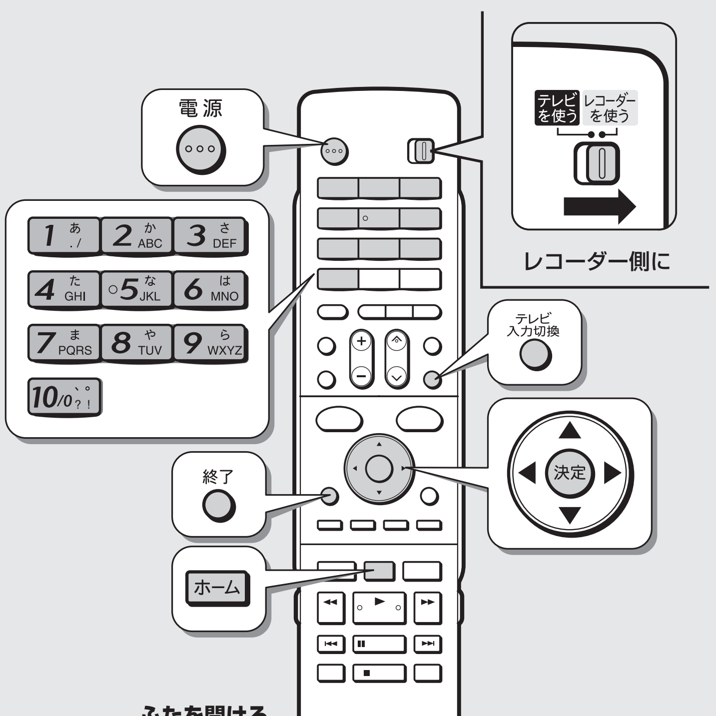
	記録方式 / ディスクの種類	再生可能な BD レコーダー /BD プレーヤー
記録方式	DR(MPEG2-TS) 記録	ほとんどの BD レコーダー /BD プレーヤーで再生が可能です。
	2倍/3倍/5倍/7倍/8.5倍/10倍/HD○○ (MPEG4 AVC/H.264)記録	MPEG4 AVC/H.264 に対応した BD レコーダー /BD プレーヤーで再生が可能です。
ディスクの種類	BD-R Ver.1.2 LTH TYPE ディスク、 BD-R Ver.1.3 LTH TYPE ディスクに記録	BD-R Ver.1.2 LTH TYPE ディスク、BD-R Ver.1.3 LTH TYPE ディスクに対応した BD レコーダー /BD プレーヤーで再生が可能です。
	BD-R XL Ver.2.0（3 層 /4 層）、 BD-RE XL Ver.3.0（3 層）に記録	BD-R XL Ver.2.0（3 層 /4 層）、BD-RE XL Ver.3.0（3 層）に対応した BD レコーダー /BD プレーヤーで再生が可能です。

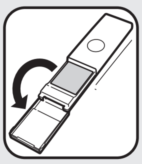
ソフトウェアを更新する

USB メモリーを使用してソフトウェアを更新する

- 地上デジタル放送および BS デジタル放送を受信していないときや、CATV など外部チューナーを経由して放送を受信しているときなど、放送の電波を通してソフトウェアの更新ができない場合は、USB メモリーを使用してソフトウェアの更新が行えます。
- ソフトウェアの更新を行う際は、予め更新用ソフトウェアをパソコンを使用して USB メモリーに書き込んでおく必要があります。

■ソフトウェアの更新情報について
- ソフトウェアの更新情報は、パソコンを使用してシャープホームページ内のサポートステーションでご確認ください。
【シャープサポートステーション⇒　http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/】
- 更新用ソフトウェアが公開されているときは、パソコンにダウンロードした後、USB メモリーにコピーしてください。





重要
- データの更新中は、USB メモリーを取り外さないでください。
- データの更新中は、電源プラグを抜かないでください。

お知らせ
・ソフトウェアの更新をしようとしたとき、30 分以内に予約が設定されている場合は更新できません。予約終了後に更新を行ってください。

1 本体前面のデータ送受信端子に、更新用ソフトウェアを書き込んだ USB メモリーを取り付けます

・更新用ソフトウェアをパソコンから書き込むときは、空の状態で書き込んでください。

2 テレビと本機の準備をします

① テレビの電源を入れます。
② 本機の電源を入れます。
③ テレビに向けリモコンの テレビ入力切換 を繰り返し押し、テレビの入力を切り換えます。

・入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。 詳しくは 31 ページ

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。
ディスクが入っているときは取り出してください。

3 ホーム画面を表示させます

ホーム 押す または テレビメニュー各種設定 押す（ふた内）

→ 5 へ

4 「設定」を選んで決定します



5 「初期化・更新」－「ソフトウェアの更新」を選んで決定します



6 暗証番号を設定しているときは暗証番号 ☞ 159ページ を数字ボタンで入力します

暗証番号を入力してください。

[ー|ー|ー|ー]

7 「USB メモリー」を選んで決定します

選んで **決定する**

本機のソフトウェアの更新をすることができます。
更新方法を選択してください。

USBメモリー	USBメモリー内のデータで更新を行います。
ネットワーク	データをネットワーク上のサーバーから ダウンロードして行います。

8 「確認」で決定します

決定する

USBメモリーを使って本機ソフトウェアを更新できます。
ソフトウェアの更新情報については、パソコンを使って
弊社サポートステーション http://www.sharp.co.jp/support/ へアクセスし、
更新用ソフトウェアの有無を確認してください。
更新用ソフトウェアが公開されているときは、パソコンにダウンロード
してから市販のUSBメモリーにコピーしてください。
その後、本体前面のデータ送受信端子にUSBメモリーを差し込み、
ソフトウェアの更新を行ってください。

確認

- 本機のソフトウェアの現在のバージョンと USB メモリーに入っている更新データのバージョンとが表示されます。更新データで本機のソフトウェアを更新するには、「開始する」を選んで決定します。

USBメモリー内に更新用ソフトウェアのファイルが
見つかりました。ソフトウェアの更新を開始しますか?

現在　:　XXXXXXXXX

更新後　:　XXXXXXXXX

開始する　開始しない

■ソフトウェアの更新ができないときは

- USB メモリーが正しく取り付けられていないときや、正しい更新データが USB メモリーの中にみつからないときは、エラーメッセージが表示されます。

エラーメッセージの表示例

USBメモリー内に更新用ソフトウェアのファイルが
見つかりませんでした。
USBメモリー内の更新用ソフトファイルを
確認してから、もう一度ソフトウェアの更新を
行ってください。

確認

- 更新用ソフトウェアのデータが書き込まれている USB メモリーを取り付けてから、ソフトウェアの更新を行ってください。

9 「確認」で決定します

決定する

アップデートを行っています。
しばらくこのままでお待ちください。

▼

アップデートが完了しました。
一旦電源を切りにしてからご使用ください。

- ソフトウェアの更新に失敗した場合は、USB メモリーのデータを確認し、もう一度ソフトウェアの更新を行ってください。

10 USB メモリーを本機から取り外します

11 本機の電源を切ります

押す

お知らせ

- 手順 11 で電源を切った後、電源を入れ、再び電源を切ったときは、ソフトウェアの更新が完了するまで下記の画面が表示され、電源が切れない場合があります。電源が切れるまでお待ちください。

電源を「切」にします。
しばらくお待ちください。
アップデート後のプログラム処理のため、
電源が「切」になるまで時間がかかることが
あります。

ネットワークサーバーからソフトウェアを更新する

• 本機をインターネットに接続しているときは、最新のソフトウェアをネットワークサーバーからダウンロードし更新が行えます。

■ソフトウェアの更新情報について

• ソフトウェアの更新情報は、パソコンを使用してシャープホームページ内のサポートステーションでご確認ください。
【シャープサポートステーション⇒　http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/】

重要

• データの更新中は、更新が完了するまで他の操作は行わないでください。
• データの更新中は、電源プラグを抜かないでください。

1 「USB メモリーを使用してソフトウェアを更新する」の手順 2 ～ 手順 6 を行います ☞ 195 ～ 196 ページ

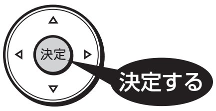
2 「ネットワーク」を選んで決定します



本機のソフトウェアの更新をすることができます。
更新方法を選択してください。

USBメモリー　USBメモリー内のデータで更新を行います。
ネットワーク　データをネットワーク上のサーバーからダウンロードして行います。

3 「確認」で決定します



データをネットワーク上のサーバーからダウンロードして、
本機のソフトウェアの更新をすることができます。

確認

• ネットワークサーバーへアクセスし最新のソフトウェアを確認します。

サーバーにネットワーク接続しています。
最新のソフトウェアを確認しています。

アクセス中

• 最新のソフトウェアがあるときは、更新のための画面が表示されます。「する」を選んで決定します。

4 「する」を選んで決定します



最新のソフトウェアがあります。
ソフトウェアの更新を行ないますか?

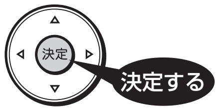
現在のバージョン:　XXXXXXXXX
最新バージョン　:　YYYYYYYYY

「する」を選ぶとデータのダウンロードを開始します。

する　しない

■最新のソフトウェアがないときは

• 次のメッセージ画面が表示されます。確認で決定します。放送画面に戻ります。



現在のソフトウェアは最新版です。
更新の必要はありません。

バージョン:　XXXXXXXXX

確認

5 更新データをダウンロードし、ソフトウェアの更新を行います

更新データをダウンロードしています。

更新バージョン　YYYYYYYYY

70%

▼

アップデートを行っています。
しばらくこのままでお待ちください。

▼

アップデートが完了しました。
一旦電源を切にしてからご使用ください。

• ソフトウェアのダウンロードに失敗した場合は、メッセージ画面が表示されます。確認で決定します。手順 3 の画面に戻りますのでもう一度ソフトウェアの更新を行ってください。

更新データのダウンロードに失敗しました。

確認

6 本機の電源を切ります



お知らせ

・手順 6 で電源を切った後、電源を入れ、再び電源を切ったときは、ソフトウェアの更新が完了するまで下記の画面が表示され、電源が切れない場合があります。電源が切れるまでお待ちください。

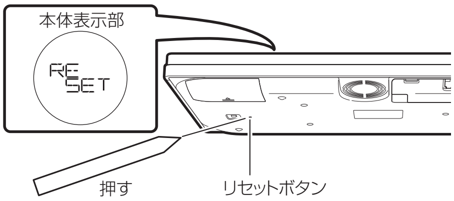
電源を「切」にします。
しばらくお待ちください。
アップデート後のプログラム処理のため、
電源が「切」になるまで時間がかかることがあります。

故障かな？と思ったら

次のような現象は故障ではない場合がありますので、修理をお申しつけになる前にお確かめください。

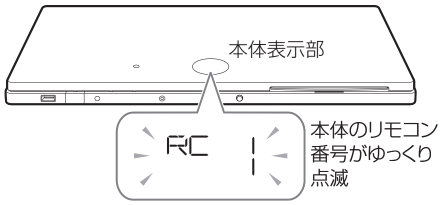
操作ができない（電源が入らない）ときは、まず次のことをお確かめください

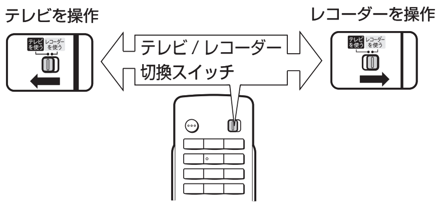
- 電源プラグはコンセントから抜けていませんか？
  → **138** ページ
- リセットボタンを押して電源を入れなおしてください。
  → **199** ページ



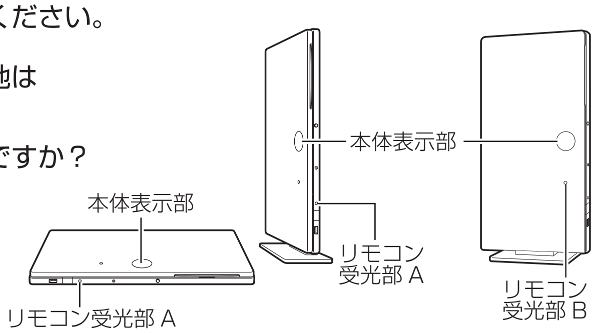
リモコンで操作ができないときは、まず次のことをお確かめください

- リモコン番号は正しく設定されていますか？→ **167** ページ
  本体とリモコンのリモコン番号設定が違っているときは、本体表示部に本体側のリモコン番号が点滅表示されます。リモコン側のリモコン番号設定を本体側のリモコン番号に合わせます。
- テレビ / レコーダー切換スイッチの位置は正しいですか？
  → **30** ページ
  操作したいほうに確実に切り換えてご使用ください。
- テレビの入力切換（外部入力）は正しく切り換えましたか？
  → **31** ページ
  テレビの入力を本機を接続した外部入力に切り換えてください。
- テレビの入力スキップが設定されていませんか？
  本機を接続した入力がスキップ設定されていないか確認してください。



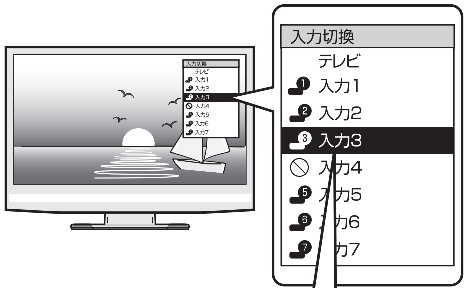


- リモコンの乾電池は消耗していませんか？／リモコンの乾電池は正しくセットされていますか？→ **24** ページ
- リモコンの操作範囲内で操作していますか？／向きは正しいですか？
  → **24** ページ
- リモコン受光部スイッチを正しく切り換えましたか？
  → **121** ページ
  設置のしかたに合わせ、リモコン受光部のスイッチを切り換えてください。



映像や音声が出ないとき（初期設定画面が出ないとき）は、まず次のことをお確かめください

- アンテナや HDMI ケーブルは正しく接続されていますか？
  → **122** ～ **128** ページ
- テレビの入力切換（外部入力）は正しく切り換えましたか？
  → **31** ページ
  テレビの入力を本機を接続した外部入力に切り換えてください。
- テレビの入力スキップが設定されていませんか？
  本機を接続した入力がスキップ設定されていないか確認してください。
- 電源を入れた状態で HDMI ケーブルを抜き差ししていませんか？
  電源を切ってから、本機とテレビの HDMI ケーブルを接続し直し、電源を入れてください。

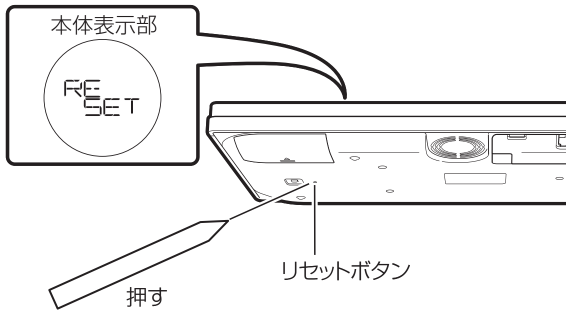


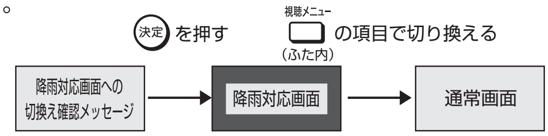
・シャープ製のファミリンク対応テレビと HDMI ケーブルで接続したときは、本機の製品名が表示されます。製品名が表示されている外部入力を選びます。

ディスクの再生ができないときは、まず次のことをお確かめください

- ディスクは正しく挿入されていますか？／表裏は間違えていませんか？→ **28** ページ
- ディスクに傷や汚れはありませんか？
  ディスクのお手入れ→ **18** ページ

それでも操作できないときは、199 ～ 208 ページをご覧ください。

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
操作ができない	極端に寒い場所でお使いのとき	•使用温度範囲内でお使いですか。	217
	操作の途中で画面が止まり、操作ボタンを受けつけない	•一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してください。 •電源が切れない、または症状が改善しない場合は、本体裏面のリセットボタンを先の細いもので押してください。本体表示部に「RESET」が表示されます。 リセットのしかた  リセットボタンを押すと電源が「切」になります。電源を入れ直してください。 ※ リセット操作をしたときは、番組表の情報がいったん消えてしまいます。 ※ リセットしても、録画リストや予約情報などはそのまま保存されています。ただし、録画途中や保存前の情報は、残らない場合があります。 •本体のリセットボタンを押しても改善されない場合は、電源を「切」にします。その後、電源プラグをコンセントから抜き、再度差し込んでください。 •電源を入れるとシステムの確認のため「ディスクを確認しています。完了まで10分以上かかる場合があります。」のメッセージが表示されることがあります。このようなときは、表示が消えるまでお待ちください。 ※ 状況が改善されない場合は、販売店またはシャープお客様相談センターにご相談ください。	– – 138 210 216
電源について	電源が入らない	•電源ボタンは、本体表示部の「WAIT」が消えてから押してください。 •電源プラグがコンセントに差し込まれている場合は、いったん電源プラグを抜き、約1分後にもう一度電源プラグを差し込んでから、電源を「入」にしてください。それでも直らない場合は、本機をリセット（上記）してください。	138 138
	電源が勝手に入る 電源が切れているのに本体表示部に「DATA」の表示が出る。	•本機の機能を向上させるためのソフトウェアの更新（ダウンロードサービス）を電波を通して実行しているときは、本機の電源が入りファンが回転します。本体表示部に「DL」の表示が出ます。 •放送局との通信中は本機の電源が入り、冷却ファンが回転します。本体表示部に「DATA」の表示が出ます。 •電子番組表データの取得中は本機の電源が入りファンが回転します。本体表示部に「DATA」の表示が出ます。	20 20 20
	電源が切れる	•「無操作オフ設定」が「する」に設定されていませんか。「する」に設定されている場合、何も操作していない状態（放送視聴状態）が3時間続くと自動的に電源が切れます。 •本機で「機能切換」－「ファミリンク設定」－「連動設定」を「する」にしている場合、ファミリンク対応のテレビの電源を切ると、本機の電源も切れます。 •再生が終了して自動停止したときは、その後約５分間何も操作しないと自動的に電源が切れます。	155 155 69、155
	一発起動（クイック起動）が設定されているのに電源がすぐに入らない	•一発起動（クイック起動）が設定されている状態でダウンロードサービスを行うとき、ダウンロードサービスを開始する5分前になると、一時的にクイック起動設定を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。 •クイック起動設定を「する（設定2）」にしているときは、電源を切ったあと2時間を過ぎるとクイック起動が解除されます。	161 156、161

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
強い雨や雪、雷の日に映像が映らない	積雪や豪雨などによる一時的な映像障害	• 衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。	−
	BS・CSデジタル放送の電波障害	• 雷が発生するとBS・CSデジタル放送の電波が乱れ、画面にブロックノイズが出たり映像・音声が途切れることがあります。	−
	BSデジタル放送の降雨対応放送について	• BSデジタル放送衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受信できないことがあります。これに対応するため、送るデータを少なくすることで映像・音声を途切れなく提供するサービスが「降雨対応放送」です。 ※ 降雨対応放送は、放送局側でサービスを行っているときのみ可能です。 ※ 降雨等によって受信しにくくなった場合、自動的に録画が停止することがあります。(録画中は、降雨対応画面に切り換えられません。) ※ 通常画面に戻したいときは、リモコンふた内の 視聴メニュー の項目「アングル番号／映像切換」で切り換えます。	−
放送が映らない	デジタル放送の画面が映らない 110度CSデジタル放送を受信できない	• B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。 • 「BS・CSアンテナ電源」が「切」になっていませんか。 • 映像、音声のない放送ではありませんか。 • 有料チャンネル、有料番組は、受信契約をしたB-CASカードを本機に挿入しないと受信(録画)できません。	30、137 178 − 137
	BSアンテナを接続したが、BS・110度CS放送が映らない	• BSアンテナは110度CS放送に対応したアンテナですか。 • 衛星放送用アンテナケーブルが正しく接続されているか、抜けかかっていないかなどをご確認ください。 • アンテナケーブルは「衛星放送用同軸ケーブル」(市販品)をお使いください。 • 「ホーム」−「設定」−「視聴準備」−「アンテナ設定」−「電源・受信強度表示」で下記①②を行ってください。 ① ご自宅にアンテナを単独で設置された場合は、「BS・CSアンテナ電源」を「入」に設定してください。 ② アンテナ受信強度が最高レベル(60以上)になるように、アンテナの向きを調整してください。 • ご家庭のアンテナ端子がBS・UV信号(地上アナログ・地上デジタル)が混合されている端子の場合、BS・UV分波器を使用して正しくアンテナを接続していますか。	− 123〜126 119 178 119、123、125
	テレビのBS・110度CS放送が映らない	• 本機の電源を切っても、テレビや別のBS・CS機でBS・110度CS放送を視聴(録画)したいときは、アンテナ電源を「入」に設定してください。 • アンテナ線はテレビにも接続されていますか。	178 122〜127
	ケーブルテレビ(CATV)で地上デジタル放送を受信できない	• 本機はトランスモジュレーション方式に対応しておりません。CATVパスルー方式であれば、次の帯域を受信できます：UHF、VHF、ミッドバンド(MID：C13〜C22)帯、スーパーハイバンド(SHB：C23〜C63)帯 詳しくはCATV会社にご確認ください。	−
	ケーブルテレビ(CATV)へ加入した場合に、C13ch、C14ch、C15chなどを見るには?	• 「地上アナログ−個別」で「受信チャンネル」をケーブルテレビ放送の受信チャンネルに設定します。	175

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
放送が映らない（つづき）	地上デジタル放送が映らない、映りが悪い	• お使いのアンテナはUHFアンテナですか。 地上デジタル放送を受信するには、UHFアンテナが必要です。	–
		• 地上デジタル放送を視聴するための準備（アンテナ接続、地域選択、チャンネル設定など）ができているか、ご確認ください。	122～127、176～185
		• VHF/UHF用アンテナケーブルが正しく接続されているか、抜けかかっていないかなどをご確認ください。	122～127
		• アンテナケーブルは「VHF/UHF用アンテナケーブル」（付属品または市販品）をお使いください。	–
		• 「ホーム」－「設定」－「視聴準備」－「アンテナ設定」－「電源・受信強度表示」で下記を行ってください。 アンテナ受信強度が最高レベル（60以上）になるように、アンテナの向きを調整してください。（アンテナ調整は、お買上げの販売店にご相談ください。）	178
		• ケーブルテレビ（CATV）会社で地上デジタル放送を配信していても、トランスモジュレーション方式の地上デジタル放送には対応していません。 ※ 状況が改善されない場合は、販売店にご相談ください。	–
	地上アナログ放送が映らない、映りが悪い	• 地上アナログ放送のチャンネル設定ができているか、ご確認ください。	169～175
		• VHF/UHF用アンテナケーブルが正しく接続されているか、抜けかかっていないかなどをご確認ください。	122～127
		• アンテナケーブルは「VHF/UHF用アンテナケーブル」（付属品または市販品）をお使いください。 ※ 状況が改善されない場合は、販売店にご相談ください。	–
	地上アナログ放送のチャンネル設定を地域番号を使って設定したが、放送が受信できない	• 「地上アナログー個別」で、個別に設定をしてください。	175
	今まで視聴できていた放送が、受信できない	• はじめてB-CASカードを挿入したときは、有料放送番組でも、一定期間だけ視聴できる自動仮視聴サービスを行っている放送局があります。そのため、自動仮視聴期間が過ぎたあとに受信契約を行わないと受信できなくなる放送があります。	17
電子番組表が表示されない	地上デジタル放送の電子番組表が表示されない	• 「番組表取得設定」を「する」に設定し、取得したい時刻を設定してください。その後電源「切」の状態で、設定した時刻から40分程度取得動作をします。	155、181
		• 電子番組表が表示されない放送局があるときは、その放送局を一度、受信してください。しばらくすると電子番組表が表示されます。	32
		• CATV（ケーブルテレビ）放送環境でご使用のときは、表示できない場合があります。	–
	地上アナログ放送の電子番組表が表示されない	• 本機は地上アナログ放送の電子番組表には対応していません。	–
	BS・110度CSデジタル放送の電子番組表が表示されない	• 番組表データが取得できていないチャンネルは、電子番組表を表示させたときに番組表内が何もない状態となります。その放送を受信してください。	32
		• 電子番組表が表示されない放送局があるときは、その放送局を一度、受信してください。しばらくすると電子番組表が表示されます。	32
		• CATV（ケーブルテレビ）放送環境でご使用のときは、表示できない場合があります。	–
画面が映らない／音が出ない	画面が映らない	• テレビまたはAVアンプ側で、本機をつないだ入力端子を選択してください。	–
		• HDCPに対応していないDVI機器には映像が映らない場合があります。 （本機のHDMI出力端子は、HDMI機器との接続を目的に設計されています。）	–
		• 電源を入れた状態でHDMI ケーブルを抜き差ししていませんか。電源を入れた状態でHDMI ケーブルを抜き差しすると、映像が映らなくなったり、正しく映らない場合があります。電源を切ってから、本機とテレビのHDMIケーブルを接続し直し、電源を入れてください。	–

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
画面が映らない／音が出ない（つづき）	放送の映像も音声も出ない	・映像、音声のない放送ではありませんか。 ・HDMIケーブルが抜けかかっていませんか。テレビと本機の電源を切り、HDMIケーブルの接続を確認してください。	ー ー
	2つの音が混ざって聞こえる	・音声切換が間違っていませんか。リモコンふた内の 音声 を押し、音声を切り換えます。	34、86
	テレビから音が出ない	・本機のヘッドホン端子にヘッドホンを接続していませんか。ヘッドホンを接続しているときはテレビから音声が出力されなくなります。	21
	スピーカーから音が出ない、音が歪む	・テレビまたはAVアンプなどの音量が「MIN（最小）」になっていませんか。 ・接続プラグの差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。 ・本機のヘッドホン端子にヘッドホンを接続していませんか。ヘッドホンを接続していると、HDMI出力端子からは音声が出力されなくなります。 ・DTS収録のDVD音声は、光デジタル音声出力端子またはHDMI出力端子から出力されます。本機の光デジタル音声出力端子またはHDMI出力端子をDTS対応アンプまたはデコーダーとデジタル接続してください。 ・一時停止またはスロー再生/早送り/早戻し中は、音声が出ません。 ・BDまたはDVDディスクに記録されている音声にオーディオ信号以外の音声や規格外の音声が記録されているなど、音声の記録状態によっては音声が出ない場合があります。	ー ー 21、130 130、131 82～83 ー
映像が正常に映らない	画面に四角のノイズが出る	・デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの速い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。動きの速い映像を録画するときは、5倍以上の録画画質で録画してください。 ・電波状態が悪い場合や、電波が乱れている場合などでは、ブロック状の画像が目立つことがあります。	47 ー
	電波状態が悪く、映像が乱れる（正常に見えない）	・BS・110度CS放送用アンテナの向きが正しいか、販売店にご相談ください。 ・アンテナケーブルがきちんと接続されているか確認してください。	178 122～127
	映像が停止する	・本機に衝撃や振動を与えませんでしたか。不安定な場所で使用していませんか。衝撃や振動を感知すると停止します。 ・電波状態が悪くなっていませんか。	ー 213
	HDMIケーブルでテレビと接続しているが映像が映らない、正常な映像が映らない	・電源を入れた状態でHDMIケーブルを抜き差ししていませんか。電源を入れた状態でHDMIケーブルを抜き差しすると、映像が映らなくなったり、正しく映らない場合があります。 電源を入れた状態で誤ってHDMIケーブルを抜いたときは、電源を切ってからHDMIケーブルを接続し直し、電源を入れてください。	ー
	3D映像が2D再生になる	・「設定」－「映像·音声調整」－「BD/DVD 再生設定」－「3D 切換設定」で「オート」に設定してください。 ・接続しているテレビは3D対応のテレビですか。	154 ー
録画	録画が中断されている	・録画中に電波状態が悪くなったり、停電などで録画が中断された場合は、その番組は正常に保存されません。録画リスト画面に「正常に録画できませんでした」と表示されます。	ー
	録画したが何も録画されていない	・放送のない（放送が終了している）チャンネルを録画しているときは、映像のない状態で録画されます。電波状態の悪いチャンネルを録画したときも、映像のない状態で録画される場合があります。 ・連続した番組を予約設定したときは、次の予約の録画準備のため、前の番組の最後が数十秒録画されません。	ー 56

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
録画(つづき)	録画ができない、録画が途中で止まる	• BDの残量は足りていますか。残量を確認してください。 • BD内に記録できるタイトル数やチャプター数は下記のとおりです。 タイトル数：200タイトル チャプター数：1層、2層　1タイトルにつき98チャプター、合計1000チャプター／3層　1タイトルにつき98チャプター、合計19600チャプター • 録画を始めた状態、録画中の状態をご確認ください。 ・再生中は、録画の操作ができません。 ・本機がBDを判別し終える前に、録画の操作を始めませんでしたか。本体表示部が白色点灯するまで、操作はお待ちください。 ・録画中に電源プラグを抜いてしまったり、停電になったりしませんでしたか。 • 録画が禁止された映像は録画できません。 • デジタル放送は、電波状態が悪い場合は録画できません。	20、46、50 – – 18 –
	ワンタッチ録画ができない／ファミリンク機能で録画しようとしたが録画されない	•「ワンタッチ録画」とは、今テレビで見ている番組をファミリンク機能を使って録画する機能です。ワンタッチ録画は本機が停止状態のときに働きます。	114
	ファミリンクの録画停止が働かない（テレビのリモコン、または本機のリモコンで録画停止ができない）	• ファミリンクを使った録画停止は、ワンタッチ録画、ファミリンク［1］（標準）予約録画など、ファミリンク機能を使った録画を停止するものです。 • ファミリンクを使った録画（予約録画）が停止しないときは、本機のリモコンの、テレビ／レコーダー切換スイッチを「レコーダーを使う」側にして [録画停止] を押します。	– –
予約録画	予約ができない	• 65番組まで予約できます。（電子番組表予約、マイディスク予約、休止中の予約の合計。） • 通常の予約が実行中（録画中）の場合は、実行中の予約と時刻の重なる新たな予約は設定できません。	64 –
	予約録画の開始・終了時刻が微妙にずれる	• 連続した予約の設定をしている場合、次の番組の先頭から録画を開始するため、前の番組は予約録画終了時刻よりも早く録画が終了します。	56
	予約したのに録画されていない、途中で切れている	•「録画ができない、録画が途中で止まる」をご確認ください。 • 録画開始時刻に下記の状態であった場合は、録画されません。 ・予約待機中/録画中に停電がありませんでしたか。録画中に電波状態が悪くなったり停電などで録画が中断された場合は、その番組が正常に録画できません。 ・BDの残量は十分でしたか。残量が少ない場合、不要なタイトル（録画した番組）を消去してください。 ・録画予約を「休止」にしていませんでしたか。 ・放送時間が変更されていませんか。 ・番組が延長されていませんでしたか。 ・ホームメニューの「お知らせ」の「受信機レポート」を確認してください。 ・途中から録画禁止の番組が始まったときなどは、録画は中断されます。 ・予約した番組の前の番組が時間延長になりませんでしたか。予約を開始しようとしたときに、放送局から送られてくる番組の開始時刻の情報が正しく更新されていない場合があります。この場合は予約が失敗となります。日時指定予約の場合、前の番組が延長しそうなときは最大延長時間を加味し、予約することをおすすめします。	203 – 46、50、90、91 64 149 18
	「番組延長設定」をしたのに、途中で番組が終わっている	• デジタル放送の場合、放送局から番組延長の情報が送られてこないと番組延長機能が働きません。	–

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
予約録画（つづき）	BSデジタル放送のデータ放送が記録されていない	• データ放送（ラジオ放送）は記録できません。	ー
	「アクオス」の電子番組表から（ファミリンク[1]（標準）予約）をしたが予約録画が働かない	• テレビの主電源を切りませんでしたか。 • 「アクオス」の電子番組表を使った（ファミリンク[1]（標準）予約）は、本機が停止状態のときに働く機能です。 • 本機が録画中、予約録画中、再生中などの動作中は、（ファミリンク[1]（標準）予約）が行えない場合があります。テレビ画面には「録画に失敗しました。」と表示されます。 • 予約が重なったときは、本機の予約が優先されます。 • 録画日を「毎日」や「毎週」などにして繰り返し予約設定した番組の放送開始時刻が変わり、「アクオス」のファミリンク予約と時刻が重なった場合、ファミリンク予約は実行されない場合があります。	ー ー ー ー **56**、**59**、**116**
	予約録画した番組が複数のタイトルに分かれてしまう	• 録画中に電波状態が一時的に悪くなり録画が途中停止し、すぐに電波状態が回復すると自動的に別タイトルとして録画が再開します。 • 放送局のイベントリレーサービスがある番組は、延長「入」で予約録画していると自動的に別のタイトルとして録画されます。	ー **18**、**57**
ファミリンク機能	ファミリンク機能が正常に働かない	• 電源を入れた状態でHDMIケーブルを抜くと、ファミリンク機能が正常に働かない、正しく動作しない、などの場合があります。電源の入／切は、HDMIケーブルの接続が済んでから行ってください。 • テレビのファミリンク設定はお済みですか。 • ファミリンク機能が正常に働かなくなったときは、次の手順で接続と設定を確認してください。 · 本機の電源を「切」にする · HDMIケーブルの接続を確認する · 本機の電源を「入」にする · 「ファミリンク設定」の「連動設定」を確認する	ー ー **132**〜**135** **155**
i.LINK入力録画	i.LINK入力録画が行われない	• レコーダー（本機）で、再生や編集などを行っているときは、i.LINK入力録画はできません。	ー
	i.LINK入力録画が途中で止まる	• i.LINK入力録画中は、確実に録画を行うため、レコーダー（本機）を操作しないでください。	ー

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
再生	BDやDVDディスクが再生できない	• BDビデオまたはDVDビデオの場合、リージョンコード(再生可能地域番号)が一致しているか確認してください。 • 他のBDレコーダーでH.264長時間録画されたBDディスクは再生できない場合があります。 • BD-RE Ver.1.0は再生できません。 • PAL、SECAM方式のディスクは再生できません。 • DVDディスクの場合は、録画した機器でファイナライズを行ってください。 • 本機内部の結露(つゆつき)を除去してください。 • ディスクの記録状態、傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な再生ができない場合があります。 • ディスクを取り出して表裏を確認してください。 • 時計は合っていますか。BDビデオには、時計が設定されていないと再生できないディスクがあります。	**193** **–** **14** **18** **28** **162**
	BDビデオが正常に再生できない／再生動作が遅い	• BD-JAVAを採用したBDビデオを利用したときは、ソフトに記録されているデータをUSBメモリーに記録しておくことで映像を見ながらゲームなどを楽しむことができます。BD-JAVAを採用した複数のBDビデオを利用した場合、まれに、再生時の操作で動作が遅くなったり、正常に再生しなくなる場合があります。そのようなときは、「BDビデオ用データ初期化」を行ってください。 • 「BDビデオ用データ初期化」を実行すると、BDビデオで個別に設定したブックマークや、ゲームのスコアなどが消去されます。	**77、158** **158**
	市販のBDビデオまたはDVDビデオを挿入したが再生が自動的に始まらない	• ディスクが自動再生に対応しているか確認してください。	**77**
	他のDVDレコーダーで録画・編集したDVDディスクが途中で再生されなくなる	• 他のDVDレコーダーで編集したディスクのプレイリストは、12時間以上再生できません。	**–**
	ディスクの再生で音飛びしたり、画像が乱れる	• ディスクの記録面に傷や汚れ(指紋)が無いかお確かめください。ディスクに汚れ(指紋)が付着しているときは汚れを落としてください。 • ディスクの読み取り部分にゴミやほこりがたまると、音飛びしたり画像が乱れて見える場合があります。推奨レンズクリーナー“TDK Life on Record”ブランド「BD-WLC2J」(市販品)でクリーニングしてください。	**28** **18**
	つづき再生が働かない	• 市販のBDビデオ、DVDビデオ、BD-RE/-R、DVD-RW/-Rディスク、音楽用CDは、ディスクを取り出すと、つづき再生されません。 • その他、ディスクや再生状態によっては、つづき再生が働かない場合があります。 • BONUS VIEWなどのBDJ(Java)に対応したBDビデオはつづき再生は行えません。	**81** **81** **81**
	二重音声(二ヶ国語など)の音声が切り換えられない	• オーディオ機器とデジタル接続して使用している場合は、アンプ側で音声切換の操作を行ってください。	**–**
	市販のBDビデオまたはDVDビデオを再生中、吹き替え音声が切り替わってしまう	• 市販のBDビデオまたはDVDビデオによっては、テレビ放映当時の音声をそのまま収録しているものがあります。そのため、吹き替えの音源がない部分は、オリジナルの音源になりますので、日本語と外国語が交互に切り換わる動作をする場合があります。	**–**

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
再生（つづき）	市販のBDビデオやDVDビデオを再生すると音量が小さくなる	• BDビデオやDVDビデオは、収録されている音声の音量レベルにより、再生時の音量が小さくなる場合があります。 ドルビーデジタルで音声を収録したディスクの場合は、「設定」の「映像・音声調整」－「映像・音声設定」－「音声出力レベル」で「シフト」にすることで音量を大きくすることができます。 （DTS、ドルビーデジタルプラス、ドルビーTrueHDで音声を収録したディスクでは働きません。）	153
	録画リスト（録画番組一覧）が表示されない	• 本機をリセットしてください。 • 上記を確認しても表示されない場合は、本機の異常が考えられます。お買い上げの販売店、またはシャープお客様相談センターにご連絡ください。	199 216
	録画リストのタイトル名に「＊」が表示される	• 他機で付けたタイトル名で本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊‥‥」と表示されます。	74
	録画した最後の数秒間が再生されない	• 他機で録画（ダビング）したディスクの場合、録画を停止した位置と番組の終了位置が多少ずれることがあります。 • 連続した予約設定で先に録画した番組は番組の終了が数秒早くなるため、番組の最後が録画されません。	– 56
	静止画再生／コマ送り再生がうまくいかない	• DVD-RW/-Rディスク（VRフォーマット）以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。 • 市販のBDビデオやDVDビデオでは、ディスクによって静止画再生／コマ送りの操作が禁止されているものがあります。 • BDビデオの場合、コマ戻し再生はできません。	82～83 82～83 82～83
	字幕が表示されない	• 早送り／早戻し中は、字幕は再生されません。	–
	早送り／早戻し（サーチ）がうまくいかない	• ディスクや再生しているシーンによっては、早送りサーチをしたとき、本書に記載のスピードにならない場合があります。 • タイトルをまたぐサーチはできません。（音楽用CDは除く）BD・DVDディスクの場合は、再生状態になります。	82 82
	スロー再生がうまくいかない	• タイトルの最後になると、スロー再生が解除されます。 • タイトルをまたぐスロー再生はできません。 • 逆スロー再生またはスロー再生をするときは、一時停止をした後、［前］または［次］を2秒以上押し続けます。 • BDビデオの場合、逆スロー再生はできません。	83 83 83 83
	再生できない／再生が中断される	• 録画しているときは、再生はできません。	–
	再生できないタイトルがある	• 正常に録画されなかった映像は再生できません。 • 録画時間が短い場合は、再生できないことがあります。 • 受信機レポートで停電等により録画が中断されなかったか確認してください。	– 149
	連動データ放送が視聴できない、字幕などが表示できない、スロー再生などの特殊再生ができない	• マルチビューサービス放送をBDに録画して主映像以外の映像を再生すると、連動データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。 • 「ホーム」－「設定」－「録画機能設定」－「長時間モード設定」の「連動データ設定」が、「記録しない」に設定されていないか確認してください。	– 152
編集	消去や編集ができない	• 録画中は、消去や編集操作はできません。 • 記録時間の短いタイトルは、編集ができません。	– –
	シーン（部分）消去ができない	• 1タイトル（番組）あたりシーン（部分）消去できる回数は50回までです。 • 1度の操作で「シーン（部分）消去」ができるのは、1シーンだけです。2つ以上のシーンを1度の操作で消去することはできません。 • 録画中は、「シーン（部分）消去」ができません。 • DVDディスクの「シーン（部分）消去」はできません。	– – – –
	シーン（部分）追加ができない	• 本機ではシーン（部分）追加は行えません。	–

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
編集(つづき)	チャプター(章)分割ができない	• チャプター(章)が1タイトルに98チャプター(ディスク合計で1層、2層のBDは1000、3層のBDは19600チャプター)あるときは、それ以上分割することはできません。 • 録画中は、「チャプター(章)分割」ができません。 • DVDディスクの「チャプター(章)分割」はできません。	– – –
	チャプター(章)結合ができない	• 「シーン(部分)消去」で自動的に記録されたチャプターは結合できません。 • 録画中は、「チャプター(章)結合」ができません。 • DVDディスクの「チャプター(章)結合」はできません。	**97、100** – –
	シーン(部分)消去でコマーシャルを削除したのに、早戻しすると削除した映像の一部が一瞬映る	• 消去終了地点を設定した箇所によっては、早戻しした際にシーン消去した映像の一部が一瞬映ることがあります。これは、映像データを特定の単位で処理するために起こるもので、故障ではありません。	–
	編集が中断される	• BDの編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。 • 録画中は編集操作ができません。	– –
	DVDディスクの編集ができない	• 本機は、BDに記録した番組(タイトル)のみ編集が行えます。	–
本体の音／動作	電源を「切」にしたのに動作音がする	• 録画予約、ダウンロード、番組表情報取得、B-CASカード内の契約情報の更新などを実行しているときは本体内部の電源が入っているため、動作音(冷却ファンが回転)がします。 • 一発(クイック)起動待機中は本体内部の電源が入っているため、動作音(冷却ファンが回転)がします。	**15、21** **161**
	ディスクを入れても出てきてしまう	• 市販のBDビデオやDVDビデオの場合、リージョンコードが一致しているか確認してください。 • 再生できるディスクかどうか、確認してください。 • 表裏を間違えていませんか。 • 録画されていないDVDや何も記録していないCDを挿入していませんか。	**193** **193** **28** –
	ディスクが出ない	• 本体のリセットボタンを押して本機をリセットしてください。本体表示部に「RESET」が表示されます。電源が切れ、待機ランプが点灯してから、取出しボタンを押し電源を入れてください。 • 上記の操作を行ってもディスクが出てこないときは、お買いあげの販売店またはシャープお客様相談センターにお問い合わせください。	**199** **216**
	ディスクを挿入すると「ピピッ」と音がする	• ディスクを読み込むための音で故障ではありません。	–
	録画時や再生時に「カチャ」や「コトコト」と音がする	• 本機を使用していてしばらく操作をしていなかった場合は、録画開始時および再生開始時に本体から「カチャ」という音がする場合があります。本体の動作音で故障ではありません。	–
	電源を切った後、時計表示が出ない	• 「電源オフ時計表示設定」を「する」に設定してください。 • 電源を切った後、電子番組表データの取得中は、「DATA」と表示されます。放送局との通信中は「DATA」と表示されます。時計は表示されません。	**156** **20**
	電源を入れると「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでBS/CS電源を「切」にしました。」のメッセージが出て操作できない	• メッセージが出ても放送が受信できるときは、終了ボタンを押し、「BS·CSアンテナ電源」を「切」に設定してください。	**178**
		• メッセージが出て放送が受信できないときは、電源を切り、アンテナ線の接続を確認してください。	**122～126**

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
リモコン	本機のリモコンで操作すると、他のDVD機器（当社製）やテレビも動作してしまう	• 他のDVD機器（当社製）の場合は、本機のリモコン番号を切り換えてください。 • リモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコンにより誤動作するものがあります。本機と離してご使用ください。	167 –
	画面が止まり、リモコンで操作できない	• 本体の電源ボタンで電源を「切」にし、電源を入れ直してみてください。 • 電源が切れないときは、本体のリセットボタンを押してください。本体表示部に「RESET」の表示が出ます。	– 199
	使わないチャンネルをスキップできない	• VHF/UHF（地上アナログ）放送は、「一局ずつ手動で個別設定」でスキップ設定をしてください。 • 地上デジタル放送は、「チャンネルの個別設定」でスキップ設定をしてください。 • BS・110度CSデジタル放送は、「BS・110度CSデジタル放送のチャンネル設定」でスキップ設定をしてください。	175 182 185～186
	本機のリモコンでテレビの操作ができない	• テレビのメーカー指定の設定をしてください。 • シャープ製デジタルチューナー内蔵のテレビ「アクオス」の場合は、リモコンのテレビメーカー指定を「シャープC1」または「シャープC2」に設定すればテレビのすべての操作ができます。 その他のテレビでは、電源、音量、選局、入力切換が操作できます。	163 163
	リモコンのテレビ／レコーダー切換スイッチを「レコーダーを使う」側にしても、テレビの入力が自動で切り換わらない	• この機能が使えるのは、シャープ製デジタルチューナー内蔵のテレビ「アクオス」を接続したときです。 • リモコンのメーカー指定の設定が「シャープC1」または「シャープC2」になっていますか。 • リモコンの自動入力切換の設定は済んでいますか。 • リモコンのテレビ／レコーダー切換スイッチを操作するときは、リモコンをテレビに向けて操作してください。	164 163 164～166 –
その他	[ホーム] を押してもホーム画面が表示されない 本体表示部には「MENU（メニュー）」と表示されるのに、テレビ画面にはホームメニューが表示されない	• メッセージが表示されたときは、メッセージに従って操作してください。 • テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えてから、[ホーム] を押してください。 • 再生中やi.LINK機からのダビング中、アクトビラやTSUTAYA TV表示中は、ホーム画面を表示できません。	– – –
	予約録画実行中、本体表示部が点灯する	• 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約した録画が始まると本体表示部が点灯します。本体表示部を消したいときは、「液晶設定」の「液晶バックライト」を「予約実行時のみ消灯」に設定します。	156
	本機の設定内容が消える	• 停電や、電源プラグが抜かれた状態で10分以上放置したときは、設定内容が消えてしまう場合があります。 • 電源が入っている状態で、停電や電源プラグが抜かれて電源が切れたときは、「設定」で設定した内容が工場出荷状態となる場合があります。また録画中は、録画していた内容が消去される場合があります。	– –
	使用中に本体が熱くなる	• 本機を使用中、使用環境によっては本体キャビネットの温度が若干高くなりますが、故障ではありません。安心してお使いください。 • 「BS・CSアンテナ電源」を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体キャビネットの温度が多少高くなります。	– 178
	電源プラグを抜き差ししたときにパチっと火花が飛ぶ事がある	• 瞬間的な放電によるもので異常ではありません。	–
	テレビのチャンネルが勝手に切り換わる	• ファミリンク予約を設定したときは、予約時間になるとテレビのチャンネルが予約したチャンネルに切り換わります。	–

エラーメッセージ（例）

ディスクが正しくなかったり操作を誤ったときは、本体表示部やテレビ画面に次のような表示が出ます。

本体表示部

こんなときは	ここを確かめてください	ページ
表示：WAIT	• 本体システム準備中です。「WAIT」表示中は電源が入りませんので、消えるまでお待ちください。	20、138
表示：ER	• 動作不具合が発生しました。一度、電源を「切」にし再度電源を入れ操作してください。	–
表示：RC 1 RC 2 RC 3	• 本体のリモコン番号とリモコンの番号が違っています。本体表示部に点滅表示されるリモコン番号に、リモコンの番号を設定し直してください。	167～168
表示：RC –	• リモコンのテレビ／レコーダー切換スイッチが「テレビを使う」になっています。レコーダーを操作する場合は、「レコーダーを使う」に切り換えて操作してください。 • アクオスのリモコンを操作している場合にも、信号を受信して表示される場合があります。	30

テレビ画面

■録画や再生時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
この操作はできません。	• 誤った操作をしたとき • 他の動作を行っているため操作できないとき	• 他の動作が終了してから操作してください。	–
このディスクは再生できません。	• 本機で再生できないディスクが入っているとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。 • 録画中に停電したり、誤って電源コードを抜きませんでしたか。そのようなディスクは認識できなくなる場合があります。	193、194 –
このディスクは録画できません。	• 本機で記録できないディスク（CD-Rなど）や傷、汚れのあるディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき • 本機が対応していないディスクを入れたとき	• 録画用ディスクを挿入し直してください。 • ディスクを確かめて入れ直してください。 • ダビング中に停電したり、誤って電源コードを抜きませんでしたか。そのようなディスクは認識できなくなる場合があります。	28、194
ディスクを読み込めませんでした。			
再生できません。	• ディスクに傷や汚れがあるなど、途中で再生できなくなったとき • 記録状態が悪く途中で再生できなくなったとき	• 再生を停止し、ディスクを確かめて入れ直してください。	18、28、193
再生できません。 停止してください。			
再生できるタイトルが入っていません。 本機ではこのディスクには録画できません。	• 本機に挿入したDVDやCDに本機で再生できるタイトルがなかったとき また、本機ではDVDに録画することはできません	――――	–
システムエラーが発生しました。 電源を「切」にします。	• 電源「入」のときに、本機に問題が生じたとき （自動的に電源が切れます。）	• 電源を再度入れ直してください。	–
本体背面のファンが正しく動作していません。背面ファンをご確認ください。電源を「切」にします。	• 本体裏面ファンが止まっている • 正常に動作していない	• 一度電源を切り、再度電源を入れ直してください。 • リセットボタンを押し、再度電源を入れ直してください。 上記を行っても改善されないときは、販売店またはシャープお客様相談センターにご相談ください。	– 199 216
本体背面のファンが正しく動作しない可能性があります。ファンをご確認ください。			

確認・基本 視聴 録画・予約 マイディスク 再生・消去 編集 ダビング 管理 ファミリンク インターネット 接続 初期設定 各種設定 困ったときは

■録画や再生時のメッセージ（つづき）

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
選局・再生に失敗しました。 チャンネルを切り換えてください。	• 受信状況、再生状況により、処理が間に合わないとき • 放送視聴時に電波状態が悪く選局に失敗したとき • 再生時に記録したデータがこわれていて再生に失敗したとき	• 別のチャンネルに切り換えてお楽しみください。 • チャンネルが切り換わらないときは、本体のリセットボタンを先の細いもので押してください。 • 電源を入れるとシステム確認のため「ディスクを確認しています。完了まで10分以上かかる場合があります。」のメッセージが表示されたときは、表示が消えるまでお待ちください。 ※ 状況が改善されない場合は、販売店またはシャープお客様相談センターにご相談ください。	**32** **199** — **216**
チャプターが記録できる上限を超えましたので録画できません。不要なタイトルやチャプターを消去してから録画してください。	• タイトルやチャプターマークが、BDに記録できる上限を超えたとき • タイトル数が制限を超えているとき タイトル数：200 チャプター数： BD（1層、2層） 1タイトル98／合計 1000 BD（3層） 1タイトル98／合計 19600	• 不要なチャプターを消去するかチャプターを結合してください。	**90**～**91** **100**
ディスクが修復できませんでした。	• 録画中に停電があった場合、停電回復後データの修復を自動的に行いますが、ディスクに傷や汚れなどがあり修復できなかったとき	――――	—
ディスクを確認しています。 完了まで10分以上かかる場合があります。	• リセット操作により、電源を切った場合など • 停電などにより、BDにディスク情報が正しく書き込まれない状態で録画が停止した場合など	• BDの確認が完了するまでお待ちください。 確認は10分以上かかる場合があります。	—
ディスクを読み込めませんでした。 ディスクを取り出した後、一旦電源を「切」にしてください。	• ディスクに傷があるなど本機で再生できないディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき、表示が出てきます • 本機で対応していないディスクを入れたとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。 • ダビング中に停電したり、誤って電源コードを抜きませんでしたか。そのようなディスクは認識できなくなる場合があります。	**18**、 **28**、 **193** —
番組放送時間が変更されたため、予約の開始ができませんでした。	• 録画予約した番組の放送時間が変更されたため予約実行されなかったとき	――――	—

■直接録画時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
現在のBD残量で最後まで録画できない可能性があります。満杯まで録画します。	• 残時間が録画する番組に対して不足しているとき	• 空き容量のあるディスクを挿入し直してください。	—
ディスクに予約情報が書き込まれているためこのディスクには録画できません。録画可能なBDを挿入してください。	• 挿入されたBD-REに予約の書き込みがされているとき	• 他の録画可能なディスクに入れ換えてください。	—
現在のBD残時間では設定した時刻まで録画できない可能性があります。ディスクが満杯になるまで録画します。	• 録画中にBD残量を超える録画終了時刻を設定しようとしたとき	• 録画終了時刻を再設定してください。	**53**

■編集・消去・タイトル名変更時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
1 度に消去できる数を超えています。次回の消去で選択してください。	• タイトル選択消去で、20 タイトル（またはチャプター）を超えて選択しようとしたとき	• 最大 20 タイトル（またはチャプター）ずつ消去してください。	**91**
結合できないチャプターです。	• 同一タイトル内でシーン消去やチャプター消去をした際にできるチャプターは結合できません	――――	**100**
チャプターが記録できる上限を超えましたのでこの操作はできません。不要なタイトルやチャプターを消去してから操作してください。	• 編集結果がチャプター数上限（1 層、2 層の BD は 1000/3 層の BD は 19600）を超えるとき	• チャプター結合により、不要なチャプターマークを消去してから編集してください。	**100**

■マイディスク予約機能に関するメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
マイディスク予約ができるのは BD-RE ディスクのみです。	• BD-R や DVD ディスクなど、BD-RE 以外のディスクが入っているとき	• BD-RE を入れてください。	**28、66**
マイディスク予約を行うには BD-RE ディスクを入れてください。	• ディスクが入っていないとき		
ディスク保護されています。 マイディスク予約を行うにはディスク保護を解除してください。	• ディスク保護された BD-RE ディスクが入っているとき	• 録画可能なディスクに入れ換えてください。 • ディスク保護設定を解除してからマイディスク予約を行ってください。	**194** **89**
このディスクはタイトルがいっぱいです。 マイディスク予約を行うには不要なタイトルを消去してください。	• タイトルやチャプターマークが、記録できる上限を超えているとき • タイトル数が制限を超えたとき タイトル数：BD　200 チャプター数：1 層、2 層の BD　1000 3 層の BD　19600	• 不要なタイトルを消去してください。	**90 ～ 92**
録画が終了してからマイディスク予約を行ってください。	• 録画中など、ディスクが動作中にマイディスク予約操作を行ったとき	• 録画が終了してから、マイディスク予約を行ってください。	—
この予約を登録しました。 予約できる時間が過ぎているものがあります。	• 予約時間の過ぎた予約情報が書き込まれたマイディスクを入れたとき	• 予約リスト画面で、BD-RE に書き込んだ予約を削除してください。	**67**
ディスクに予約情報が書き込まれているためダビングはできません。	• 予約を書き込んだ BD-RE を入れてダビングの操作をしたとき	• 他の録画可能なディスクに入れ換えてください。	**194**

■ファミリンク録画時のメッセージ

テレビ画面表示		対応	ページ
S05	録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	• 録画ができない放送や番組、または録画ができないディスクです。番組内容または録画メディアを確認してください。	—
S06	録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	• ファミリンク録画ができない放送です。 ファミリンク録画機能を使用せず、本機の録画機能をご利用ください。	—
S07			
S09	録画に失敗しました。	• ファミリンク録画機能を使用せず、本機の録画機能をご利用ください。	—
S10			
S11			
S12			
S13	録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	• この放送や番組は録画することができません。 • 番組内容を確認してください。	—
S14			
S16	録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	• 録画できるディスクか確認してください。	—
S17	録画に失敗しました。 現在、再生中のため録画できません。	• 再生を停止した後、再度録画を設定してください。	—
S18	録画に失敗しました。 別の録画を実行中のため、録画できません。	• 現在録画中のため、あらたに録画できません。	—
S19	録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	• 録画メディアが書き込み禁止です。 録画メディアを確認してください。	—

■ファミリンク録画時のメッセージ（つづき）

テレビ画面表示		対応	ページ
S20	録画に失敗しました。 放送を受信できないため、録画できません。	• 放送が受信できません。設定が正しく行われているか、確認してください。	—
S21	録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	• 録画メディアに録画できません。 録画メディアを確かめてください。	—
S22	録画に失敗しました。 記録可能な容量がありません。	• 録画メディアの容量を確認してください。	—
S23	録画に失敗しました。 視聴制限がかかっています。	• 視聴制限を解除して再度録画を設定してください。	—
S31	録画に失敗しました。 レコーダーが録画できない状態になっています。	• 録画機器を確認してください。	—

■データ受信端子からの動画取り込みに関するメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
動画の取り込みができなくなりました。	• 転送側機器または、本機のBDにエラーが発生し、動画データの取り込みができない	• 本機側のエラーの場合は、BDを初期化してください。初期化しても改善されないときはなるべく早めにお買い上げの販売店、またはシャープお客様相談センターにご連絡ください。	**29**、**216**
動画の取り込みができなくなりました。接続を確認してください。	• 動画データの取り込み中に接続機器の電源を切ったり、接続ケーブルを抜くなどして取り込みができなくなった	——	—
タイトルが一杯のため中断しました。 不要なタイトルを消去してください。	• 動画データの取り込み中に、タイトルやチャプターマークが、記録できる上限を超えたとき • 動画データの取り込み中に、タイトル数が制限を越えたとき タイトル数： BD　200 チャプター数： BD（1層、2層）　1000 BD（3層）　19600	• BD内のタイトルを消去し、空き容量を増やしてから再接続してください。 • BD内のタイトルの、不要なチャプターを消去するかチャプターを結合してください。	**90**～**92**、**100**
あと2分で予約が開始しますので取り込みを中断しました。 終了後、再接続してください。	• 予約開始のため動画取り込みを中断したとき	• 予約録画終了後に再接続してください。	**105**
動画データの取り込み実行中です。 このメッセージ表示中に、再度停止ボタンを押すと、取り込みを停止します。	• 動画取り込み中に停止ボタンを押したとき	——	—
動画データの取り込みを停止しました。	• 動画取り込み中に停止ボタンを押し、テレビ画面にメッセージが表示されている間に再度停止ボタンを押して取り込みを中断した	——	—

■ USB メモリーからのソフトウェア更新に関するメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応	ページ
取り込み可能なファイルがありません。	• 更新用ソフトウェアが USB メモリーにない • 複数個の更新用ソフトウェアが USB メモリーにある	• 弊社サポートステーション（http://www.sharp.co.jp/support/）へアクセスし、更新用ソフトウェアを USB メモリーに入れてください • USB メモリーには、更新用ソフトウェアを 1 つ入れてください。	**195** —

■その他のメッセージ

テレビ画面表示		エラーの内容	対応	ページ
ー	B-CAS カードを正しく挿入してください。 B-CAS カードを挿入していてもこのメッセージが表示される場合は、カードを差し直してください。	• B-CAS カードの装着が不完全です	• B-CAS カードを正しく挿入してください。	**30**、**136**、**137**
A102	この B-CAS カードは使用できません。 正しい B-CAS カードを装着してください。	• B-CAS カードが割れているなど、破損していたり、IC チップが壊れている	• B-CAS カードを一度抜き差ししてみてください。それでもエラーが表示される場合は、B-CAS カスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。	**30**、**136**、**137**
A103	・この番組をご覧頂くには、契約登録が必要です。詳細は、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 ・この番組は有料放送です。番組を視聴・録画するにはレコーダーに契約済みの B-CAS カードを挿入してください。	• WOWOW や CS デジタル放送などの有料放送を無契約状態で選局した場合	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。 • 契約済みの B-CAS カードを挿入してください。	— **30**、**136**、**137**
A107	この B-CAS カードには必要な情報がありません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	• ご覧のチャンネル用（契約済）の B-CAS カードではありません	• ご覧になりたいチャンネルを契約している B-CAS カードを挿入してください。	**30**、**136**、**137**
C000	アクセスできませんでした。	• 接続しましたが、サーバーへのアクセスができないとき	• 一度別のチャンネルを選局した後、もう一度エラー表示のでたチャンネルを選局し直してみてください。	—
C204	アクセスできませんでした。	• 接続しましたが、サーバーへのアクセスができないとき	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。	—
C208	サーバー証明書が不正のため、アクセスを中断します。	• 放送で送られたルート証明書が信頼できないため、アクセスを中断したとき	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。	—
C209	サーバー証明書に問題があり、アクセスを中断します。	• 放送で送られたルート証明書の形式が不正なため、アクセスを中断したとき	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。	—
E200	放送チャンネルではないため視聴できません。	• このチャンネル（番組）は視聴できません	• 別のチャンネルを選局してお楽しみください。	—
E201	• 天候の影響やアンテナの接続状況などにより、受信状態が悪くなっています。	• 降雪や降雨障害などの電波障害またはアンテナの方向や角度がずれたことによりアンテナ信号が弱くなったとき	• アンテナの向きがずれていませんか。 • 受信強度は 60 以上ありますか。アンテナ信号テストで受信強度を確認してください。 • 降雪や降雨により電波障害が起こりアンテナ信号が弱くなる場合があります。	**178**、**179**、**200**
ー	• ライブ放送の受信状態が回復しました。 • 降雨対応画面選択中です。			
E202	• 放送が受信できません。アンテナの接続状況や調整、アンテナ設定の BS・CS アンテナ電源の設定をご確認ください。 • 放送が受信しにくくなっています。アンテナの接続状況や調整をご確認ください。	• アンテナが接続されていないときや、放送が受信できないとき • 電波状態が悪く放送が受信できないとき	• アンテナ線やチャンネル設定は正しいですか。	**122**～**127**、**169**～**187**

■その他のメッセージ（つづき）

テレビ画面表示		エラーの内容	対応	ページ
E203	現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。	• 選ばれている放送局で、番組の放送が終了している	• 番組表などで放送時間を確認してください。	**36**
E204	○○ チャンネルが見つかりません。番組表などでチャンネルを確認してください。	• 放送の無いチャンネルを選局したとき	• 番組表などでチャンネルを確認してください。	**36**、**38**
ー	• 放送が受信できないため 録画を停止しライブ放送に戻りました。 • 放送が受信できないため録画を停止しました。 • 受信状態が悪くなっていますので録画を停止しライブ放送に戻りました。 • ライブで放送が受信しにくくなっています。	• アンテナが接続されていないときや、放送が受信できないとき • 電波状態が悪く放送が受信できないとき	• アンテナ線やチャンネル設定は正しいですか。	**122**～**127**、**169**～**187**
E210	○○ チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。	• 本機で受信できないチャンネル（サービス）を受信しようとしたとき	• 別のチャンネルを選局してお楽しみください。	―
E400	データが受信できません。	• 電波障害等によりデータを受信できない場合など	• 一度別のチャンネルを選局した後、もう一度エラー表示のでたチャンネルを選局し直してみてください。	―
E401	対象地域外のため、データを表示できません。 この受信機では、データを表示できません。	• 対象地域外のデータ放送を選局しているとき	• 別のチャンネルを選局してお楽しみください。	―
E402	データの表示に失敗しました。	• 選んだチャンネルのデータの表示に失敗したとき	• 一度別のチャンネルを選局した後、もう一度エラー表示のでたチャンネルを選局し直してみてください。	―
ー	• このネットワークにはテレビサービスはありません。 • このネットワークにはラジオサービスはありません。 • このネットワークにはデータサービスはありません。	• 放送サービスの無い放送を選んだとき	• 別の放送に切り換えてお楽しみください。	―
ー	現在接続されている機器には、コンテンツ保護の必要な映像信号を出力できません。	• DVI-HDMI 変換ケーブルを使用し HDCP 非対応のモニターと接続した場合に表示されます	――――	**128**
ー	アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。	• アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しているとき	• ブースターの調整や減衰器の挿入が必要な場合もあります。販売店などにご相談ください。	―
ー	アンテナ線の接続や設定に不具合がありますので BS/CS 電源を「切」にしました。 受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナとの接続を確認してください。	――――	• 電源を入れ直してください。 BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送が受信できない場合は、本体の電源を切り、アンテナとの接続を確認してから電源を入れなおしてください。	**122**～**126**
ー	地上 A では番組表は使用できません。 「地上 D」「BS」「CS」に切換えてから 番組表ボタンを押してください。	• アナログ放送受信時に、番組表ボタンを押したとき	• 番組表を見るときは、リモコンの放送切換ボタン 地上D BS CS のいずれかを押して、受信できるデジタル放送に切り換えてから操作してください。	**32**、**36**、**38**

保証とアフターサービス

保証書（別添）

● 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

● **保証期間**
お買い上げの日から 1 年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

使い方や修理のご相談など

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店、またはシャープお客様相談センターにお問い合わせください。（→ **216** ページ）

補修用性能部品の保有期間

● 当社は、ブルーレイディスクレコーダーの補修用性能部品を、製品の製造打切後 8 年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

●「故障かな？と思ったら」（→ **198** ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

・品　　名：ブルーレイディスクレコーダー
・形　　名：BD-AV70
・お買い上げ日（年月日）
・故障の状況（できるだけ詳しく）
・ご　住　所（付近の目印も合わせてお知らせください）
・お　名　前
・電 話 番 号
・ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　　月　　日	電話（　　　）　　―

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

長年ご使用のレコーダーの点検を！
　こんな症状はありませんか？
・電源コードやプラグが異常に熱い。
・映像が乱れたり、きれいに映らない。
・その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。 ▶▶▶ パソコン シャープ　お問い合わせ 検　索

http://www.sharp.co.jp/support/

使い方や修理のご相談

【お客様相談センター】

0120 - 001 - 251
携帯・PHS OK
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電話：043 - 331 - 1626　FAX：043 - 297 - 2696
〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2

受付時間　●月曜～土曜：9:00～20:00　●日曜・祝日：9:00～17:00　（年末年始を除く）

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2010.09）

「修理品引き取りサービス」のご案内

修理品引き取りサービスとは、電話で修理依頼をいただきますと、当社指定の運送業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用内容

ご利用料金

※サービスエリア:日本国内地域。ただし、沖縄県全域（離島を含む）及び鹿児島県奄美市・大島郡を除きます。

■運送費

保証期間内	無　料
保証期間外	1,000円+梱包資材費+代引き手数料

※梱包料を含む往復料金（税別）

■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます）
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証書をご確認ください。

お申し込み

【お客様相談センター】（上記参照）にお電話でお申し込みください。

お引き取り

当社指定の運送業者がお引き取りに伺います。

■お引き取りの時間は下記時間帯よりお選びいただくことができます。

午前中	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～21:00

■お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
■18:00～21:00の時間帯は土、日、祝日を除きます。
■交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。
※修理品は当社指定の運送業者が梱包箱を持参してお伺いし、梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

■ご連絡時にサービス料金（修理料金+利用料）と発送日をご連絡いたします。
■当社指定の運送業者が修理完了品をお届けに伺います。
■サービス料金（修理料金+利用料）を指定運送業者に、現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

仕様

品名				ブルーレイディスクレコーダー	
形名				BD-AV70	
一般	電源電圧			AC 100V、50/60 Hz（専用 AC アダプター使用）	
一般	定格電圧			DC12V（専用 AC アダプター使用）	
一般	外形寸法			横置き時	幅 430、奥行 218、高さ 35（mm）（突起部を除く）
一般	外形寸法			スタンド取付時	幅 218、奥行 110、高さ 446.5（mm）
一般	本体質量			約 2kg	
一般	使用温度範囲			＋ 5℃～＋ 35℃	
一般	使用湿度範囲			10%～ 80%（結露なきこと）	
一般	動作姿勢			水平・垂直	
記録	録画可能ディスク※1			BD-RE SL(1層)Ver. 2.1、BD-RE DL(2層)Ver. 2.1、 BD-RE XL(3層)Ver. 3.0、 BD-R SL(1層)Ver.1.1/1.2/1.2LTH TYPE/Ver.1.3/1.3LTH TYPE BD-R DL(2層)Ver.1.1/1.2/1.3 BD-R XL(3層/4層)Ver. 2.0	
記録	記録圧縮方式 (BD)		映像	MPEG2、MPEG4 AVC ／ H.264	
記録	記録圧縮方式 (BD)		音声	MPEG2 AAC、ドルビーデジタル (2ch)	
記録	録画時間※2 (BD-RE：25GB 時)（2 層 50GB、3 層 100GB 時の記録時間は **48** ページ）	デジタル放送	BS/CS ハイビジョン画質	約 2 時間 10 分	
記録		デジタル放送	地上 D ハイビジョン画質	約 3 時間	
記録		デジタル放送	標準画質	約 4 時間 20 分	
記録		デジタル放送	2倍※4	約 4 時間 20 分	
記録		デジタル放送	3倍※4	約 6 時間 30 分	
記録		デジタル放送	5倍	約 10 時間 50 分	
記録		デジタル放送	7倍	約 15 時間 10 分	
記録		デジタル放送	8.5 倍	約 18 時間	
記録		デジタル放送	10 倍	約 21 時間 40 分	
記録		デジタル放送	HD ○○※4	10 段階（HD10 ～ HD01 から選択可能）※3	
記録		アナログ放送	SXP	約 3 時間 30 分	
記録		アナログ放送	XP	約 4 時間 40 分	
記録		アナログ放送	SP	約 8 時間 30 分	
記録		アナログ放送	LP	約 16 時間 40 分	
記録		アナログ放送	EP	約 30 時間	
記録		アナログ放送	MN（マニュアル）	20段階(MN68(SXP相当)～MN01から選択可能)※3	
再生	再生可能ディスク※1			BD-RE SL(1層)Ver. 2.1、BD-RE DL(2層)Ver. 2.1、 BD-RE XL(3層)Ver. 3.0、 BD-R SL(1層)Ver.1.1/1.2/1.2LTH TYPE/Ver.1.3/1.3LTH TYPE、 BD-R DL(2層)Ver.1.1/1.2/1.3、BD-R XL(3層/4層)Ver. 2.0、 BDビデオ、DVDビデオ、DVD-RW、DVD-R、DVD-R DL(2層)、 DVD+RW(ビデオフォーマットファイナライズ済)、 DVD+R(ビデオフォーマットファイナライズ済)、 DVD-RAM(ケースから取り出せるもの)、 音楽CD、CD-R（音楽CDフォーマット）、CD-RW（音楽CDフォーマット）、 CD-R（JPEGファイル記録）、CD-RW（JPEGファイル記録）	
チューナー	受信チャンネル	BS デジタル		001 ～ 999ch	
チューナー	受信チャンネル	110 度 CS デジタル		000 ～ 999ch	
チューナー	受信チャンネル	地上デジタル		011 ～ 528ch	
チューナー	受信チャンネル	VHF		1 ～ 12ch	
チューナー	受信チャンネル	UHF		13 ～ 62ch	
チューナー	受信チャンネル	CATV		C13 ～ C63ch	
タイマー	予約番組数	本体予約		1 年 65 番組	本体予約とマイディスク予約合計で最大 65 番組
タイマー	予約番組数	マイディスク予約		8 日 8 番組	

接続端子	DC 入力端子	DC12V
	i.LINK 入力端子	1 系統（i.LINK/IEEE1394 準拠）
	データ受信（USB 準拠）	1 系統 DC5V 500mA
	HDMI 出力	1 系統
	光デジタル音声出力	1 系統 光コネクタ：角形光ジャック
	BS・110 度 CS アンテナ入力	入力 1 系統 75 Ω F 型コネクター
	地上デジタル・アナログアンテナ入力	入力 1 系統 75 Ω F 型コネクター
	LAN 端子（10BASE-T/100BASE-TX）	1 系統（RJ-45 タイプ）
	ヘッドホン端子	1 系統 3.5 φ（ステレオミニプラグ）
付属品	リモコン、単3形乾電池 2 個、HDMI ケーブル、アンテナケーブル（両側 F 接栓ケーブル）2 本、電源コード、AC アダプター、縦置きスタンド、転倒防止クランプ 2 個、取付用ビス 2 個、分配器 2 個、B-CAS カード（B-CAS カードユーザー登録はがき、B-CAS カード使用許諾契約約款付き）、取扱説明書※、かんたん !! ガイド※、接続・設定ガイド※、保証書	

※ 1 BD-RE Ver.1.0 は本機では使用できません。（カートリッジタイプのディスクは使用できません。）

※ 2 **録画可能時間は目安です。**テレビ画面に表示される「残時間」は、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像など（ビットレートの高い映像）が録画できる時間の目安です。
実際の録画可能時間は、放送内容によってはテレビ画面に表示される「残時間」よりも長く録画することができます。

※ 3 HD ○○、MN（マニュアル）の録画時間については、**48** ページをご覧ください。

※ 4「2 倍」、「3 倍」、「HD ○○」の録画時間は、連動データ放送のデータの大きさにより、実際に録画できる時間は記載値よりも誤差が大きくなる場合があります。

※ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

形名		BD-AV70
消費電力※ 1		26W
待機時消費電力※ 1	クイック起動「する（設定 1）」および「する（設定 2）」時	19W
	クイック起動「する（設定 2）」時の 2 時間以降	同下
	クイック起動「しない」	0.7W（時計表示点灯）／ 0.4W（時計表示消灯）
年間消費電力量※ 2		37.0kWh ／年

※ 1 消費電力、待機時消費電力は専用の AC アダプターを使用し、BS・110 度 CS デジタルアンテナ電源供給「切」時の値です。
※ 2 表示値は、JEITA 基準による算出式をもとに算出した参考値です。

- 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 海外では使用できません。このブルーレイディスクレコーダーは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
  <This Blu-ray Disc Recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.>
- あなたがテレビ（ラジオ）放送や録画（レコード録音）物などから録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

用語の解説

アルファベット

1080i (1125i)
有効走査線 1080 本、インターレース（飛び越し走査）方式。デジタルハイビジョンの高画質です。総走査線数を使って「1125i」と呼ぶこともあります。

1080p (1125p)
有効走査線 1080 本、プログレッシブ（順次走査）方式。総走査線数を使って「1125p」と呼ぶこともあります。

3D
人はものを見るときに右目・左目それぞれ、わずかに異なった映像を見ています。これを「視差」と呼び、脳の処理により奥行き感や立体感を認知します。3D 映像はこの「視差」を応用し、右目用、左目用の映像を交互に高速表示することにより 2 つのイメージを立体感のある映像として脳に認識させる技術です。3D の視聴には、3D に対応したテレビなどが必要です。

480i (525i)
有効走査線 480 本、インターレース（飛び越し走査）方式。地上放送（VHF/UHF）や BS アナログ放送と同等の画質です。総走査線数を使って「525i」と呼ぶこともあります。

480p (525p)
有効走査線 480 本、プログレッシブ（順次走査）方式。総走査線数を使って「525p」と呼ぶこともあります。

AAC
音声圧縮方式の一つで国際的な標準規格である、Advanced Audio Coding の略です。
地上デジタル /BS デジタル /CS デジタル放送の映像圧縮方式である「MPEG-2」に採用されています。MPEG-1 に採用されている音声圧縮方式「MP3」より、1.4 倍ほど圧縮効率が高くなっています。

AACS
Advanced Access Content System の略で、コンテンツ保護技術の一つです。デジタル放送番組を BD ディスクに録画・再生する場合は、機器および BD ディスクがこの技術に対応していることが必要です。

ADSL 回線
ブロードバンド回線のひとつで、アナログ固定電話回線の音声通話に使用しない帯域を使った回線です。

AVCHD
ハイビジョン動画記録フォーマットであり、8cm DVD への記録を H.264/MPEG-4 AVC 方式で行うものです。

B-CAS
デジタル放送は不正コピー等を防ぐためにデータを暗号化しています。番組の著作権保護や有料放送の視聴等に利用されているのが B-CAS カードで、暗号化を解除するための鍵データを記録した IC カードです。発行しているのが株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ（B-CAS）です。

BD-LIVE（BD ライブ）
インターネットに接続したブルーレイディスクプレーヤーを通じて、特典映像などのさまざまな情報をダウンロードできるサービスです。

CATV
ケーブルテレビ（有線放送）のことです。

CATV パススルー
ケーブルテレビ配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままで CATV 網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。
本機で受信できるのは次の周波数帯です。
UHF 帯／ VHF 帯／ミッドバンド（MID：C13 ～ C22）帯／スーパーハイバンド（SHB：C23 ～ C63）帯

DD2ch
ドルビーデジタル 2ch の略です。

DR 録画
デジタル放送をそのままの画質で BD に録画する方式です。デジタル放送ならではの美しい映像を録画することができます。
デジタル放送の HD(ハイビジョン)放送はハイビジョン画質で、SD（標準）放送は標準画質で記録されます。

DTS
デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声 6ch を使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS 対応プロセッサーやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

DVD-R DL
片面 2 層の DVD-R ディスクのことです。

HDMI
High Definition Multimedia Interface の略で、ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を 1 本のコードで接続できるデジタル AV インターフェースです。デジタル信号を圧縮せずに転送するので、高品位な画質・音質をシンプルな接続で楽しむことができます。

i.LINK(TS)
i.LINK とは、i.LINK 端子を持つ機器間で、映像や音声などのデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースです。i.LINK は、IEEE1394 をなじみやすく表現するための呼称で、IEEE（米国・電気電子学会）によって標準化された国際標準規格です。
i.LINK はソニー株式会社の商標です。
TS とはトランスポートストリーム（Transport Stream）の略で、多重信号形式の 1 つです。映像や音声、データなどの個別のストリームを、アプリケーションや伝送路の種類によらずに共通の信号形式で扱い、1 つのストリームとして伝送できるシステムのことです。

JPEG ファイル
静止画ファイルを圧縮する技術の1つです。ファイル容量を小さくできるので、デジタルスチルカメラやインターネットなどで、広く使われています。

LAN
Local Area Network（ローカル・エリア・ネットワーク）の略で、コンピューター・ネットワークの形式のひとつです。
一般家庭や企業のオフィスなど、小さな規模で用いられています。

PCM（Pulse Code Modulation）
アナログの音声信号をデジタル信号に変換する方式の 1 つです。音楽 CD はこの方式を利用しています。

RW コンパチブル（RW COMPATIBLE）
VR フォーマットで記録された DVD-RW が再生できる機能を示しています。
この機能がある DVD プレーヤーには、RW COMPATIBLE 表示があります。

TSUTAYA TV
インターネットを利用してハイビジョンテレビや、ブルーレイレコーダーなどのデジタル家電に、HD 動画などを配信するサービスです。

VR フォーマット
DVD にデジタル放送を録画できる録画方式です。本機で再生できないときは、録画した機器でファイナライズ処理してください。

あ行

アクトビラ
インターネットを利用して、テレビやレコーダーで映画やドラマ等を視聴する、動画配信サービスです。本機では「アクトビラ ビデオ」と「アクトビラ ビデオ･フル」を楽しむことができます。

アンテナ電源設定
BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナに本機からアンテナ電源を供給するかしないかを設定します。

インターネット
本機のインターネット機能は、アクトビラの動画配信サービス「アクトビラ ビデオ」、「アクトビラ ビデオ・フル」と TSUTAYA TV を楽しむための機能です。

インターネットサービスプロバイダ
ご家庭のパソコンなどをインターネットに接続するためのサービスを提供している事業者のことです。プロバイダと呼ばれたり、ISP と表記されることもあります。

オリジナル／プレイリスト
他機で作成したプレイリストの再生が楽しめます。（本機でプレイリストを作ることはできません。）

オリジナル
テレビ放送を録画した映像（タイトル）を「オリジナル」と呼びます。

プレイリスト
オリジナルのタイトルから、必要なシーンだけをコピーして再生したりできるタイトルのことを「プレイリスト」と呼びます。（オリジナルタイトルはそのまま残ります。）

音声出力レベル
BD ビデオや DVD ビデオディスクの再生で、ドルビーデジタル音声の平均音声を上げるかどうかを設定する機能です。

音声遅延（ディレイ）調整
テレビの映像より音声が早く聞こえる場合は、そのズレを補正することができる機能です。

か行

ケーブルテレビ（CATV）
契約者と放送局をケーブルで直接結んで番組を提供する有線放送です。

コピーガード（コピー制御信号）
複製防止機能のことです。著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。

さ行

サラウンド効果入／切設定
デジタル 5.1ch などの音声信号をステレオヘッドホンで手軽に高品位なサラウンド効果（映画館と同様に映像の各シーンにマッチした臨場感を味わえる音響効果）で楽しめる機能です。

視聴制限（パレンタルレベル）
デジタル放送や BD ビデオ、DVD ビデオディスクの中には、視聴者の年齢に合わせて、放送やディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのような放送やディスクを視聴したときの規制レベルを設定することができます。

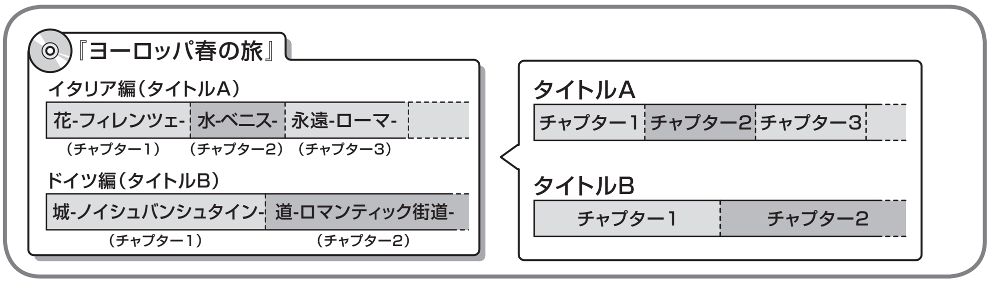
スキップ
選局をしたときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能です。

双方向番組
地上デジタル放送でのサービスで放送局との双方向通信を行い、テレビ上でのショッピングや視聴者が参加できるクイズなどの番組です。

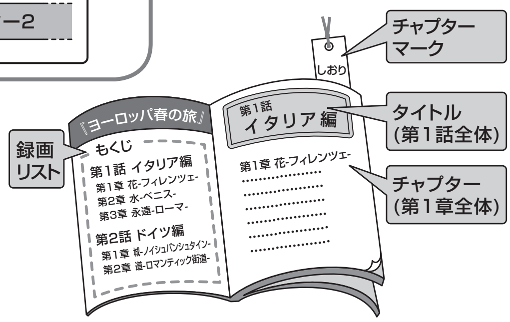
ソフトウェアの更新（アップデート）
通常は地上デジタル放送や、BS デジタル放送の放送電波を通じてソフトウェアの更新を自動で行います。デジタル放送が受信できない場合は、シャープのホームページから USB メモリーにソフトウェアをダウンロードして更新が行えます。
また、インターネットに接続している場合は、サーバーから更新用ソフトウェアをダウンロードし更新を行うこともできます。

た行

タイトルとチャプター、ディスク内の構成
録画した番組のことを「タイトル」といいます。
タイトルは、さらに「チャプター（章・区切り）」という単位で構成されています。
実際には、次のような構成になっています。



タイトルとチャプターを短編小説に例えると、次のような関係になります。
- タイトル ＝ 話
- チャプター ＝ 章
- チャプターマークを付ける ＝ しおりをはさむ
- 録画リスト ＝ もくじ



ダウンロードサービス
地上デジタル放送および BS デジタル放送の電波を通して本機の性能を向上させるソフトウェア更新サービスを行うことができます。このサービスをダウンロードサービスといいます。ダウンロードを行うことでデジタル放送の新しいサービスに対応することも可能になります。

ダビング 10
- 「ダビング 10」の番組は、10 回までダビング可能ですが、本機の場合、BD へ録画した番組はコピー禁止の番組となります。

地上アナログ放送
従来の UHF・VHF 放送（アナログ放送）のことです。
地上デジタル放送と対比した呼び方です。

地デジ難視対策放送
電波状況が悪く、地上デジタル放送が受信できない地域への受信対策として、衛星を利用した再送信サービスです。一般の地域ではご利用できないサービス放送です。

チャプター
ディスクのタイトル中にある章をチャプターといいます。

つづき再生
ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機が記憶し、停止した位置から続けて再生することができる機能です。

デジタル放送
デジタル放送は、ハイビジョン放送（1080i）と標準放送（480i）の 2 つの放送があります。
- HD 放送……ハイビジョン放送のことです。
- SD 放送……標準スタンダード放送のことです。

電子番組表
- テレビの画面に表示される番組表のことです。番組表から視聴したい番組や、予約録画したい番組を選べます。
- 番組表データを取得中は、本体表示部に「DATA」と表示されます。

独立データ放送
テレビ放送とは別に送られてくるサービスで、ニュースや天気予報、株価などの情報を見ることができます。

ドルビーデジタルプラス
ドルビーデジタルと比べてより高音質で多チャンネルに対応した、新しい音声圧縮技術です。HDMI ケーブルを使ってドルビーデジタルプラス対応の AV アンプやサラウンド機器と接続することで、最大 7.1ch のサラウンド音声が楽しめます。

ドルビー TrueHD
ドルビーデジタルプラスと比べてより高音質で多チャンネルに対応した、新しい音声圧縮技術です。原音と同じ音質で音声を再生できます。HDMI ケーブルを使ってドルビー TrueHD 対応の AV アンプやサラウンド機器と接続することで、最大 7.1ch のサラウンド音声が楽しめます。

は行

ビットストリーム
圧縮されたデジタル信号のことです。このデジタル信号をそのまま出力することをビットストリーム出力といいます。ビットストリーム出力した音声信号を再生するためには、ドルビー TrueHD や DTS-HD などに対応したオーディオ機器と HDMI ケーブルを使って接続することが必要です。

ビデオフォーマット
市販の DVD プレーヤーで再生できる録画方式です。

ファミリンク機能
ファミリンク機能とは、HDMI CEC（**C**onsumer **E**lectronics **C**ontrol）を使用し、HDMI で規格化されているテレビや DVD レコーダー、AV アンプを制御するためのコントロール機能です。テレビのリモコンでレコーダーを再生したり、録画、予約録画などが行えます。

プレイリスト
他機で作成したプレイリストの再生が楽しめます。（本機でプレイリストを作ることはできません。）
オリジナルのタイトルから、必要なシーンだけをコピーして再生したりできるタイトルのことを「プレイリスト」と呼びます。

プログレッシブ（順次走査）方式
映像の 1 フレーム（コマ）を 2 つのフィールド画像で半分ずつ表示するインターレース方式に対し、1 フレームを 1 つの画像で表示する方法です。従来のインターレース方式が 1 秒を 30 フレーム（60 フィールド）で構成するのに対し、初めから 1 秒を 60 フレームで構成することで高品質な画像を再現できます。

ブロックノイズリダクション
低い録画画質で録画した番組の再生時、動きの速い部分で生じるブロック状のノイズを軽減します。

プロバイダ
一般にはインターネットサービスプロバイダ（ISP、インターネット接続業者）のことをいいます。電話回線などを使って顧客のコンピューターをインターネットに接続するほか、メール利用などのサービスを行うことがあります。

ま行

マイディスク機能
予約情報を書き込んだ BD-RE ディスクを使って、予約録画を行うことのできる機能です。

マルチアングル
BD・DVD ビデオディスクの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。（マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。）

マルチ音声
デジタル放送や BD・DVD ビデオディスクの特長の一つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。

マルチビューサービス放送
地上デジタルや BS デジタルの標準テレビ信号を利用した放送です。最大 3 つの映像を同じチャンネルで楽しめます。対応した信号を放送局側が送信する必要があります。

モスキートノイズリダクション
画像の輪郭部分等で生じるチラツキを軽減します。

ら行

リージョンコード（再生可能地域番号）
BD ビデオや DVD ビデオは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョンコードといいます。
本機では、BD ビデオはリージョンコード「A」、DVD ビデオはリージョンコード「2」または「ALL」のソフトが再生できます。

リセット操作
操作の途中で画面が止まり、操作ボタンを受けつけない場合や、電源が切れない場合に本体のリセットボタンを押し、システムをリセットしたときは自動で電源が切れ、システムをリセットすることができます。

リニア PCM 音声
BD・DVD・音楽用 CD に用いられている信号記録方式です。

リモコン番号
本機を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコン番号は、「リモコン番号 1」「リモコン番号 2」「リモコン番号 3」の 3 種類があります。

録画画質
録画するときの画質を設定することができます。
ビデオテープの標準（SP）/3 倍（EP）と同じように、BD に録画するときは以下の録画画質を設定できます。
- **DR**……デジタル放送をそのままの画質で BD に予約・録画したいときに設定する録画画質です。
- **2 倍、3 倍**……圧縮したハイビジョン画質で、デジタル放送を長い時間録画できる録画設定です。
- **5 倍、7 倍、8.5 倍、10 倍**……圧縮したハイビジョン画質で、デジタル放送をより長時間録画できる録画設定です。
- **HD ○○**……圧縮したハイビジョン画質を 10 段階の中から選択できるマニュアル設定です。
- **SXP**……BD ディスクに地上アナログ放送を録画するときにおすすめの録画画質です。
- **XP**……高画質で録画したいときに設定する録画画質です。ハイビジョン画質（放送画質）での録画はできません。
- **SP**……標準の画質です。
- **LP**……標準の 2 倍長い時間録画できる録画設定です。
- **EP**……標準の 3 倍長い時間録画できる録画設定です。
- **MN ○○**……録画画質を BD で 20 段階の中から選択できるマニュアル設定です。

録画画質と録画時間

こんなときにおすすめする録画画質です。

	録画画質	マニュアル録画画質設定	録画時間 BD（25GB）※3	参考画質（VHS との比較）
ハイビジョン画質（・デジタル放送を BD に録画するとき。）	放送画質 (DR)	－	約 2時間10分	
	長時間高画質(2 倍) ※1	HD06	約 4時間20分 ※4	
	長時間高画質(3 倍) ※1	HD02	約 6時間30分 ※4	
	長時間 (5 倍) ※2	－	約10時間50分	
	より長時間 (7 倍) ※2	－	約15時間10分	
	より長時間 (8.5 倍) ※2	－	約18時間	
	より長時間 (10 倍) ※2	－	約21時間40分	
・地上アナログ放送を BD に録画するとき。	高画質 (SXP)	MN68	約 3時間30分	
	高画質 (XP)	MN65	約 4時間40分	S-VHS クオリティー以上
	標準画質 (SP)	MN37	約 8時間30分	S-VHS クオリティー
	長時間 (LP)	MN13	約16時間40分	VHS クオリティー
	より長時間 (EP)	MN05	約30時間	VHS 3倍モード
		MN01	約34時間40分	VHS 3倍モード以下

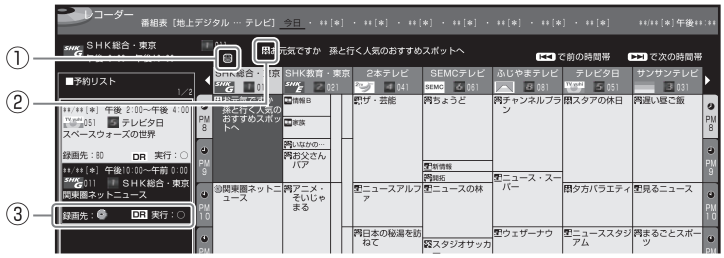
（画質がきれい ↔ 長時間）（さらに高画質 ↑）

※ 1　連動データ放送と字幕を記録することができます。
※ 2　5 倍、7 倍、8.5 倍、10 倍の録画画質で録画したとき、連動データ放送も録画したいときは、「ホーム」－「設定」－「録画機能設定」－「長時間モード設定」の「連動データ設定」で、「記録する」に設定し直してください。字幕は記録されます。
※ 3　2 層、3 層ディスクの録画時間は **48** ページをご覧ください。
※ 4　2 倍・3 倍・HD ○○の録画時間は、連動データ放送のデータ量により、実際に録画できる時間は記載値よりも誤差が大きくなる場合があります。

録画リスト
録画した番組が一覧で確認できるリスト画面です。録画リストは、画面リストとタイトル名リストが選択できます。

画面に表示されるマーク

■番組表に表示されるマーク（⇒番組表については 36 ページ）



① 番組の情報と録画予約の情報を示すマーク

予	録画予約した番組
	予約情報書き込み専用ディスクでの予約（マイディスク予約）
¥	有料放送 / 契約が必要な番組
	録画できない番組
	コピーに制限がある番組（→ 18 ページ） ・1 回だけ録画可能な番組 ・ダビング 10 の番組

② ジャンルを示すマーク（ジャンルアイコン）

	ニュース／報道		映画
	スポーツ		アニメ／特撮
	情報／ワイドショー		ドキュメンタリー／教養
	ドラマ		劇場／公演
	音楽		趣味／教育
	バラエティー		福祉

③ 予約リストのマーク（64、224 ページ参照）

■録画リストまたは写真リストに表示されるマーク

・録画リストのマーク（⇒録画リストについては 70 ページ）



① 選択しているタイトル情報

	「タイトル保護」が設定されているタイトル（録画した番組）。

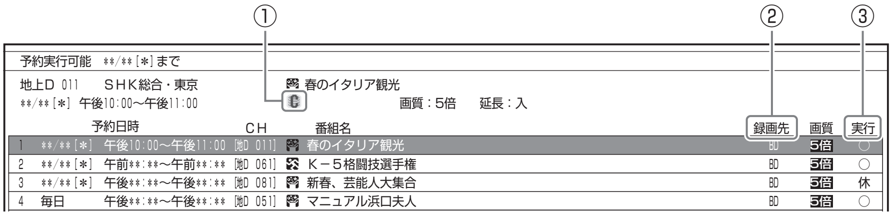
② タイトルの最初の画面情報など

NEW	まだ再生していないタイトル（録画した番組）。
チャプター	画面リストに表示されているのがチャプター（章）であることを示します。

・写真リストのマーク（⇒写真リストについては 93 ページ）

	フォルダアイコン

■予約リストに表示されるマーク（⇒予約リストについては 64 ページ）



①		コピー制限がある番組の予約
②（録画先）	BD	BD 予約
		マイディスク予約専用ディスク

③※（予約実行可能表示）	○	録画可能な予約
	×	録画用 BD の残時間が不足しているため録画が実行できない予約
	休	休止状態になっている予約
		予約実行されなかったマイディスク予約
		録画実行中

※「毎日予約」「毎週予約」の場合は、次回の予約録画が実行可能かどうかを表示します。

■視聴メニューに表示されるマーク（⇒視聴メニューについては 85 ページ）



①		タイトル（トラック）番号
②		チャプター番号
③		再生経過時間
④		字幕言語
⑤		アングル番号

⑥		音声種類
⑦		ヘッドホンでのサラウンド効果設定
⑧		音声遅延（ディレイ）調整
⑨		デジタルスーパーピクチャー設定
⑩		リピート再生設定

さくいん

英数字

あ行

か行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

ブルーレイディスクレコーダー BD-AV70

この製品は、こんなところがエコロジークラス。	上手に使って、もっともっとエコロジークラス。
グリーン材料 **すべての基板に無鉛ハンダを使用** 使用している基板すべてに鉛を含まないハンダを採用しています。環境に配慮したグリーン材料設計です。	**◎自動的に電源を切る設定を!** 電源が入ったままの状態で、約3時間何も操作されないと、各種設定内の「無操作オフ設定」により、自動的に電源が切れるように設定できます。

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。 ▶▶▶ パソコン シャープ　お問い合わせ 検　索

http://www.sharp.co.jp/support/

使い方や修理のご相談

ご相談の前に「故障かな?と思ったら」をご確認ください。

【お客様相談センター】

0120 - 001 - 251
携帯-PHS OK
携帯電話･PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電話：043 - 331 - 1626	FAX：043 - 297 - 2696
〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	

受付時間 ●月曜～土曜:**9:00～20:00** ●日曜･祝日:**9:00～17:00** （年末年始を除く）

●所在地･電話番号･受付時間などについては、変更になることがあります。(2010.9)

「修理品引き取りサービス」のご案内

修理品引き取りサービスとは、電話で修理依頼をいただきますと、当社指定の運送業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

電話でのお申し込みにあたっては**216**ページの「ご利用料金」「お引き取り時間」「修理･お届け」を併せてご確認のうえご依頼ください。

お申し込み

【お客様相談センター】(0120-001-251)にお電話でお申し込みください。

シャープ株式会社

本　　　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

Printed in China
ORA9012-A

TINSJA437WJQZⒶ
10P10-CH-NM